

令和 7 年度
ウェルビーイング県民意識調査
結果報告書

令和 7 年 1 2 月

富 山 県

< 目 次 >

I. 調査概要.....	1
II. 回答者の属性	4
III. 調査結果.....	14
1. 生活での実感について	15
問 6. 普段のあなた自身の実感について.....	15
問 7. 家族との関係について	137
問 8. 友人との関係について	148
問 9. 在籍・参加している職場や学校、各種団体・グループ等について.....	153
問 10. お住まいの場所の近所や町内について	162
問 11. 富山県での暮らしに対するあなたの実感について	171
問 12. あなたの生活全体に対する実感について.....	188
問 13. 最も理想的な生活に対する評価	194
2. その他の事項について	228
問 14. 自身の状況や意識、考えについて.....	228
問 15. 家族や親しい友人等への推薦度	300
IV. 調査票（設問部分）	339

■調査報告書の見方

- (1) 結果は百分比で表示し、百分比は少数点第2位を四捨五入している。
したがって、百分比の合計が100%にならない場合がある。
- (2) 図表・数表中の「N」は、回答者数を示しており、百分比の基数である。
- (3) 本文中において、各選択肢を加算して割合（百分率）を表している場合、集計数を基に改めて計算を行っていることから、小数点以下第2位を四捨五入している図表や個々の選択肢の割合の合計とは必ずしも一致しない。
- (4) 本文中の選択肢表記、図表等は、見やすさに配慮するために、語句を簡略化している場合がある。
- (5) クロス分析において回答者数が30以下の場合、サンプル数が少ないため分析には使用せず参考値としている。
- (6) 同居構成「孫のみ」は、回答数が「1」であったためクロスグラフに表記していない。

I . 調查概要

I. 調査概要

1. 調査の目的

県民のウェルビーイング実感に関する意識調査を実施し、ウェルビーイングに関する現状を把握するとともに、調査結果を今後の県施策に活用するもの。

2. 調査項目

(1) 生活での実感について

- ・ 普段の回答者自身の実感について
- ・ 家族との関係について
- ・ 友人との関係について
- ・ 在籍・参加している職場や学校、各種団体・グループ等について
- ・ 住まいの場所の近所や町内について
- ・ 富山県での暮らしに対する実感について
- ・ 回答者自身の生活全体に対する実感について
- ・ 最も理想的な生活について

(2) その他の事項

- ・ 健康、余暇活動等について
- ・ 食について
- ・ 地域とのつながり、交流について
- ・ 地域や住まいの安全・安心について
- ・ 仕事について
- ・ 家族や親しい友人等への推奨度

3. 調査の方法

- (1) 調査地域 富山県全域
- (2) 調査対象 満 15 歳以上の男女
- (3) 標 本 数 5,500 人
- (4) 抽出方法 以下に示す各年齢層別の標本数を、県内 15 市町村の人口に応じて比例配分し、各市町村から無作為に抽出
(各年齢層別の標本数)
15～19 歳：850、20～29 歳：1,100、30～39 歳：900、40～49 歳：800、
50～59 歳：700、60～69 歳：550、70 歳以上：600 (計：5,500)
- (5) 抽出台帳 住民基本台帳
- (6) 調査方法 郵送法（回収は、郵便返送及び WEB での回答を併用）

4. 調査時期

令和7年6月27日～7月24日

5. 有効回答数

2,719 件（有効回答率 49.4%）

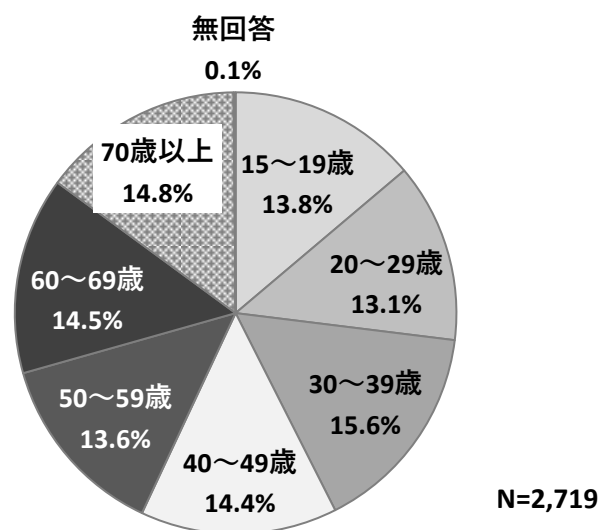
Ⅱ．回答者の属性

Ⅱ. 回答者の属性

問 1. あなたの年齢（満年齢）をお答えください。（※記入日現在）

「30～39 歳」が 15.6%と最も高く、次いで「70 歳以上」（14.8%）、「60～69 歳」（14.5%）となっている。

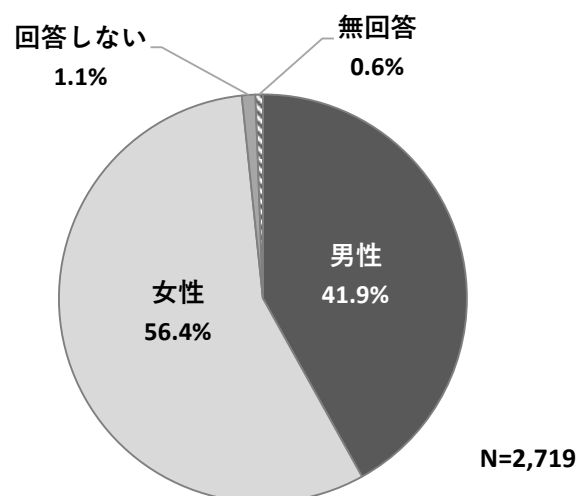
図表 1 年齢



問 2. あなたの性別をお答えください（※記入は任意です）。

「男性」が 41.9%、「女性」が 56.4%となっている。

図表 2 性別



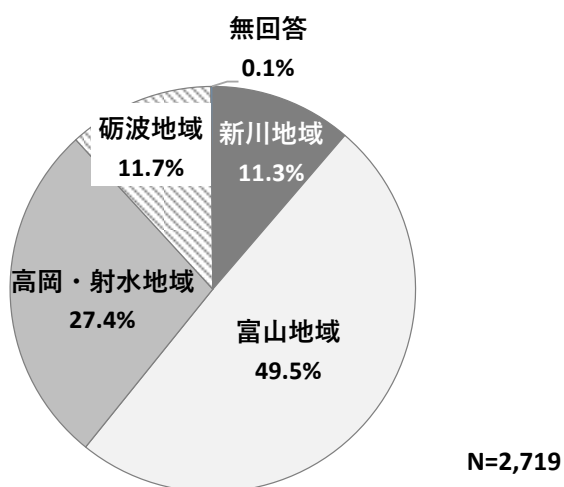
問3. お住まい等について

(1) 現在お住まいの市町村は、どちらですか。

「新川地域」が11.3%、「富山地域」が49.5%、「高岡・射水地域」が27.4%、「砺波地域」が11.7%となっている。「富山地域」と「高岡・射水地域」を合わせて76.9%を占めている。

内訳を見ると、「富山市」が42.0%と最も高く、次いで「高岡市」が15.1%、「射水市」が8.6%となり、上位3市で65.7%となっている。

図表 3-1-1 居住地



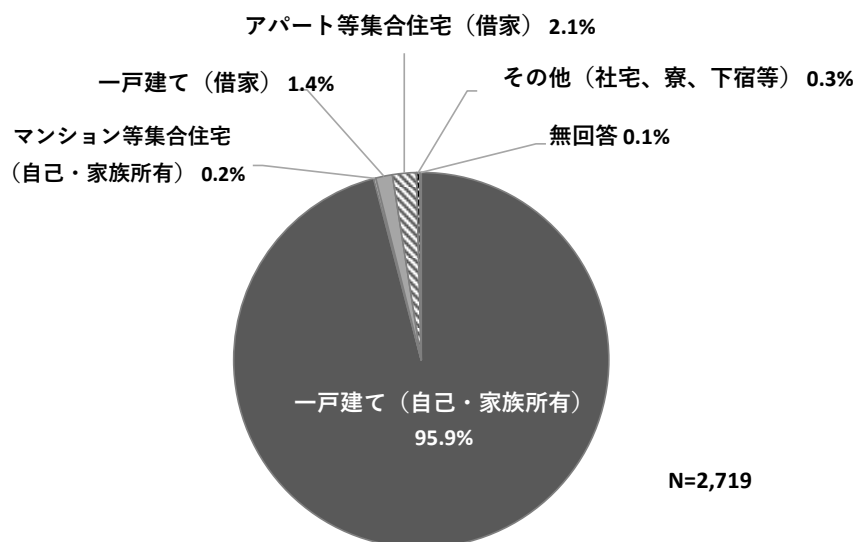
図表 3-1-2 居住地内訳

地域	市町村	人	%
新川地域	魚津市	106	3.9
	黒部市	109	4.0
	入善町	59	2.2
	朝日町	33	1.2
富山地域	富山市	1,142	42.0
	滑川市	84	3.1
	舟橋村	5	0.2
	上市町	50	1.8
	立山町	64	2.4
高岡・射水地域	高岡市	410	15.1
	氷見市	102	3.8
	射水市	234	8.6
砺波地域	砺波市	118	4.3
	小矢部市	75	2.8
	南砺市	124	4.6
	無回答	4	0.1
	全体	2,719	100.0

(2) 現在の住居の状況は、次のどれにあたりますか。

「一戸建て（自己・家族所有）」が 95.9%と最も高く、次いで「アパート等集合住宅（借家）」が 2.1%、「一戸建て（借家）」が 1.4%となっている。

図表 3-2 現在の住居の状況

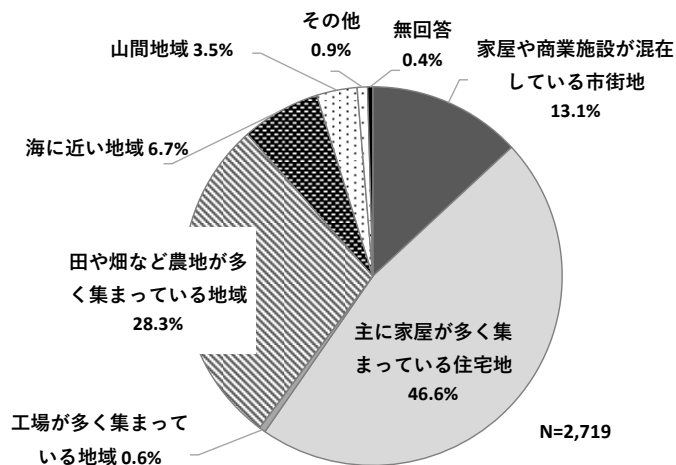


(3) 現在お住まいの地域の環境は、次のどれにあたりますか。

（ご自身の判断で、最もあてはまると思うものを1つ選択してください。）

「主に家屋が多く集まっている住宅地」が 46.6%と最も高く、次いで「田や畑など農地が多く集まっている地域」が 28.3%、「家屋や商業施設が混在している市街地」が 13.1%となっている。

図表 3-3 現在の居住地域の環境

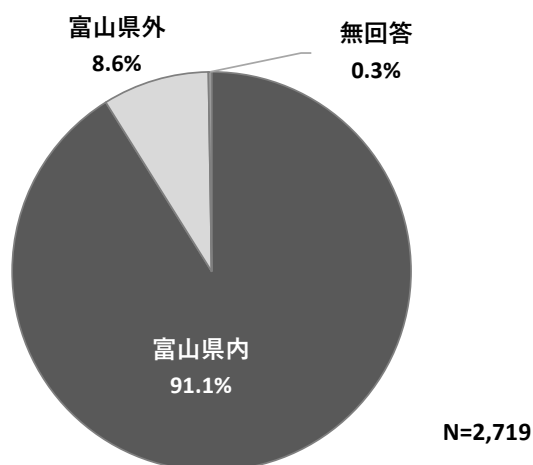


(4) あなたの出身地をお答えください。

※この設問では、出身地は「生まれてから18歳までの間で、最も長く暮らした地域」を目安としますが、ご自身の判断で構いません。あてはまると思うものをお選びください。

「富山県内」が91.1%、「富山県外」が8.6%となっている。

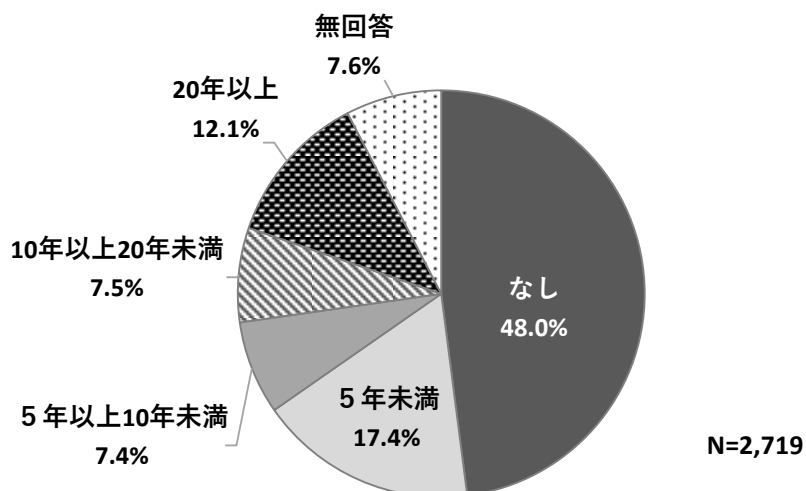
図表 3-4 出身地



(5) 富山県外でのあなたの居住年数（通算）について、1つ選んでください。

富山県外での居住年数は、「なし」が48.0%と最も高く、次いで「5年未満」が17.4%、「20年以上」が12.1%となっている。

図表 3-5 富山県外での居住年数

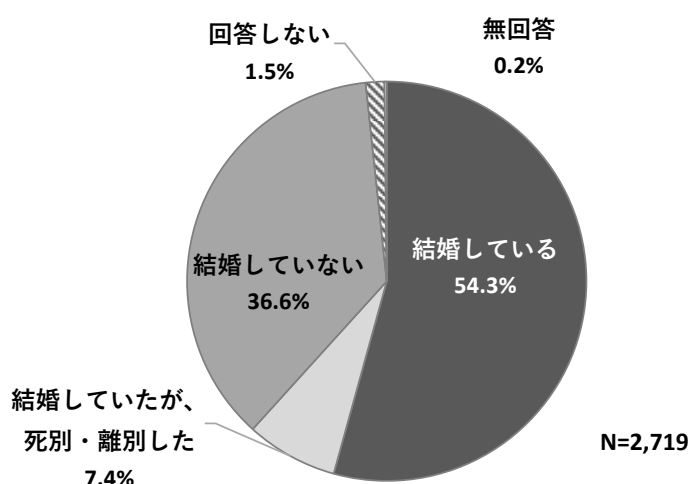


問 4. ご家族等について

(1) あなたは、現在結婚していらっしゃいますか。(※事実婚を含みます。)

「結婚している」が 54.3%、「結婚していたが、死別・離別した」が 7.4%、「結婚していない」が 36.6%となっている。

図表 4-1 結婚の有無



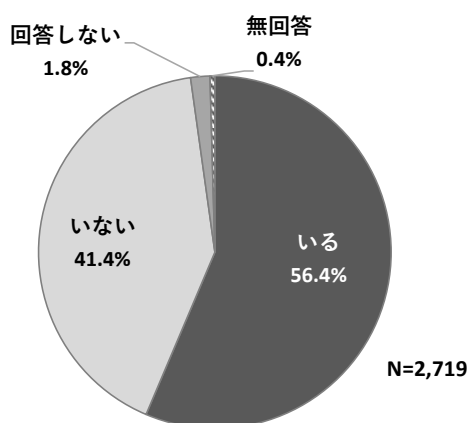
(2) あなたに、お子さんはいらっしゃいますか。

(※成人しているお子さんや別居しているお子さんも含めてお答えください。)

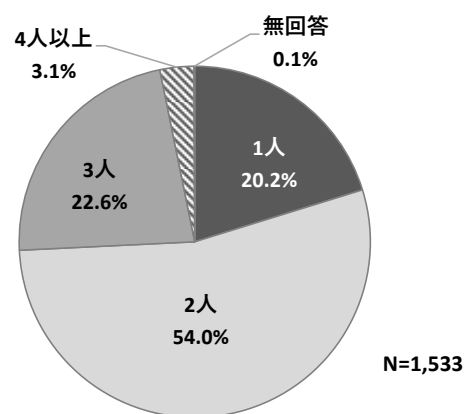
「いる」が 56.4%、「いない」が 41.4%となっている。

また、「いる」と回答した人の子どもの人数は、「1人」が 20.2%、「2人」が 54.0%、「3人」が 22.6%、「4人以上」が 3.1%となっている。

図表 4-2-1 子どもの有無



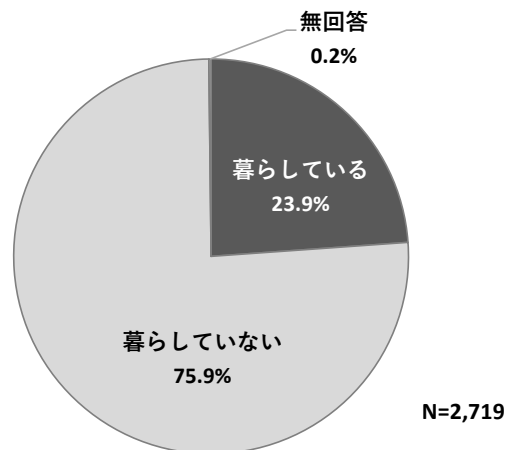
図表 4-2-2 子どもの人数



(3) あなたは、ペットと一緒に暮らしていますか。

「暮らしている」が23.9%、「暮らしていない」が75.9%となっている。

図表 4-3 ペットの有無



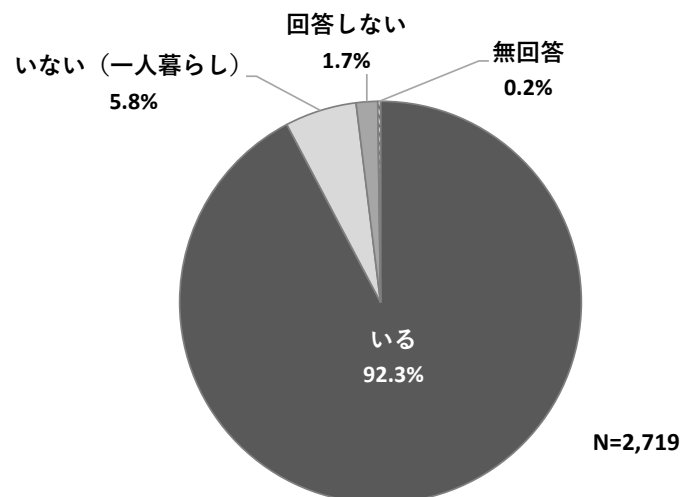
(4) あなたには、同居されている方はいますか。

また、「いる」場合は、同居されている方の構成もお答えください。

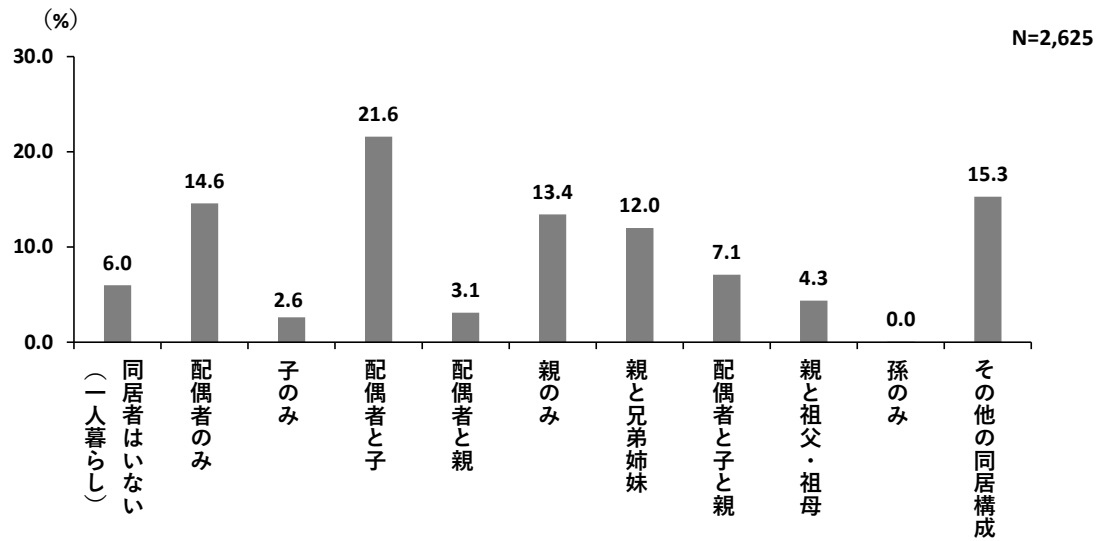
「いる」が92.3%、「いない（一人暮らし）」が5.8%となっている。

「配偶者と子」が21.6%と最も高く、次いで「その他の同居構成」が15.3%、「配偶者のみ」が14.6%、「親のみ」が13.4%となっている。

図表 4-4-1 同居の有無



図表 4-4-2 同居の家族構成



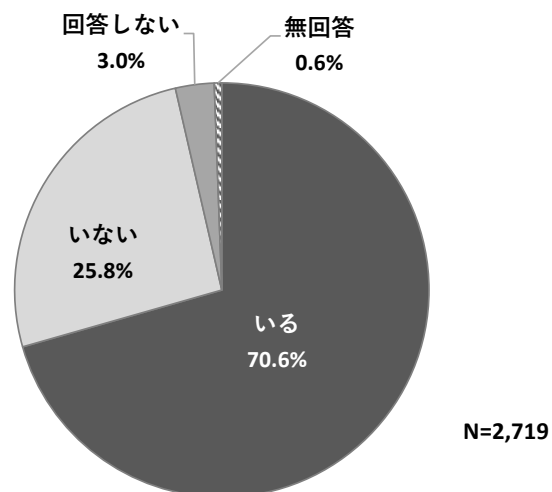
(5) あなたが普段行き来する、別居の親族(※)はいますか。

次の中からあてはまるものを1つお答えください。

※祖父母(配偶者の祖父母含む)、父母(配偶者の父母含む)、兄弟姉妹、子、孫など

「いる」が70.6%、「いない」が25.8%となっている。

図表 4-5 別居親族の有無

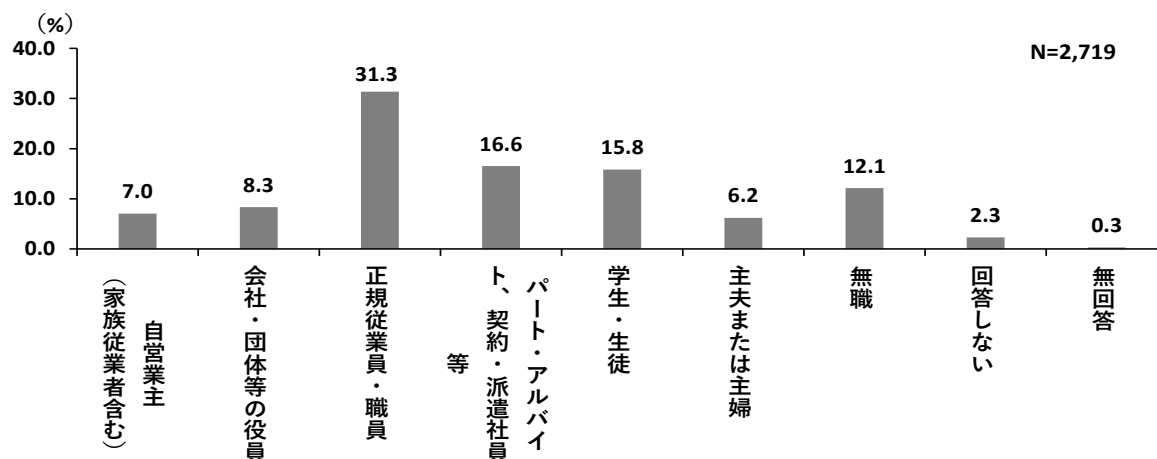


問5. ご職業・年収等について

(1) あなたの主なご職業等について、次の中から1つ選んでください。

「正規従業員・職員」が31.3%と最も高く、次いで「パート・アルバイト、契約・派遣社員等」が16.6%、「学生・生徒」が15.8%、「無職」が12.1%となっている。

図表 5-1 職業

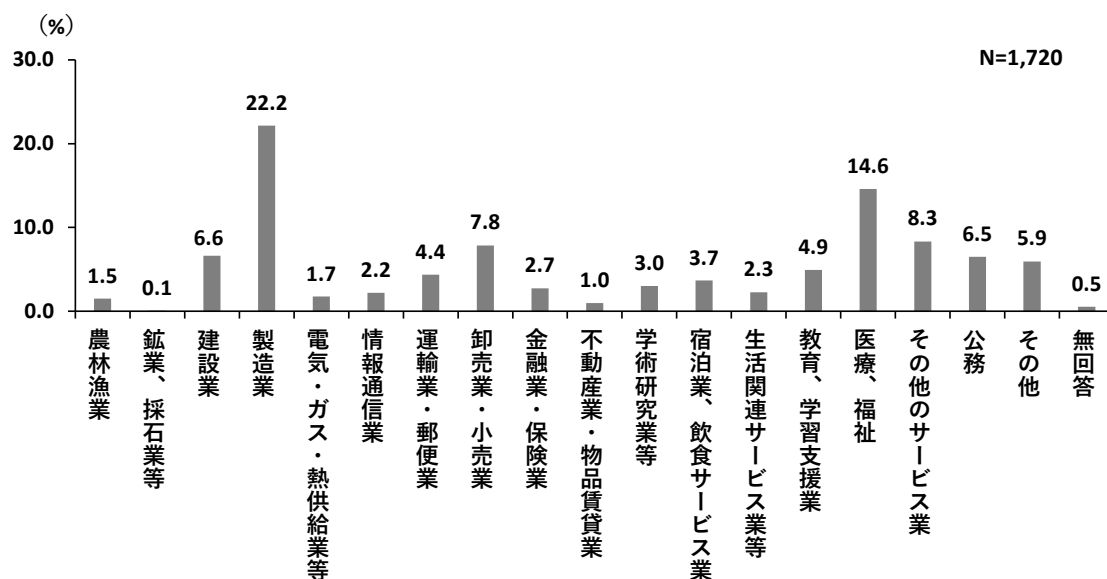


(2) (1) で1～4に○をつけられた方のみお答えください。

該当する職業分野について、あてはまる番号を1つ選んでください。

「製造業」が22.2%と最も高く、次いで「医療、福祉」が14.6%、「その他のサービス業」が8.3%となっている。

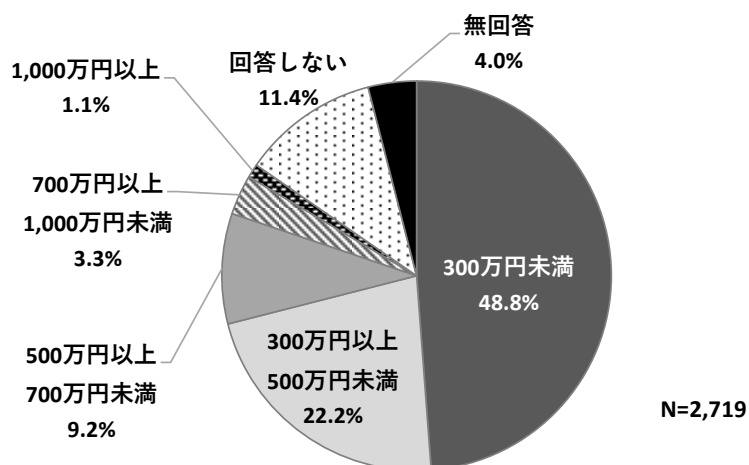
図表 5-2 職業分野



(3) あなた自身のおおよその年収（税・社会保険料込み）について、次の中から1つ選んでください。

「300万円未満」が48.8%と最も高く、次いで「300万円以上 500万円未満」が22.2%、「500万円以上 700万円未満」が9.2%となっている。

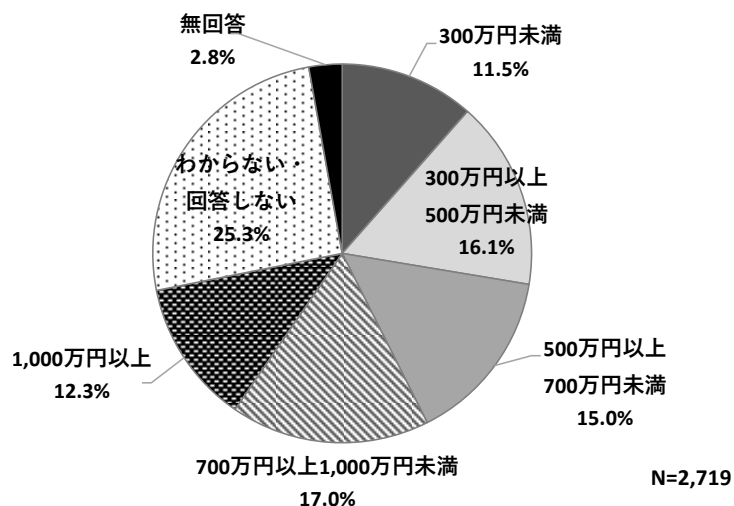
図表 5-3 年収



(4) あなたの世帯全体のおおよその年収（税・社会保険料込み）の合計額について、次の中から1つ選んでください。

「700万円以上 1,000万円未満」が17.0%と最も高く、次いで「300万円以上 500万円未満」が16.1%、「500万円以上 700万円未満」が15.0%となっている。「わからない・回答しない」は25.3%を占めている。

図表 5-4 世帯年収



Ⅲ. 調查結果

Ⅲ. 調査結果

1. 生活での実感について

問 6. 普段のあなた自身の実感について、お気持ちをお聞きます。

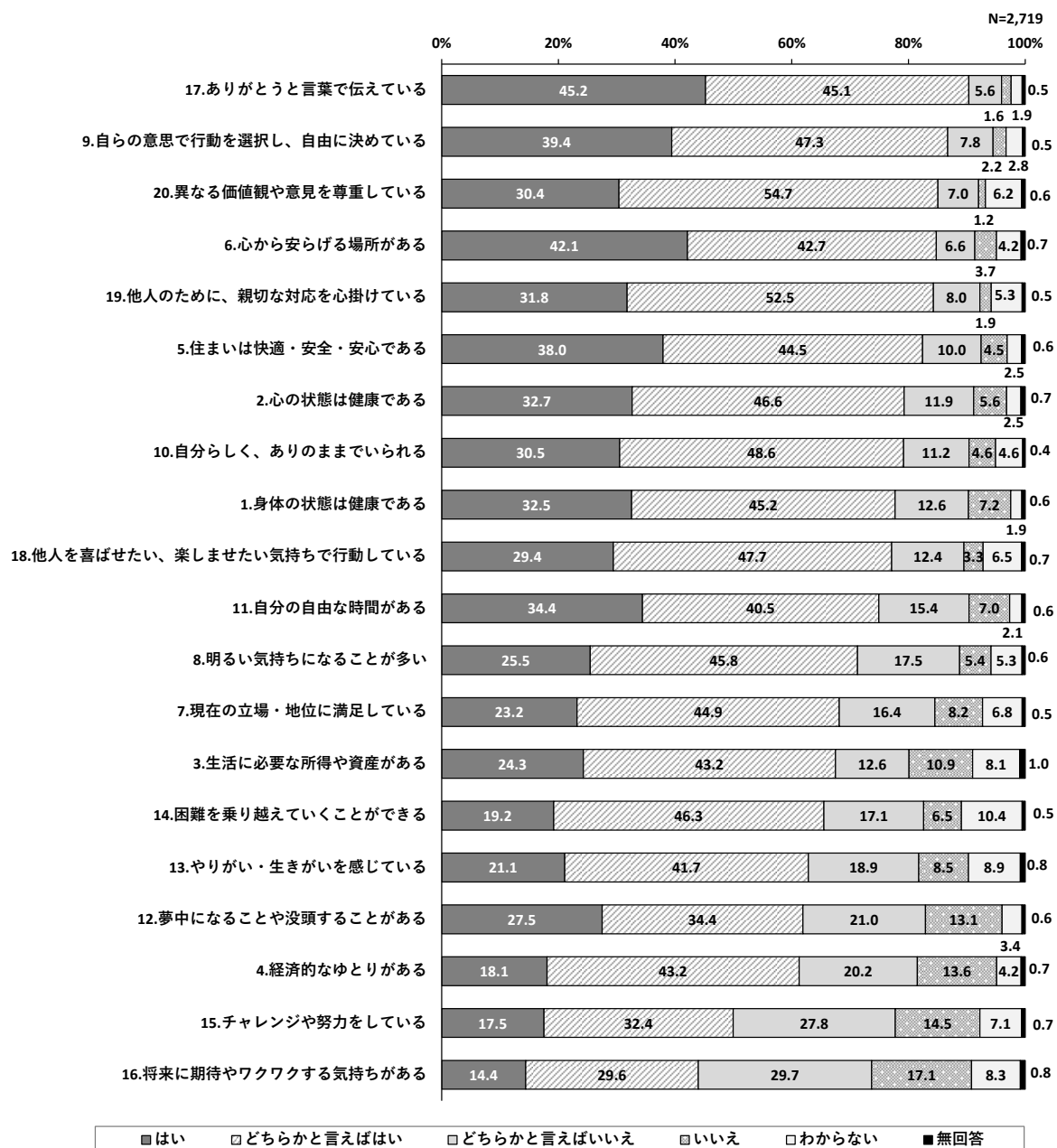
それぞれの設問について、あてはまる番号を1つ選んでください。

普段の回答者自身の実感として、『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が、「17. ありがたいと言葉で伝えている」では90.3%と最も高く、次いで「9. 自らの意思で行動を選択し、自由に決めている」が86.7%、「20. 異なる価値観や意見を尊重している」が85.1%、「6. 心から安らげる場所がある」が84.8%であった。なかでも、「17. ありがたいと言葉で伝えている」「6. 心から安らげる場所がある」では、「はい」が4割台と他と比べて高い割合を占めている。

一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が高かったのは、「16. 将来に期待やワクワクする気持ちがある」が46.8%と最も高く、次いで「15. チャレンジや努力をしている」が42.3%、「4. 経済的なゆとりがある」が33.8%であった。なかでも、「16. 将来に期待やワクワクする気持ちがある」では、「いいえ」が17.1%と他と比べて高い割合を占めている。

全体的に見て、多くの設問で『はい』が6割以上を占めているが、地域や社会に関することや、将来的なこと、チャレンジすることといった社会とのつながりや未来に対する夢・希望に関する設問では比較的割合が低い。

図表 6 普段のあなた自身の実感について



問 6－1 身体の状態は健康だと感じている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 77.7%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 19.8%と、『はい』の方が 57.9 ポイント高い。

(2) 年齢別

年齢が低くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にある。特に、「15～19 歳」では『はい』が 92.3%（うち「はい」は 63.3%）と最も高い。

(3) 性別

「女性」では『はい』が 79.4%と、「男性」と比べて 3.7 ポイント高い。

(4)－1 地域別

すべての地域で『はい』が 7 割を超えており、「砺波地域」では『はい』が 74.8%と、他の地域よりも若干低い。

(4)－2 現在の住居状況別

「一戸建て（借家）」では『はい』が 82.1%と、他の住居状況と比べて高い。

(4)－3 現在の居住地域環境別

すべての居住地域環境で『はい』が 7 割台となっている。

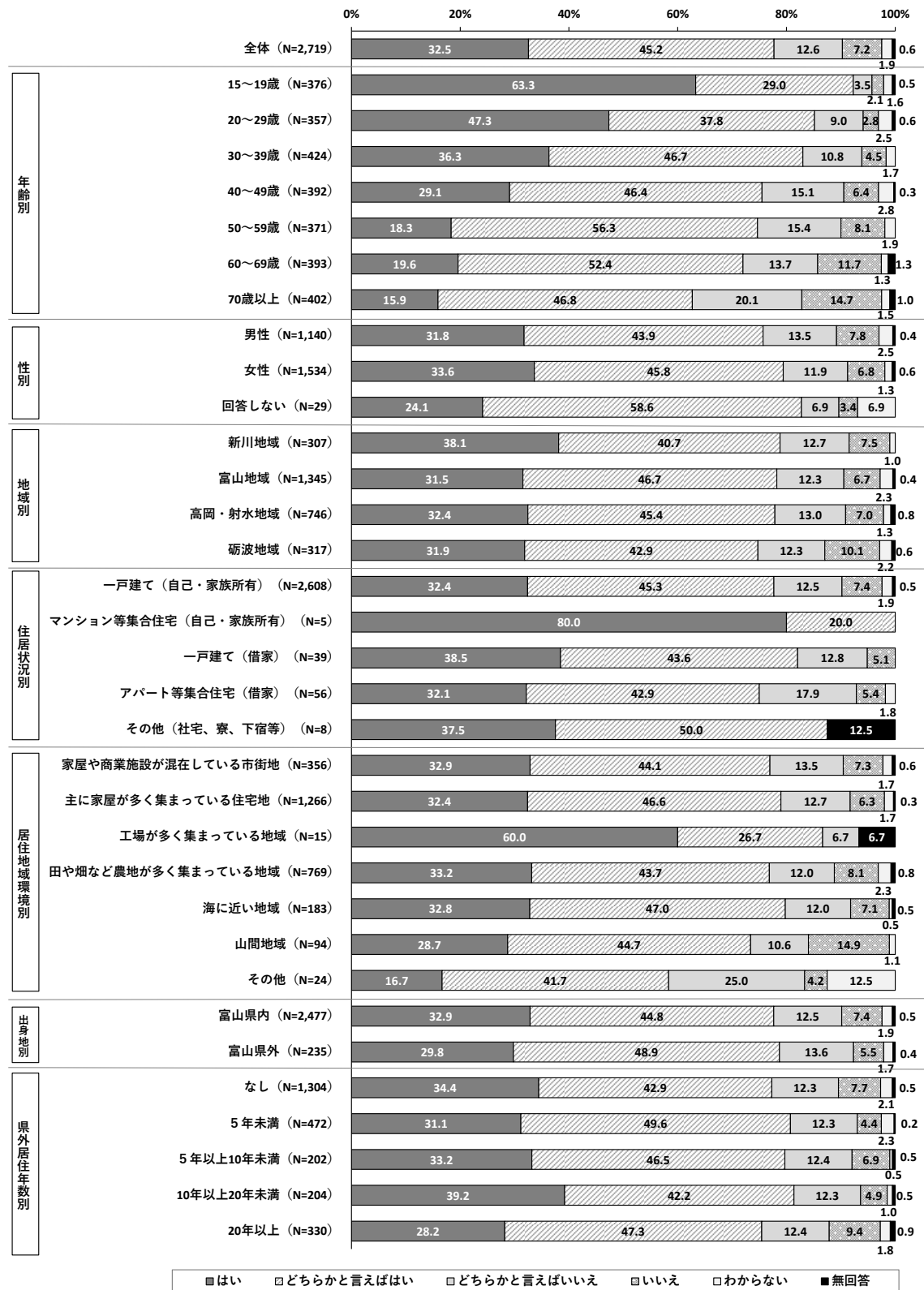
(4)－4 出身地別

出身地で大きな差は見られない。

(4)－5 県外での居住年数別

すべての県外居住年数で『はい』が 7 割を超え、「10 年以上 20 年未満」では 81.4%と、他の県外居住年数と比べて若干高い。

図表 6-1-1 身体の状態は健康だと感じている。



(5)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が82.3%（うち「はい」は46.8%）と、他と比べて高い。「結婚していたが、死別・離別した」では『はい』が66.8%と、他と比べて低い。

(5)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が44.6%と、「いる」よりも20.8ポイント高い。

(5)－3 ペットの有無別

ペットと「暮らしている」では『はい』が80.1%と、ペットと「暮らしていない」よりも3.1ポイント高い。

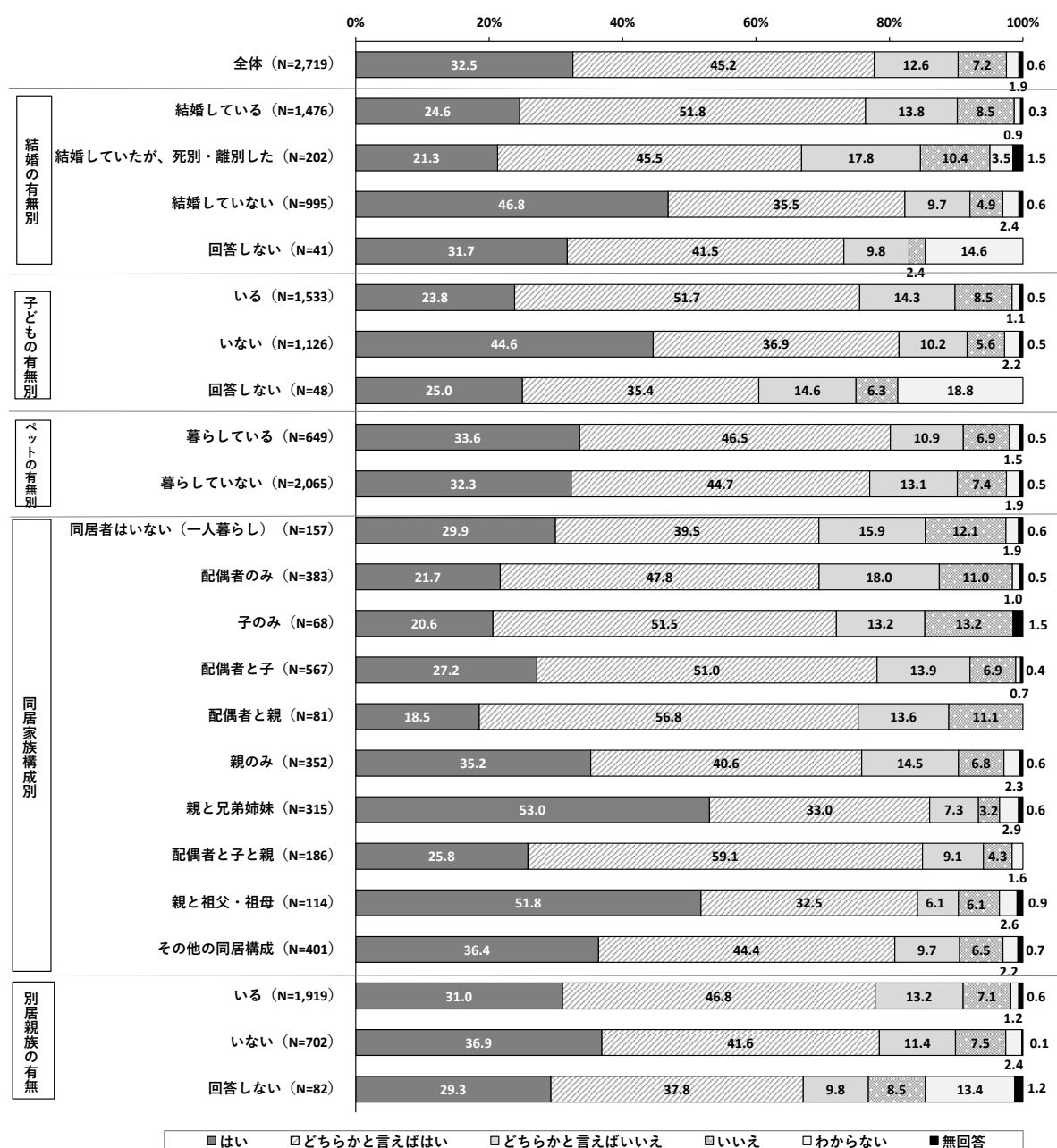
(5)－4 同居家族の構成別

「親と兄弟姉妹」「配偶者と子と親」「親と祖父・祖母」「その他の同居構成」では『はい』が8割台となっている。

(5)－5 別居親族の有無別

別居親族が「いない」では「はい」が36.9%と、別居親族が「いる」よりも5.9ポイント高い。

図表 6-1-2 身体の状態は健康だと感じている。(家族状況別)



(6)－1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が92.1%（うち「はい」は60.9%）と、他の職業と比べて高い。一方、「無職」では『はい』が57.3%、『いいえ』が40.0%となっている。

(6)－2 職業分野別

「その他」を除くすべての職業分野で『はい』が7割を超えている。「金融業・保険業」では、『はい』が91.5%と他の職業分野と比べて高い。

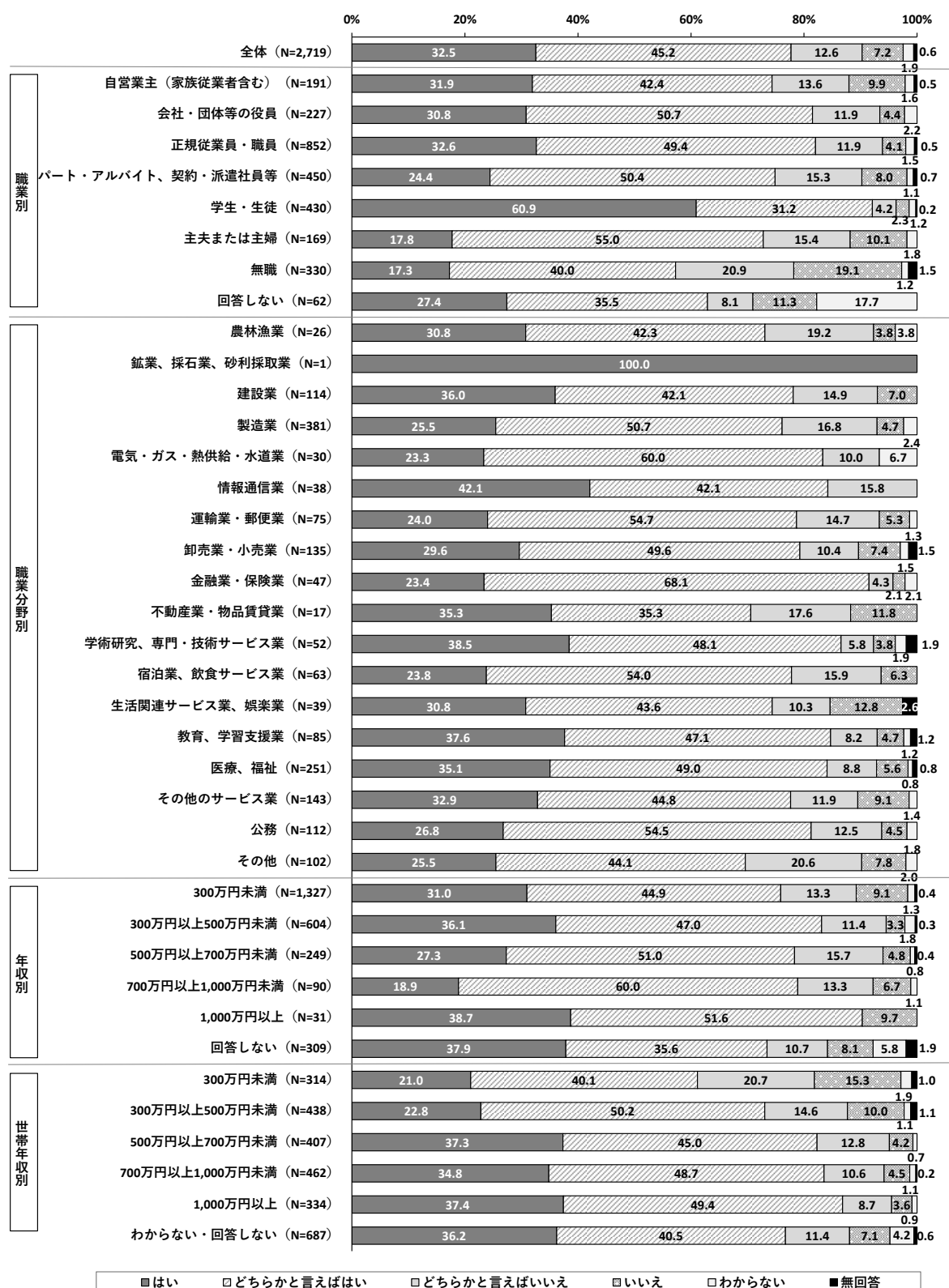
(6)－3 年収別

すべての年収で『はい』が7割を超えている。「1,000万円以上」では、『はい』が90.3%と、他の年収と比べて高い。

(6)－4 世帯年収別

「300万円未満」では『はい』が61.1%と、他の世帯年収と比べて低い。

図表 6-1-3 身体の状態は健康だと感じている。(職業・年収別)



問 6－2 心の状態は健康だと感じている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 79.3%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 17.5%と、『はい』の方が 61.8 ポイント高い。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が 7 割を超えている。特に、「15～19 歳」では『はい』が 87.7%（うち「はい」は 53.7%）と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

「女性」では『はい』が 80.6%と、「男性」と比べて 2.4 ポイントと高い。

(4)－1 地域別

すべての地域で『はい』が 7 割を超えている。一方、「砺波地域」では、『いいえ』が 21.7%と他の地域と比べて高い。

(4)－2 現在の住居状況別

すべての住居状況で『はい』が 7 割台となっている。

(4)－3 現在の居住地域環境別

すべての居住地域環境で『はい』が 7 割以上となっている。

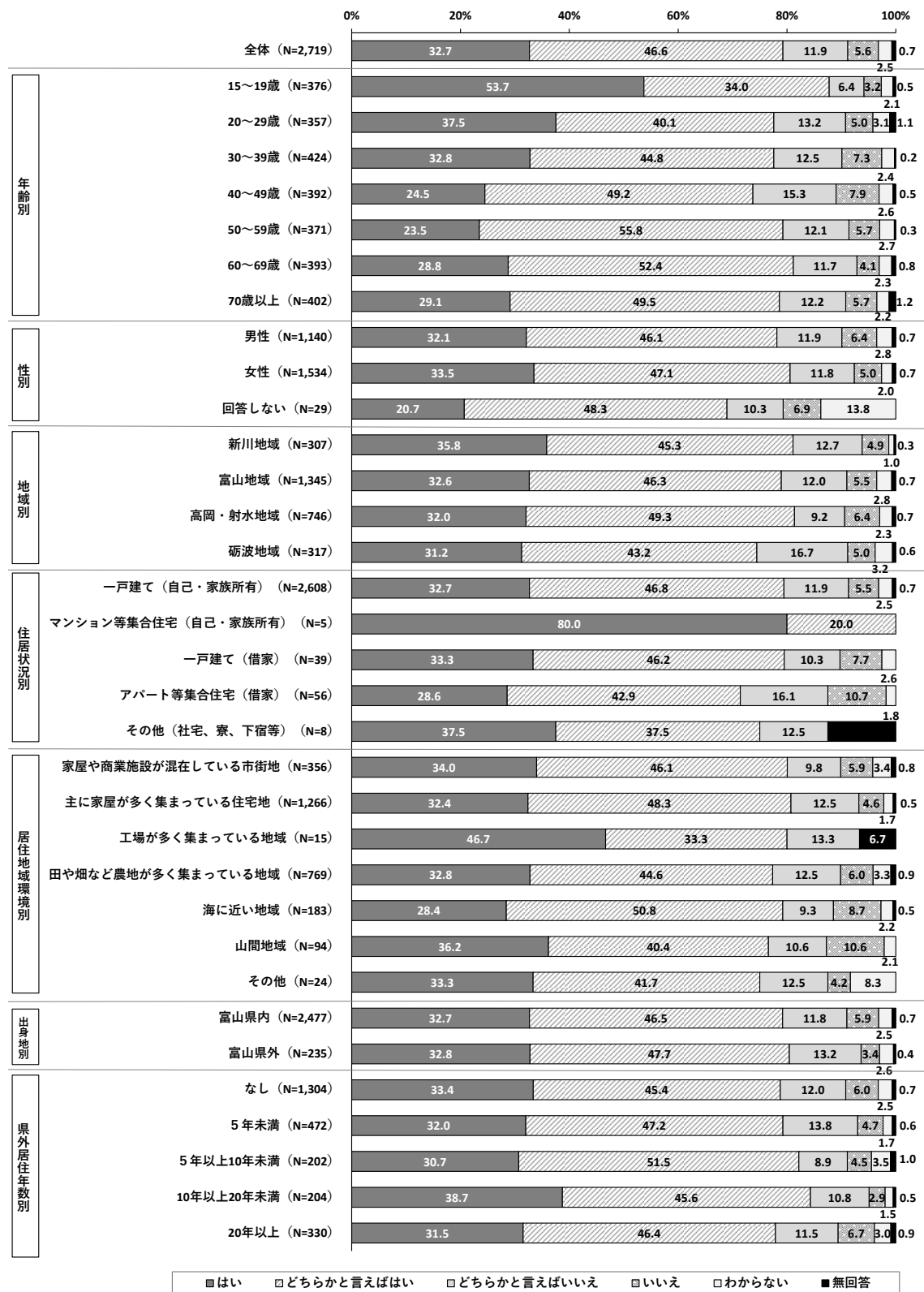
(4)－4 出身地別

出身地で大きな差は見られない。

(4)－5 県外での居住年数別

すべての県外居住年数で『はい』が 7 割を超えており、「10 年以上 20 年未満」では『はい』が 84.3%を占めている。

図表 6-2-1 心の状態は健康だと感じている。



(5)－1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『はい』が71.3%と、他と比べて低い。一方、「結婚していない」では「はい」が38.6%と、他と比べて高い。

(5)－2 子どもの有無別

子どもが「いる」では『はい』が80.6%と、子どもが「いない」よりも2.4ポイント高い。一方、子どもが「いない」では「はい」が37.3%と、「いる」よりも7.5ポイント高い。

(5)－3 ペットの有無別

ペットと「暮らしている」では『はい』が81.8%と、ペットと「暮らしていない」と比べて3.3ポイント高い。

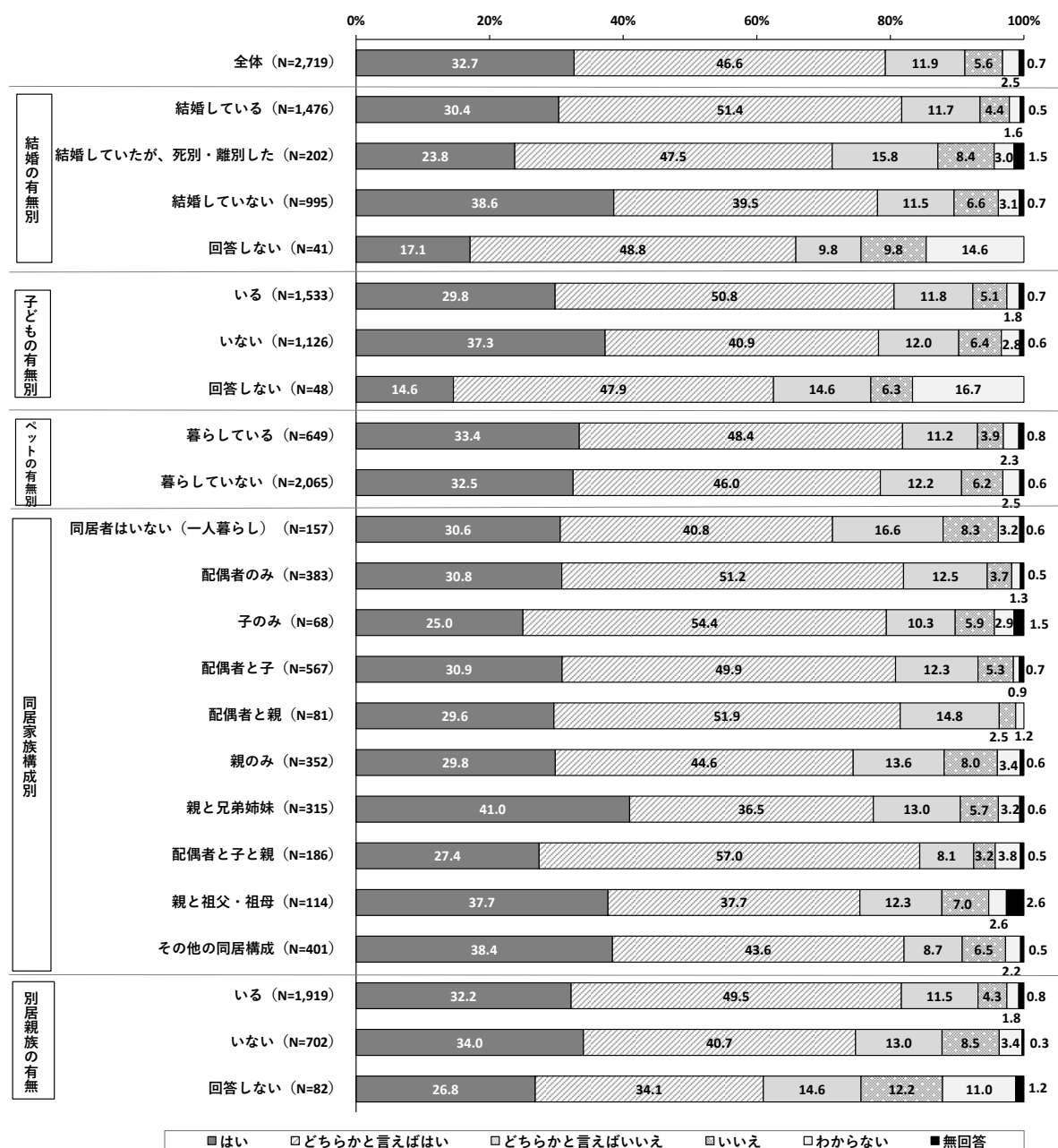
(5)－4 同居家族の構成別

すべての同居家族構成で、『はい』が7割を超えている。「親と兄弟姉妹」では「はい」が41.0%と、他と比べて高い。

(5)－5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が81.7%と、「いない」よりも7.0ポイント高い。

図表 6-2-2 心の状態は健康だと感じている。(家族状況別)



（６）－１ 職業別

「学生・生徒」では、『はい』が86.9%（うち「はい」は51.6%）と、他の職業と比べて高い。一方、「無職」では『はい』が74.2%と、他の職業と比べて低い。

（６）－２ 職業分野別

「その他」を除くすべての職業分野で『はい』が7割を超えている。「建設業」「生活関連サービス業、娯楽業」「教育・学習支援業」では、「はい」が4割台と他の職業分野と比べて高い。

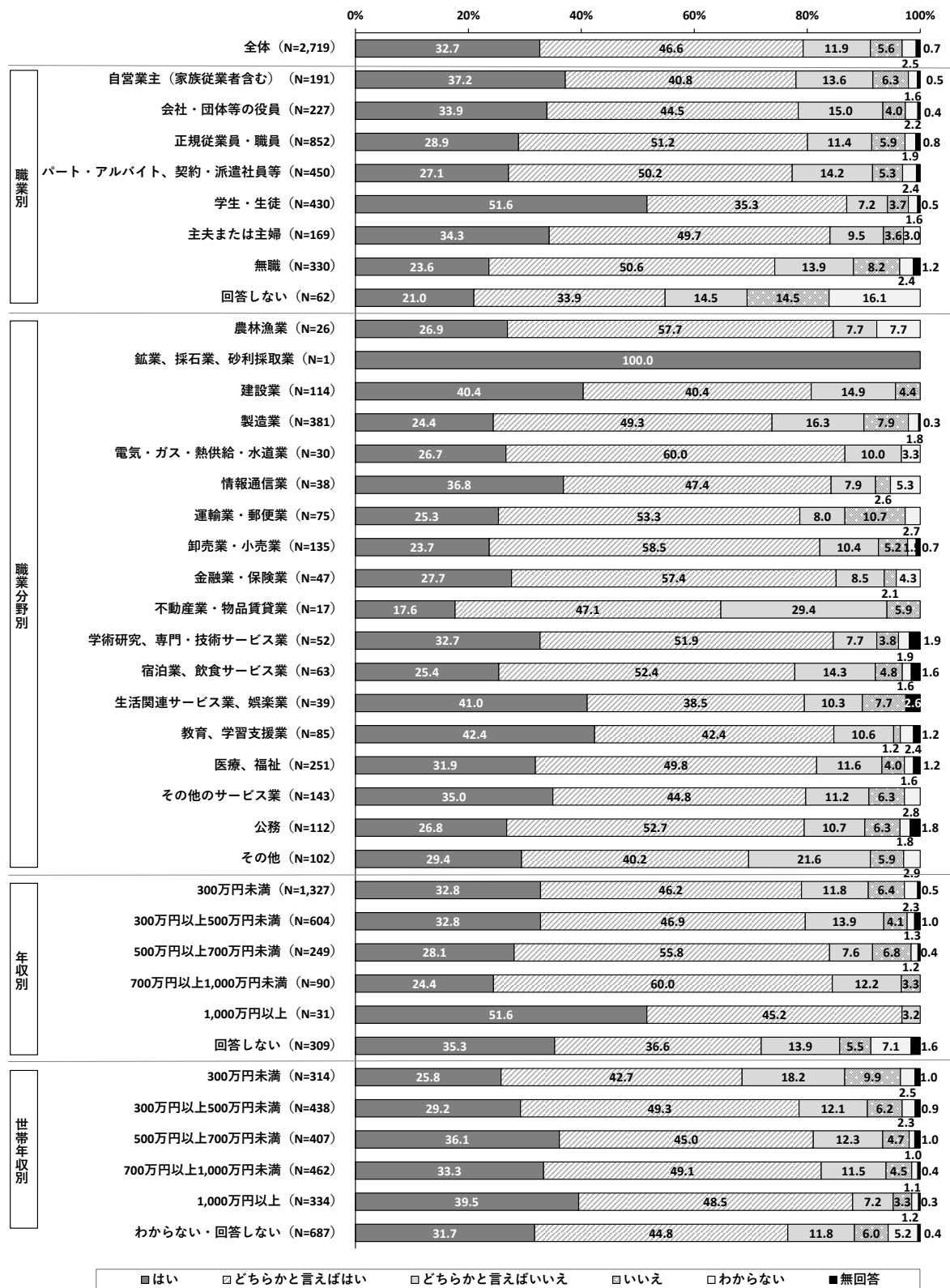
（６）－３ 年収別

すべての年収で『はい』が7割を超えている。特に、「1,000万円以上」では『はい』が96.8%と、最も高くなっている。

（６）－４ 世帯年収別

世帯年収が高くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にある。「1,000万円以上」では88.0%を占めている。

図表 6-2-3 心の状態は健康だと感じている。(職業・年収別)



問 6－3 生活に必要な所得や資産がある。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 67.5%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 23.5%と、『はい』の方が 44.0 ポイント高い。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が 6 割を超えている。「15～19 歳」では「はい」が 40.2%と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

「女性」では「はい」が 26.0%と、「男性」よりも 3.7 ポイント高い。

(4)－1 地域別

すべての地域で『はい』が 6 割を超えている。

(4)－2 現在の住居状況別

「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が 67.8%と、他の住居状況と比べて高い。

(4)－3 現在の居住地域環境別

「家屋や商業施設が混在している市街地」では『はい』が 71.7%と、他の居住地域環境と比べて高い。

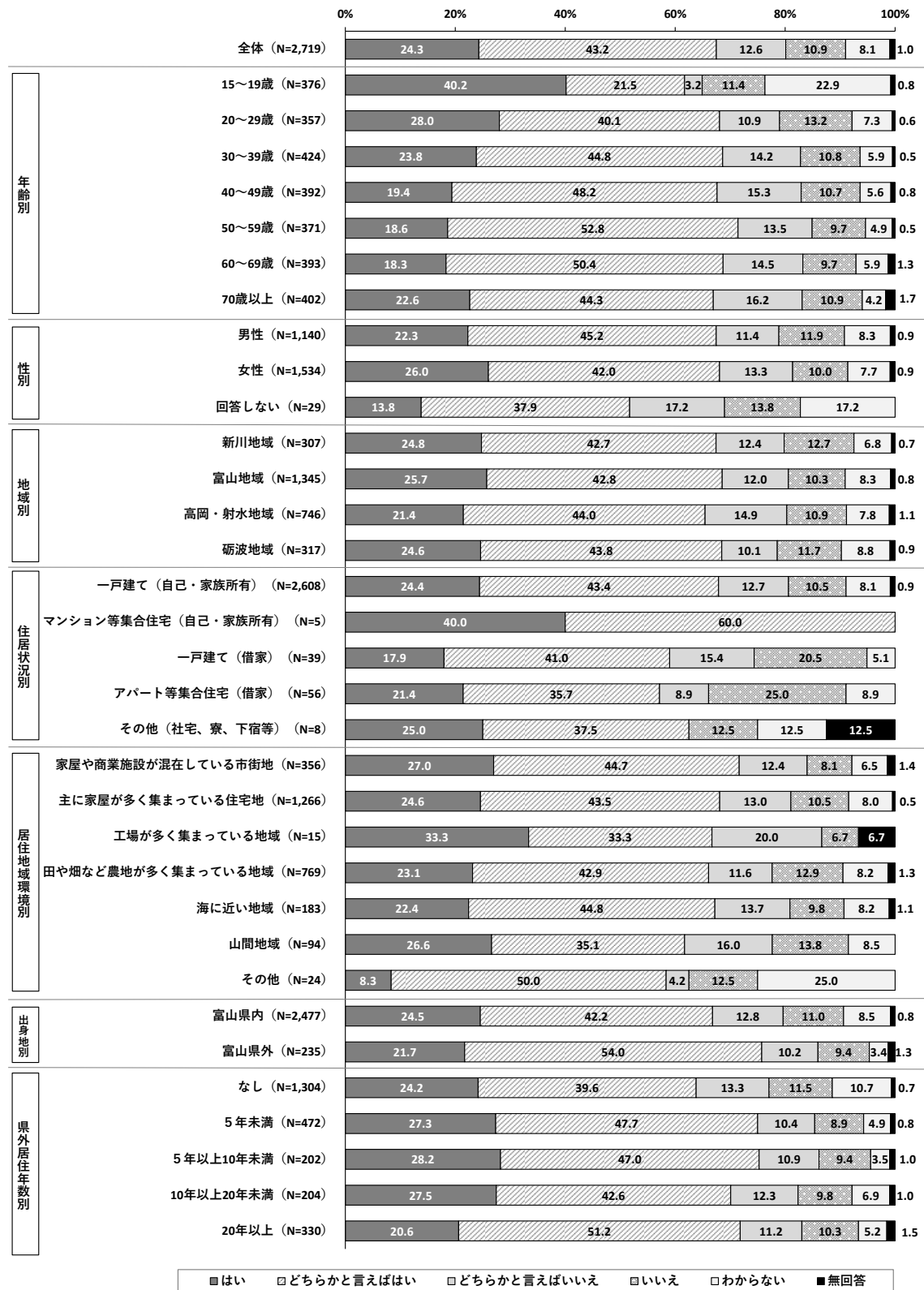
(4)－4 出身地別

「富山県外」では『はい』が 75.7%と、「富山県内」よりも 9.0 ポイント高い。

(4)－5 県外での居住年数別

県外の居住年数「なし」では『はい』が 63.8%と、他の県外居住年数と比べて低い。

図表 6-3-1 生活に必要な所得や資産がある。



(5)－1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『はい』が59.4%と、他と比べて低い。

(5)－2 子どもの有無別

子どもが「いる」では『はい』が70.4%と、「いない」よりも4.9ポイント高い。

(5)－3 ペットの有無別

ペットと「暮らしていない」では『はい』が68.8%と、「暮らしている」よりも『はい』が5.1ポイント高い。

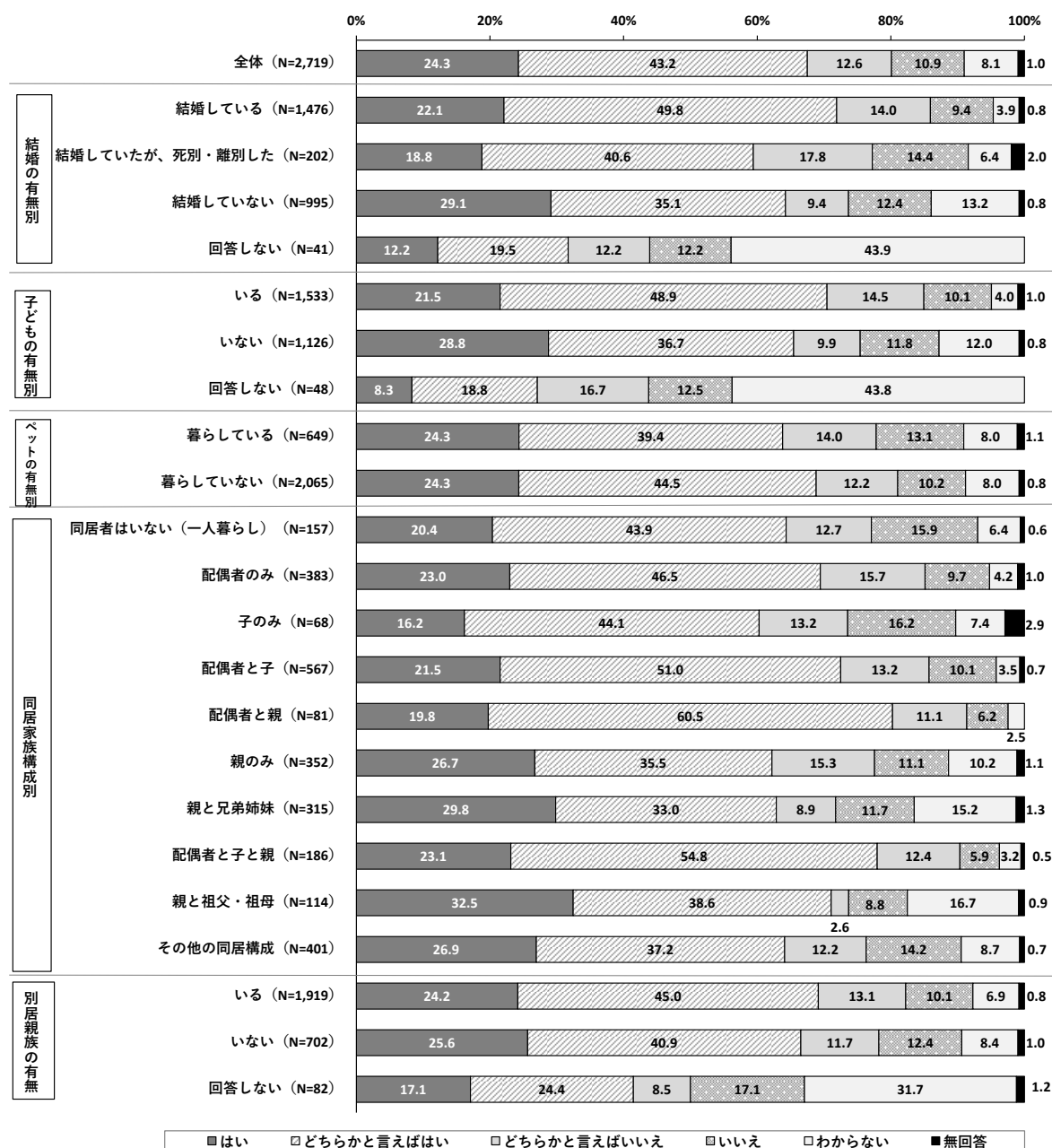
(5)－4 同居家族の構成別

すべての同居家族構成で『はい』が6割を超えている。「配偶者と親」では『はい』が80.3%と、他の同居家族構成と比べて高い。

(5)－5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が69.2%と、「いない」よりも2.7ポイント高い。

図表 6-3-2 生活に必要な所得や資産がある。(家族状況別)



（６）－１ 職業別

「自営業主（家族従業者含む）」「会社・団体等の役員」「正規従業員・職員」「主夫または主婦」では『はい』が７割台となっている。一方、「無職」では『はい』が56.4%、『いいえ』が32.7%となっている。

（６）－２ 職業分野別

「金融業・保険業」「教育、学習支援業」「公務」では『はい』が８割台となっている。

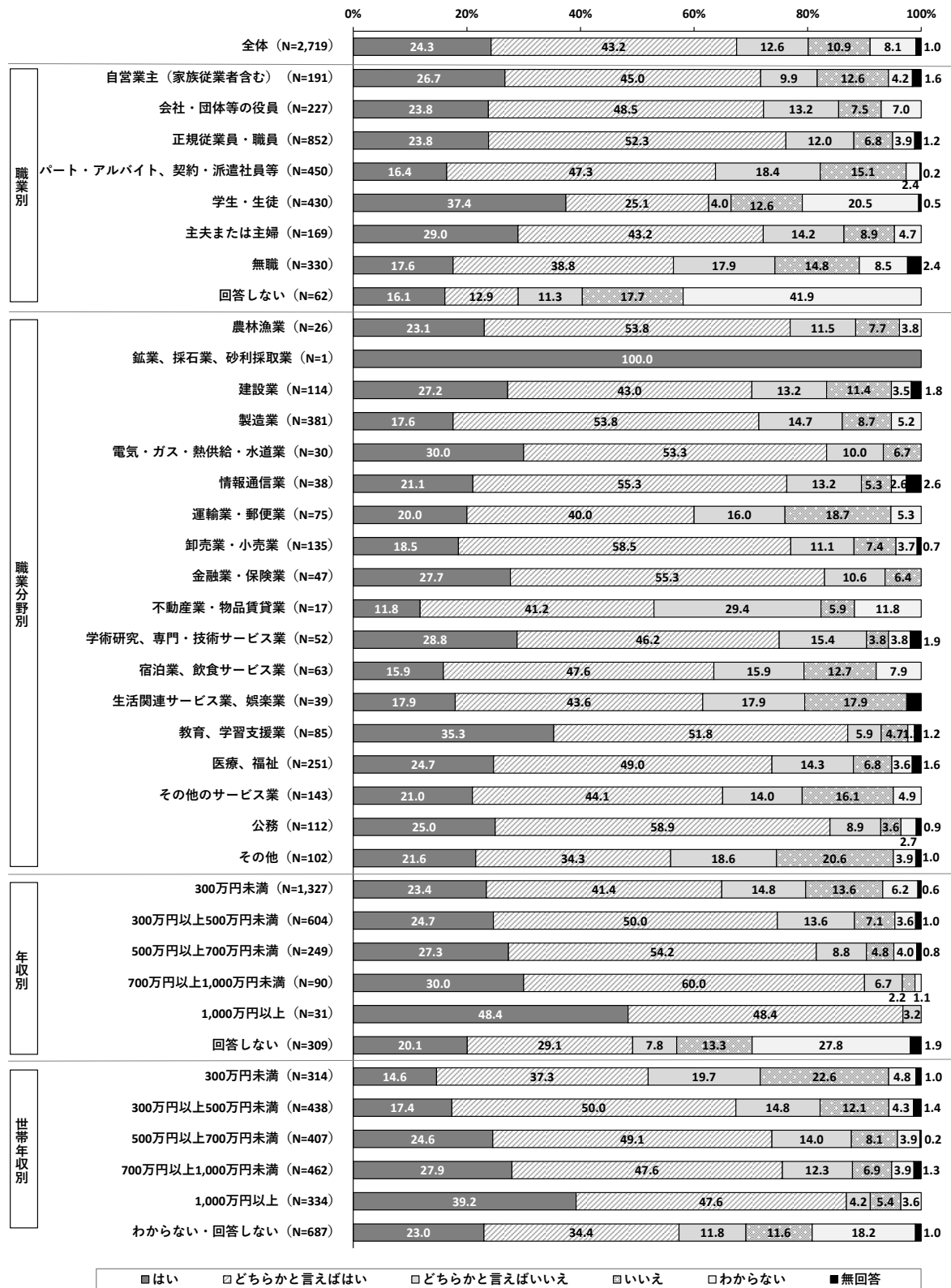
（６）－３ 年収別

年収が高くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にあり、500 万円以上では８割を超えている。一方、「300 万円未満」では『はい』が64.8%と、他と比べて低い。

（６）－４ 世帯年収別

世帯年収が高くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にあり、「1,000 万円以上」では86.8%を占めている。一方、「300 万円未満」では『いいえ』が42.3%を占めている。

図表 6-3-3 生活に必要な所得や資産がある。(職業・年収別)



問6-4 自分のしたいことをする、または欲しい物が買える経済的なゆとりがある。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が61.3%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が33.8%と、『はい』の方が27.5ポイント高い。

(2) 年齢別

「15～19歳」「20～29歳」では『はい』が6割を超えている。特に、「15～19歳」では「はい」が37.5%と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が6割前後となっている。

(4) - 2 現在の住居状況別

「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が61.8%と、他の住居状況と比べて高い。一方、「アパート等集合住宅（借家）」では「いいえ」が28.2%と、他の住居状況と比べて高い。

(4) - 3 現在の居住地環境別

「家屋や商業施設が混在している市街地」「主に家屋が多く集まっている住宅地」「海に近い地域」では、『はい』が6割台となっている。

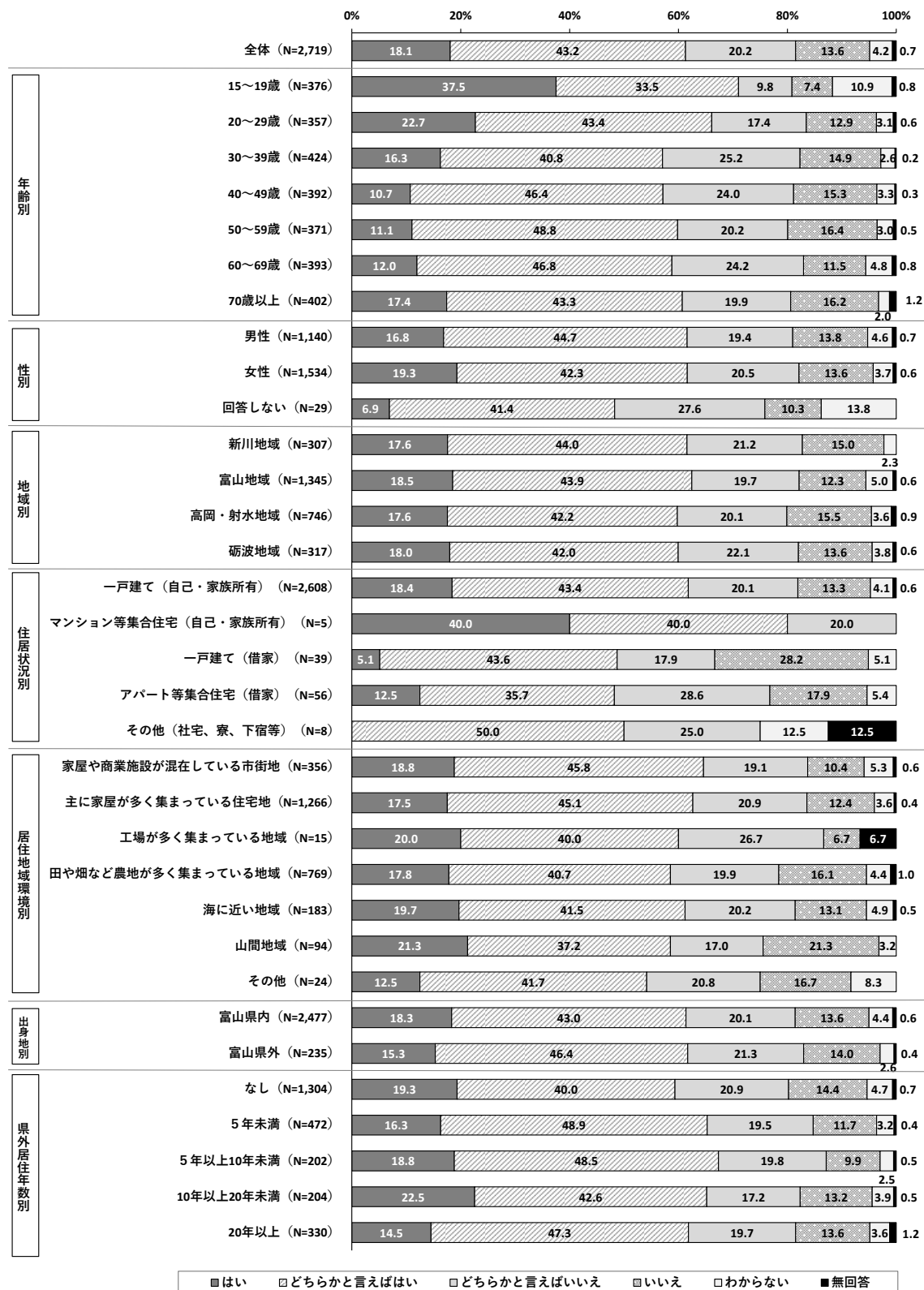
(4) - 4 出身地別

出身地で大きな差は見られない。

(4) - 5 県外での居住年数別

「なし」を除くすべての県外居住年数で、『はい』が6割を超えている。

図表 6-4-1 自分のしたいことをする、または欲しい物が買える経済的なゆとりがある。



(5)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が 65.3%（うち「はい」は 25.8）と、他と比べて高い。一方、「結婚していたが、死別・離別した」では『いいえ』が 40.6%と、他と比べて高い。

(5)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が 65.4%と、「いる」よりも 6.1 ポイント高い。

(5)－3 ペットの有無別

ペットと「暮らしていない」では『はい』が 62.2%と、「暮らしている」よりも 3.5 ポイント高い。

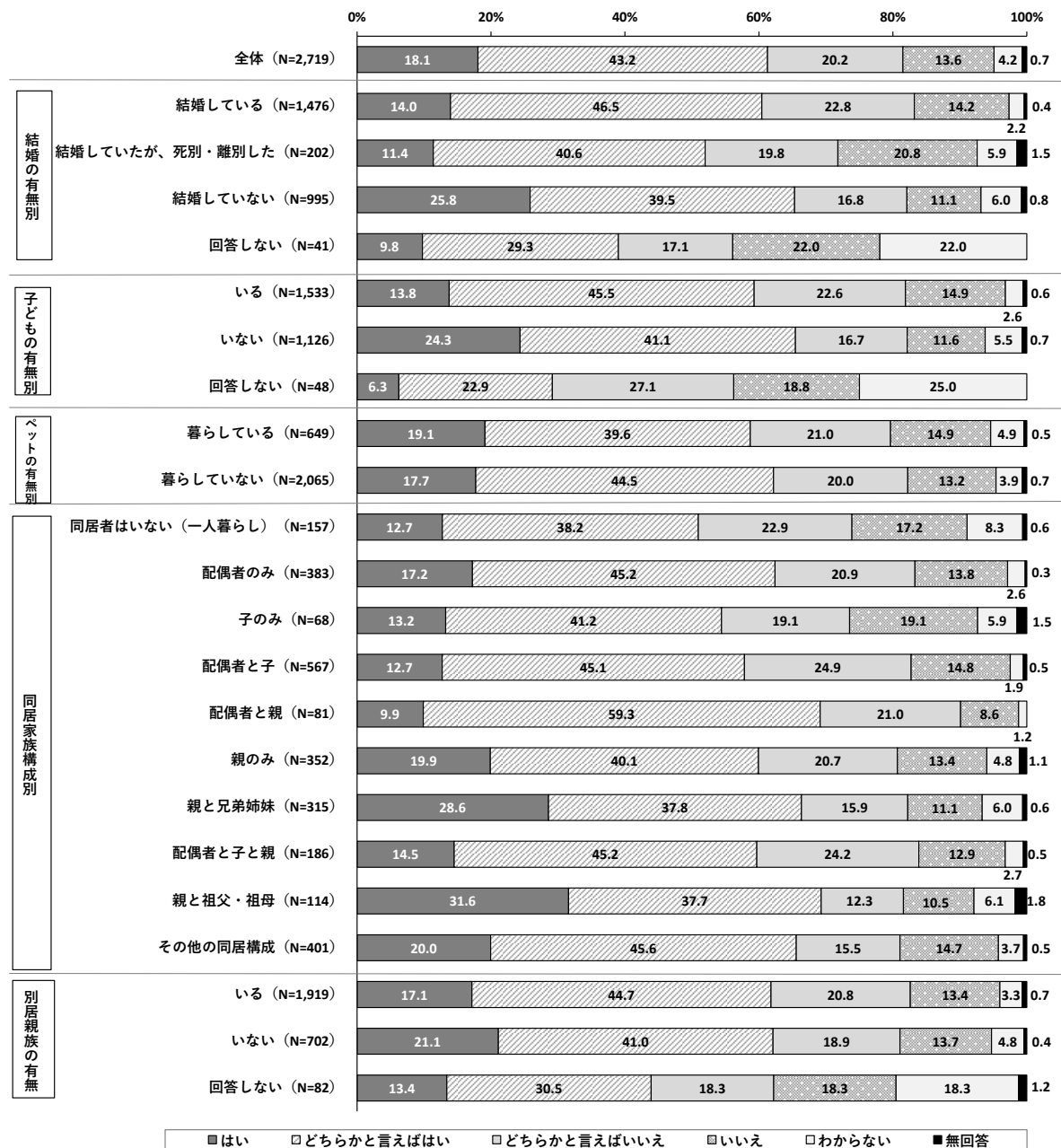
(5)－4 同居家族の構成別

「同居者はいない（一人暮らし）」では『はい』が 50.9%と、他の同居家族構成と比べて低い。一方、「配偶者のみ」「配偶者と親」「親と兄弟姉妹」「親と祖父・祖母」「その他の同居構成」では、『はい』が 6 割を超えている。

(5)－5 別居親族の有無別

別居親族の有無で大きな差は見られない。

図表 6-4-2 自分のしたいことをする、または欲しい物が買える経済的なゆとりがある。
(家族状況別)



（６）－１ 職業別

「学生・生徒」では『はい』が71.4%と、他の職業と比べて高い。一方、「パート・アルバイト、契約・派遣社員等」「無職」では『いいえ』が4割以上を占めている。

（６）－２ 職業分野別

「金融業・保険業」「教育、学習支援業」「公務」では『はい』が7割台となっている。一方、「生活関連サービス業、娯楽業」では『いいえ』が51.2%と、他の職業分野と比べて高い。

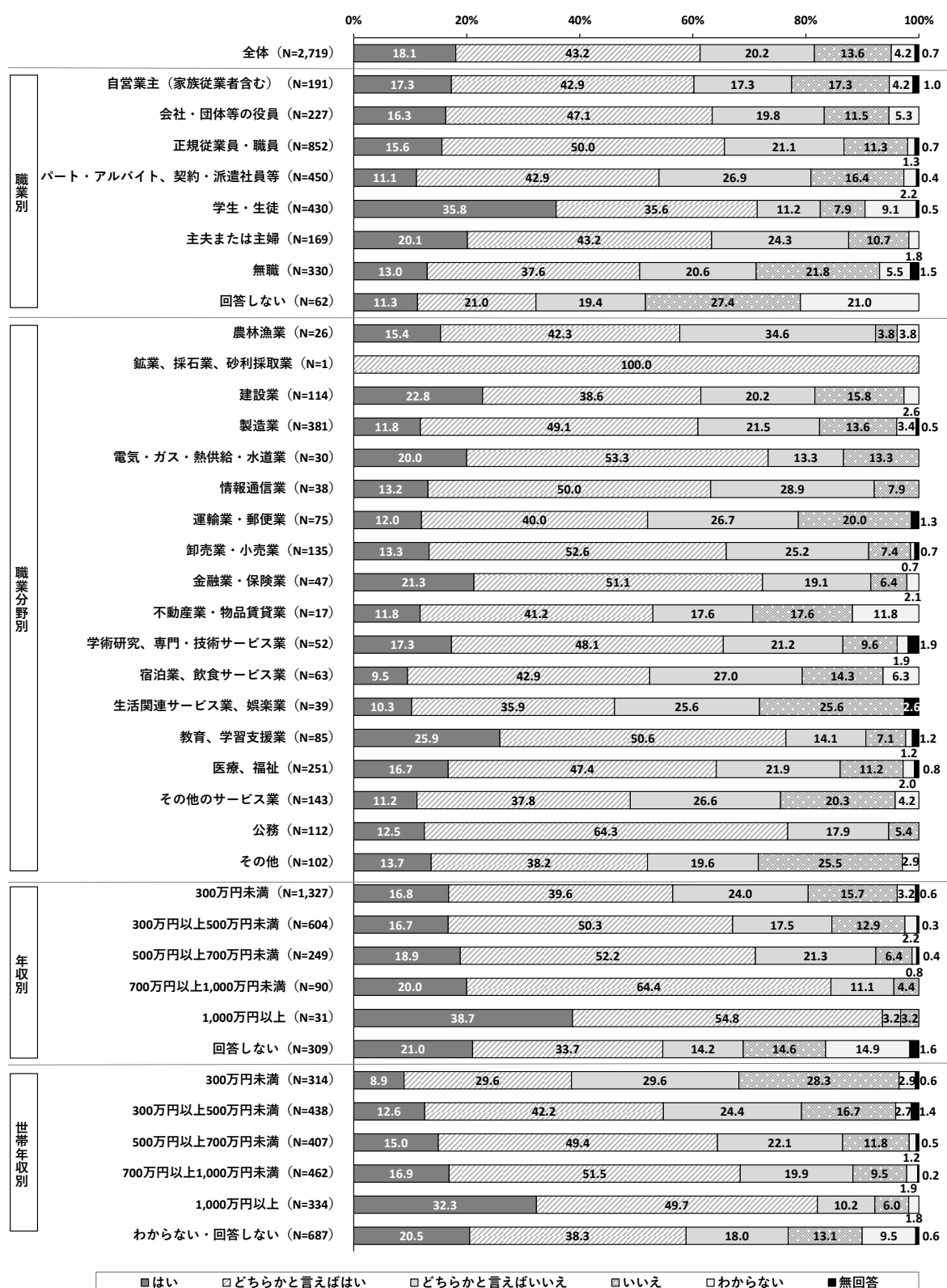
（６）－３ 年収別

年収が高くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にあり、700万円以上では8割を超えている。

（６）－４ 世帯年収別

世帯年収が高くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にあり、「1,000万円以上」では8割を超えている。一方、「300万円未満」では『いいえ』が57.9%を占めている。

図表 6-4-3 自分のしたいことをする、または欲しい物が買える経済的なゆとりがある。
(職業・年収別)



問 6－5 住まいは快適・安全・安心であると感じている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 82.5%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は 14.5%と、『はい』の方が 68.0 ポイント高い。

(2) 年齢別

年齢が低くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にあり、「15～19 歳」では『はい』が 9 割を超えている。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4)－1 地域別

すべての地域で『はい』が 8 割を超えている。

(4)－2 現在の住居状況別

「一戸建て（借家）」では『はい』が 74.4%と、他の住居状況と比べて低い。

(4)－3 現在の居住地域環境別

「家屋や商業施設が混在している市街地」「主に家屋が多く集まっている住宅地」「田や畑など農地が多く集まっている地域」では、『はい』が 8 割を超えている。

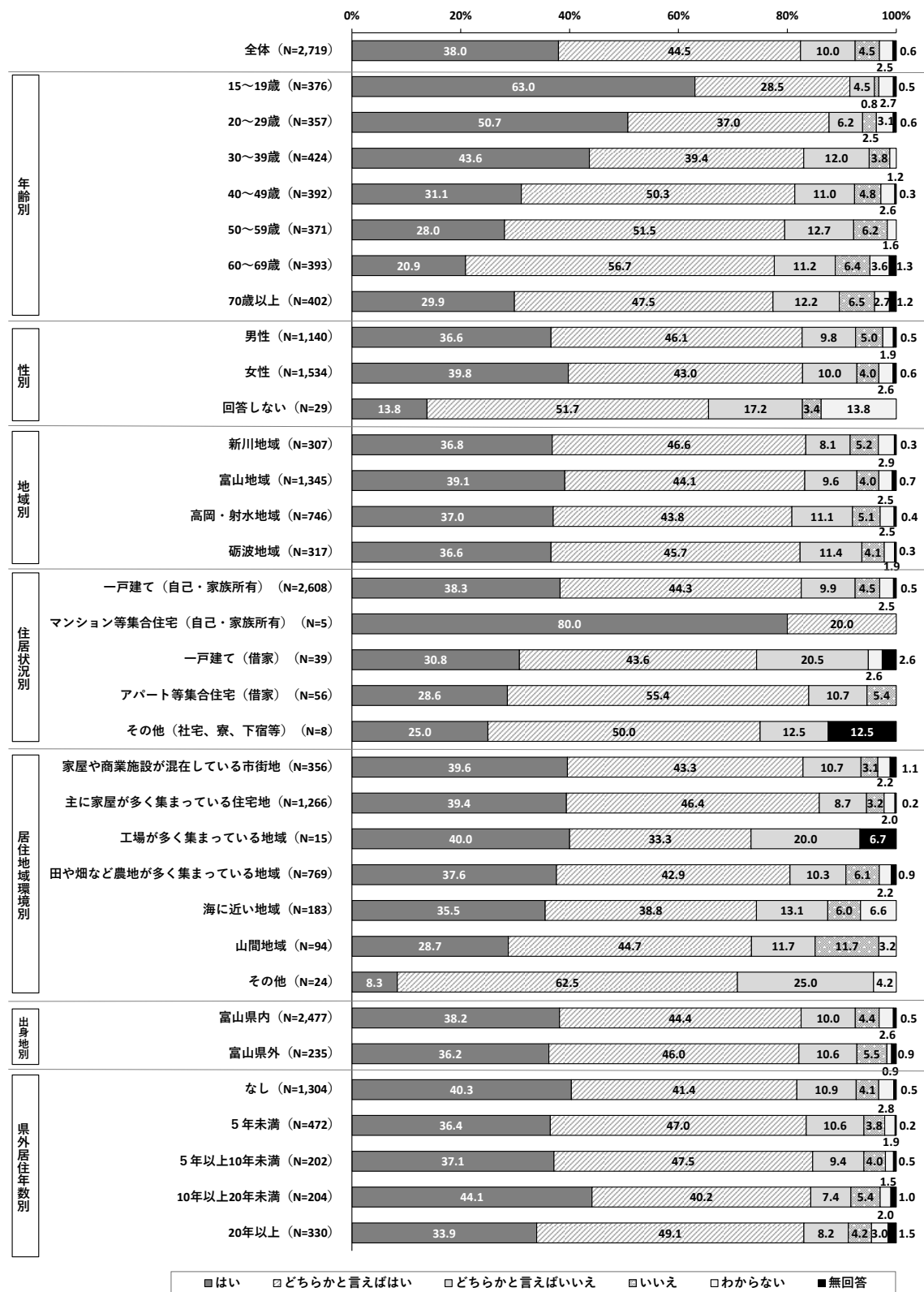
(4)－4 出身地別

出身地で大きな差は見られない。

(4)－5 県外での居住年数別

すべての県外居住年数で、『はい』が 8 割を超えている。

図表 6-5-1 住まいは快適・安全・安心であると感じている。



(5)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では「はい」が47.9%と、他と比べて高い。一方、「結婚していたが、死別・離別した」では『はい』が70.3%と、他と比べて低い。

(5)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が84.7%と、「いる」よりも3.1ポイント高い。

(5)－3 ペットの有無別

ペットと「暮らしている」では『はい』が83.7%と、ペットと「暮らしていない」よりも若干高い。

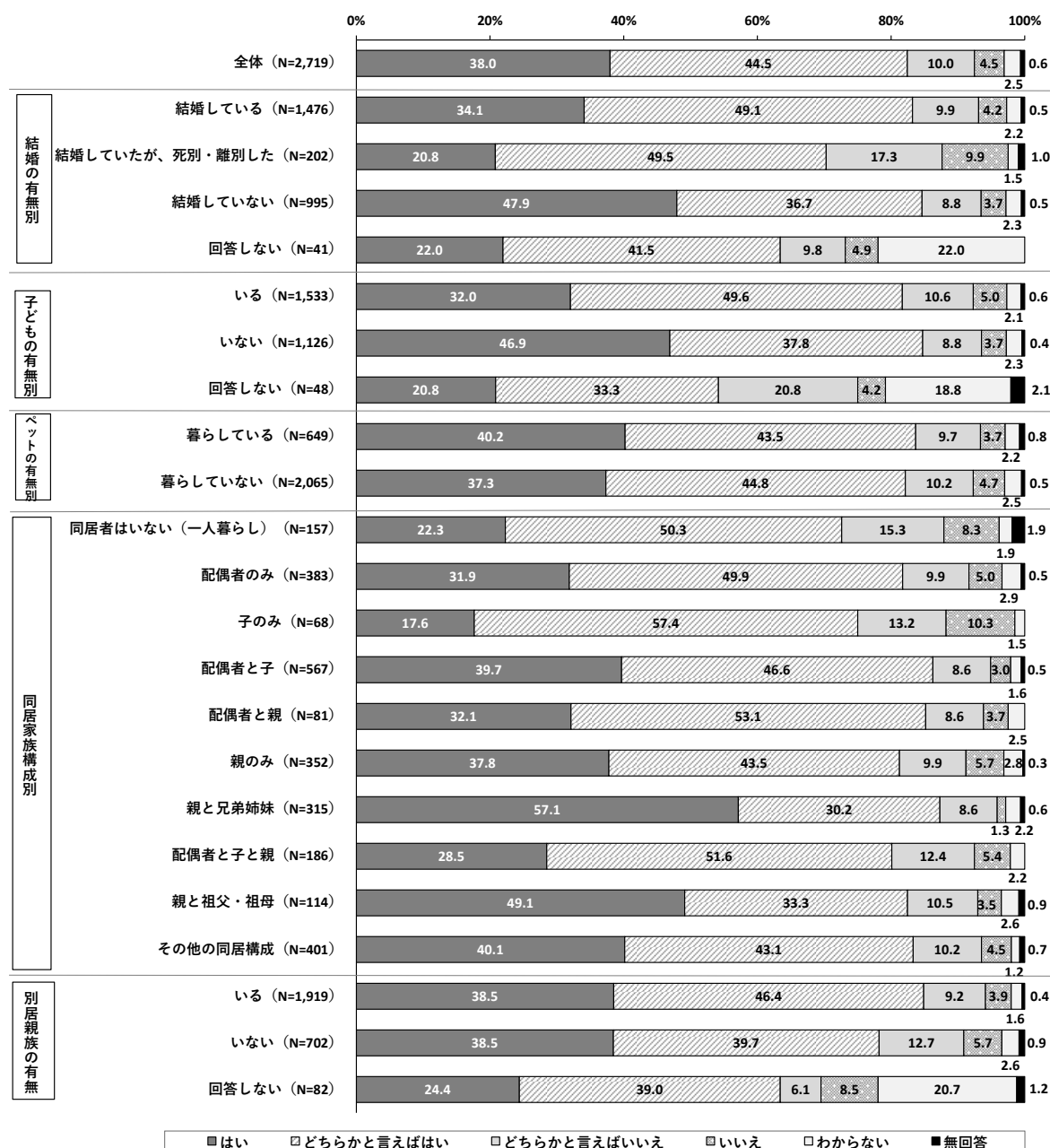
(5)－4 同居家族の構成別

「同居者はいない（一人暮らし）」「子のみ」を除くすべての同居家族構成で、『はい』が8割台となっている。

(5)－5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が84.9%と、別居親族が「いない」よりも6.7ポイント高い。

図表 6-5-2 住まいは快適・安全・安心であると感じている。(家族状況別)



（６）－１ 職業別

すべての職業で『はい』が７割を超えている。特に、「学生・生徒」では『はい』が 91.7%（うち「はい」は 62.6%）と高い割合を占めている。

（６）－２ 職業分野別

「生活関連サービス業、娯楽業」を除くすべての職業分野で『はい』が７割を超えている。「建設業」「学術研究、専門・技術サービス業」「教育、学習支援業」では「はい」が４割台と、他の職業分野と比べて高い。

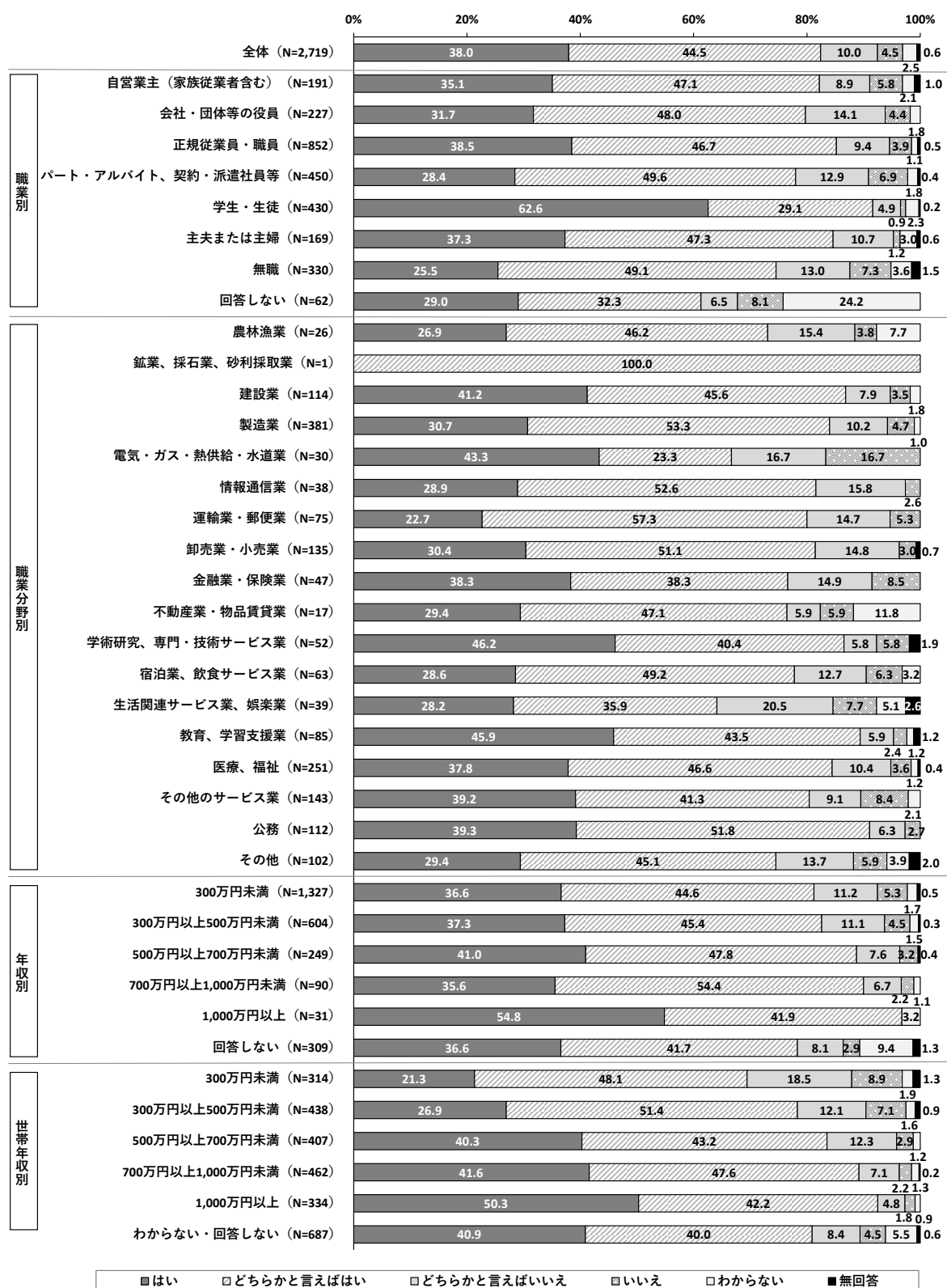
（６）－３ 年収別

年収が高くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にあり、700 万円以上では『はい』が 9 割を超えている。

（６）－４ 世帯年収別

世帯年収が高くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にあり、500 万円以上では『はい』が 8 割を超えている。

図表 6-5-3 住まいは快適・安全・安心であると感じている。(職業・年収別)



問 6－6 自分を受け入れてくれて、心から安らげる場所がある。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 84.8%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 10.3%と、『はい』の方が 74.5 ポイント高い。

(2) 年齢別

年齢が低くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にある。

(3) 性別

「女性」では『はい』が 87.2%と、「男性」よりも 5.3 ポイント高い。

(4)－1 地域別

すべての地域で『はい』が 8 割を超えている。

(4)－2 現在の住居状況別

「一戸建て（借家）」では『はい』が 71.8%と、他の住居状況と比べて低い。

(4)－3 現在の居住地域環境別

すべての居住地域環境で『はい』が 8 割を超えている。

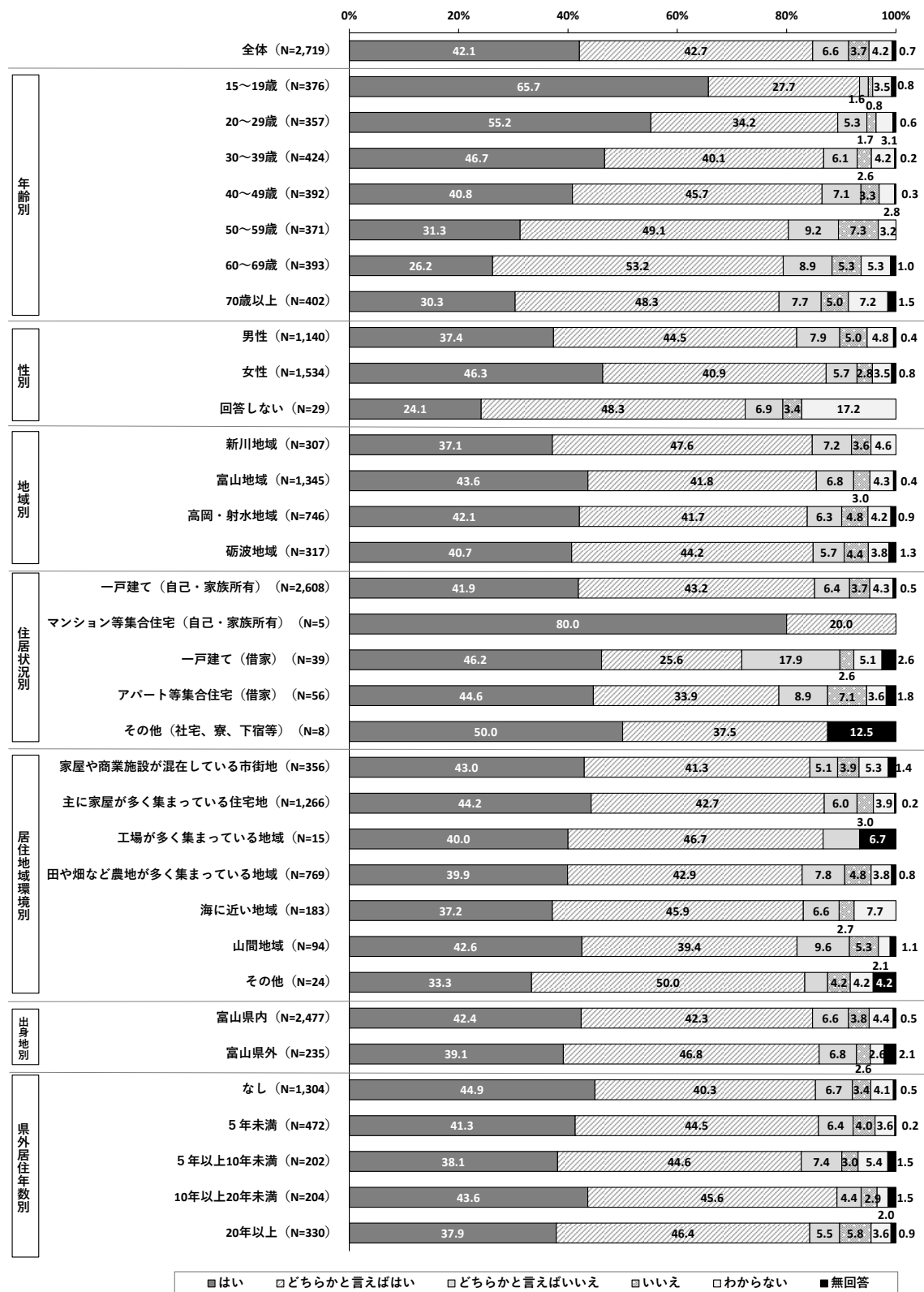
(4)－4 出身地別

出身地で大きな差は見られない。

(4)－5 県外での居住年数別

すべての県外居住年数で『はい』が 8 割を超えている。

図表 6-6-1 自分を受け入れてくれて、心から安らげる場所がある。



(5)－1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『はい』が72.3%と、他と比べて低い。

(5)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が50.3%と、「いる」よりも13.8ポイント高い。

(5)－3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

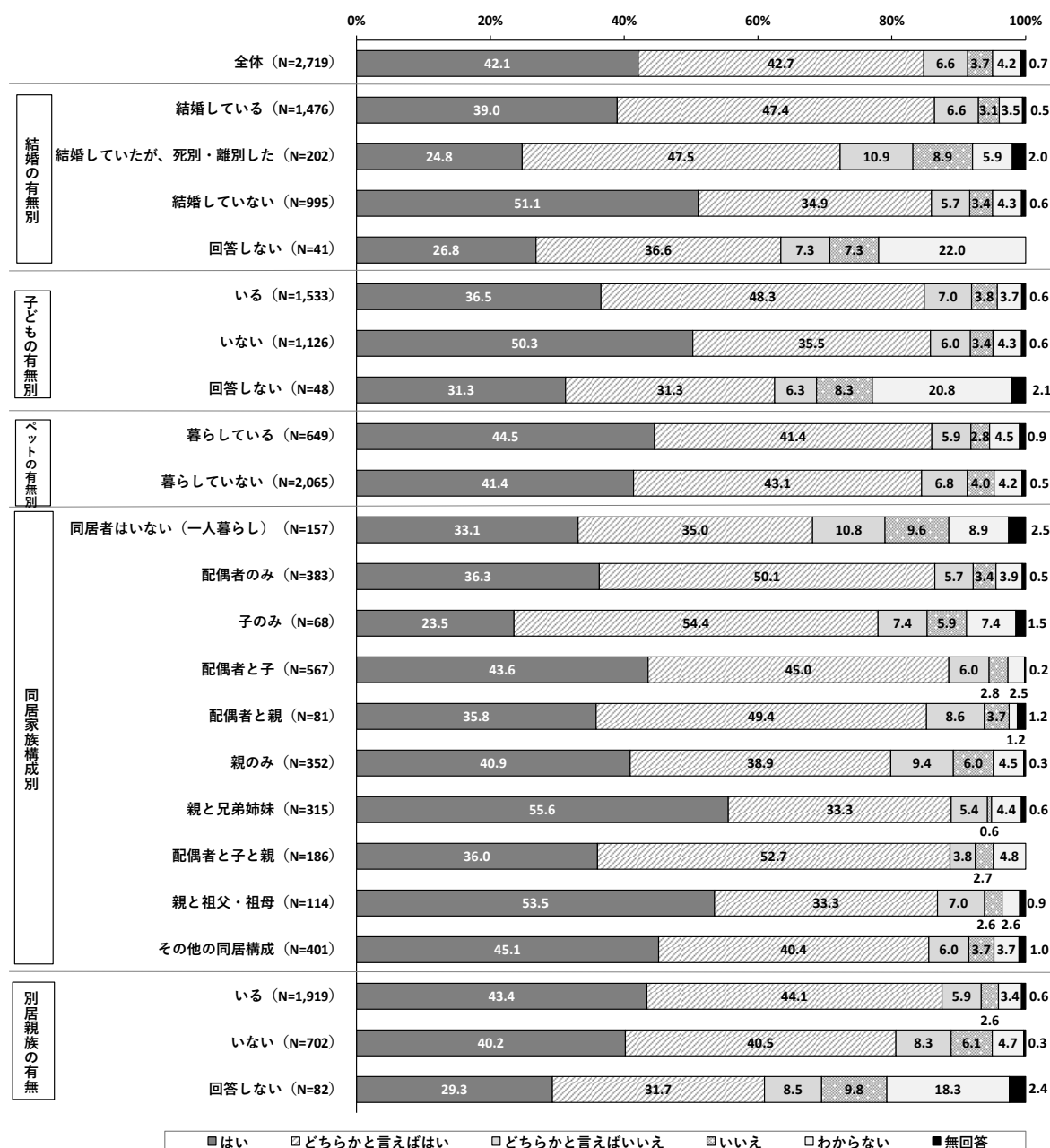
(5)－4 同居家族の構成別

「同居者はいない(一人暮らし)」「子のみ」「親のみ」を除くすべての同居家族構成で、『はい』が8割を超えている。

(5)－5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が87.5%と、別居親族が「いない」よりも6.8ポイント高い。

図表 6-6-2 自分を受け入れてくれて、心から安らげる場所がある。(家族状況別)



（６）－１ 職業別

「無職」を除くすべての職業で『はい』が８割を超えている。特に、「学生・生徒」では『はい』が93.2%（うち「はい」は65.3%）と高い割合を占めている。

（６）－２ 職業分野別

「その他」を除くすべての職業分野で、『はい』が８割を超えている。「教育、学習支援業」では「はい」が55.3%と、他の職業分野と比べて高い。

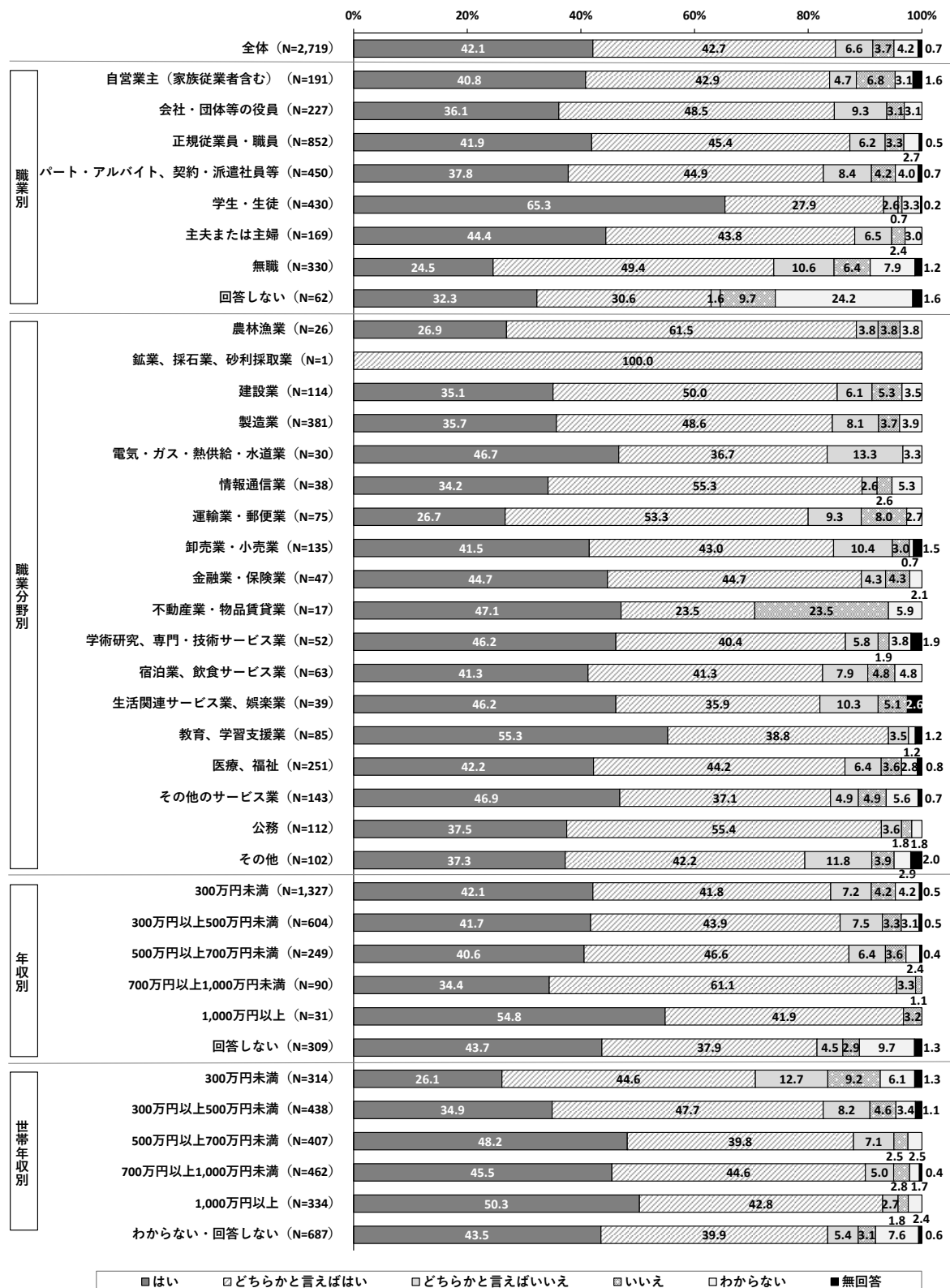
（６）－３ 年収別

年収が高くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にあり、700 万円以上では『はい』が９割を超えている。

（６）－４ 世帯年収別

世帯年収が高くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にあり、700 万円以上では『はい』が９割を超えている。一方、「300 万円未満」では『はい』が70.7%と、他の世帯年収と比べて低い。

図表 6-6-3 自分を受け入れてくれて、心から安らげる場所がある。(職業・年収別)



問 6－7 現在置かれている立場・地位に満足を感じている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 68.1%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 24.6%と、『はい』の方が 43.5 ポイント高い。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が 6 割を超えている。「15～19 歳」では「はい」が 49.7%と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

「女性」では『はい』が 69.9%と、「男性」よりも 2.9 ポイント高い。

(4)－1 地域別

すべての地域で『はい』が 6 割を超えている。

(4)－2 現在の住居状況別

「一戸建て（借家）」では『はい』が 59.0%と、他の住居状況と比べて低い。

(4)－3 現在の居住地域環境別

すべての居住地域環境で『はい』が 6 割を超えている。

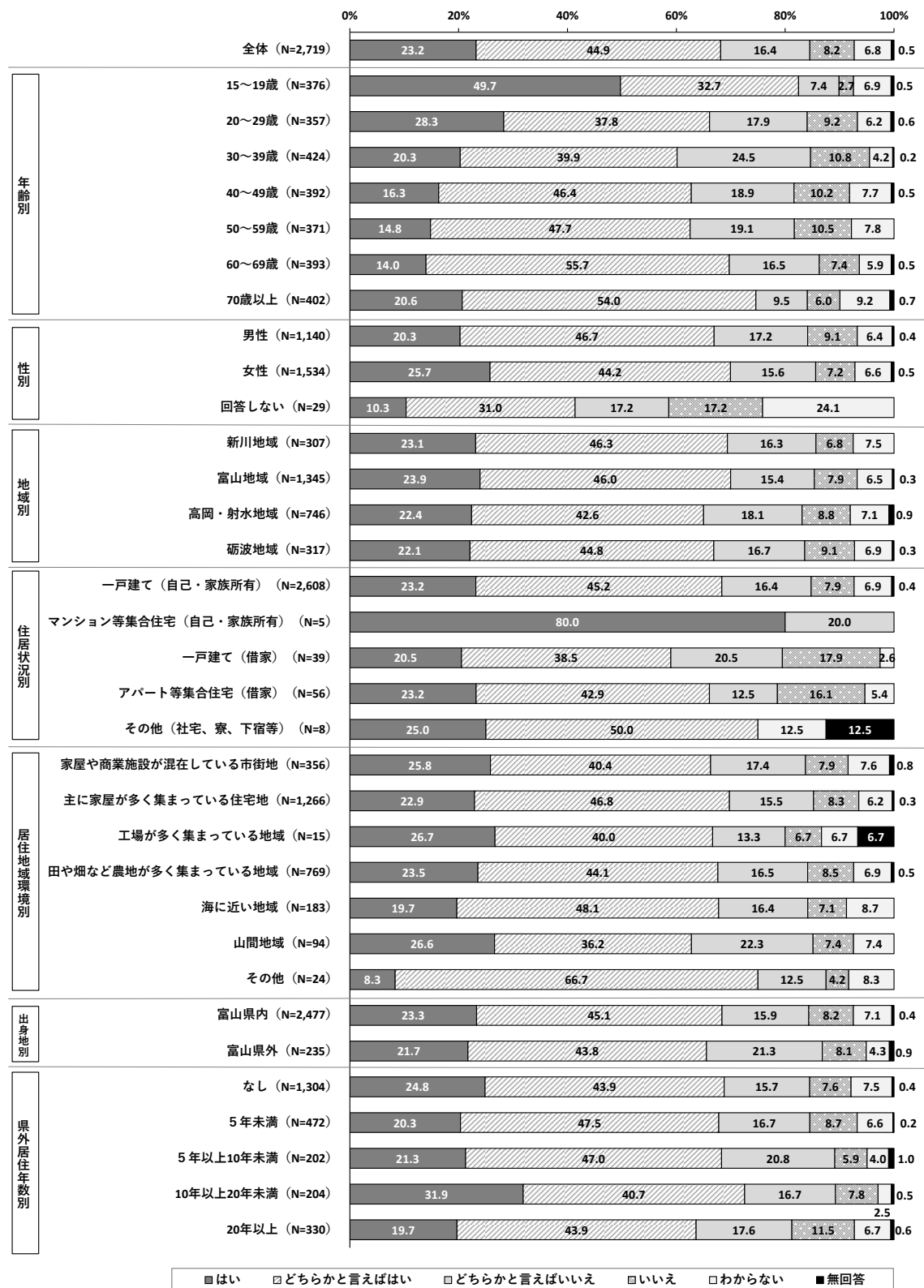
(4)－4 出身地別

「富山県内」では『はい』が 68.4%と、「富山県外」よりも 2.9 ポイント高い。

(4)－5 県外での居住年数別

すべての県外居住年数で『はい』が 6 割を超えている。「20 年以上」では『はい』が 63.6%と他の県外居住年数と比べて低い。

図表 6-7-1 現在置かれている立場・地位に満足を感じている。



(5)－1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『はい』が58.9%と、他と比べて低い。

(5)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では、「はい」が28.9%と、子どもが「いる」よりも9.4ポイント高い。

(5)－3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

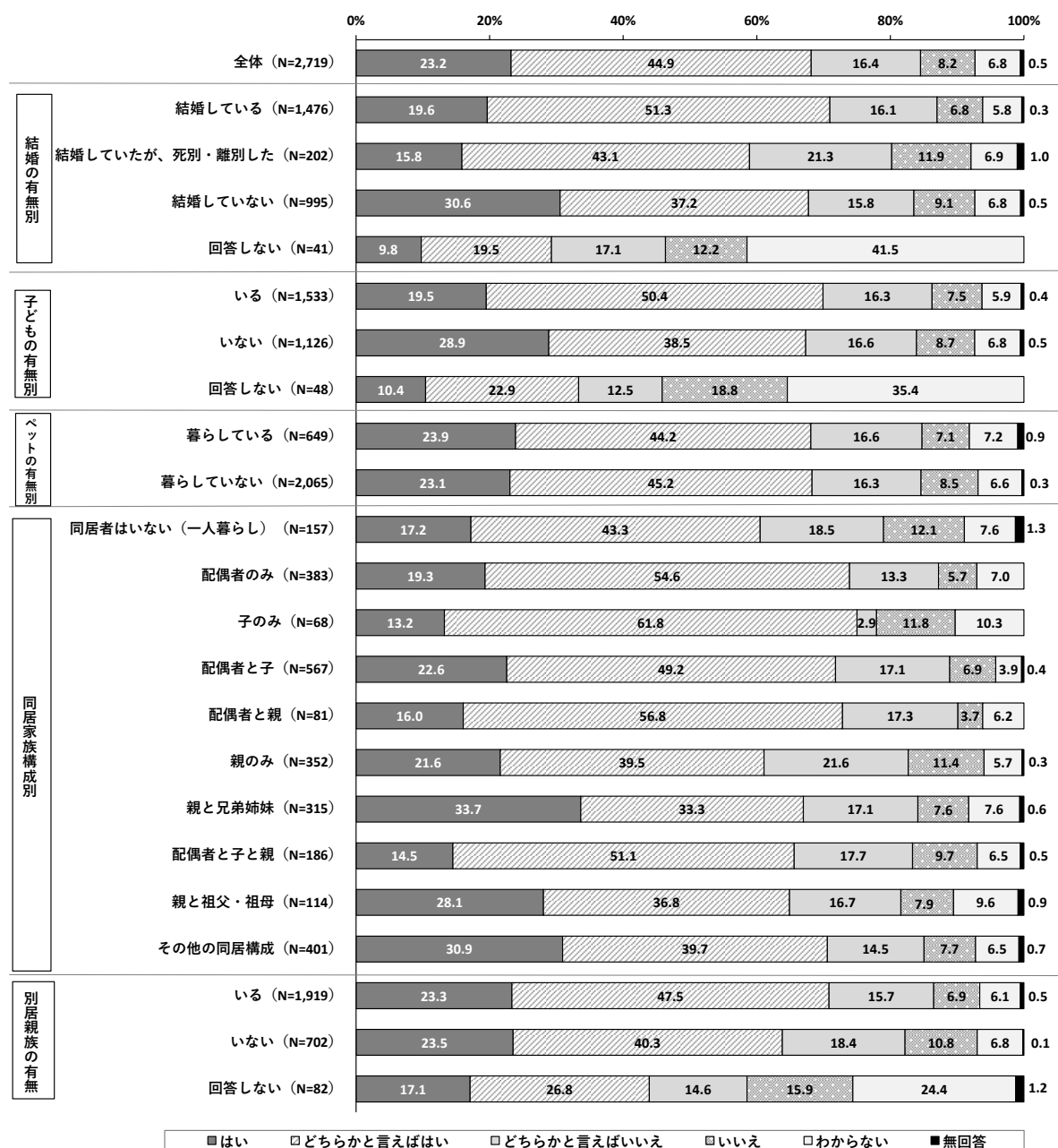
(5)－4 同居家族の構成別

すべての同居家族構成で『はい』が6割を超えている。「同居者はいない（一人暮らし）」「親のみ」では『はい』が6割強と、他の同居家族構成と比べて低い。

(5)－5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が70.8%と、別居親族が「いない」よりも7.0ポイント高い。

図表 6-7-2 現在置かれている立場・地位に満足を感じている。(家族状況別)



（６）－１ 職業別

「自営業主（家族従業者含む）」「学生・生徒」「主夫または主婦」では、『はい』が７割を超えている。一方、「パート・アルバイト、契約・派遣社員等」「無職」では『はい』が６割強と、他の職業と比べて低い。

（６）－２ 職業分野別

「建設業」「金融業・保険業」「教育、学習支援業」「医療・福祉」では『はい』が７割台と、他の職業分野と比べて高い。

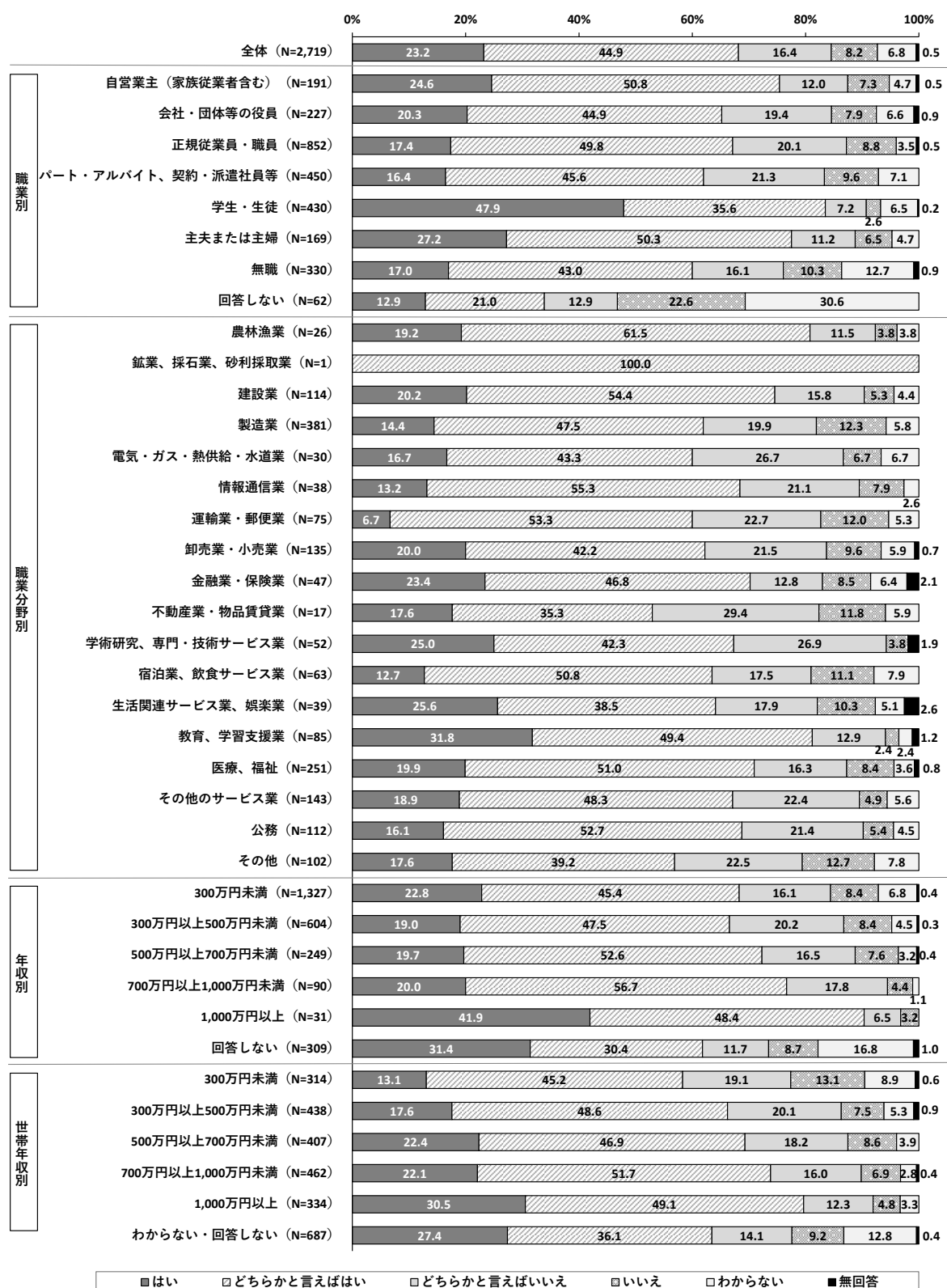
（６）－３ 年収別

年収が高くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にあり、「1,000 万円以上」では 90.3%と、他の年収と比べて高い。

（６）－４ 世帯年収別

世帯年収が高くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にあり、700 万円以上では『はい』が７割を超えている。

図表 6-7-3 現在置かれている立場・地位に満足を感じている。(職業・年収別)



問 6－8 楽しい、嬉しい、面白いなど（ポジティブな）明るい気持ちになることが多い。

（１）全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 71.3%、（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 22.9%と、『はい』の方が 48.4 ポイント高い。

（２）年齢別

59 歳以下では年代が下がるにつれ『はい』が高くなる傾向にあり、「15～19 歳」では『はい』が 8 割を超えている。

（３）性別

「女性」では『はい』が 75.0%と、「男性」よりも 7.9 ポイント高い。

（４）－１ 地域別

すべての地域で『はい』が 6 割を超えている。

（４）－２ 現在の住居状況別

「アパート等集合住宅（借家）」では『はい』が 67.8%と、他の住居状況と比べて低い。

（４）－３ 現在の居住地域環境別

「家屋や商業施設が混在している市街地」「主に家屋が多く集まっている住宅地」では『はい』が 7 割を超えている。

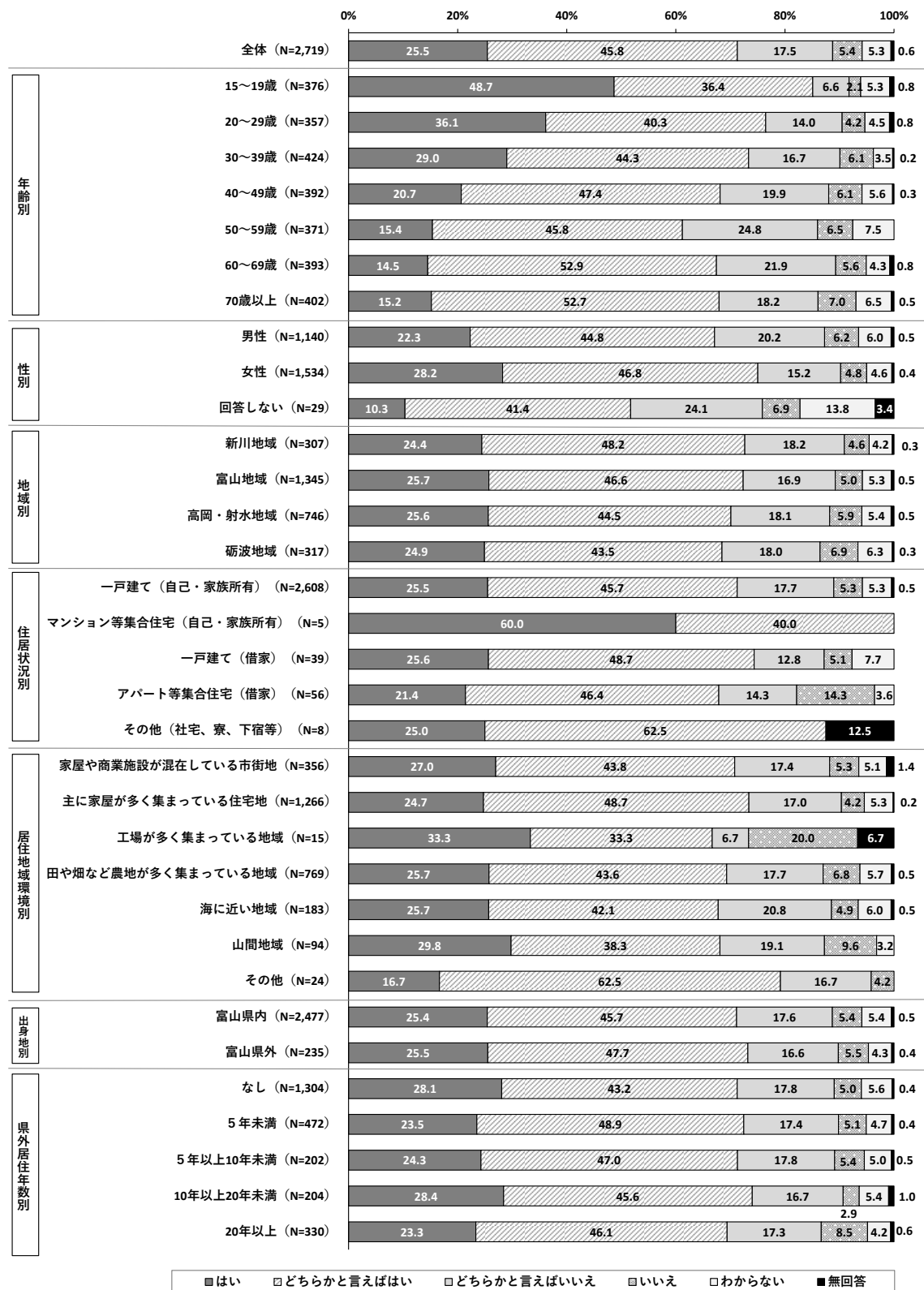
（４）－４ 出身地別

「富山県外」では『はい』が 73.2%と、「富山県内」よりも 2.1 ポイント高い。

（４）－５ 県外での居住年数別

すべての県外居住年数で『はい』が 7 割前後となっている。

図表 6-8-1 楽しい、嬉しい、面白いなど（ポジティブな）明るい気持ちになることが多い。



(5)－1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『はい』が 61.3%と、他と比べて低い。

(5)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が 32.4%と、子どもが「いる」よりも 11.5 ポイント高い。

(5)－3 ペットの有無別

ペットと「暮らしている」では『はい』が 76.7%と、ペットと「暮らしていない」よりも 7.1 ポイント高い。

(5)－4 同居家族の構成別

「同居者はいない（一人暮らし）」「親のみ」では『はい』が約 6 割と、他の同居家族構成と比べて低い。

(5)－5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が 73.6%と、別居親族が「いない」よりも 6.5 ポイント高い。

		0%	20%	40%	60%	80%	100%
結婚の有無別	全体 (N=2,719)	25.5	45.8	17.5	5.4	5.3	0.6
	結婚している (N=1,476)	21.7	50.9	18.1	4.2	4.8	0.3
	結婚していたが、死別・離別した (N=202)	15.8	45.5	25.2	8.9	4.5	
	結婚していない (N=995)	33.8	38.6	14.9	6.4	5.5	0.8
	回答しない (N=41)	9.8	41.5	19.5		22.0	2.4
子どもの有無別	いる (N=1,533)	20.9	51.2	18.5	4.6	4.5	0.3
	いない (N=1,126)	32.4	38.8	15.8	6.5	5.8	0.7
	回答しない (N=48)	10.4	39.6	22.9	6.3	18.8	2.1
ペットの有無別	暮らしている (N=649)	26.3	50.4	12.9	4.5	5.2	0.6
	暮らしていない (N=2,065)	25.2	44.4	18.9	5.7	5.3	0.4
同居家族構成別	同居者はいない (一人暮らし) (N=157)	19.1	38.2	24.2	10.8	6.4	1.3
	配偶者のみ (N=383)	18.3	53.3	17.8	4.4	6.3	
	子のみ (N=68)	10.3	63.2	14.7	4.4	7.4	
	配偶者と子 (N=567)	27.2	47.6	16.9	4.8	3.4	0.2
	配偶者と親 (N=81)	17.3	54.3	23.5			
	親のみ (N=352)	25.0	37.2	22.7	8.2	6.5	0.3
	親と兄弟姉妹 (N=315)	37.5	38.1	13.3	5.1	5.1	1.0
	配偶者と子と親 (N=186)	20.4	53.8	18.3	3.2	4.3	
	親と祖父・祖母 (N=114)	28.9	46.5	11.4	6.1	5.3	1.8
	その他の同居構成 (N=401)	30.2	44.1	15.5	4.7	4.7	0.7
	別居親族の有無	いる (N=1,919)	25.8	47.8	17.2	4.2	4.6
いない (N=702)		25.4	41.7	18.9	8.5	4.8	0.6
回答しない (N=82)		20.7	35.4	11.0	8.5	22.0	2.4

☐ はい
☐ どちらかと言えばはい
☐ どちらかと言えばいいえ
☐ いいえ
☐ わからない
☐ 無回答

(6)－1 職業別

「無職」を除くすべての職業で『はい』が6割を超えている。一方、「無職」では『いいえ』が33.3と、他の職業と比べて高い。

(6)－2 職業分野別

「宿泊業、飲食サービス業」では『はい』が81.0%と、他の職業分野と比べて高い。

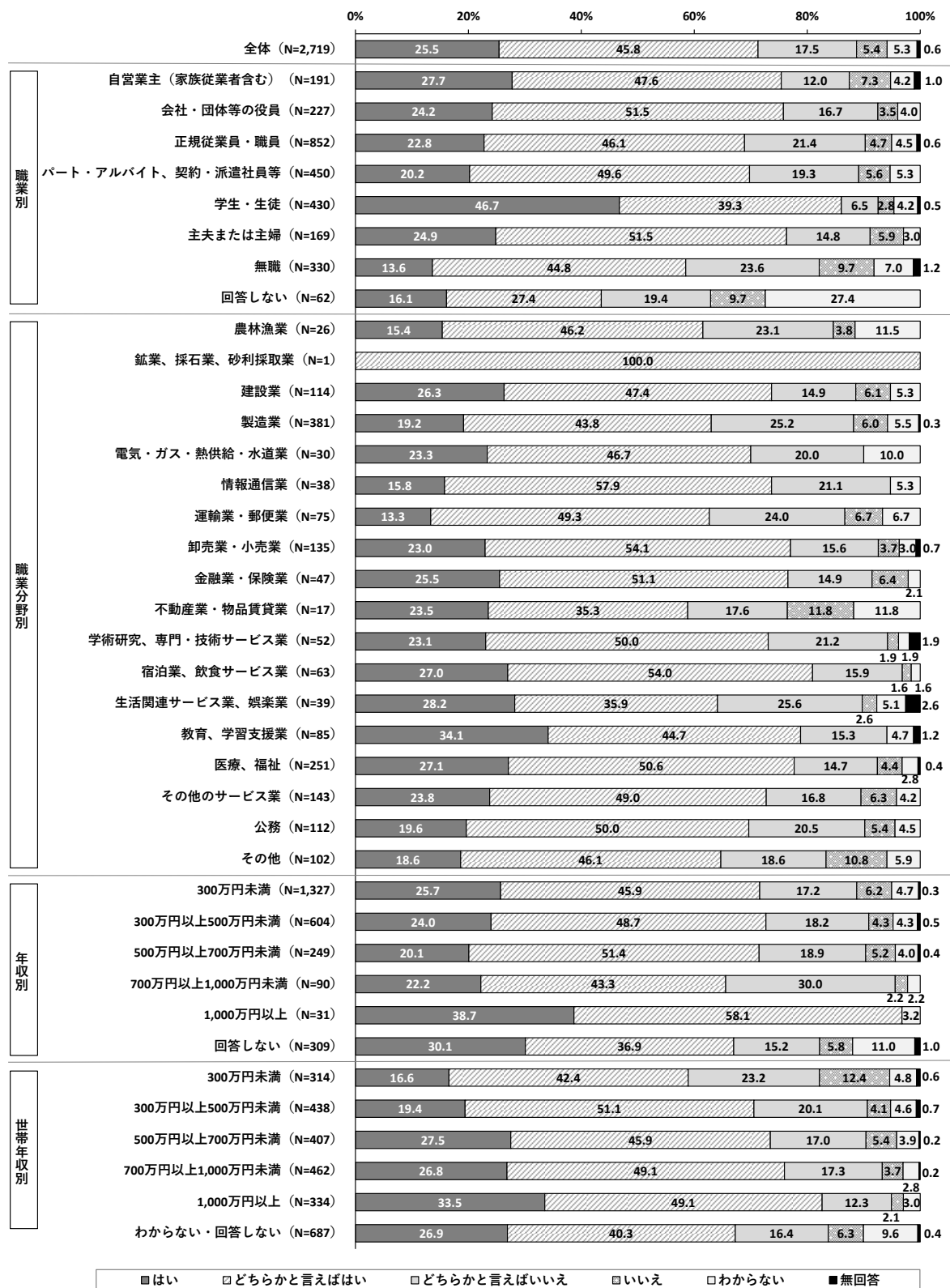
(6)－3 年収別

「700万円以上1,000万円未満」では『はい』が65.5%と、他の年収と比べて低い。

(6)－4 世帯年収別

世帯年収が高くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にあり、「1,000万円以上」では82.6%と高い割合を占めている。

図表 6-8-3 楽しい、嬉しい、面白いなど（ポジティブな）明るい気持ちになることが多い。
（職業・年収別）



問 6－9 自分の選択や行動は、自らの意思で自由に決めている。

(1) 全体

『はい』(「はい」＋「どちらかと言えばはい」)が86.7%、『いいえ』(「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」)は10.0%と、『はい』の方が76.7ポイント高い。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が8割を超えている。「15～19歳」では『はい』が92.3%と高い割合を占めている。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4)－1 地域別

すべての地域で『はい』が8割を超えている。

(4)－2 現在の住居状況別

すべての住居状況で、『はい』が8割を超えている。「一戸建て(自己・家族所有)」では『はい』が86.6%と、他の住居状況と比べて低い。

(4)－3 現在の居住地域環境別

すべての居住地域環境で『はい』が8割を超えている。

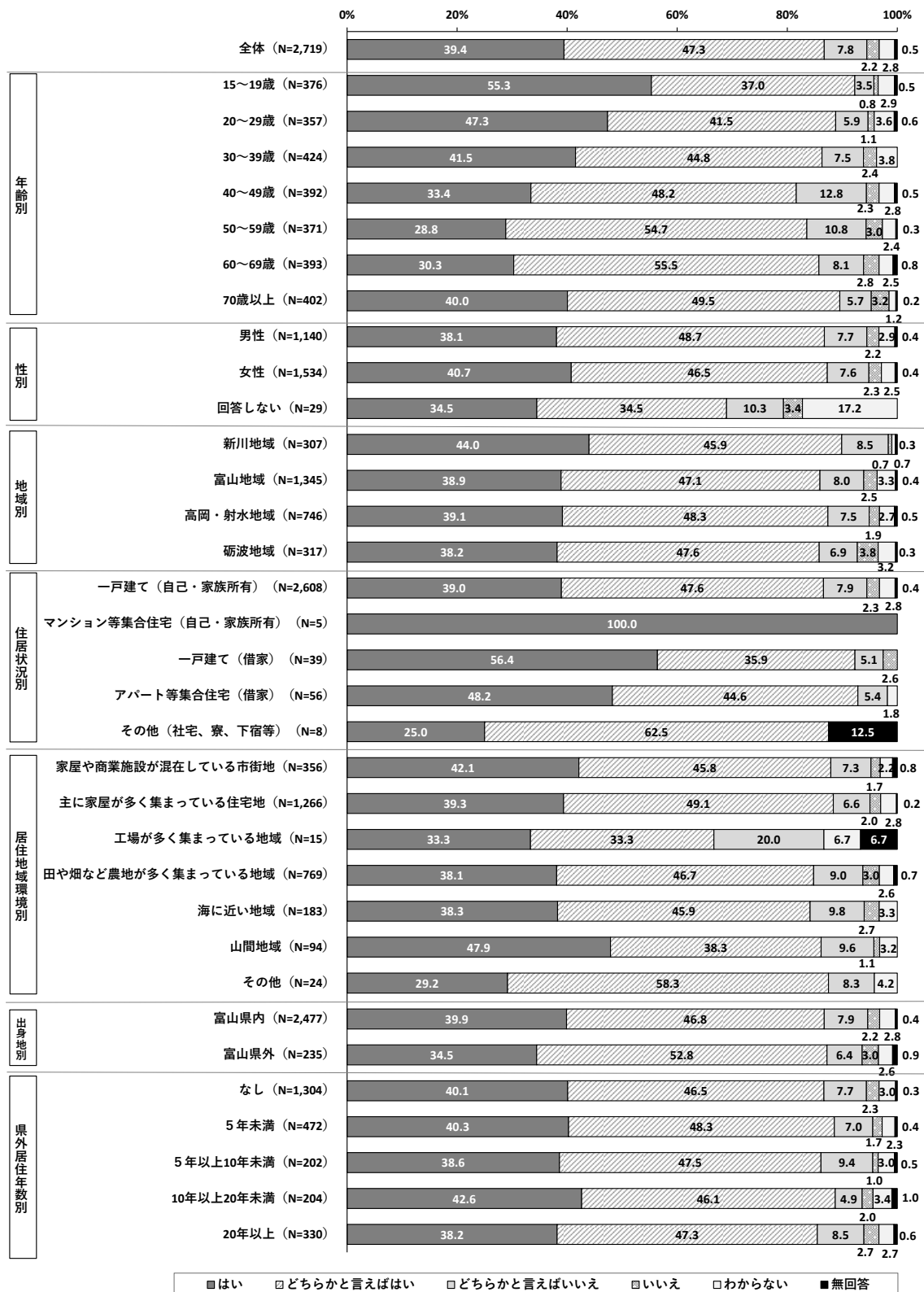
(4)－4 出身地別

出身地による大きな差は見られない。

(4)－5 県外での居住年数別

すべての県外居住年数で『はい』が8割を超えている。

図表 6-9-1 自分の選択や行動は、自らの意思で自由に決めている。



(5)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では「はい」が 47.5%と、他と比べて高い。

(5)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が 47.2%と、子どもが「いる」よりも 12.8 ポイント高い。

(5)－3 ペットの有無別

ペットと「暮らしている」では『はい』が 89.4%と、ペットと「暮らしていない」よりも 3.4 ポイント高い。

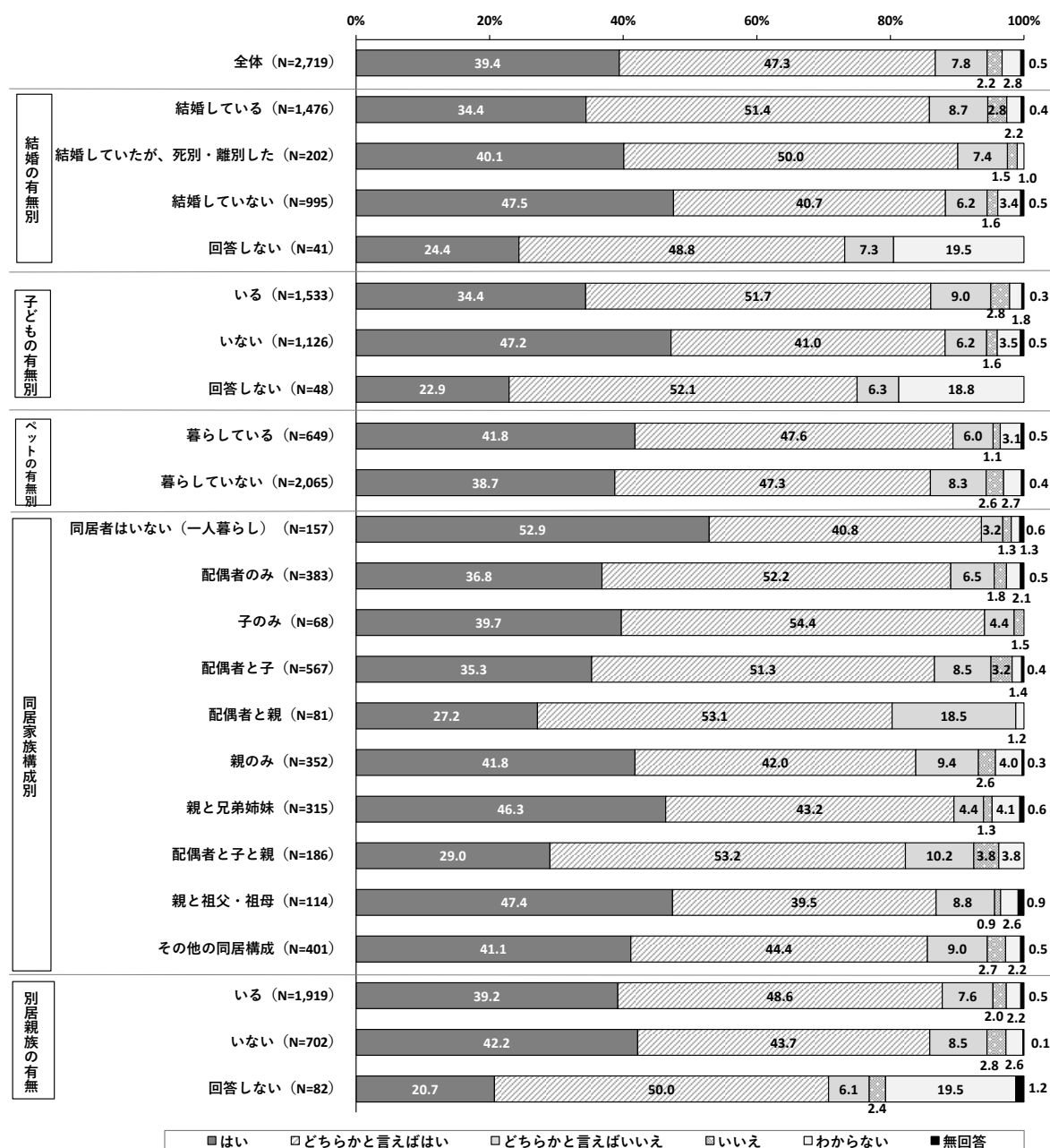
(5)－4 同居家族の構成別

すべての同居家族構成で『はい』が 8 割を超えており、「同居者はいない（一人暮らし）」「子のみ」では『はい』が 9 割台と、他の同居家族構成と比べて高い。

(5)－5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が 87.8%と、別居親族が「いない」よりも若干高い。

図表 6-9-2 自分の選択や行動は、自らの意思で自由に決めている。(家族状況別)



（６）－１ 職業別

すべての職業で『はい』が８割を超えている。「学生・生徒」では『はい』が 93.7%（うち「はい」は 55.6%）と高い割合を占めている。

（６）－２ 職業分野別

すべての職業分野で『はい』が８割を超えている。

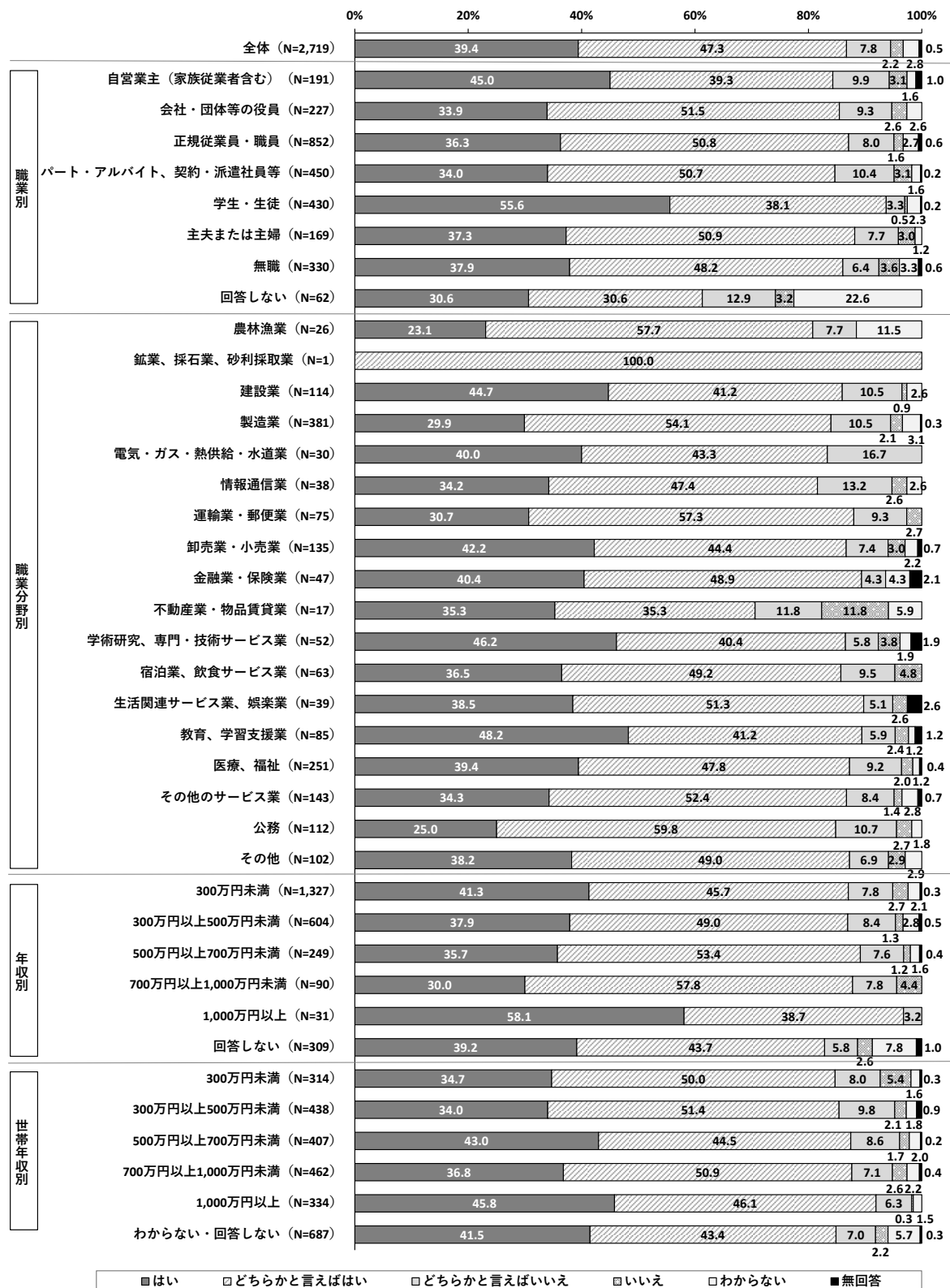
（６）－３ 年収別

すべての年収で『はい』が８割を超えている。「1,000 万円以上」では 96.8%と、他の年収と比べて高い。

（６）－４ 世帯年収別

世帯年収が高くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にあり、「1,000 万円以上」では 91.9%と高い割合を占めている。

図表 6-9-3 自分の選択や行動は、自らの意思で自由に決めている。(職業・年収別)



■ はい □ どちらかと言えば □ どちらかと言えばいいえ □ いいえ □ わからない ■ 無回答

問6-10 自分らしく、ありのままでいられている。

(1) 全体

『はい』(「はい」＋「どちらかと言えばはい」)が79.1%、『いいえ』(「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」)は15.8%と、『はい』の方が63.3ポイント高い。

(2) 年齢別

「15～19歳」「20～29歳」「70歳以上」では『はい』が8割を超えている。

(3) 性別

「女性」では『はい』が80.9%と、「男性」よりも3.5ポイント高い。

(4)-1 地域別

すべての地域で『はい』が7割を超えている。「新川地域」では83.0%と、他の地域と比べて高い。

(4)-2 現在の住居状況別

「一戸建て(借家)」では『はい』が71.8%と、他の住居状況と比べて低い。

(4)-3 現在の居住地域環境別

すべての居住地域環境で『はい』が7割を超えている。

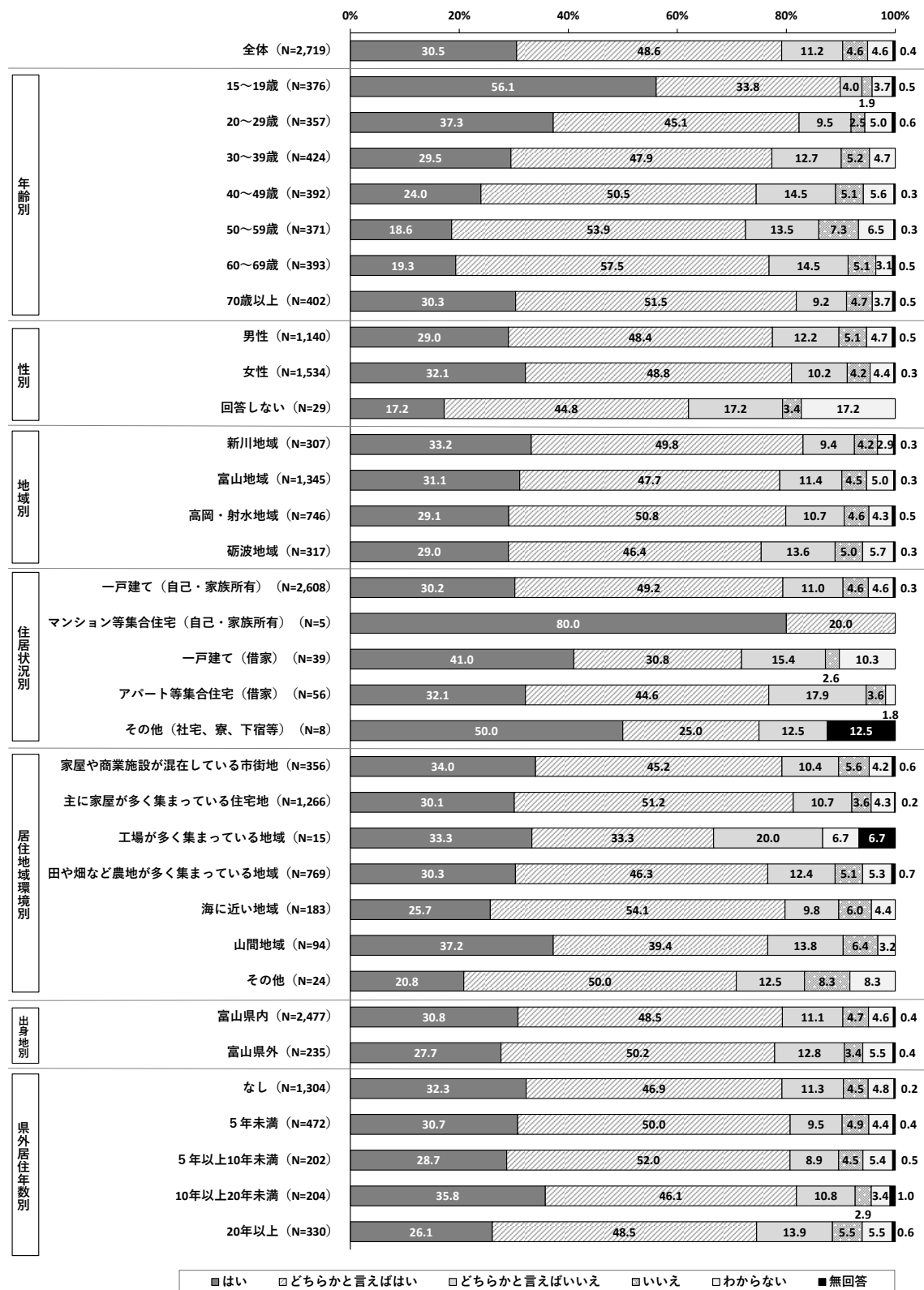
(4)-4 出身地別

「富山県内」では『はい』が79.3%と、「富山県外」よりも若干高い。

(4)-5 県外での居住年数別

「20年以上」では『はい』が74.6%と、他の県外居住年数と比べて低い。

図表 6-10-1 自分らしく、ありのままでいられている。



(5)－1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『はい』が74.7%と、他と比べて低い。

(5)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が37.9%と、子どもが「いる」よりも12.2ポイント高い。

(5)－3 ペットの有無別

ペットと「暮らしている」では『はい』が81.8%と、ペットと「暮らしていない」よりも3.5ポイント高い。

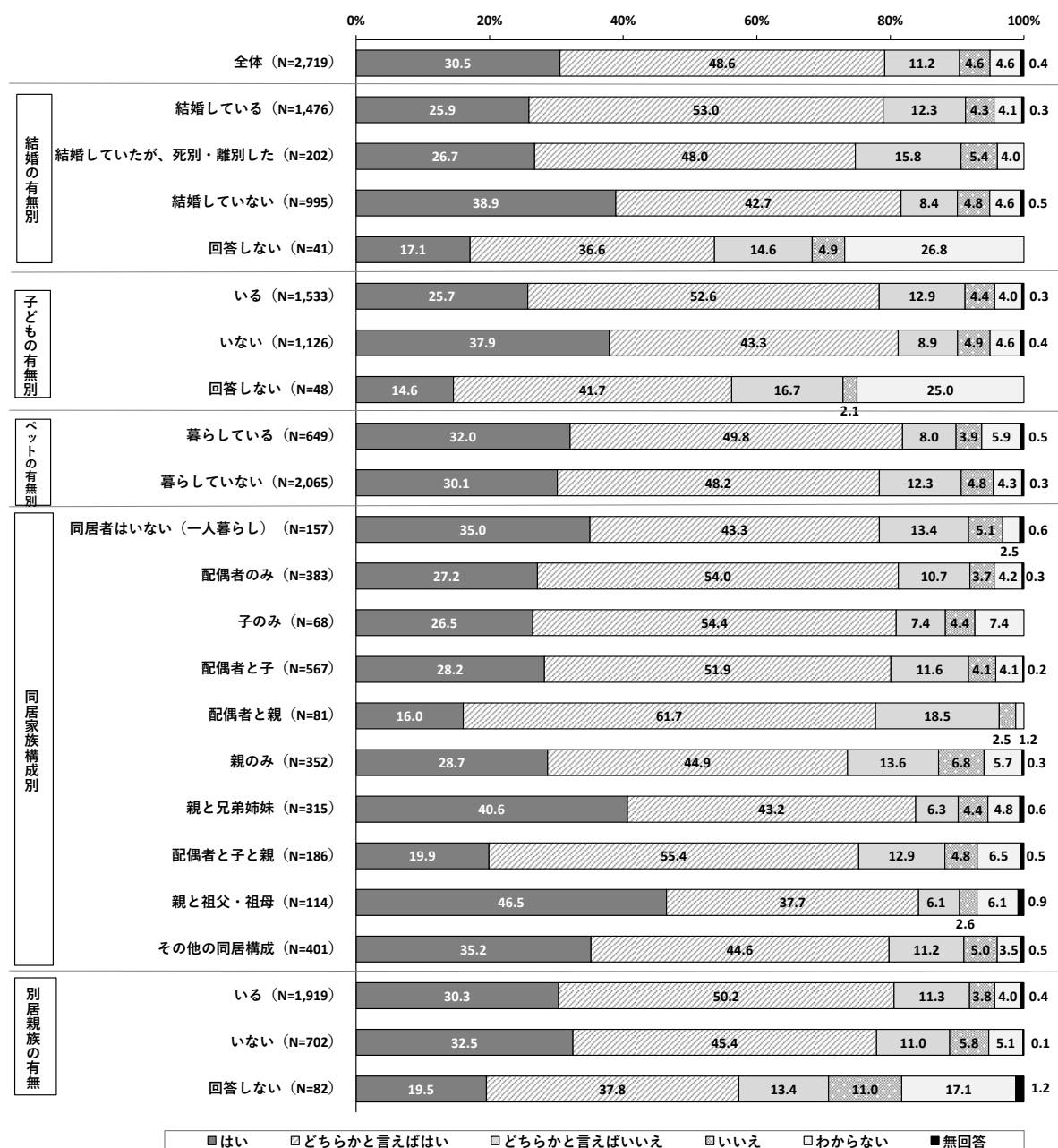
(5)－3 同居家族の構成別

すべての同居家族構成で『はい』が7割を超えている。一方、「配偶者と親」「親のみ」では『いいえ』が2割台と、他と比べて高い。

(5)－4 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が80.5%と、「いない」よりも2.6ポイント高い。

図表 6-10-2 自分らしく、ありのままでいられている。(家族状況別)



(6)－1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が 89.7%（うち「はい」は 53.7%）と、他の職業と比べて高い。

(6)－2 職業分野別

「建設業」「情報通信業」「金融業・保険業」「教育、学習支援業」では『はい』が 8 割を超えている。

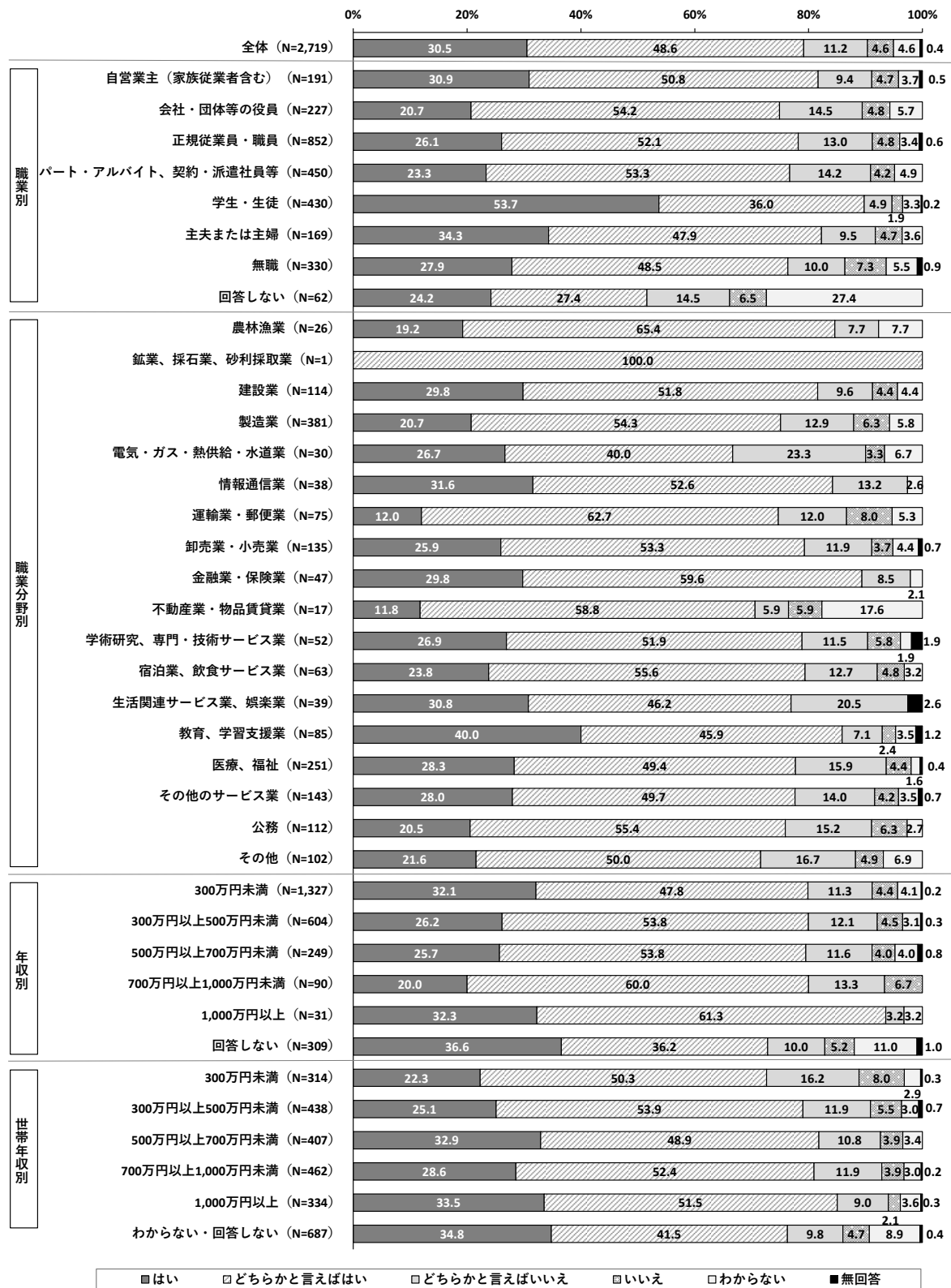
(6)－3 年収別

「1,000 万円以上」で『はい』が 93.6%と、他の年代と比べて高い。

(6)－4 世帯年収別

「300 万円未満」では『はい』が 72.6%と、他の世帯年収と比べて低い。一方、「1,000 万円以上」では『はい』が 85.0%と、他の世帯年収と比べて高い。

図表 6-10-3 自分らしく、ありのままでいられている。(職業・年収別)



問 6－11 娯楽や趣味、学びを行うための、自分の自由な時間がある。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 74.9%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 22.4%と、『はい』の方が 52.5 ポイント高い。

(2) 年齢別

「15～19 歳」「20～29 歳」では『はい』が 8 割を超えている。一方、「30～39 歳」「40～49 歳」では『いいえ』が 3 割台となっている。

(3) 性別

「男性」では『はい』が 77.7%と、「女性」よりも 4.2 ポイント高い。

(4)－1 地域別

すべての地域で『はい』が 7 割を超えている。

(4)－2 現在の住居状況別

「アパート等集合住宅（借家）」では『はい』が 82.1%と、他の住居状況と比べて高い。

(4)－3 現在の居住地域環境別

すべての居住地域環境で『はい』が 7 割を超えている。

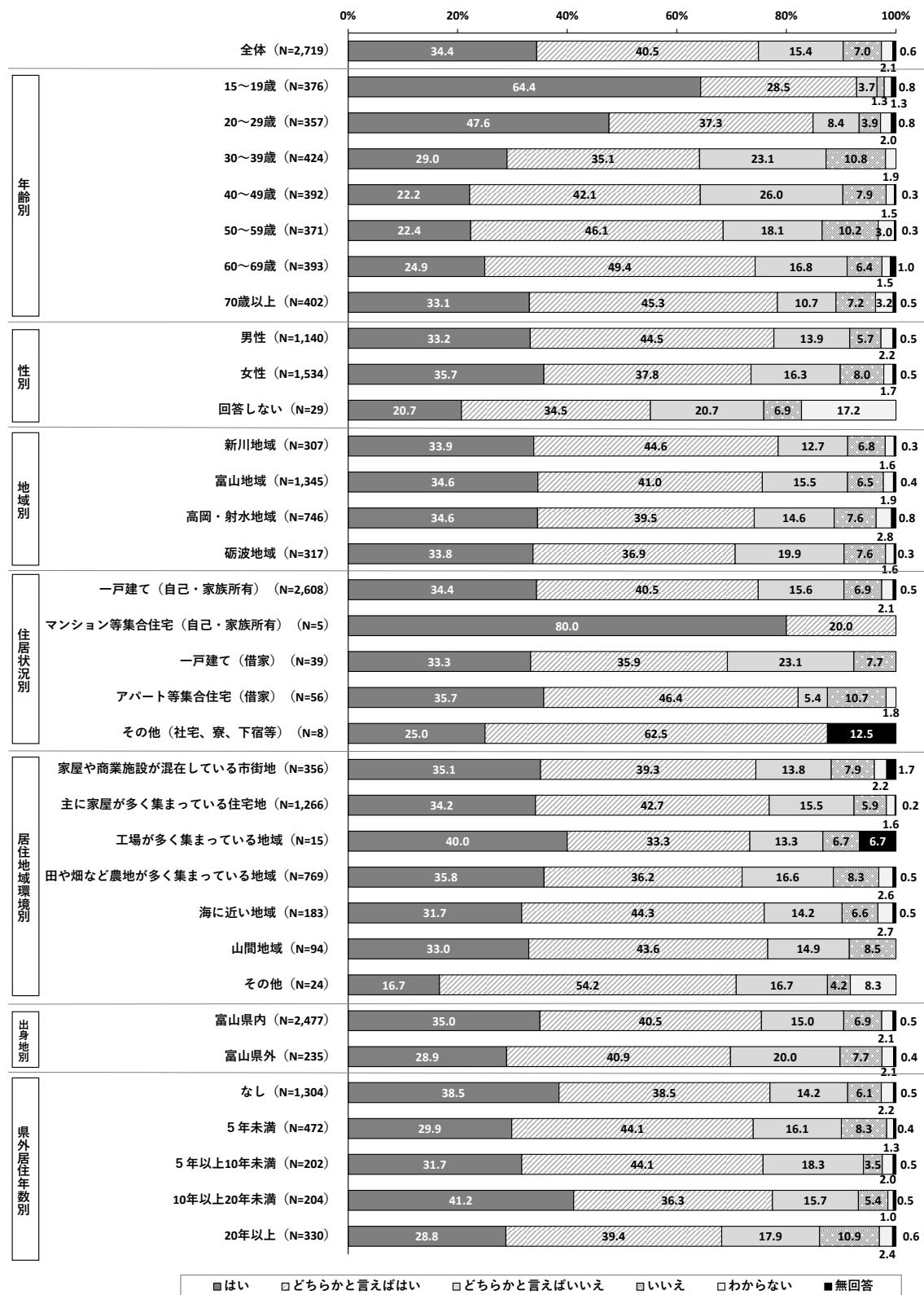
(4)－4 出身地別

「富山県内」では『はい』が 75.5%と、「富山県外」よりも 5.7 ポイント高い。

(4)－5 県外での居住年数別

「20 年以上」を除く県外居住年数で『はい』が 7 割を超えている。

図表 6-11-1 娯楽や趣味、学びを行うための、自分の自由な時間がある。



(5)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が88.2%（うち「はい」は51.9%）と、他と比べて高い。

(5)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が87.0%（うち「はい」は49.7%）と、子どもが「いる」よりも20.6ポイント高い。

(5)－3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

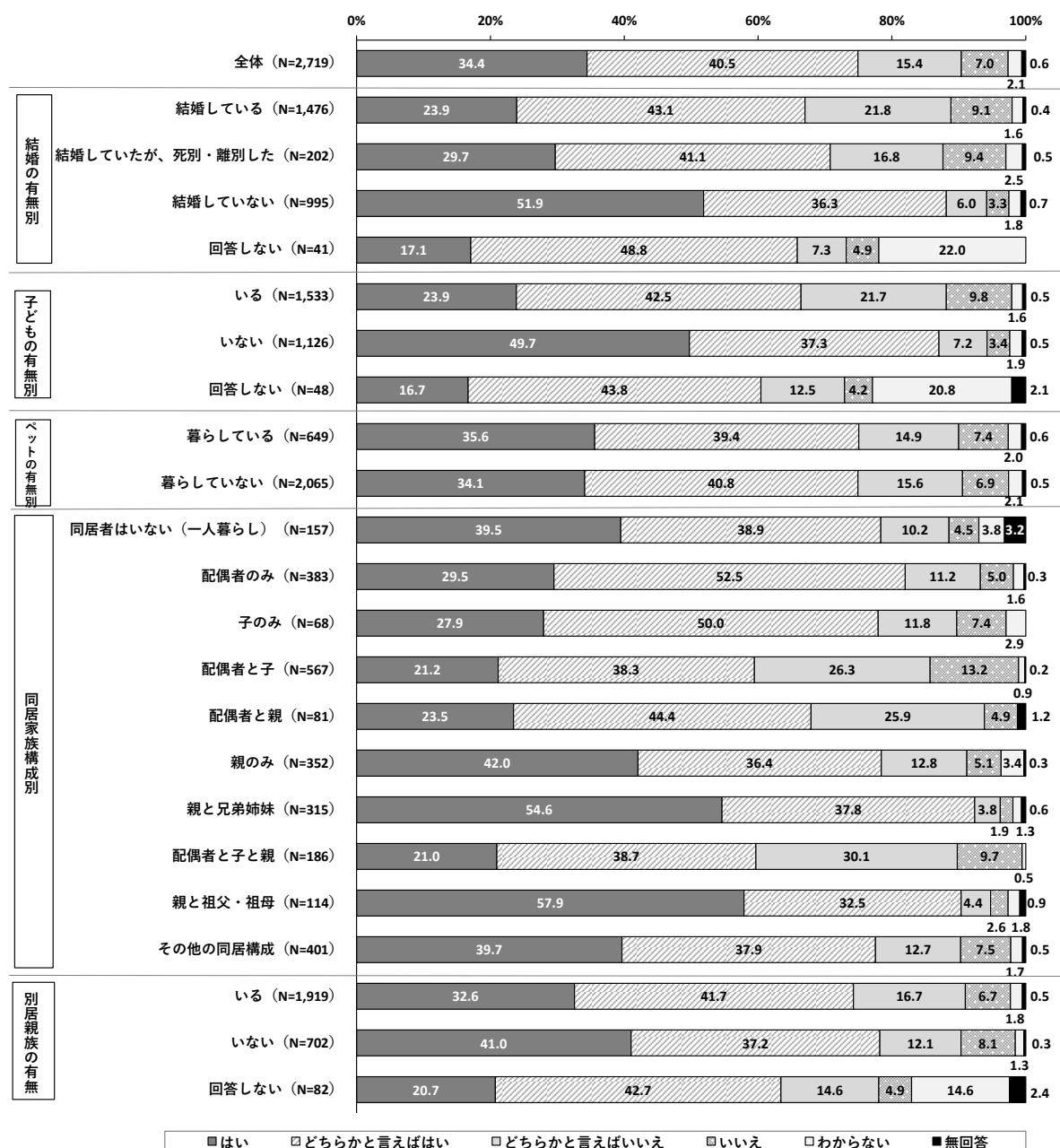
(5)－4 同居家族の構成別

「親と兄弟姉妹」「親と祖父・祖母」では『はい』が9割台（うち「はい」は5割台）と、他の同居家族構成と比べて高い。一方、「配偶者と子」「配偶者と子と親」では『はい』が6割弱と、他の同居家族構成と比べて低い。

(5)－5 別居の親族の住居への移動時間別

別居親族が「いない」では『はい』が78.2%と、別居親族が「いる」よりも3.9ポイント高い。

図表 6-11-2 娯楽や趣味、学びを行うための、自分の自由な時間がある。(家族状況別)



(6)－1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が94.2%（うち「はい」は63.5%）と、他の職業と比べて高い。一方、「会社・団体等の役員」では『はい』が66.0%（うち「はい」は23.3%）と、他の職業と比べて低い。

(6)－2 職業分野別

「建設業」「卸売業・小売業」「金融業・保険業」「学術研究、専門・技術サービス業」「教育、学習支援業」では、『はい』が7割を超えている。一方、「生活関連サービス業、娯楽業」では『はい』が59.0%と、他の職業分野と比べて低い。

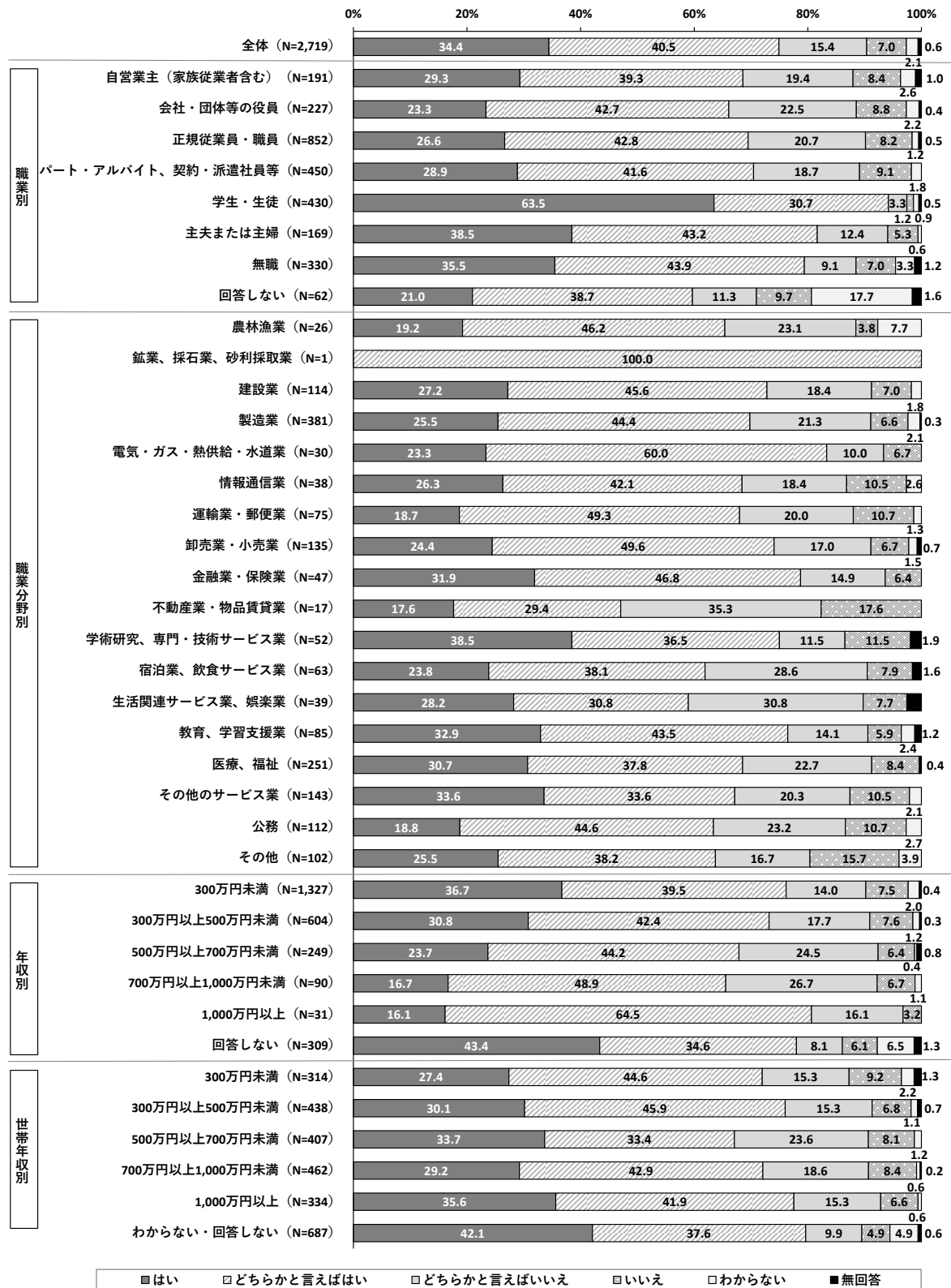
(6)－3 年収別

年収が低くなるにつれ「はい」が高くなる傾向にある。

(6)－4 世帯年収別

「500万円以上700万円未満」を除く世帯年収で、『はい』が7割台となっている。

図表 6-11-3 娯楽や趣味、学びを行うための、自分の自由な時間がある。(職業・年収別)



問 6－12 時間を忘れて夢中になることや没頭することがある。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 61.9%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 34.1%と、『はい』の方が 27.8 ポイント高い。

(2) 年齢別

「15～19 歳」では『はい』が 87.5%（うち「はい」は 60.9%）を占め、他の年代と比べ高い割合を占めている。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4)－1 地域別

「富山地域」では『はい』が 64.9%と、他の地域と比べて高い。

(4)－2 現在の住居状況別

「一戸建て（借家）」では『はい』が 64.1%（うち「はい」は 41.0%）と、他の住居状況と比べて高い。

(4)－3 現在の居住地域環境別

「主に家屋が多く集まっている地域」では『はい』が 64.9%と、他の居住地域環境と比べて高い。

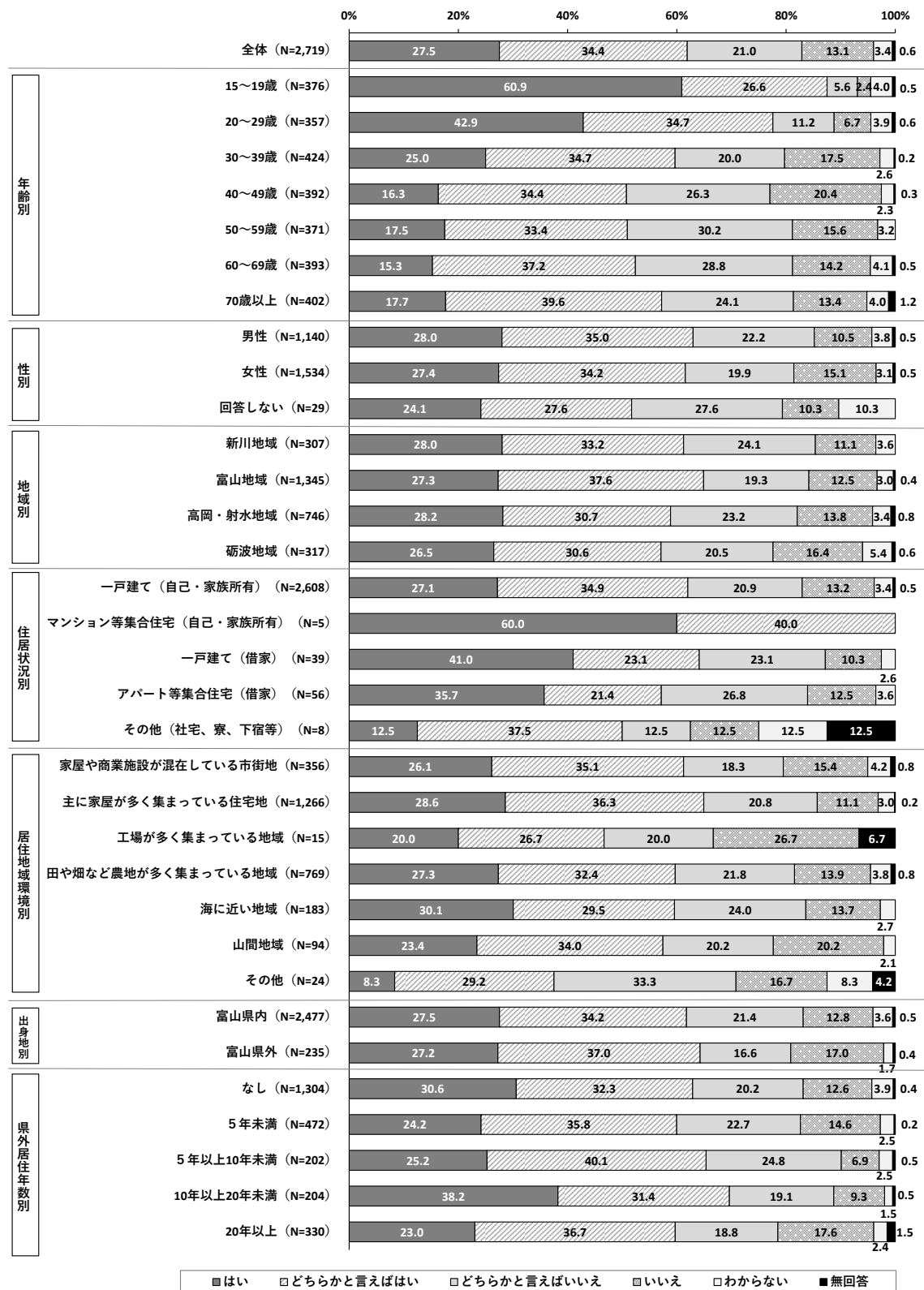
(4)－4 出身地別

「富山県外」では『はい』が 64.2%と、「富山県内」よりも 2.5 ポイント高い。

(4)－5 県外での居住年数別

「10 年以上 20 年未満」では『はい』が 69.6%と、他の居住年数と比べて高い。

図表 6-12-1 時間を忘れて夢中になることや没頭することがある。



(5)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が77.2%（うち「はい」は44.7%）と、他と比べて高い。

(5)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が74.7%（うち「はい」は42.6%）と、子どもが「いる」よりも22.3ポイント高い。

(5)－3 ペットの有無別

ペットと「暮らしている」では『はい』が66.4%と、「暮らしていない」よりも5.8ポイント高い。

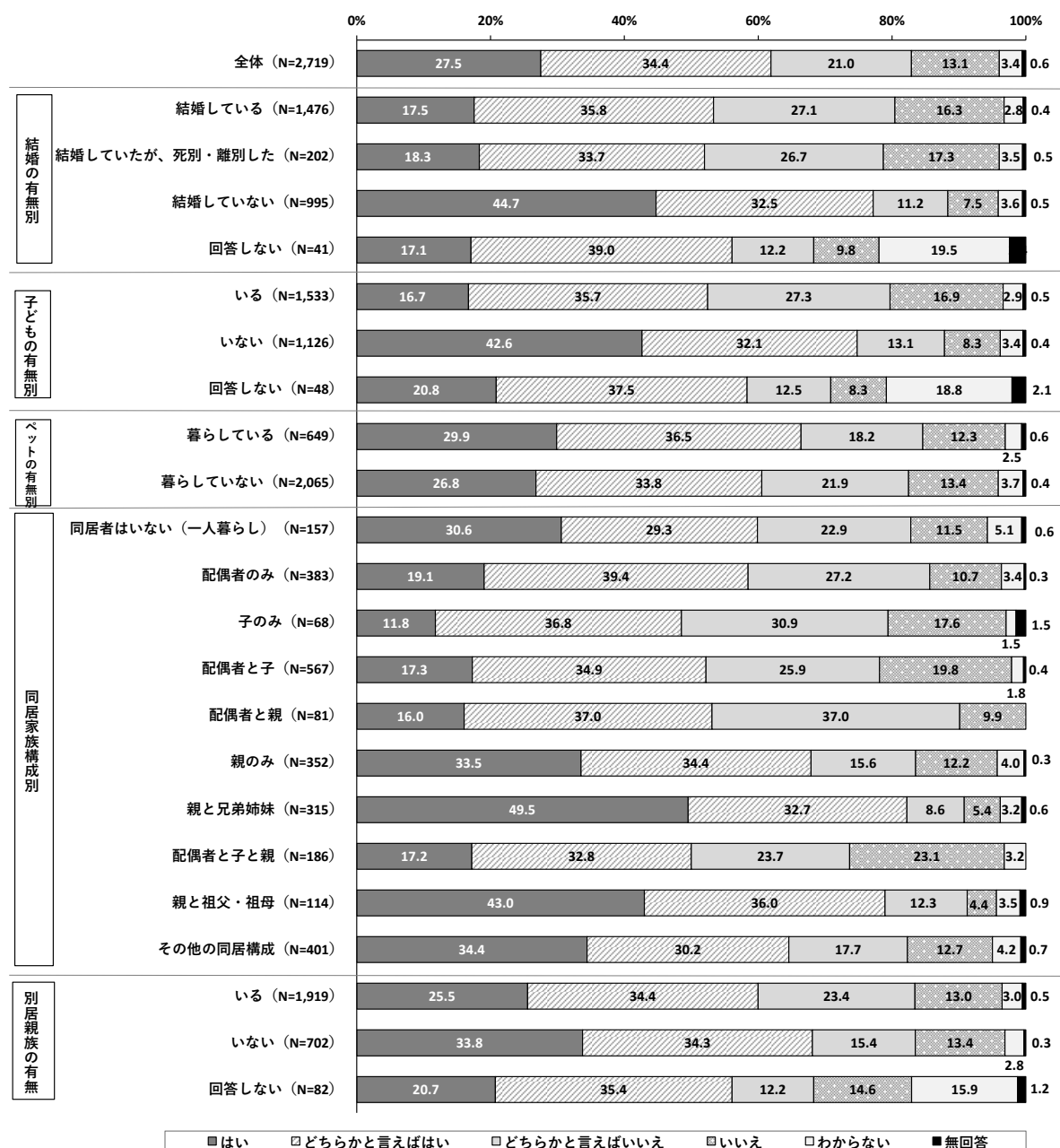
(5)－4 同居家族の構成別

「親と兄弟姉妹」「親と祖父・祖母」では『はい』が約8割（うち「はい」は4割）と、他の同居家族構成と比べて高い。一方、「子のみ」「配偶者と子」「配偶者と親」「配偶者と子と親」では『いいえ』が4割台となっている。

(5)－5 別居親族の有無別

別居親族が「いない」では『はい』が68.1%と、「いる」よりも8.2ポイント高い。

図表 6-12-2 時間を忘れて夢中になることや没頭することがある。(家族状況別)



(6)－1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が 87.4%（うち「はい」は 58.6%）と、他の職業と比べて高い。

(6)－2 職業分野別

「情報通信業」では『はい』が 73.7%と、他の職業分野と比べて高い。

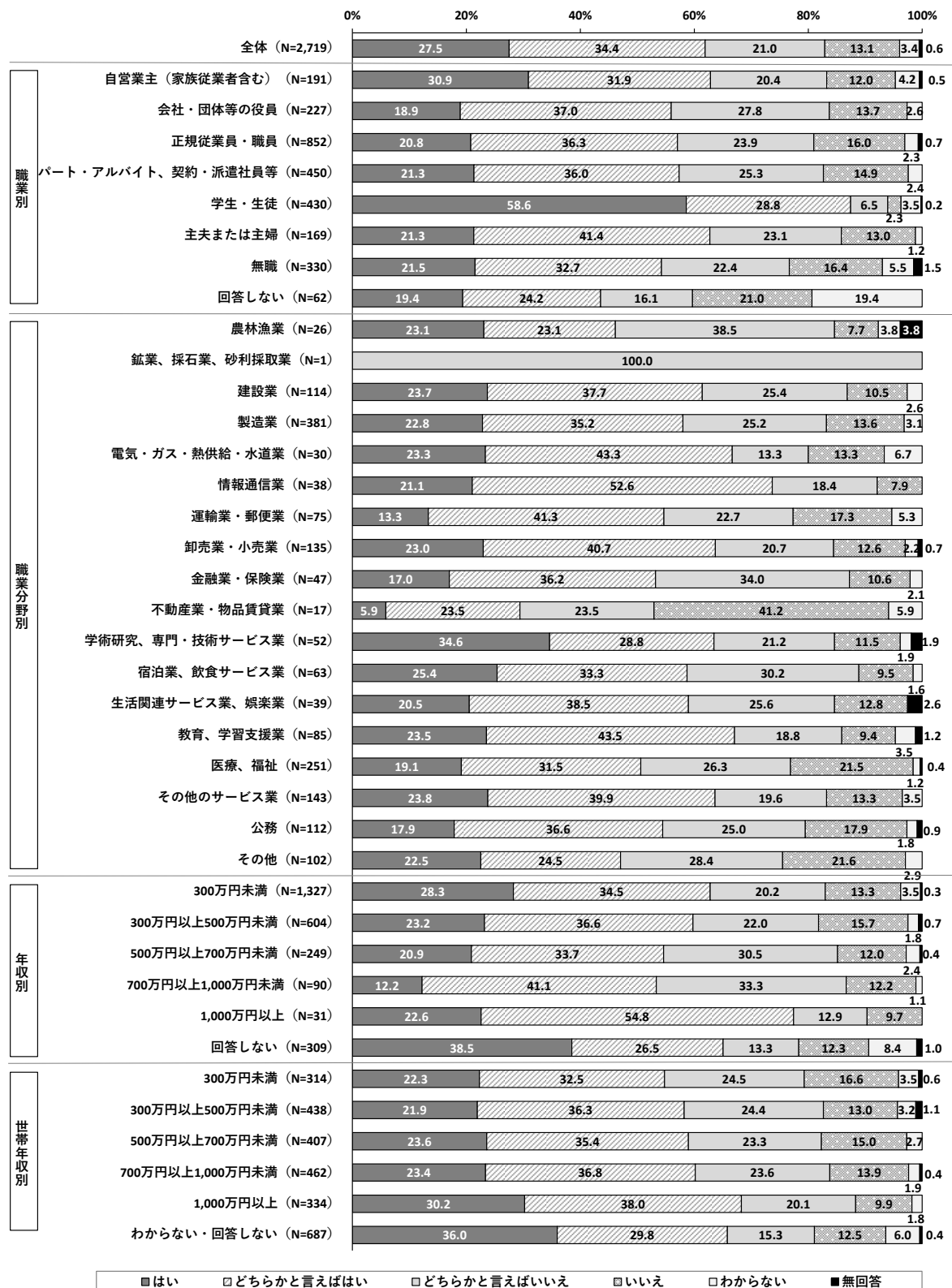
(6)－3 年収別

「1,000 万円以上」では『はい』が 77.4%と、他の年収と比べて高い。

(6)－4 世帯年収別

世帯年収が高くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にある。

図表 6-12-3 時間を忘れて夢中になることや没頭することがある。(職業・年収別)



問6-13 自分が行っていることに、やりがい・生きがいを感じている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が62.8%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が27.4%と『はい』の方が35.4ポイント高い。

(2) 年齢別

「15～19歳」では『はい』が81.4%（うち「はい」は43.9%）と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が6割台となっている。

(4) - 2 現在の住居状況別

「一戸建て（借家）」では『はい』が76.9%と、他の住居状況と比べて高い。

(4) - 3 現在の居住地域環境別

「海に近い地域」「山間地域」を除く居住地域環境で、『はい』が6割を超えている。

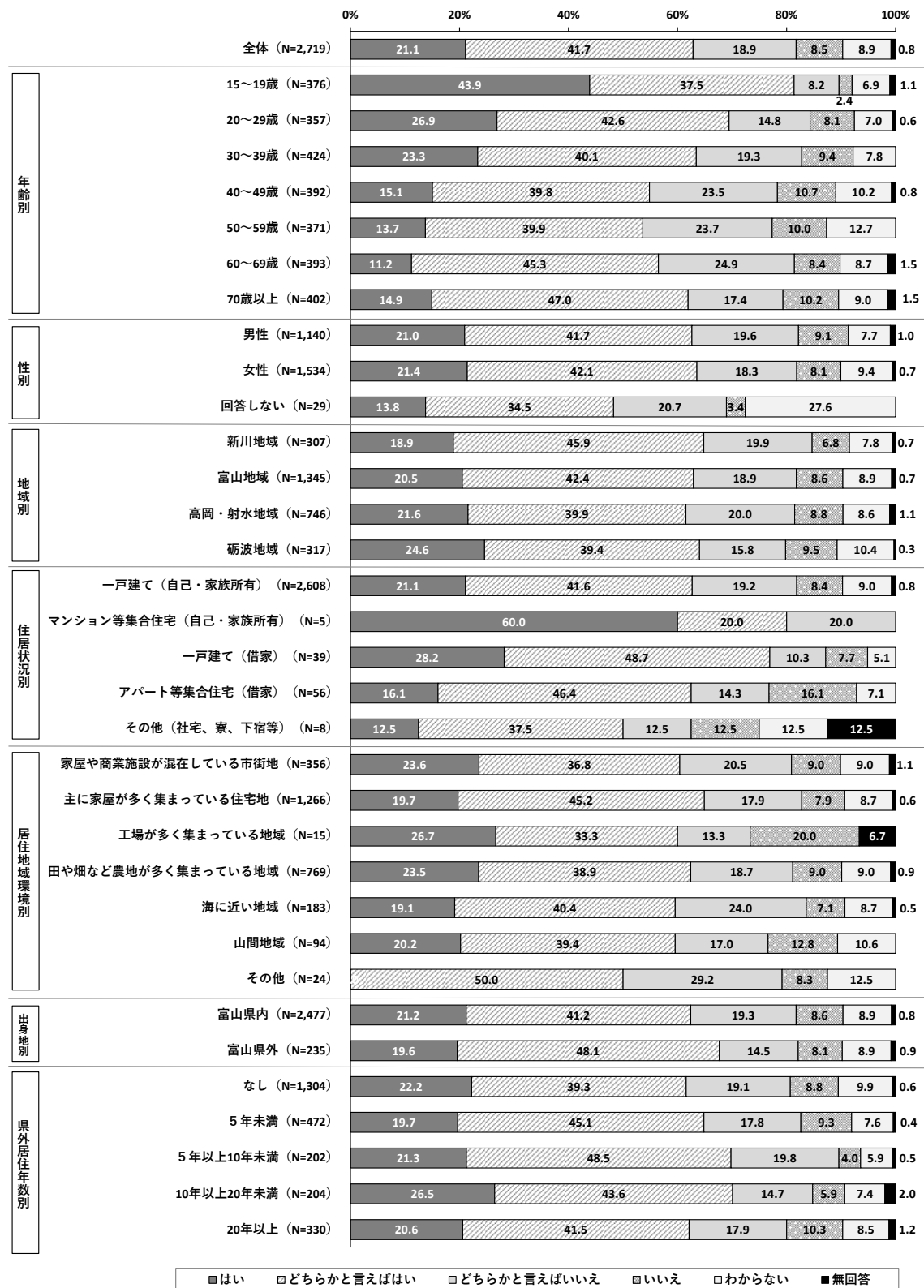
(4) - 4 出身地別

「富山県外」では『はい』が67.7%と、「富山県内」よりも5.3ポイント高い。

(4) - 5 - ② 県外での居住年数別

すべての県外居住年数で『はい』が6割を超えている。

図表 6-13-1 自分が行っていることに、やりがい・生きがいを感じている。



(5)－1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『はい』が50.0%と、他と比べて低い。

(5)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が66.8%と、「いる」よりも6.5ポイント高い。

(5)－3 ペットの有無別

ペットと「暮らしている」では『はい』が66.8%と、ペットと「暮らしていない」よりも5.1ポイント高い。

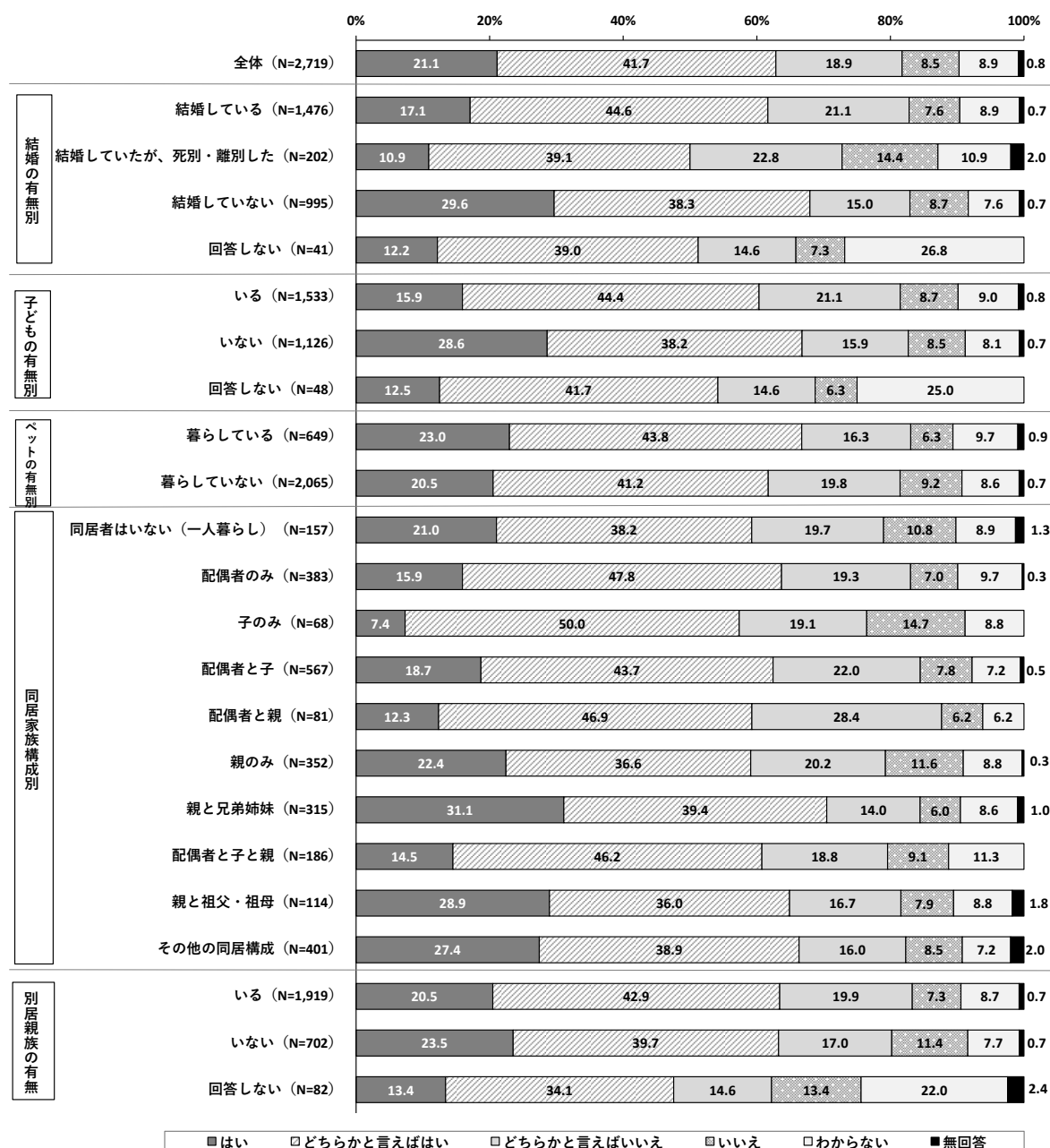
(5)－3 同居家族の構成別

「親と兄弟姉妹」では『はい』が70.5%と、他の同居家族構成と比べて高い。

(5)－4 別居親族の有無別

別居親族が「いない」では「はい」が23.5%と、別居親族が「いる」よりも3.0ポイント高い。

図表 6-13-2 自分が行っていることに、やりがい・生きがいを感じている。(家族状況別)



(6)－1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が 82.8%（うち「はい」は 43.7%）と、他の職業と比べて高い。一方、「無職」では『いいえ』が 36.4%、他の職業と比べて高い。

(6)－2 職業分野別

「情報通信業」「生活関連サービス業、娯楽業」「教育、学習支援業」では『はい』が 7 割台と、他の職業分野と比べて高い。

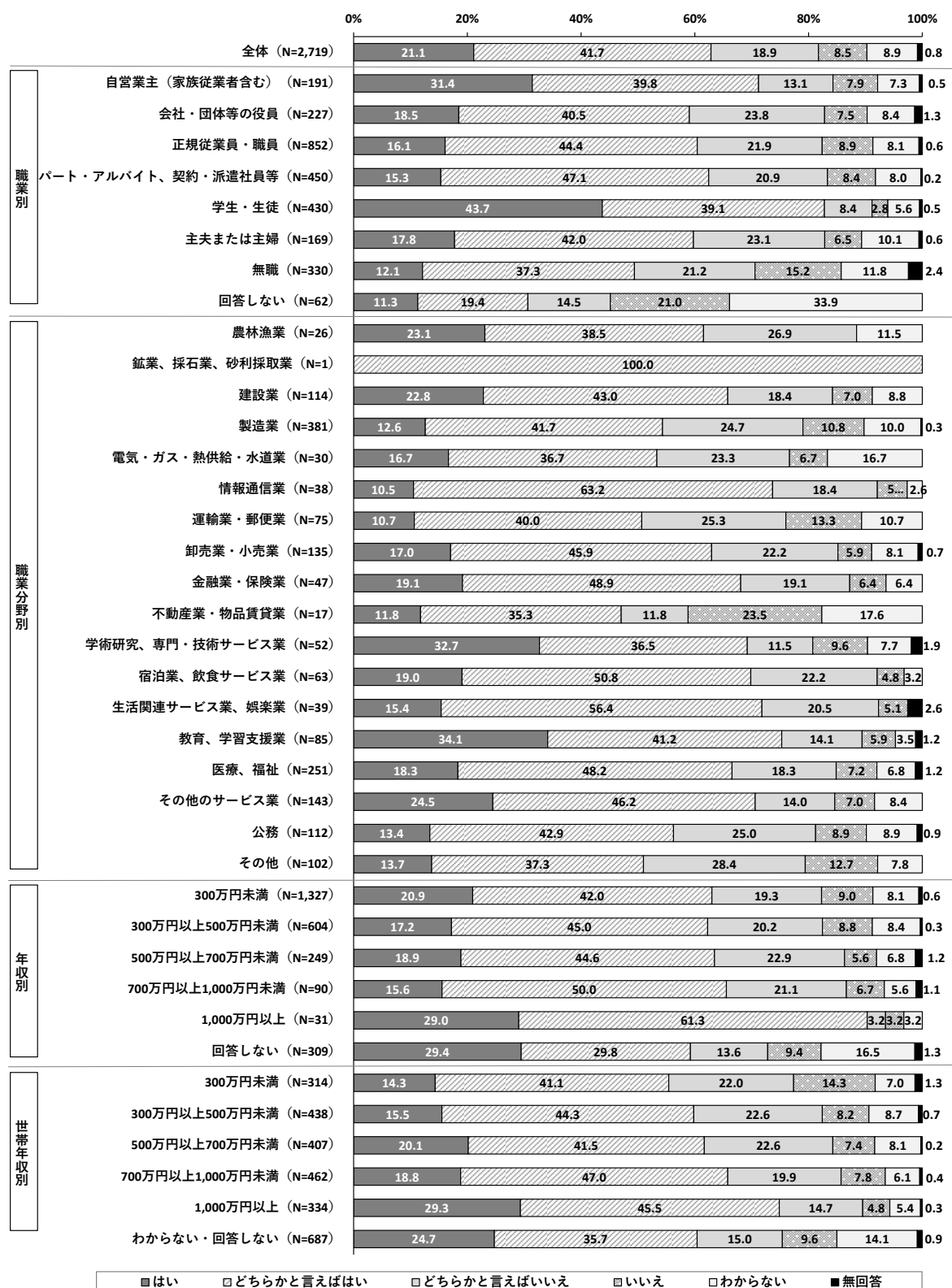
(6)－3 年収別

「1,000 万円以上」では『はい』が 90.3%と、他の年代と比べて高い。

(6)－4 世帯年収別

世帯年収が高くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にある。

図表 6-13-3 自分が行っていることに、やりがい・生きがいを感じている。(職業・年収別)



問 6-14 様々な困難があっても、乗り越えていくことができていると感じている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 65.5%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は 23.6%と、『はい』の方が 41.9 ポイント高い。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が 6 割を超えている。特に、「15～19 歳」では『はい』が 74.5%と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

「女性」では『はい』が 67.9%と、「男性」よりも 4.9 ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が 6 割を超えている。

(4) - 2 現在の住居状況別

「アパート等集合住宅（借家）」では『はい』が 53.6%と、他の住居状況と比べて低い。

(4) - 3 現在の居住地環境別

「山間地域」を除く居住地環境で、『はい』が 6 割を超えている。

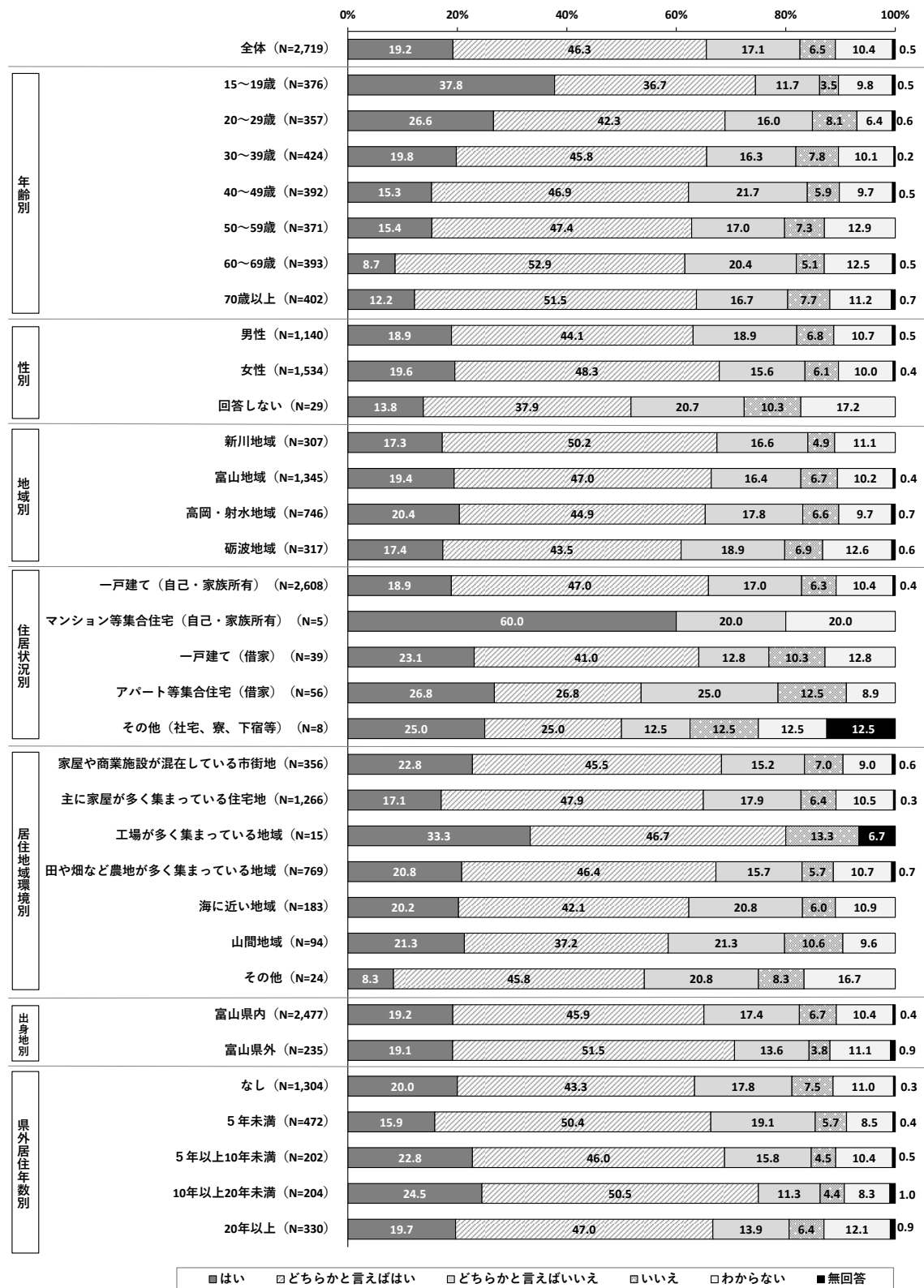
(4) - 4 出身地別

「富山県外」では『はい』が 70.6%と、「富山県内」よりも 5.5 ポイント高い。

(4) - 5 - ② 県外での居住年数別

すべての居住年数で『はい』が 6 割を超えており、「10 年以上 20 年未満」では『はい』が 75.0%と、他の県外居住年数と比べて高い。

図表 6-14-1 様々な困難があっても、乗り越えていくことができていると感じている。



(5)－1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『はい』が 59.4%と、他と比べて低い。

(5)－2 子どもの有無別

子どもが「いる」では『はい』が 67.5%と、子どもが「いない」よりも 3.6 ポイント高い。

(5)－3 ペットの有無別

ペットと「暮らしている」では『はい』が 68.5%と、ペットと「暮らしていない」よりも 3.9 ポイント高い。

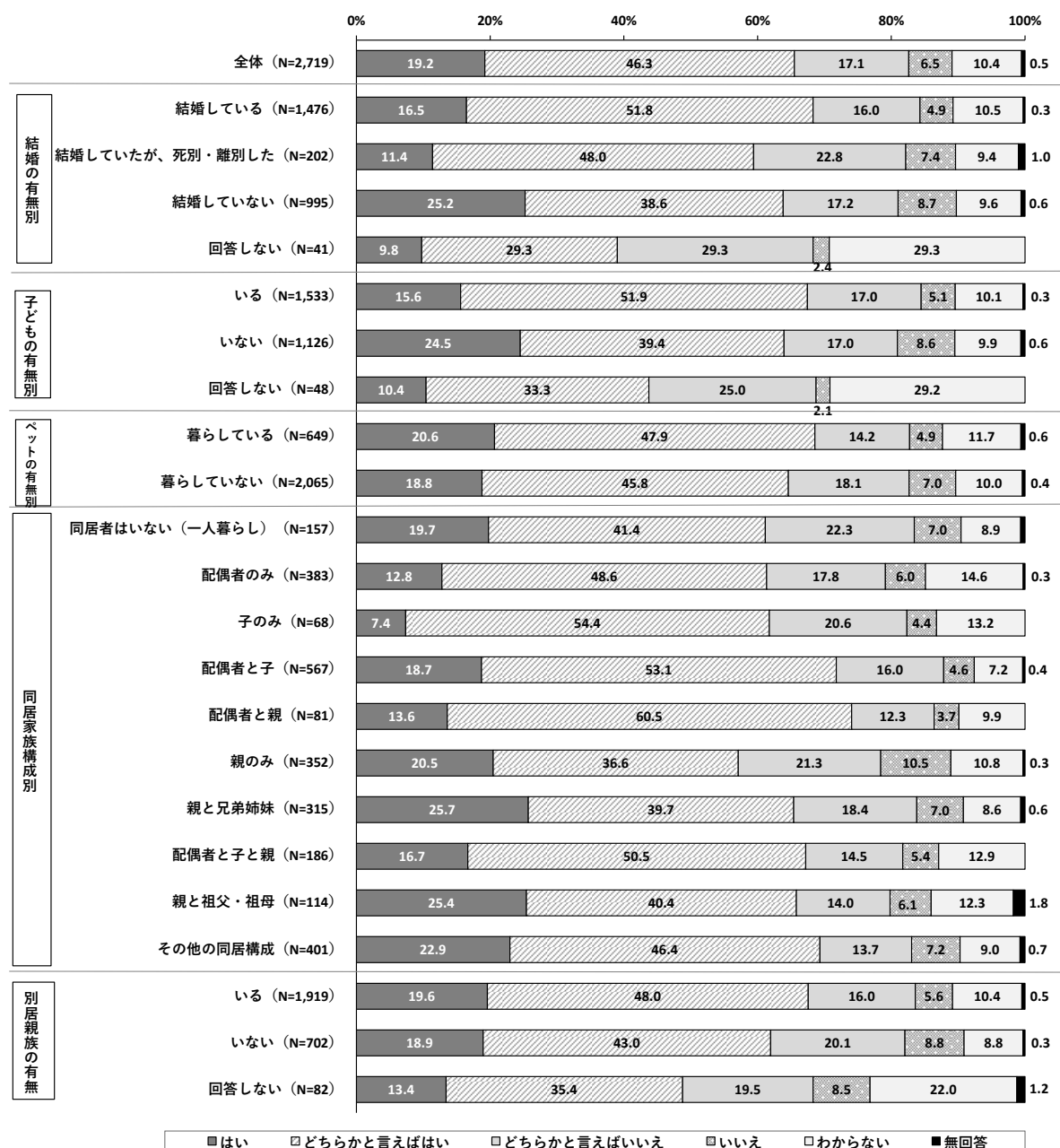
(5)－4 同居家族の構成別

「配偶者と子」「配偶者と親」では『はい』が 7 割台と、他の同居家族構成と比べて高い。一方、「親のみ」では『はい』が 57.1%と、他と比べて低い。

(5)－5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が 67.6%と、別居親族が「いない」よりも 5.7 ポイント高い。

図表 6-14-2 様々な困難があっても、乗り越えていくことができていると感じている。(家族状況別)



（６）－１ 職業別

「学生・生徒」では『はい』が 75.6%（うち「はい」は 36.3%）と、他の職業と比べて高い。一方、「無職」では『はい』が 56.4%と、他の職業と比べて低い。

（６）－２ 職業分野別

「製造業」「運輸業・郵便業」「その他」を除くすべての職業分野で『はい』が 6 割を超えている。

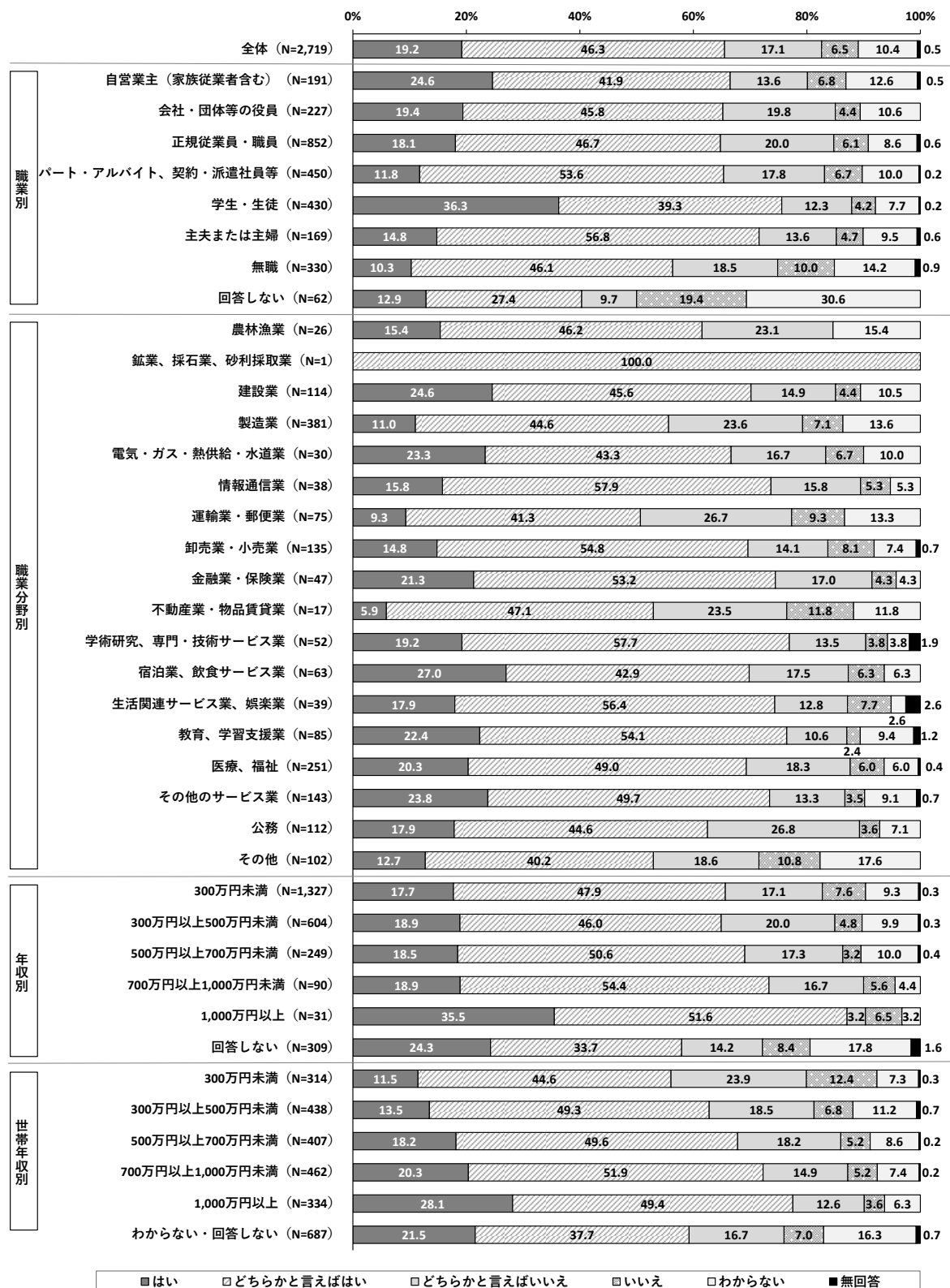
（６）－３ 年収別

年収が高くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にあり、「1,000 万円以上」では『はい』が 87.1%（うち「はい」は 35.5%）と、他の年収と比べて高い。

（６）－４ 世帯年収別

世帯年収が高くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にあり、「1,000 万円以上」では 77.5%と、他の世帯年収と比べて高い。

図表 6-14-3 様々な困難があっても、乗り越えていくことができていると感じている。
(職業・年収別)



問 6－15 夢や目標に向かって、チャレンジや努力をしている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 49.9%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 42.3%と『はい』の方が 7.6 ポイント高い。

(2) 年齢別

「15～19 歳」では『はい』が 81.1%（うち「はい」は 45.2%）と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4)－1 地域別

「砺波地域」では『はい』が 45.8%と、他の地域と比べて低い。

(4)－2 現在の住居状況別

「アパート等集合住宅（借家）」では『はい』が 59.0%と、他の住居状況と比べて高い。

(4)－3 現在の居住地域環境別

「田や畑など農地が多く集まっている地域」では『はい』が 46.8%と、他の居住地域環境と比べて低い。

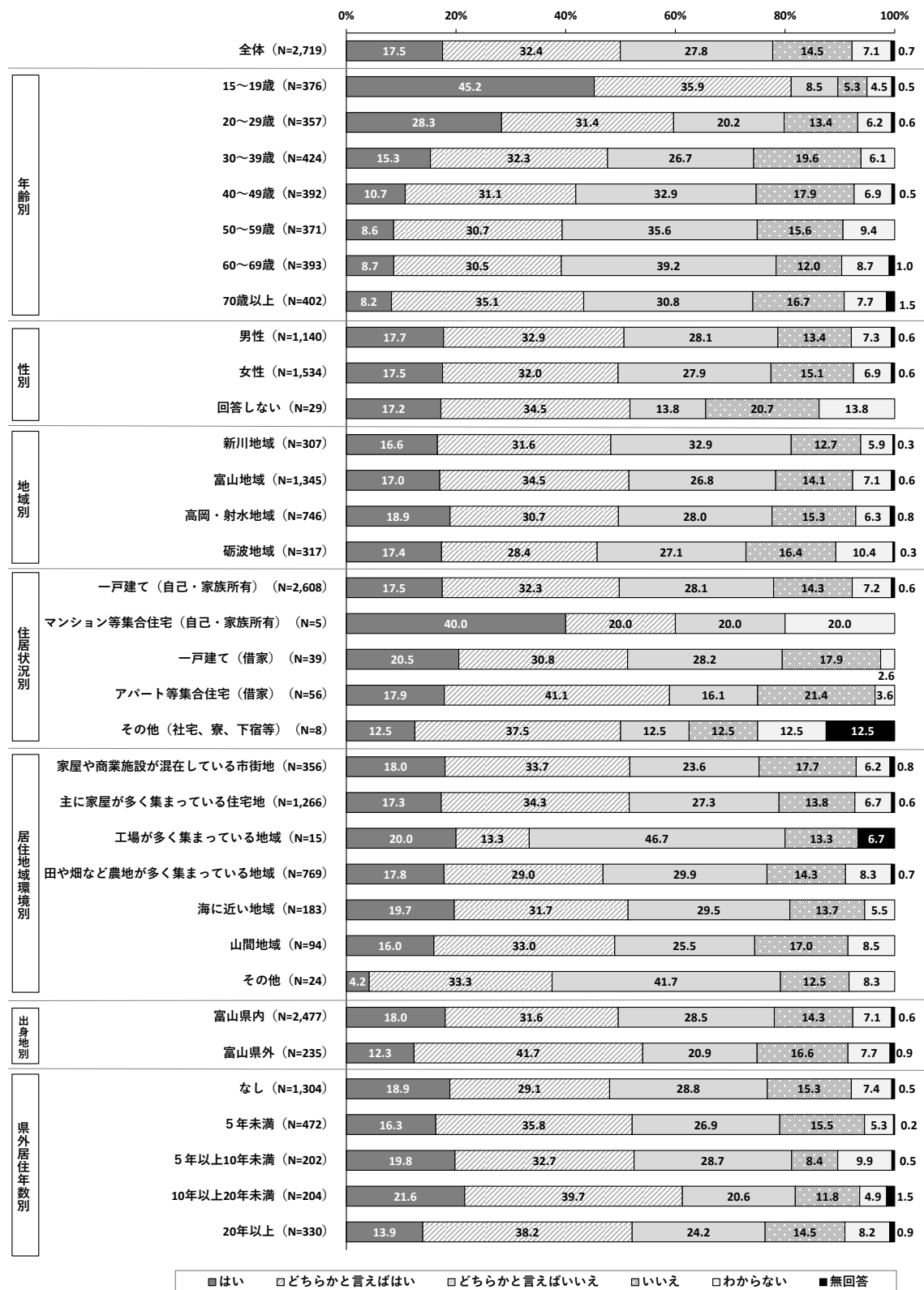
(4)－4 出身地別

「富山県外」では『はい』が 54.0%と、「富山県内」よりも 4.4 ポイント高い。

(4)－5 県外での居住年数別

「10 年以上 20 年未満」では『はい』が 61.3%と、他の県外居住年数と比べて高い。

図表 6-15-1 夢や目標に向かって、チャレンジや努力をしている。



(5)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が60.9%と、他と比べて高い。

(5)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が59.7%と、子どもが「いる」よりも16.6ポイント高い。

(5)－3 ペットの有無別

ペットと「暮らしている」では『はい』が52.4%と、ペットと「暮らしていない」よりも3.2ポイント高い。

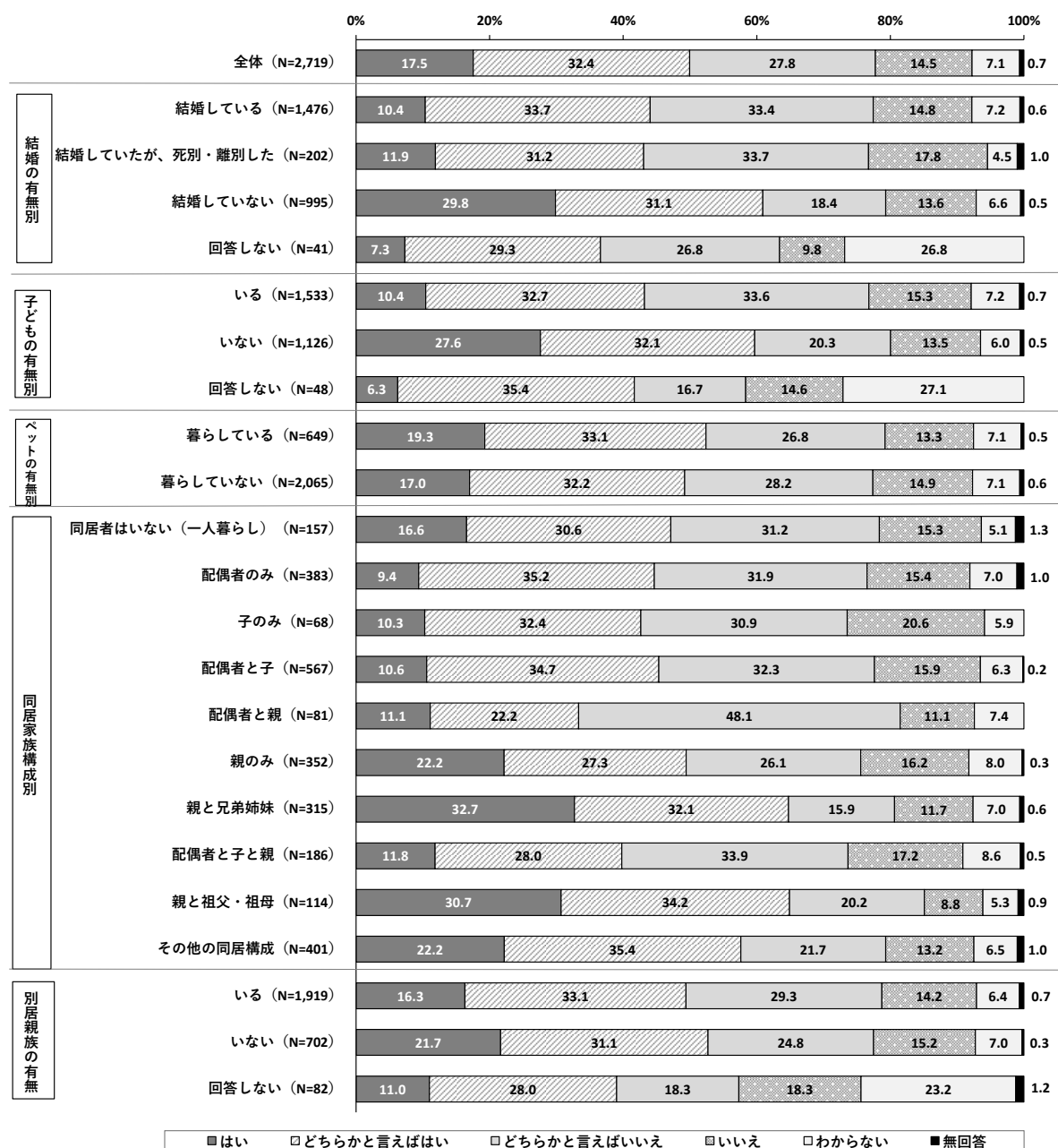
(5)－4 同居家族の構成別

「親と兄弟姉妹」「親と祖父・祖母」では『はい』が6割台と、他の同居家族構成と比べて高い。一方、「子のみ」「配偶者と親」「配偶者と子と親」では『いいえ』が5割台と、他の同居家族構成と比べて高い。

(5)－5 別居親族の有無別

別居親族が「いない」では『はい』が52.8%と、別居親族が「いる」よりも3.4ポイント高い。

図表 6-15-2 夢や目標に向かって、チャレンジや努力をしている。(家族状況別)



（６）－１ 職業別

「学生・生徒」では『はい』が 82.8%（うち「はい」は 45.8%）と、他の職業と比べて高い。一方、「無職」では『はい』が 33.1%と、他の職業と比べて低い。

（６）－２ 職業分野別

「金融業・保険業」「教育、学習支援業」では『はい』が 6 割台と、他の職業分野と比べて高い。一方、「製造業」「運輸業・郵便業」「卸売業・小売業」「公務」「その他」では『いいえ』が 5 割台と、他の職業分野と比べて高い。

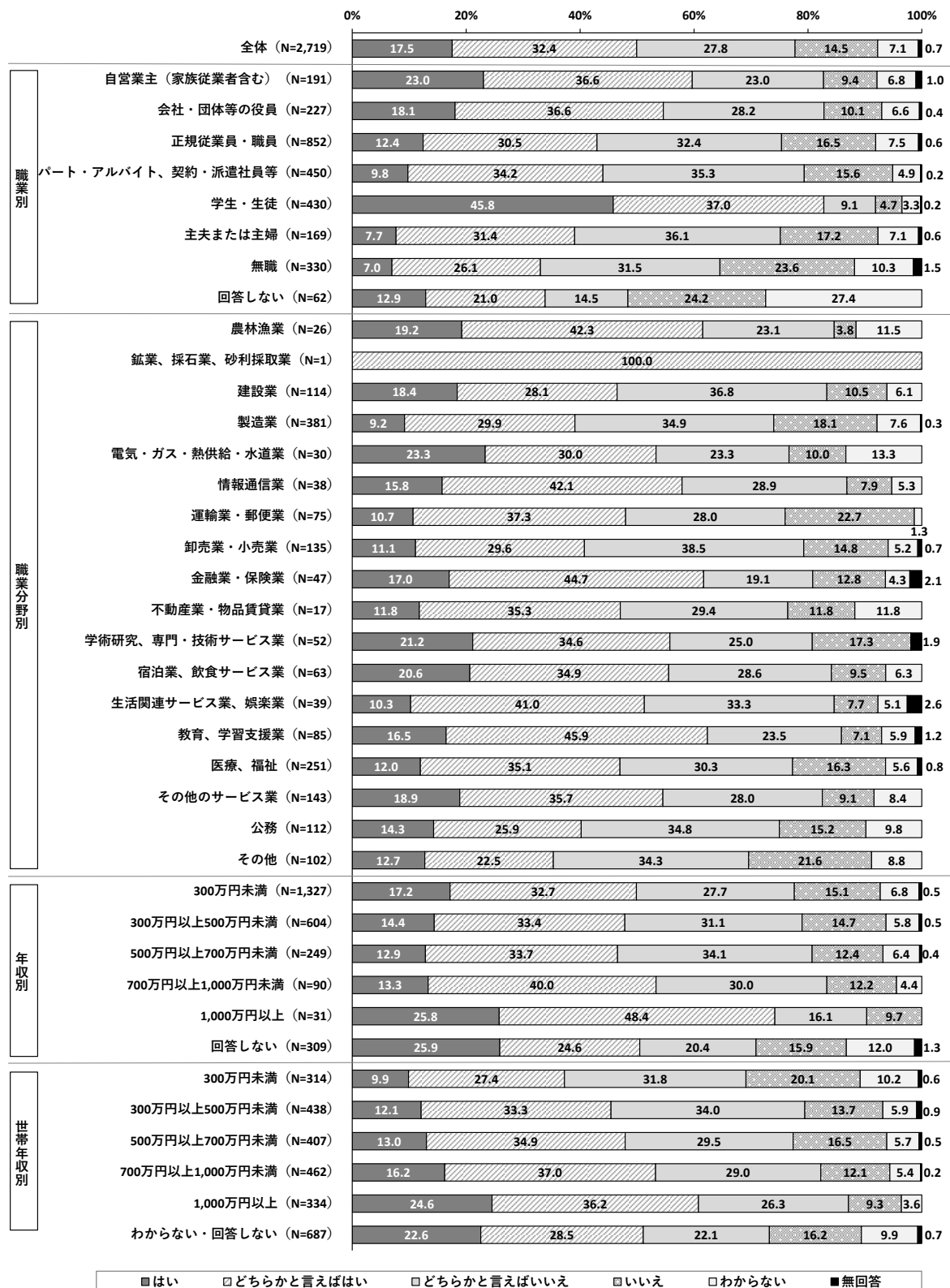
（６）－３ 年収別

「1,000 万円以上」では『はい』が 74.2%と、他の年収と比べて高い。

（６）－４ 世帯年収別

世帯年収が高くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にあり、「1,000 万円以上」では『はい』が 60.8%と、他の世帯年収と比べて高い。

図表 6-15-3 夢や目標に向かって、チャレンジや努力をしている。(職業・年収別)



問 6－16 将来に、期待や楽しみ、ワクワクする気持ちを感じている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 44.0%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 46.8%と、『いいえ』の方が 2.8 ポイント高い。

(2) 年齢別

年齢が低くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にある。特に、「15～19 歳」では『はい』が 74.2%と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

「女性」では『はい』が 45.7%と、「男性」よりも 3.4 ポイント高い。

(4)－1 地域別

「砺波地域」では『はい』が 41.0%と、他の地域と比べて低い。

(4)－2 現在の住居状況別

「一戸建て（借家）」では『はい』が 51.3%と、他の住居状況と比べて高い。

(4)－3 現在の居住地域環境別

すべての居住地域環境で『はい』が 4 割台となっている。

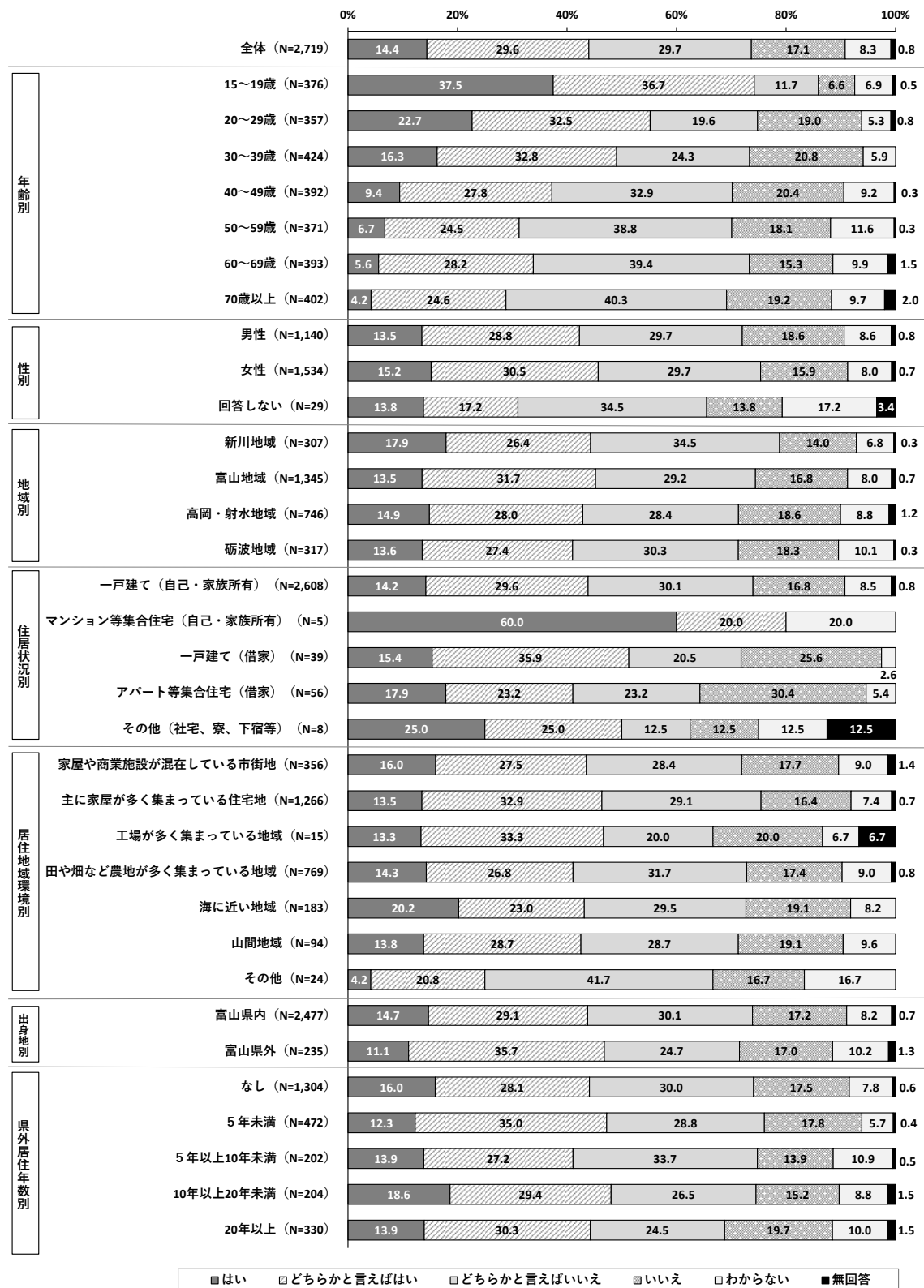
(4)－4 出身地別

「富山県外」では『はい』が 46.8%と、「富山県内」よりも 3.0 ポイント高い。

(4)－5 県外での居住年数別

「5 年以上 10 年未満」では『はい』が 41.1%と、他の県外居住年数と比べて低い。

図表 6-16-1 将来に、期待や楽しみ、ワクワクする気持ちを感じている。



(5)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が52.6%と、他と比べて高い。

(5)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が50.9%と、「いる」よりも11.7ポイント高い。

(5)－3 ペットの有無別

ペットと「暮らしている」では『はい』が47.7%と、ペットと「暮らしていない」よりも4.9ポイント高い。

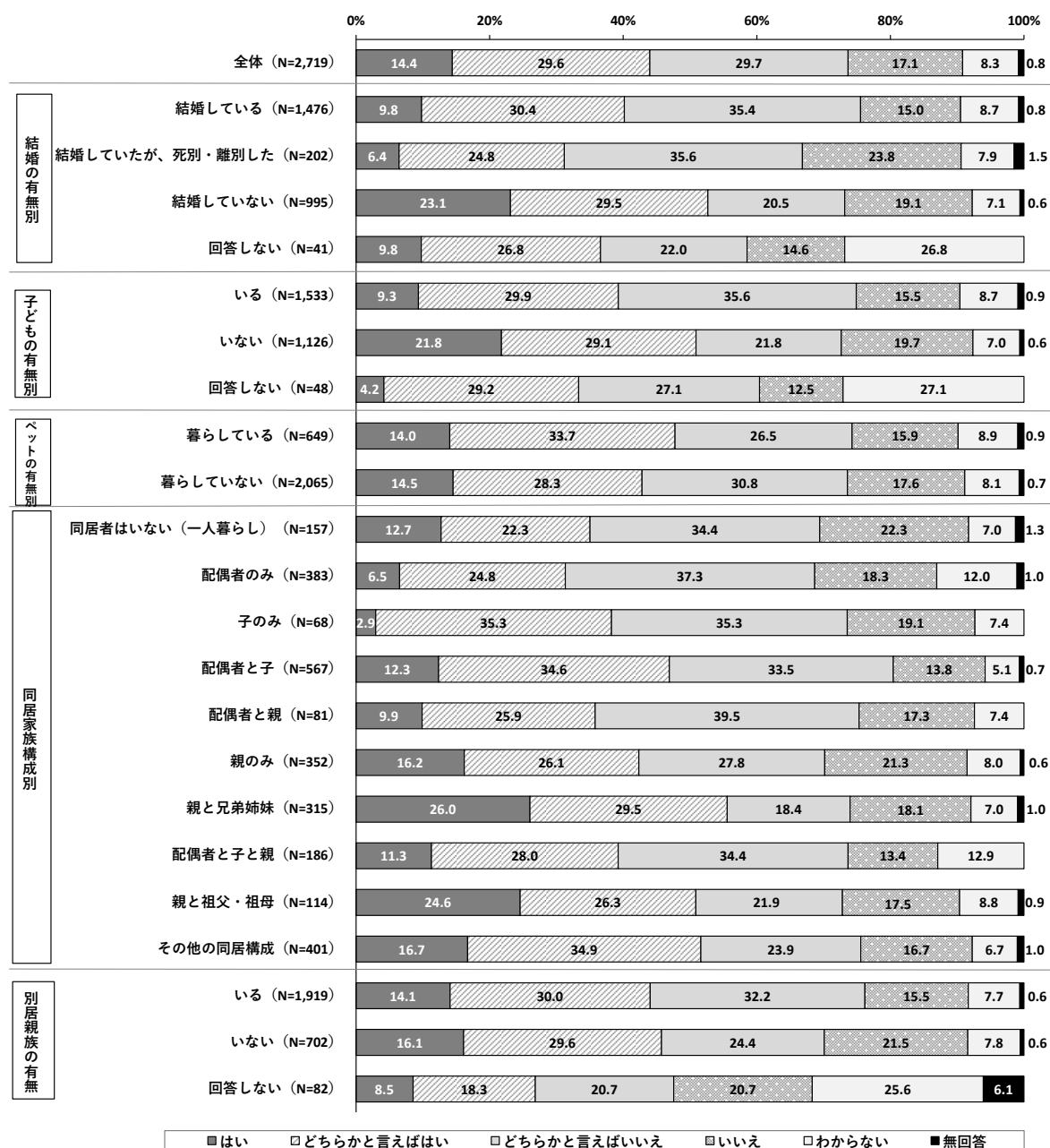
(5)－4 同居家族の構成別

「親と兄弟姉妹」「親と祖父・祖母」「その他の同居構成」では『はい』が5割台と、他の同居家族構成と比べて高い。一方、「同居者はいない（一人暮らし）」「配偶者のみ」「子のみ」「配偶者と親」では『いいえ』が5割台と、他の同居家族構成と比べて高い。

(5)－5 別居親族の有無別

別居親族が「いない」では『はい』が45.7と、別居親族が「いる」よりも若干高い。

図表 6-16-2 将来に、期待や楽しみ、ワクワクする気持ちを感じている。(家族状況別)



(6)－1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が74.0%（うち「はい」は34.9%）と、他の職業と比べて高い。

(6)－2 職業分野別

「金融業・保険業」「教育、学習支援業」では『はい』が5割台と、他の職業分野と比べて高い。一方、「運輸業・郵便業」「生活関連サービス業、娯楽業」では『いいえ』が6割台と、他の職業分野と比べて高い。

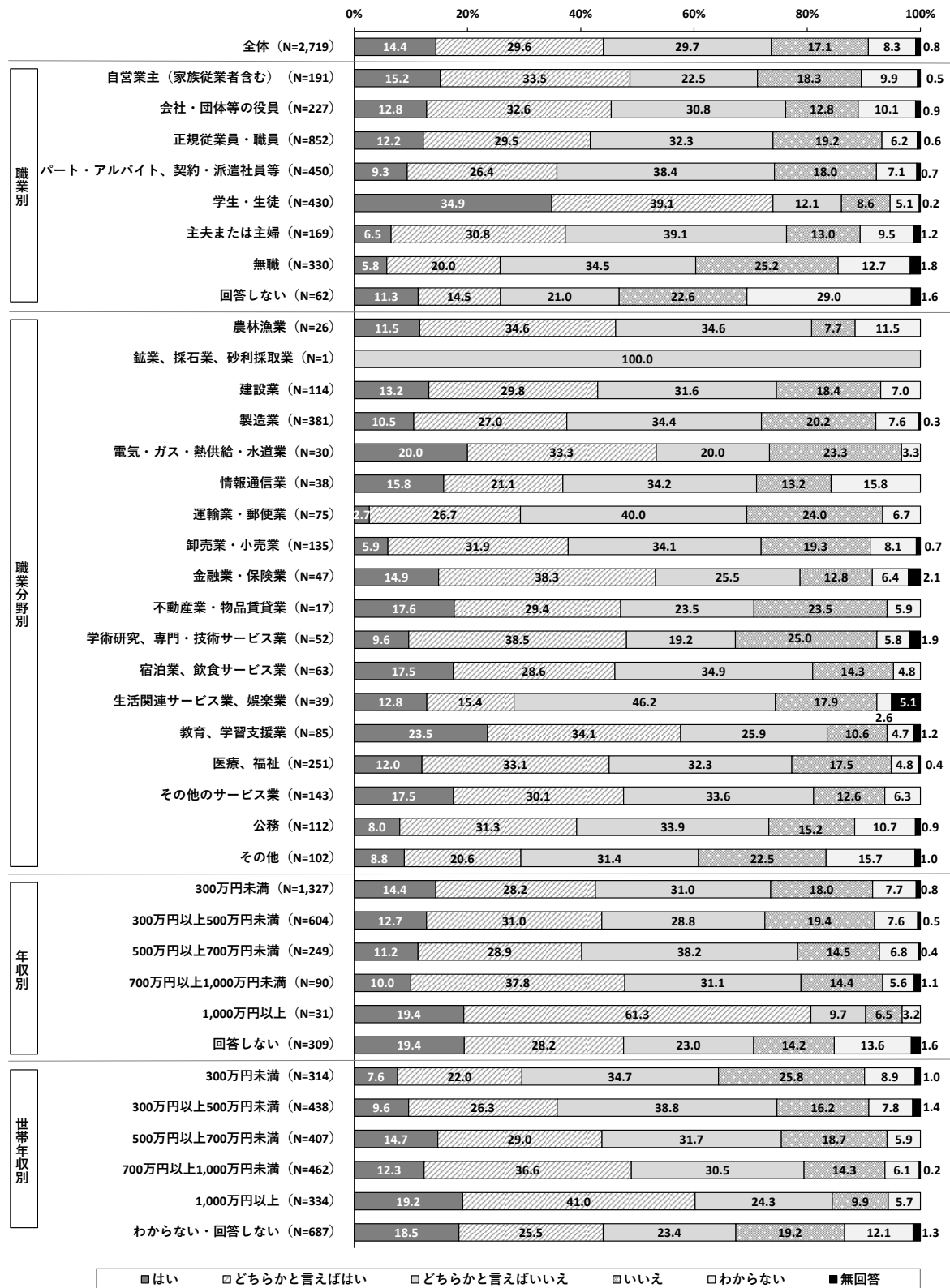
(6)－3 年収別

「1,000万円以上」では『はい』が80.7%と、他の年収と比べて高い。一方、「500万円以上700万円未満」では『いいえ』が52.7%と、他の年収と比べて高い。

(6)－4 世帯年収別

世帯年収が高くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にあり、「1,000万円以上」では60.2%となっている。

図表 6-16-3 将来に、期待や楽しみ、ワクワクする気持ちを感じている。(職業・年収別)



問6-17 他の人に対して感謝の心を持ち、「ありがとう」と言葉で伝えている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が90.3%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は7.2%と『はい』の方が83.1ポイント高い。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が8割を超えている。

(3) 性別

「女性」では「はい」が52.7%と高く、「男性」では『はい』が86.0%と、「女性」よりも8.0ポイント低い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が8割を超えている。

(4) - 2 現在の住居状況別

すべての居住状況で『はい』が9割を超えている。

(4) - 3 現在の居住地域環境別

すべての居住地域環境で『はい』が8割を超えている。

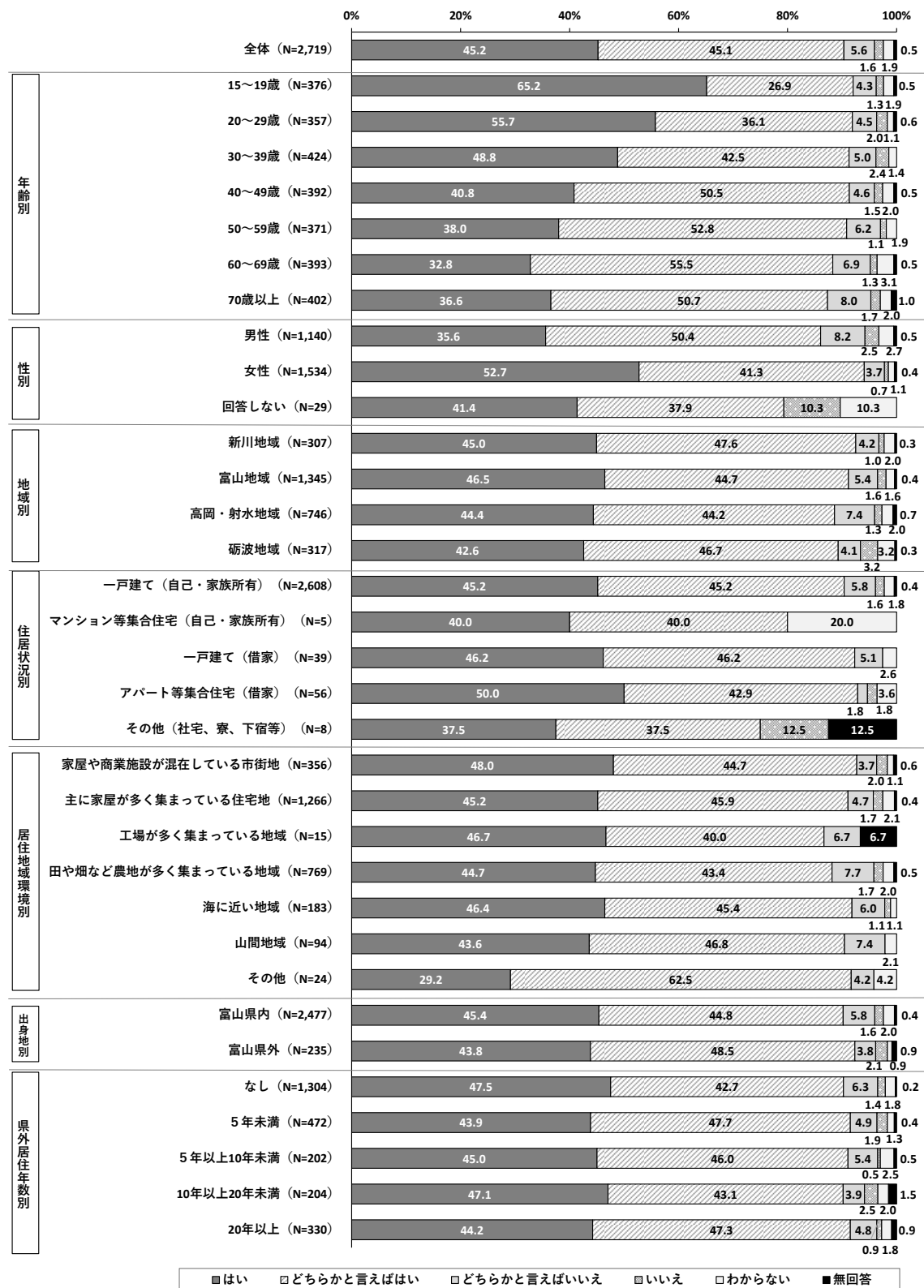
(4) - 4 出身地別

「富山県外」では『はい』が92.3%と、「富山県内」よりも2.1ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

県外居住年数で大きな差は見られない。

図表 6-17-1 他の人に対して感謝の心を持ち、「ありがとう」と言葉で伝えている。



(5)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では「はい」が52.2%と、他と比べて高い。

(5)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が51.9%と、「いる」よりも10.9ポイント高い。

(5)－3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

(5)－4 同居家族の構成別

「配偶者のみ」「親のみ」「親と祖父・祖母」を除くすべての同居家族構成で、『はい』が9割を超えている。

(5)－5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が91.9%と、別居親族が「いない」よりも3.7ポイント高い。

		0%	20%	40%	60%	80%	100%
結婚の有無別	全体 (N=2,719)	45.2	45.1	5.6	1.6	1.9	0.5
	結婚している (N=1,476)	41.4	49.8	5.7	1.2	1.6	0.3
	結婚していたが、死別・離別した (N=202)	44.1	47.0	5.9	2.0		1.0
	結婚していない (N=995)	52.2	37.4	5.5	2.7	1.7	0.5
	回答しない (N=41)	24.4	53.7	4.9	17.1		
子どもの有無別	いる (N=1,533)	41.0	50.3	5.7	1.0	1.6	0.4
	いない (N=1,126)	51.9	38.1	5.5	2.4	1.6	0.5
	回答しない (N=48)	31.3	41.7	4.2	18.8		
ペットの有無別	暮らしている (N=649)	46.7	43.8	6.6	1.4	0.9	0.6
	暮らしていない (N=2,065)	44.8	45.6	5.3	1.6	2.2	0.4
同居家族構成別	同居者はいない (一人暮らし) (N=157)	49.7	43.3	3.2	1.9	1.3	0.6
	配偶者のみ (N=383)	37.1	52.0	6.3	2.3	1.8	0.5
	子のみ (N=68)	44.1	48.5	4.4	2.9		
	配偶者と子 (N=567)	45.0	48.7	4.6	0.9	0.5	0.4
	配偶者と親 (N=81)	34.6	55.6	8.6	1.2		
	親のみ (N=352)	42.3	43.2	7.7	2.8	3.7	0.3
	親と兄弟姉妹 (N=315)	51.7	39.0	4.1	2.5	1.9	0.6
	配偶者と子と親 (N=186)	42.5	48.9	4.8	2.2		
	親と祖父・祖母 (N=114)	59.6	28.9	7.9	1.8	0.9	0.9
	その他の同居構成 (N=401)	49.6	40.9	7.0	0.5	1.2	0.7
別居親族の有無	いる (N=1,919)	45.5	46.4	5.1	1.0	1.5	0.5
	いない (N=702)	46.2	42.0	7.0	2.7	2.0	0.1
	回答しない (N=82)	35.4	41.5	4.9	6.1	11.0	1.2

☐ はい
☐ どちらかと言えばはい
☐ どちらかと言えばいいえ
☐ いいえ
☐ わからない
☐ 無回答

(6)－1 職業別

すべての職業で『はい』が8割を超えている。特に、「学生・生徒」では「はい」が64.0%と、他の職業と比べて高い。

(6)－2 職業分野別

すべての職業分野で『はい』が8割を超えている。一方、「運輸業・郵便業」では「はい」が26.7%と、他の職業分野と比べて低い。

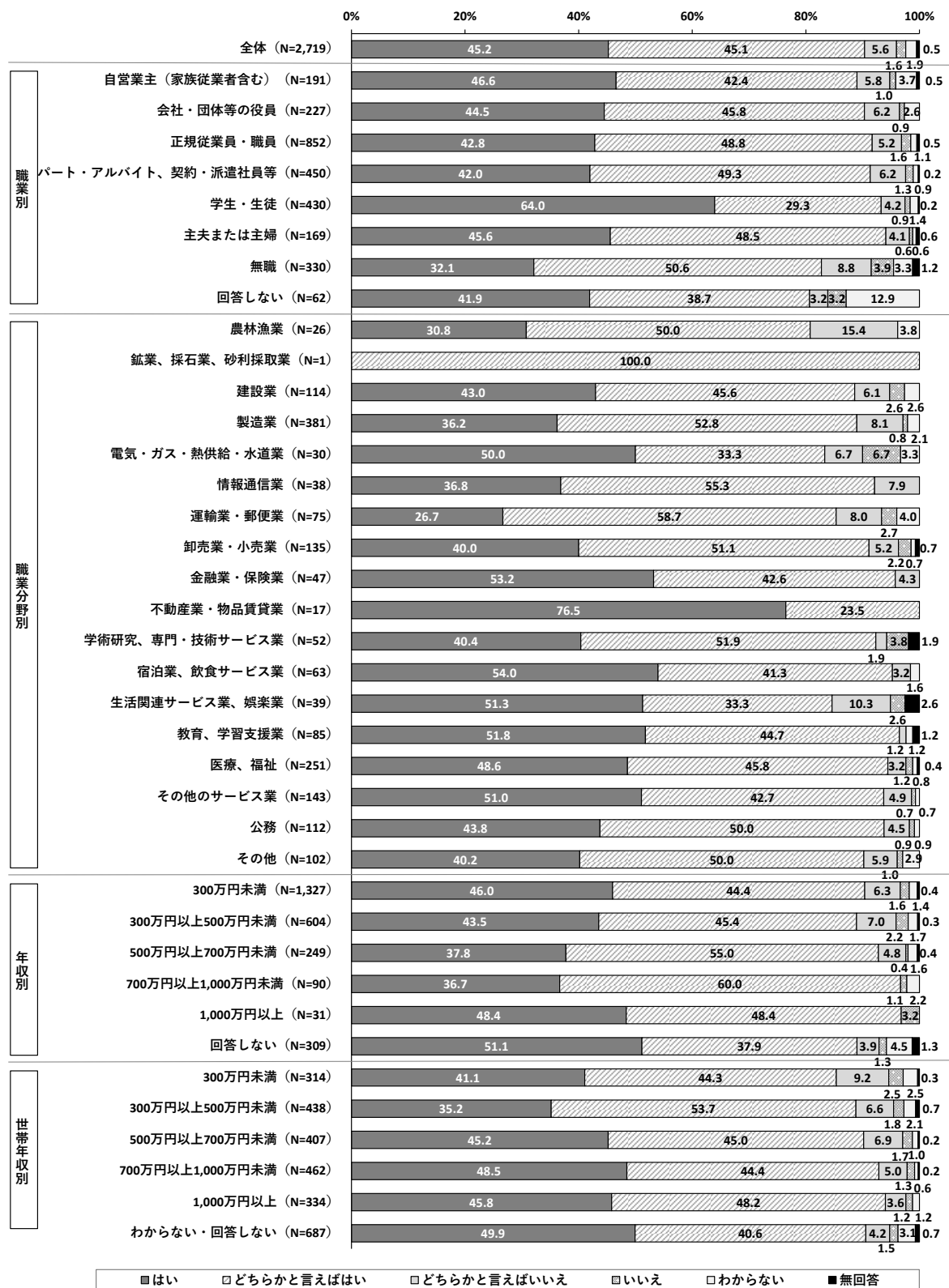
(6)－3 年収別

すべての年収で『はい』が8割を超えている。

(6)－4 世帯年収別

すべての世帯年収で『はい』が8割を超えている。

図表 6-17-3 他の人に対して感謝の心を持ち、「ありがとう」と言葉で伝えている。
(職業・年収別)



問 6－18 他の人を喜ばせたい、楽しませたいという気持ちを持って行動している。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 77.1%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 15.7%と、『はい』の方が 61.4 ポイント高い。

(2) 年齢別

年代が低くなるにつれ「はい」が高くなる傾向にある。特に、「15～19 歳」では「はい」が 50.8%と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

「女性」では『はい』が 81.5%と、「男性」よりも 9.7 ポイント高い。

(4)－1 地域別

すべての地域で『はい』が 7 割を超えている。「砺波地域」では『はい』が 70.9%と、他の地域と比べて低い。

(4)－2 現在の住居状況別

「一戸建て（借家）」では『はい』が 69.2%と、他の住居状況と比べて低い。

(4)－3 現在の居住地域環境別

「海に近い地域」では『はい』が 83.7%と、他の居住地域環境と比べて高い。

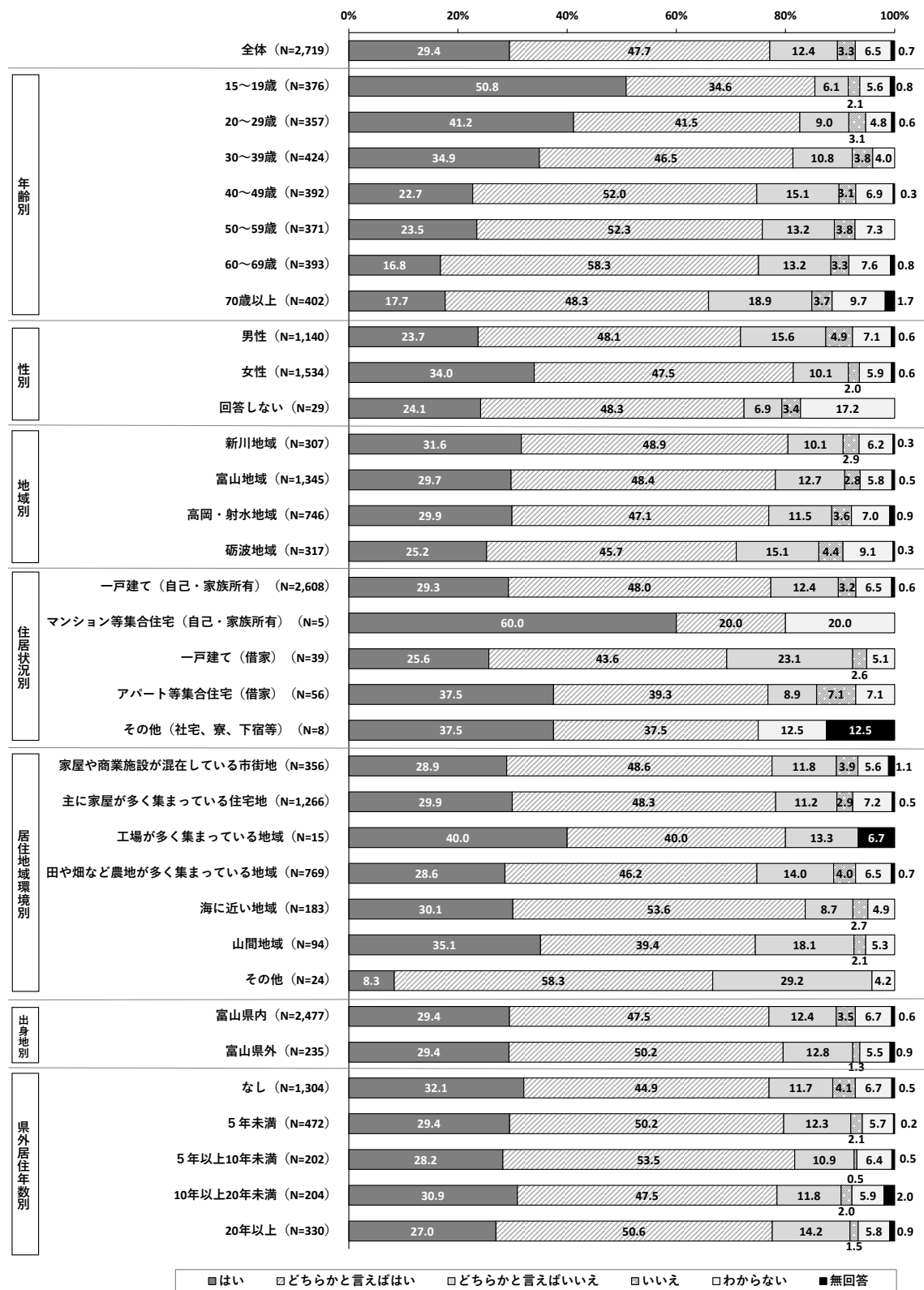
(4)－4 出身地別

「富山県外」では『はい』が 79.6%と、「富山県内」よりも 2.7 ポイント高い。

(4)－5 県外での居住年数別

すべての県外居住年数で、『はい』が 7 割を超えている。

図表 6-18-1 他の人を喜ばせたい、楽しませたいという気持ちを持って行動している。



(5)－1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『はい』が71.8%と、他と比べて低い。

(5)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が36.1%と、「いる」よりも11.0ポイント高い。

(5)－3 ペットの有無別

ペットと「暮らしている」では『はい』が79.2%と、ペットと「暮らしていない」よりも2.5ポイント高い。

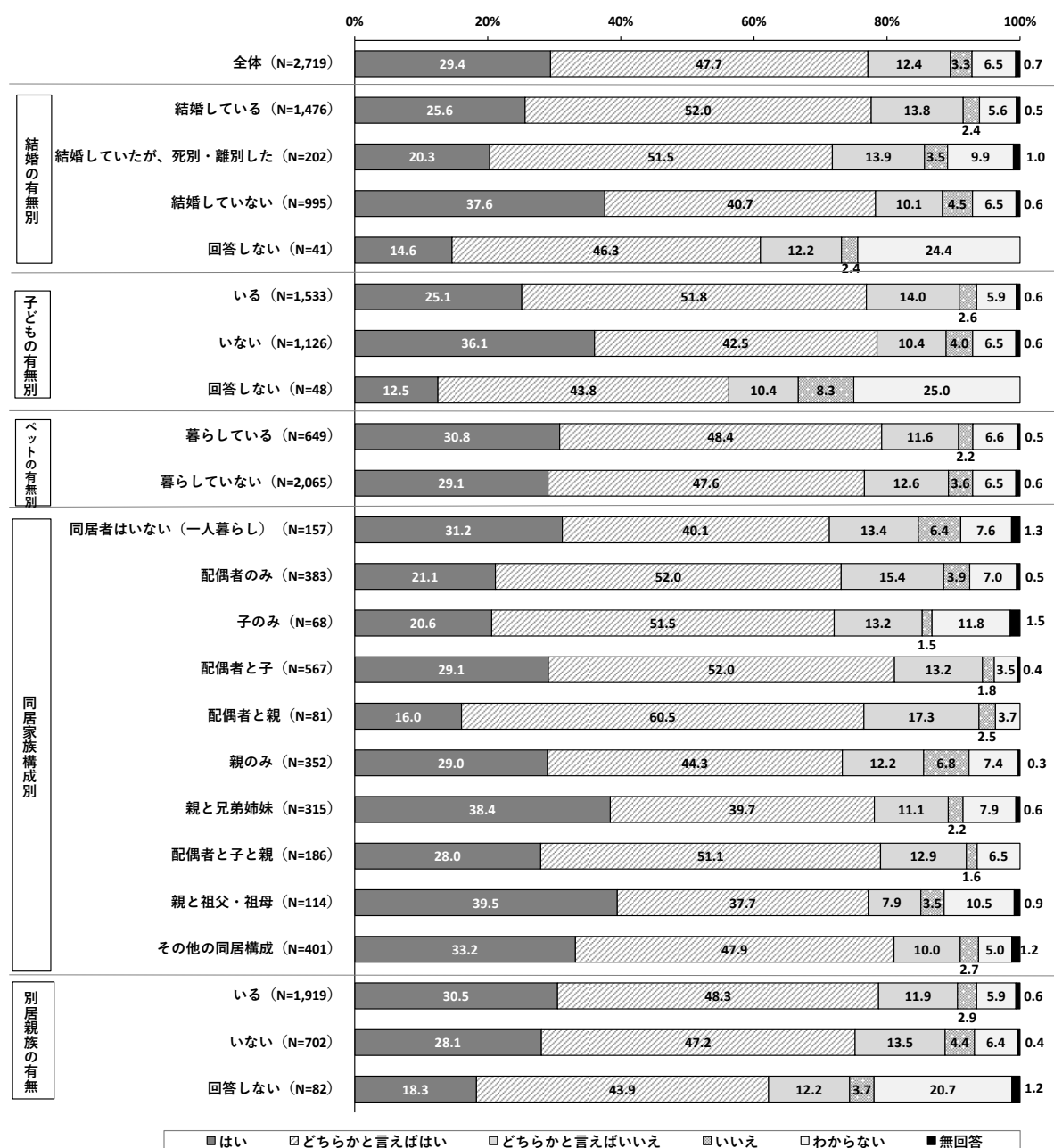
(5)－4 同居家族の構成別

すべての同居家族構成で『はい』が7割を超えている。「配偶者と親」では「はい」が16.0%と、他の同居家族構成と比べて低い。

(5)－5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が78.8%と、別居親族が「いない」よりも3.5ポイント高い。

図表 6-18-2 他の人を喜ばせたい、楽しませたいという気持ちを持って行動している。
(家族状況別)



(6)－1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が 86.5%（うち「はい」は 49.3%）と、他の職業と比べて高い。一方、「無職」では『いいえ』が 25.5%と、他の職業と比べて高い。

(6)－2 職業分野別

「製造業」を除くすべての職業分野で『はい』が 7 割を超えている。

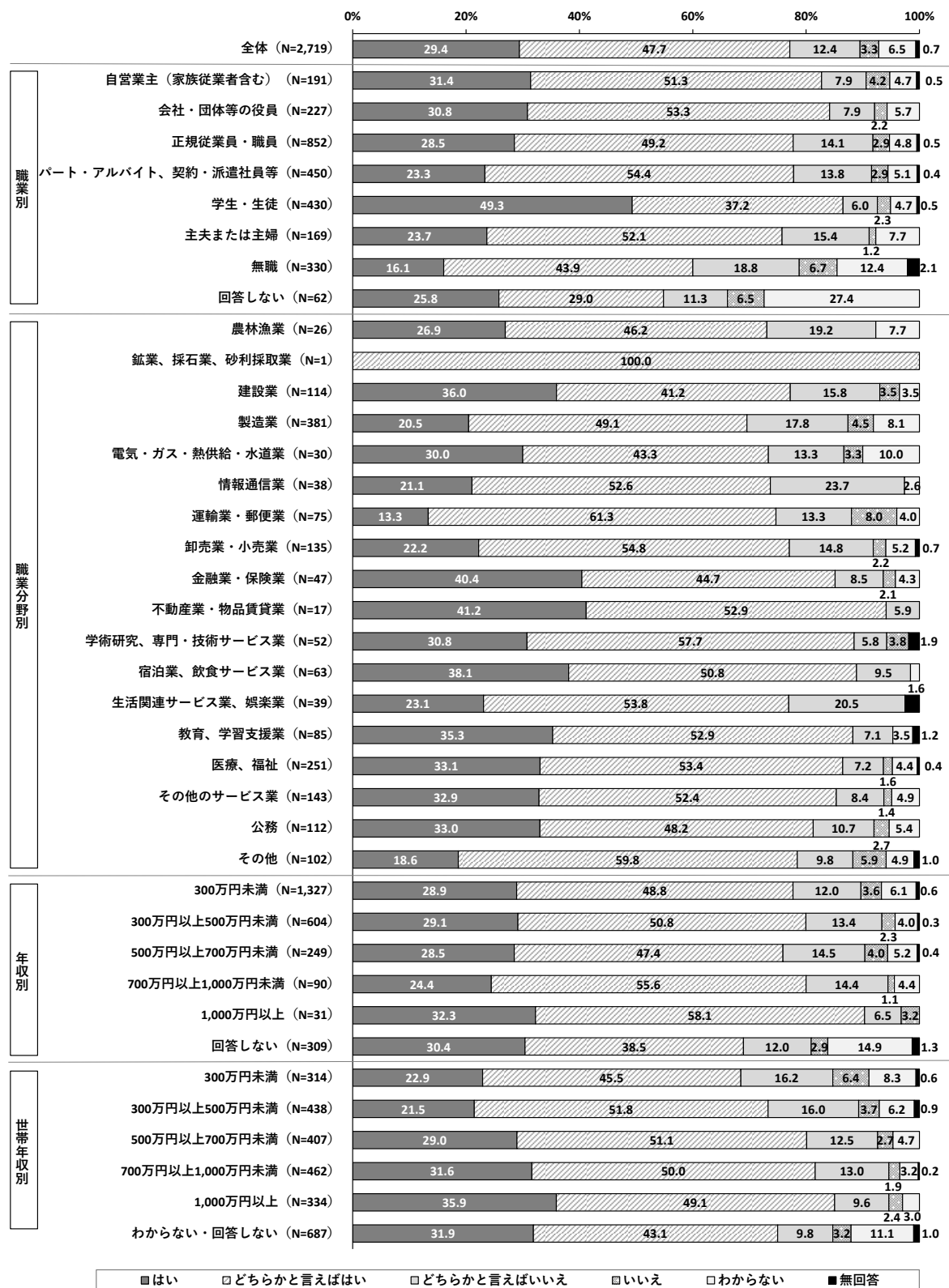
(6)－3 年収別

すべての年収で『はい』が 7 割を超えており、「1,000 万円以上」では『はい』が 90.4%と、他の職業と比べて高い。

(6)－4 世帯年収別

世帯年収が高くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にあり、「1,000 万円以上」では 85.0%となっている。

図表 6-18-3 他の人を喜ばせたい、楽しませたいという気持ちを持って行動している。
(職業・年収別)



問6-19 他の人のために、親切な対応や手助けをするよう心がけている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が84.3%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は9.9%と、『はい』の方が74.4ポイント高い。

(2) 年齢別

年齢が高くなるにつれ「はい」が低くなる傾向にある。

(3) 性別

「女性」では『はい』が87.3%と、「男性」よりも6.4ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が8割を超えている。

(4) - 2 現在の住居状況別

「アパート等集合住宅（借家）」では『はい』が89.3%と、他の住居状況と比べて高い。

(4) - 3 現在の居住地域環境別

すべての居住地域環境で『はい』が8割台となっている。

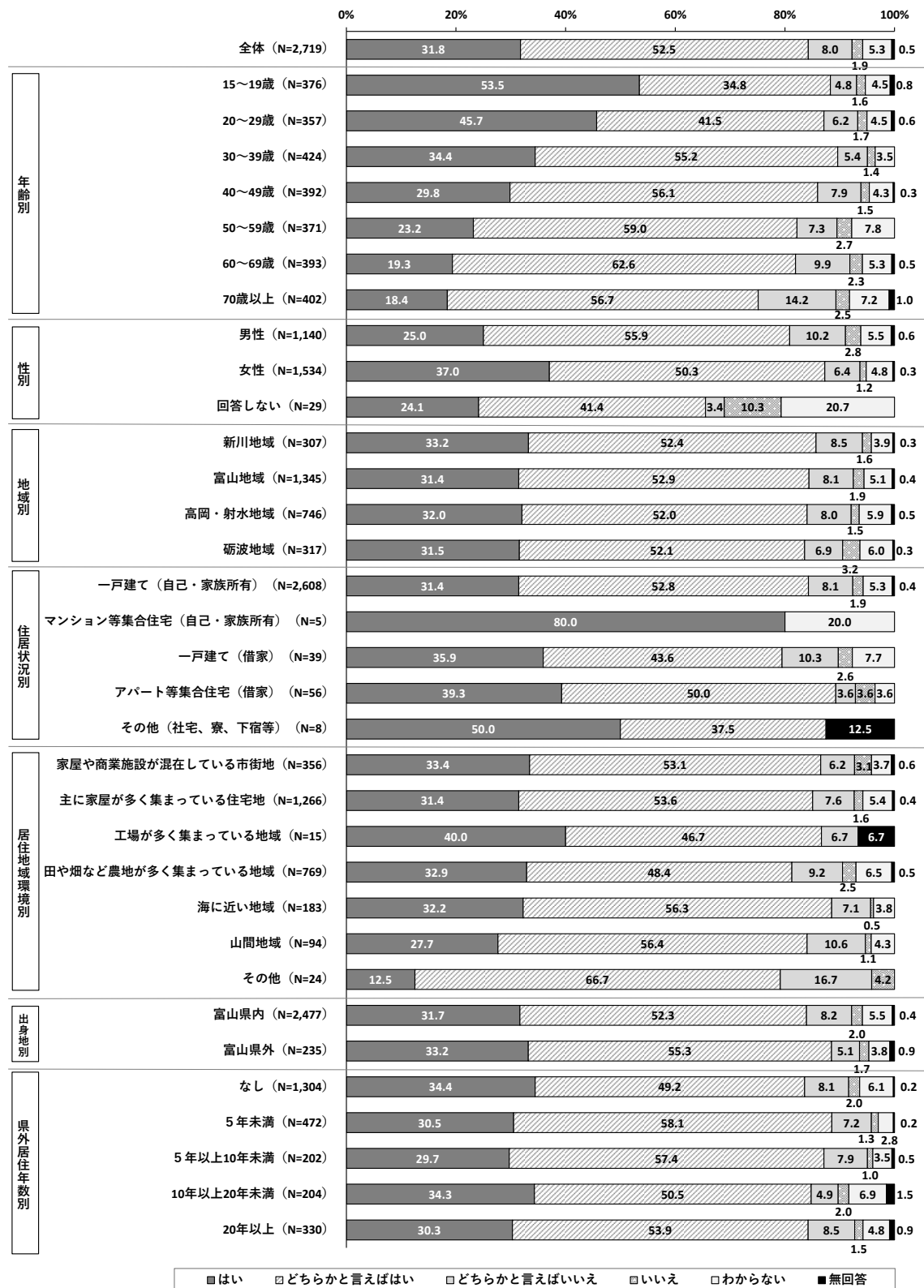
(4) - 4 出身地別

「富山県外」では『はい』が88.5%と、「富山県内」よりも4.5ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

すべての県外居住年数で『はい』が8割を超えている。

図表 6-19-1 他の人のために、親切な対応や手助けをするよう心がけている。



(5)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では「はい」が41.8%と、他と比べて高い。

(5)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が40.1%と、「いる」よりも13.9ポイント高い。

(5)－3 ペットの有無別

ペットと「暮らしている」では『はい』が85.7%と、ペットと「暮らしていない」よりも若干高い。

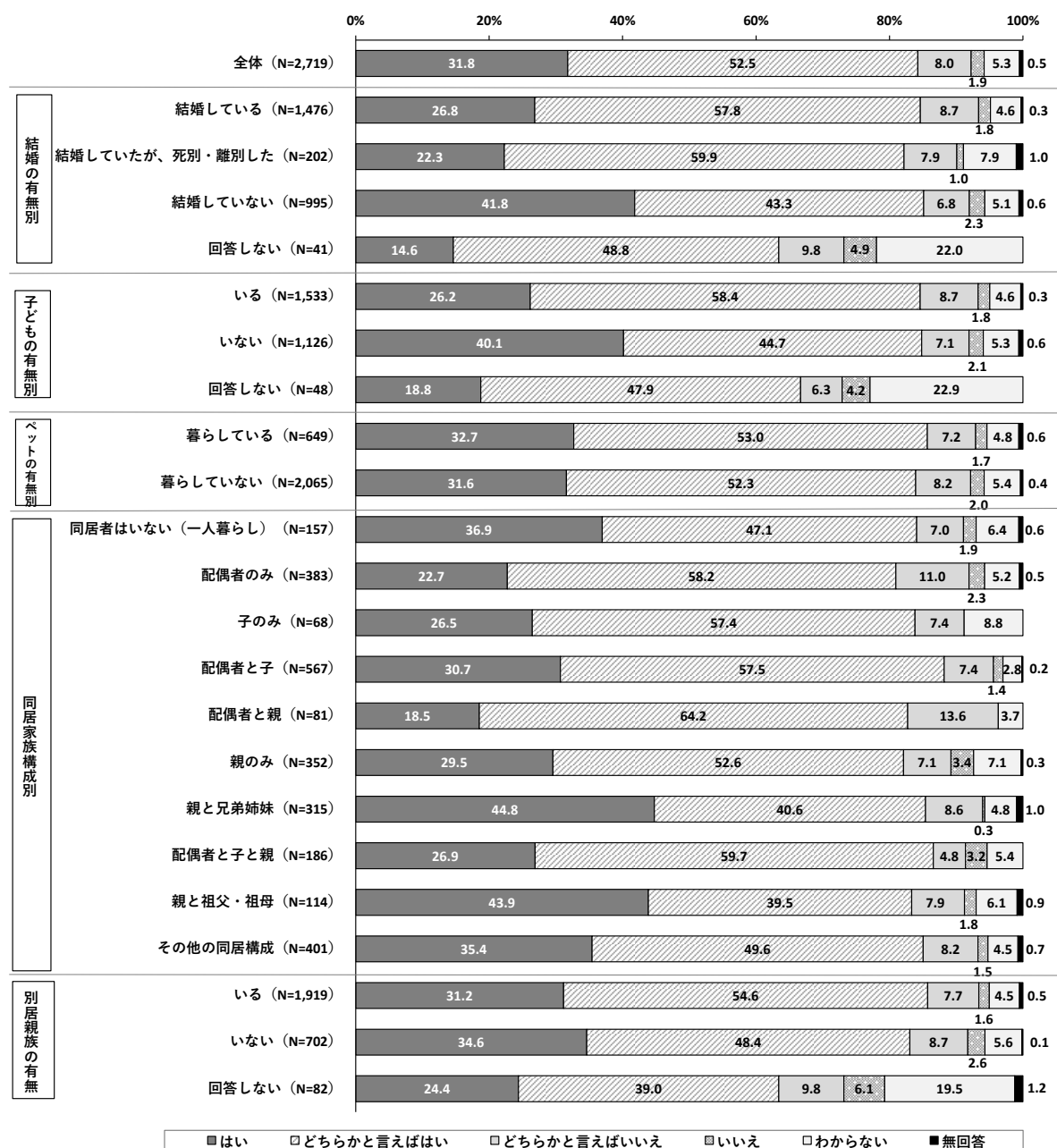
(5)－4 同居家族の構成別

すべての同居家族構成で『はい』が8割を超えている。「親と兄弟姉妹」「親と祖父・祖母」では「はい」が4割台と、他の同居家族構成と比べて高い。

(5)－5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が85.8%と、別居親族が「いない」よりも2.8ポイント高い。

図表 6-19-2 他の人のために、親切な対応や手助けをするよう心がけている。(家族状況別)



(6)－1 職業別

「学生・生徒」では「はい」が53.3%と、他の職業と比べて高い。一方、「無職」では「はい」が17.0%と、他の職業と比べて低い。

(6)－2 職業分野別

すべての職業分野で『はい』が8割を超えており、「金融業・保険業」「教育、学習支援業」では「はい」が4割台と、他の職業分野と比べて高い。

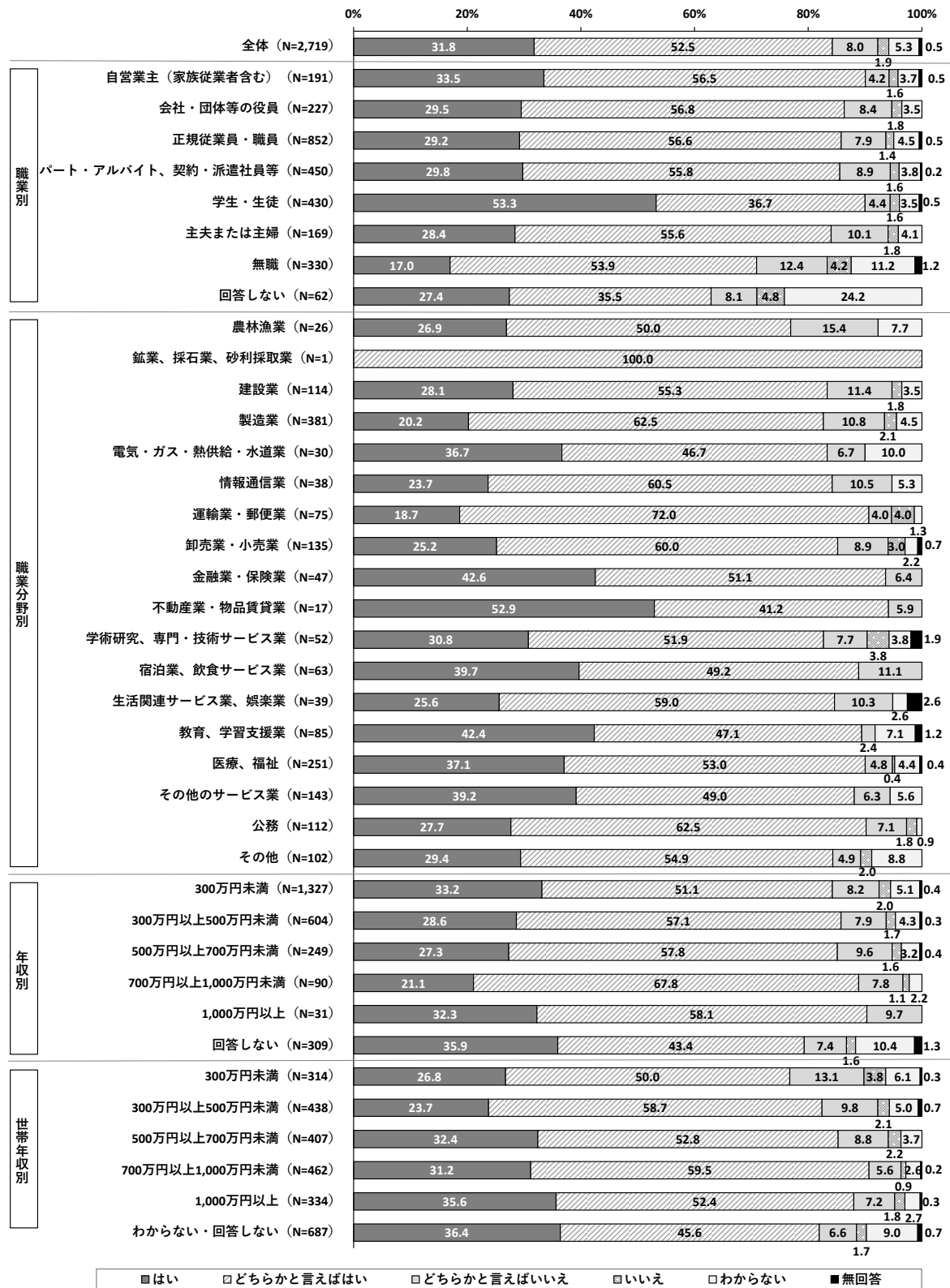
(6)－3 年収別

年収が高くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にある。

(6)－4 世帯年収別

「300万円未満」を除くすべての世帯年収で『はい』が8割を超えている。

図表 6-19-3 他の人のために、親切な対応や手助けをするよう心がけている。(職業・年収別)



問6-20 他の人が自分と異なる価値観や意見を持っていたても、それを尊重している。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が85.1%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は8.2%と『はい』の方が76.9ポイント高い。

(2) 年齢別

年齢が高くなるにつれ「はい」が低くなる傾向にある。

(3) 性別

「女性」では『はい』が87.8%と、「男性」よりも6.0ポイント高い。

(4) - 1 地域別

地域間で大きな差は見られない。

(4) - 2 現在の住居状況別

すべての住居状況で『はい』が8割を超えている。

(4) - 3 現在の居住地環境別

すべての居住地環境で『はい』が8割を超えている。

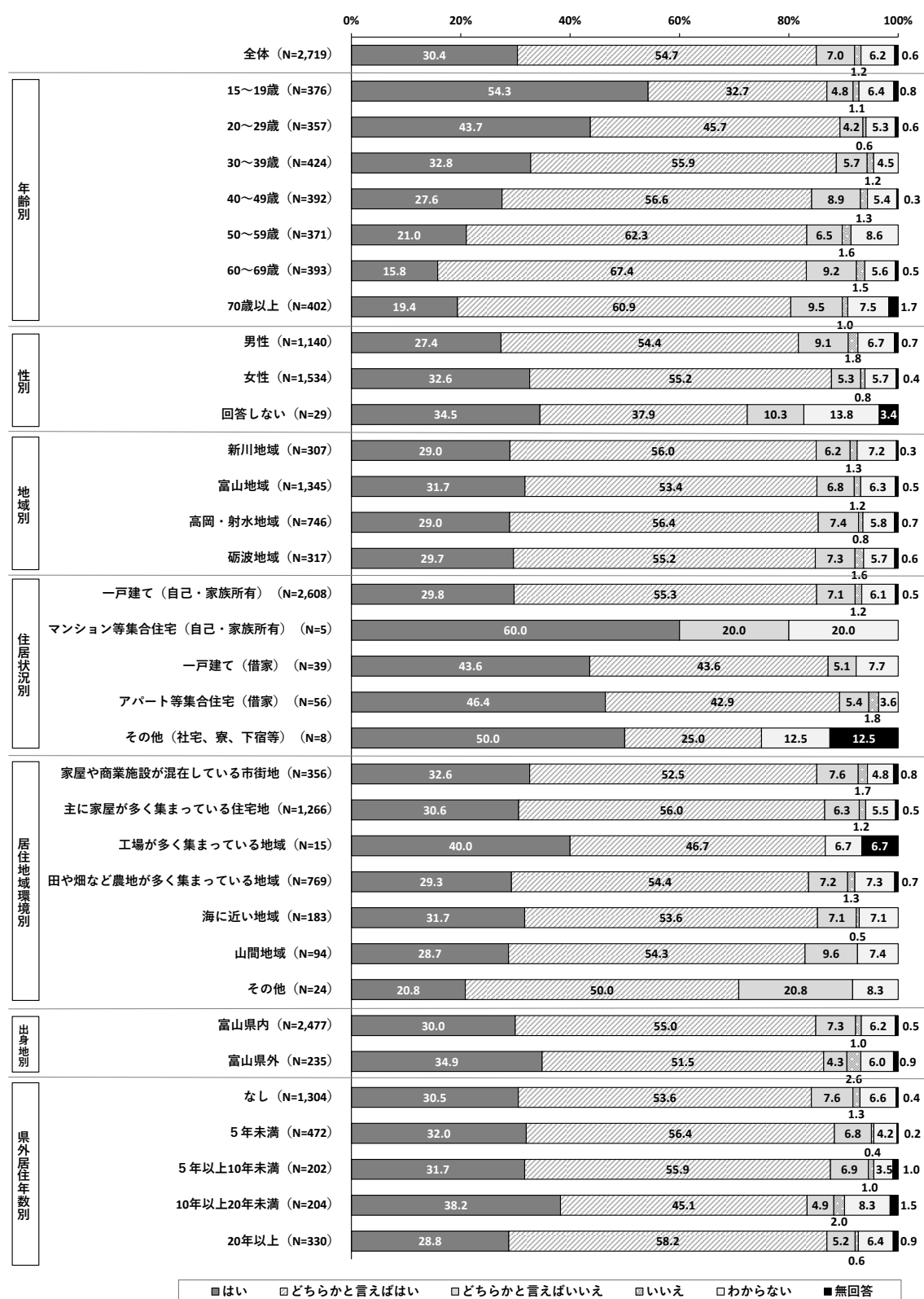
(4) - 4 出身地別

「富山県外」では『はい』が86.4%と、「富山県内」よりも若干高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

すべての県外居住年数で『はい』が8割を超えている。

図表 6-20-1 他の人が自分と異なる価値観や意見を持っても、それを尊重している。



(5)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では「はい」が 42.1%と、他と比べて高い。

(5)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が 41.0%と、「いる」よりも 18.1 ポイント高い。

(5)－3 ペットの有無別

ペットと「暮らしている」では『はい』が 87.1%と、ペットと「暮らしていない」よりも 2.5 ポイント高い。

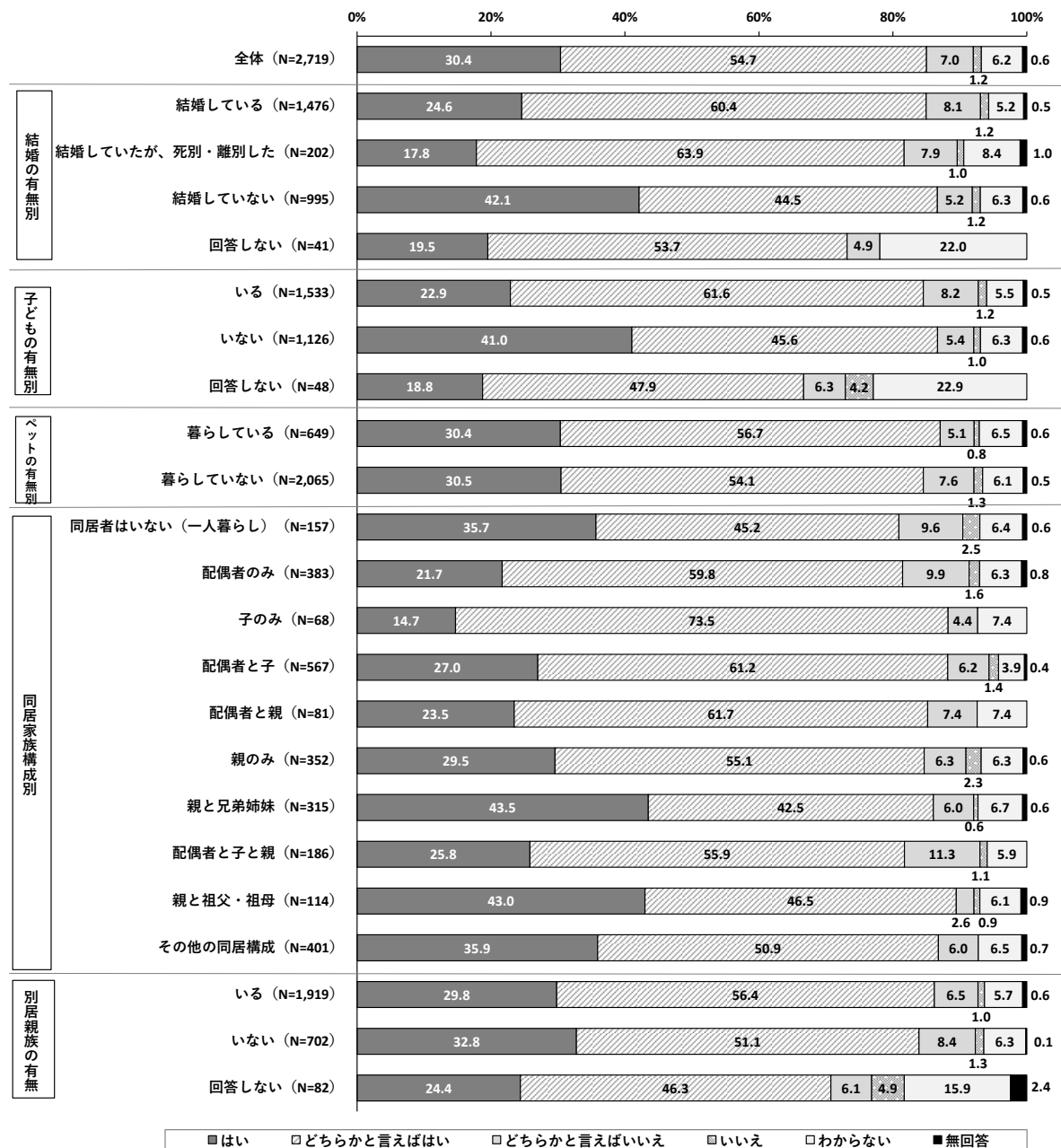
(5)－4 同居家族の構成別

すべての同居家族構成で『はい』が 8 割を超えており、「親と兄弟姉妹」「親と祖父・祖母」では「はい」が 4 割台と、他の同居家族構成と比べて高い。

(5)－5 別居の親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が 86.2%と、別居親族が「いない」よりも 2.3 ポイント高い。

図表 6-20-2 他の人が自分と異なる価値観や意見を持っても、それを尊重している。
(家族状況別)



(6)－1 職業別

「学生・生徒」では「はい」が54.4%と、他の職業と比べて高い。

(6)－2 職業分野別

すべての職業分野で『はい』が8割を超えており、「金融業・保険業」「学研究、専門・技術サービス業」「公務」では『はい』が9割台となっている。

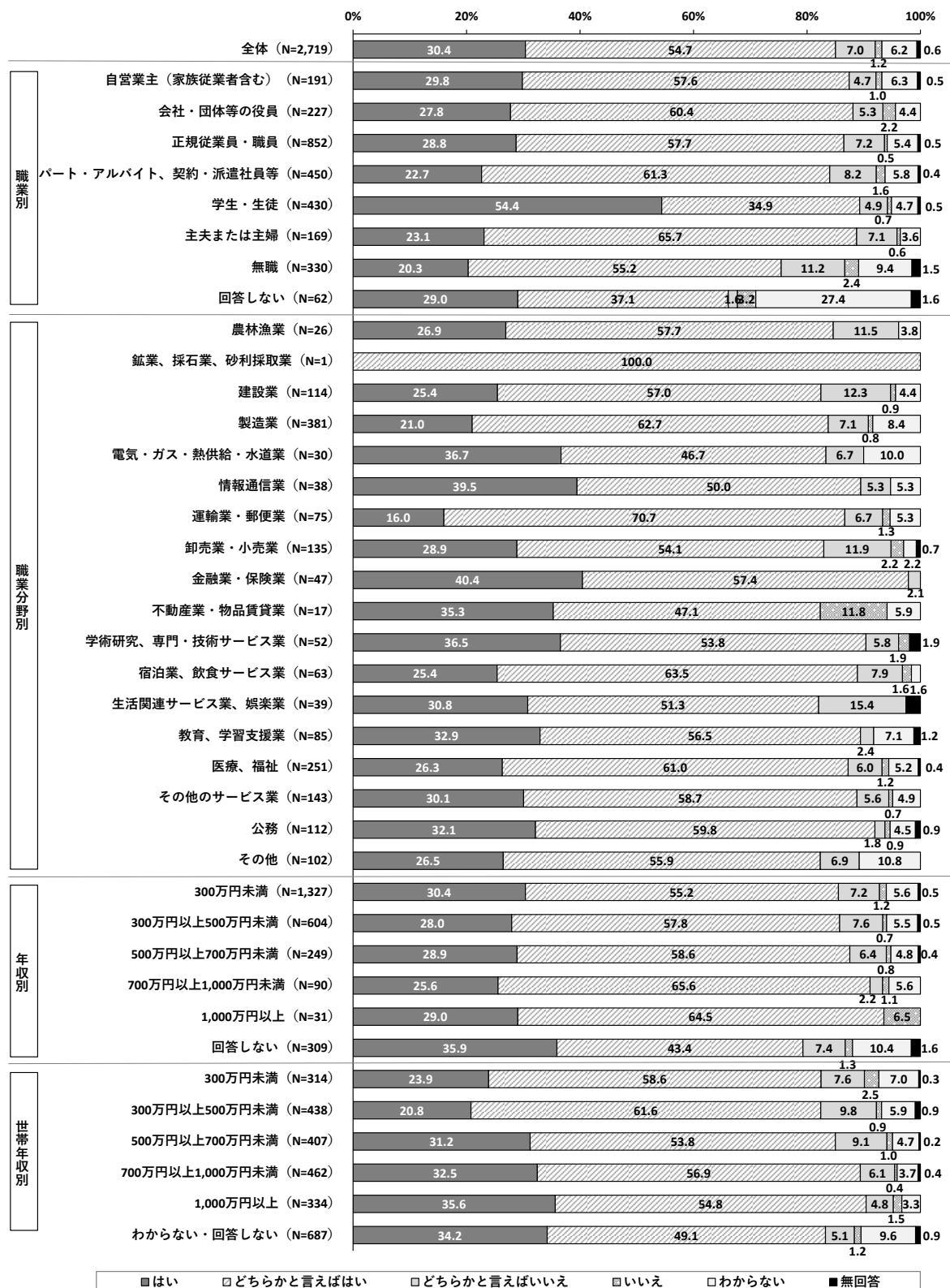
(6)－3 年収別

年収が高くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にある。

(6)－4 世帯年収別

世帯年収が高くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にある。

図表 6-20-3 他の人が自分と異なる価値観や意見を持っていたても、それを尊重している。
(職業・年収別)



問7. 家族との関係について、お気持ちをお聞きます。

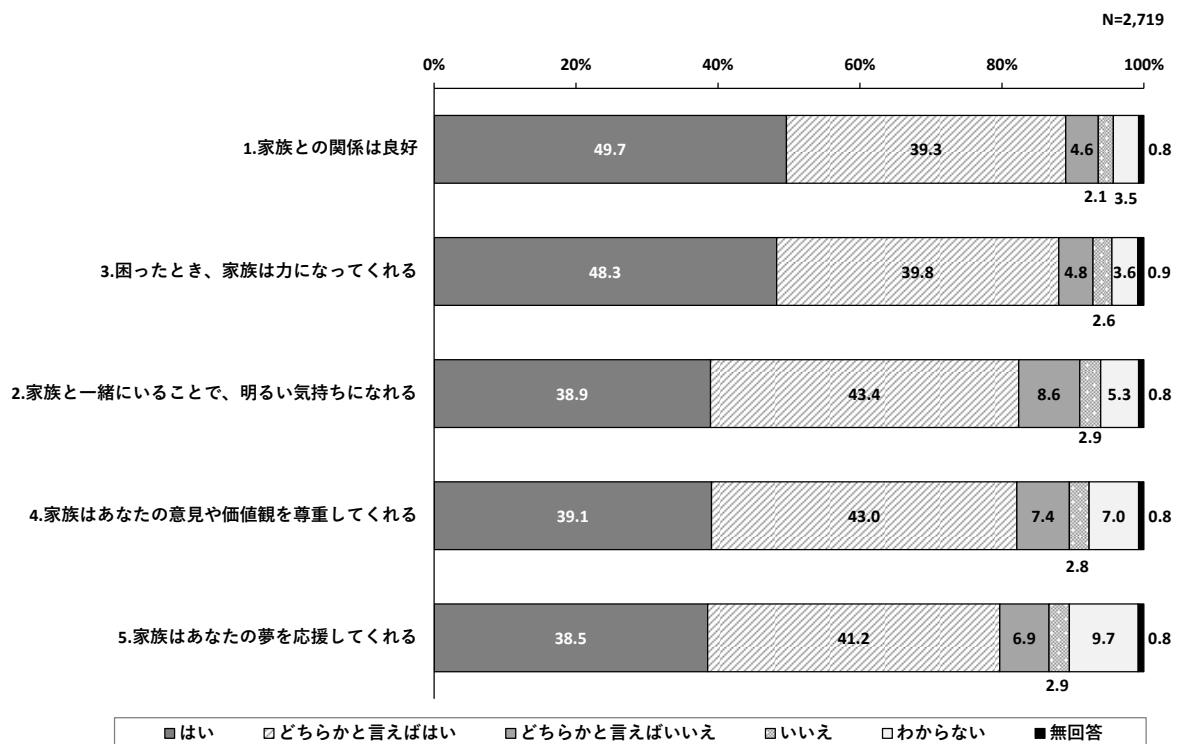
それぞれの設問について、あてはまる番号を1つ選んでください。

家族との関係について、『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が、「1.家族との関係は良好」では89.0%と最も高く、次いで「3.困ったとき、家族は力になってくれる」が88.1%、「2.家族と一緒にいることで、明るい気持ちになれる」が82.3%となっている。「1.家族との関係は良好」「3.困ったとき、家族は力になってくれる」では「はい」が4割を超えている。

一方、「5.家族はあなたの夢を応援してくれる」では、『はい』が79.7%と最も低く、次いで「4.家族はあなたの意見や価値観を尊重してくれる」が82.1%となっている。

全体的に見て、『はい』が7割を超えており、全般的に家族との関係は良好であると考えられる。

図表7 家族との関係について



問 7－1 家族との関係は良好である。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 89.0%（うち「はい」が 49.7%）を占めている。一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は 6.7%となっている。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が 8 割を超えている。「15～19 歳」では『はい』が 94.4%（うち「はい」が 67.3%）と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4) 地域別

すべての地域で『はい』が 8 割を超えており、「新川地域」では『はい』が 91.8%と、他の地域と比べて高い。

(5)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では「はい」が 55.8%と、他と比べて高い。一方「結婚していたが、死別・離別した」では、「はい」が 35.6%と「結婚している」よりも 12.4 ポイント低い。

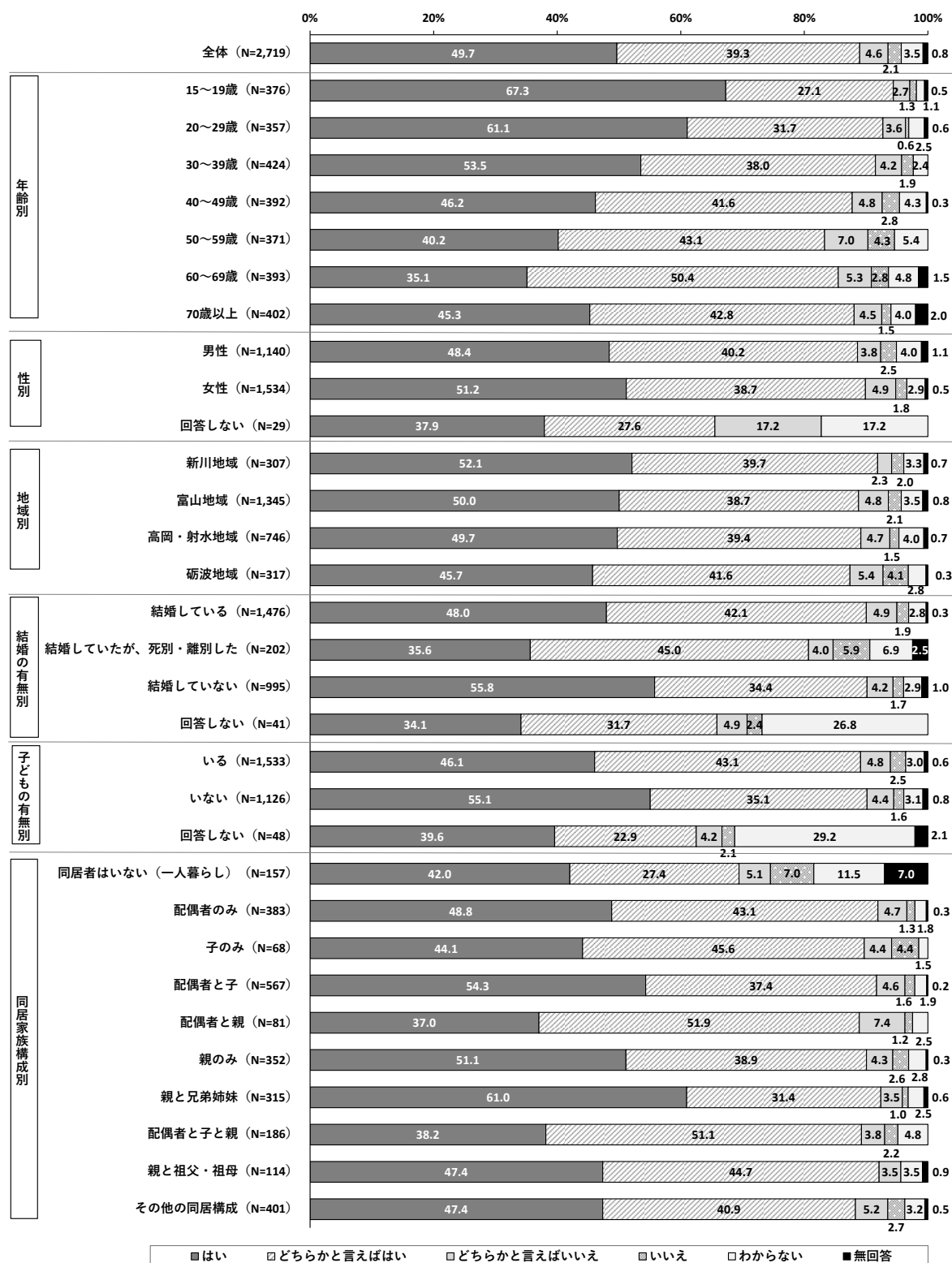
(5)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では、「はい」が 55.1%と、子どもが「いる」よりも 9.0 ポイント高い。

(5)－3 同居家族の構成別

「同居者はいない（一人暮らし）」を除くすべての家族構成で、『はい』が 8 割を超えている。一方、「同居者はいない（一人暮らし）」では、『はい』が 69.4%と、他の同居家族構成と比べて低い。

図表 7-1 家族との関係は良好である。



問7-2 家族と一緒にいることで、嬉しい、楽しいなど（ポジティブな）明るい気持ちになることが多くある。

（１）全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が82.3%を占めている。一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は11.5%となっている。

（２）年齢別

年齢が高くなるほど「はい」が低くなる傾向があり、「60～69歳」では24.7%と最も低くなっている。一方、「15～19歳」では『はい』が89.6%（うち「はい」が56.4%）と、他の年代と比べて高い。

（３）性別

「女性」では「はい」が41.4%と、「男性」と比べて5.3ポイント高い。

（４）地域別

すべての地域で『はい』が8割を超えている。

（５）－１ 結婚の有無別

「結婚している」では『はい』が86.0%と、他と比べて高い。一方、「結婚していたが、死別・離別した」では、「はい」が25.2%と、他と比べて低い。

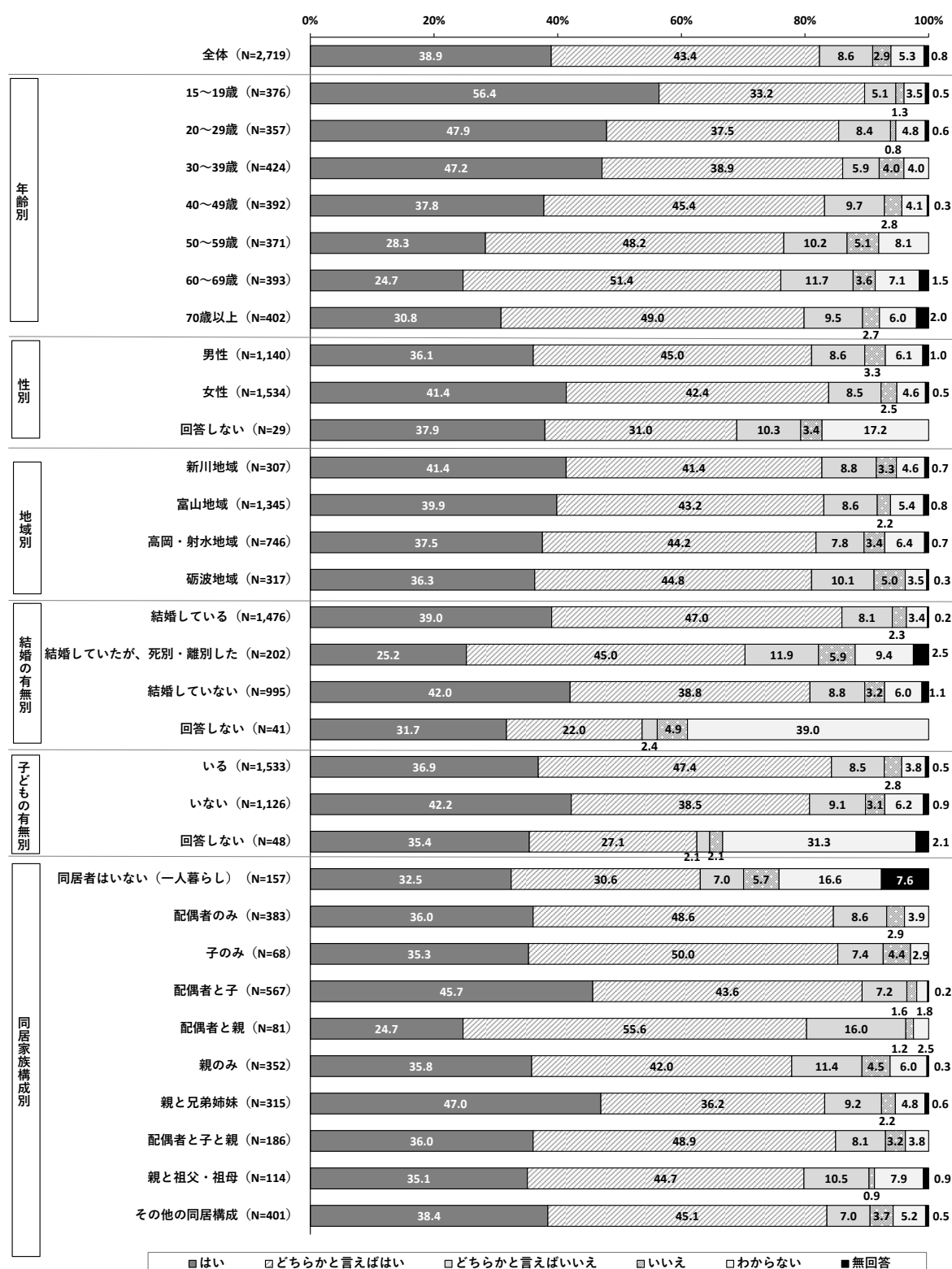
（５）－２ 子どもの有無別

子どもが「いる」では『はい』が84.3%と、「いない」よりも3.6ポイント高い。

（５）－３ 同居家族の構成別

「配偶者と子」では『はい』が89.3%と、他の同居家族構成と比べて高い。一方、「同居者はいない（一人暮らし）」では『はい』が63.1%と、他と比べて低い。

図表 7-2 家族と一緒にいることで、嬉しい、楽しいなど（ポジティブな）明るい気持ちになることが多くある。



問 7-3 困った時や苦しい時に、家族は力になってくれると感じている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 88.1%（うち「はい」が 48.3%）を占めている。一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は 7.4%となっている。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が 8 割を超えている。特に、「15～19 歳」「20～29 歳」では『はい』が 9 割以上となっている。

(3) 性別

「女性」では『はい』が 89.5%と、「男性」よりも 3.2 ポイント高い。

(4) 地域別

すべての地域で『はい』が 8 割を超えている。特に、「富山地域」では「はい」が 50.4%と、他の地域と比べて高い。

(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『はい』が 76.7%と、他と比べて低い。

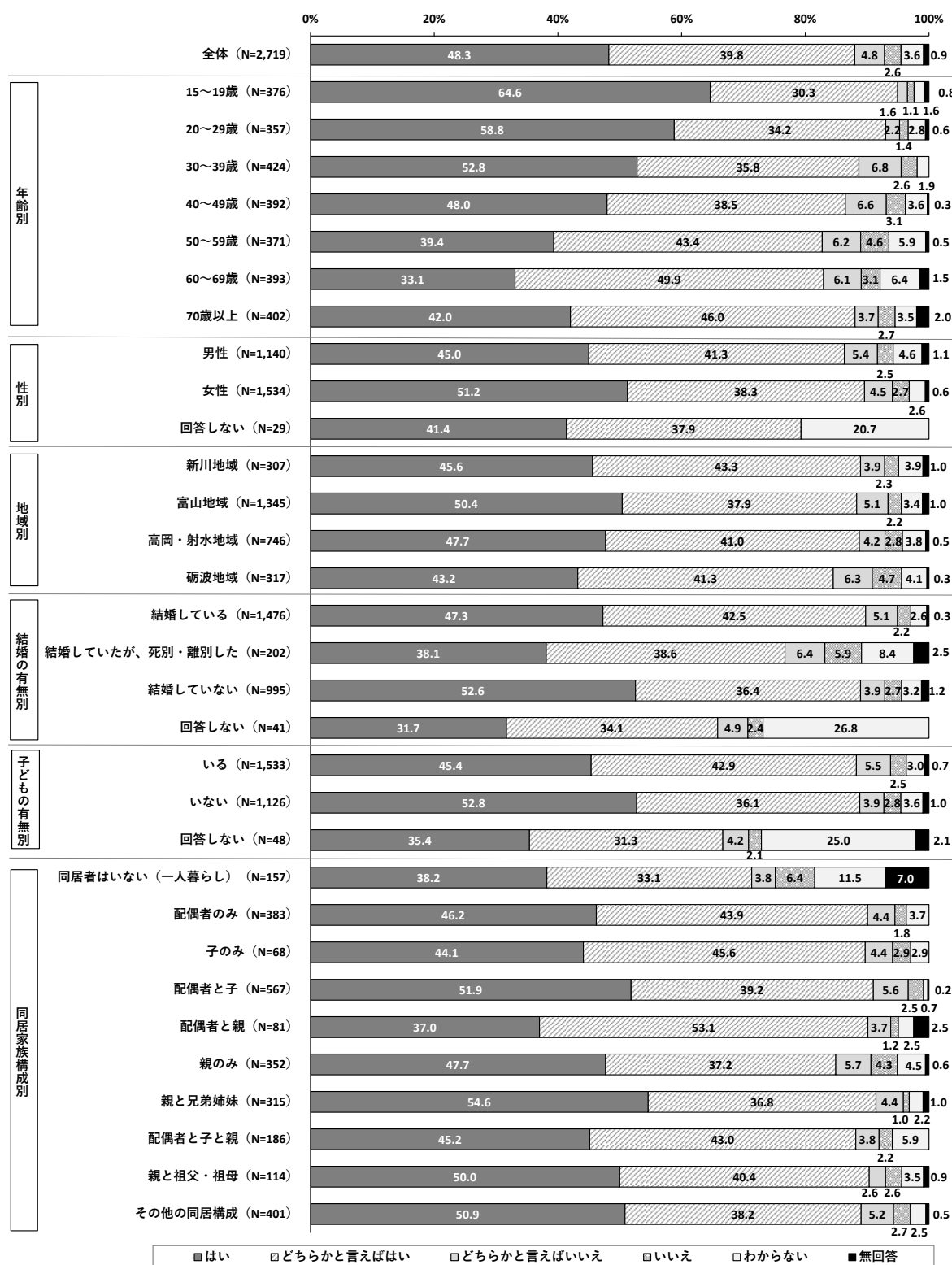
(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が 52.8%と、子どもが「いる」よりも 7.4 ポイント高い。

(5) - 3 同居家族の構成別

「同居者はいない（一人暮らし）」を除くすべての同居家族構成で、『はい』が 8 割を超えている。「配偶者と親」では「はい」が 37.0%と、他と比べて低い。

図表 7-3 困った時や苦しい時に、家族は力になってくれると感じている。



問 7-4 家族は、あなたの意見や価値観を理解・尊重してくれている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 82.1%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は 10.2%となっている。

(2) 年齢別

「15～19 歳」では『はい』が 92.0%（うち「はい」が 60.6%）と、他の年代と比べて高い。一方、50 歳以上では『はい』が 7 割台となっている。

(3) 性別

「女性」では『はい』が 84.2%と、「男性」と比べて 4.1 ポイント高い。

(4) 地域別

「砺波地域」では『はい』が 77.9%と、他の地域と比べて低い。

(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では、『はい』が 71.3%と、他と比べて低い。

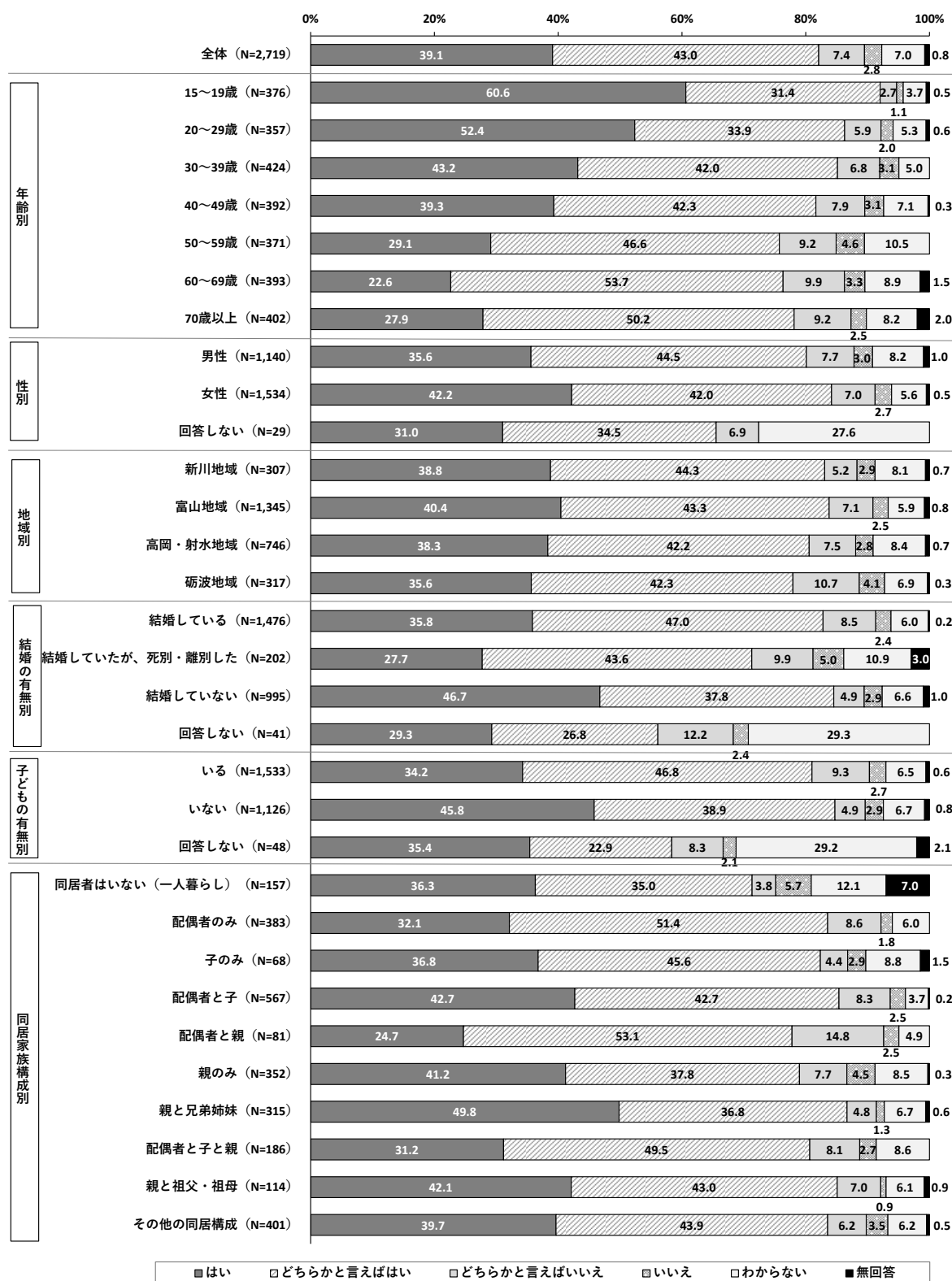
(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が 45.8%と、子どもが「いる」よりも 11.6 ポイント高い。

(5) - 3 同居家族の構成別

「同居者はいない（一人暮らし）」「配偶者と親」を除くすべての同居家族構成で、『はい』が 8 割を超えている。

図表 7-4 家族は、あなたの意見や価値観を理解・尊重してくれている。



問 7－5 家族はあなたの夢や目標達成のため、応援・協力してくれている。(または、応援・協力してくれると感じている。)

(1) 全体

『はい』(「はい」＋「どちらかと言えばはい」)が79.7%、『いいえ』(「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」)は9.8%となっている。

(2) 年齢別

「15～19歳」では『はい』が93.1%(うち「はい」が68.6%)と、他の年代と比べて高い。一方、40歳以上では『はい』が7割台となっている。

(3) 性別

「女性」では『はい』が81.8%と、「男性」よりも4.2ポイント高い。

(4) 地域別

「砺波地域」では『はい』が77.9%と、他と比べて低い。

(5)－1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『はい』が66.8%と、他と比べて低い。「結婚していない」では「はい」が50.1%と、他と比べて高い。

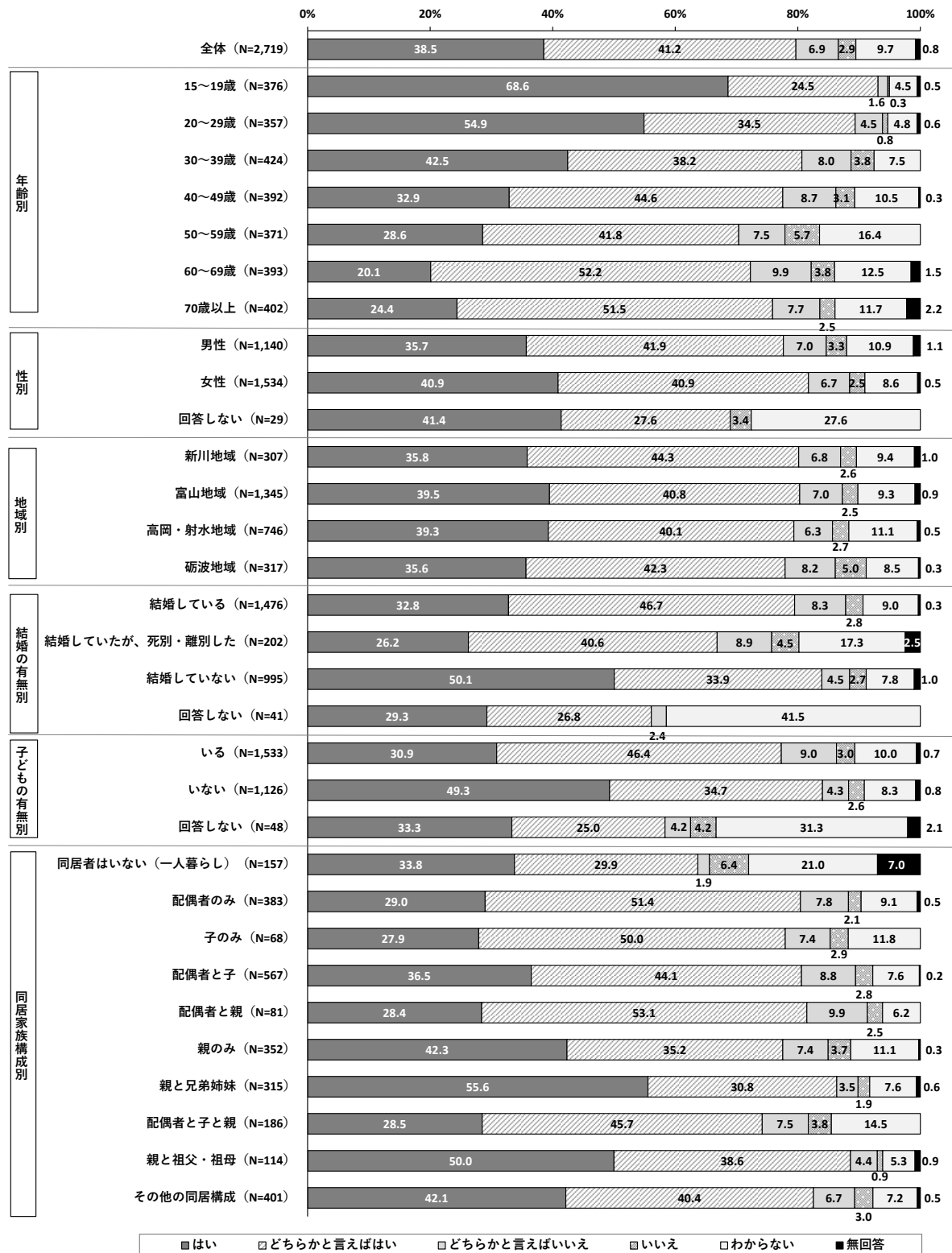
(5)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が49.3%と、「いる」よりも18.4ポイント高い。

(5)－3 同居家族の構成別

「親と祖父・祖母」では『はい』が88.6%と、他の同居家族構成と比べて高い。一方、「同居者はいない(一人暮らし)」では『はい』が63.7%と、他と比べて低い。

図表 7-5 家族はあなたの夢や目標達成のため、応援・協力してくれている。



問 8. 友人との関係について、お気持ちをお聞きます。

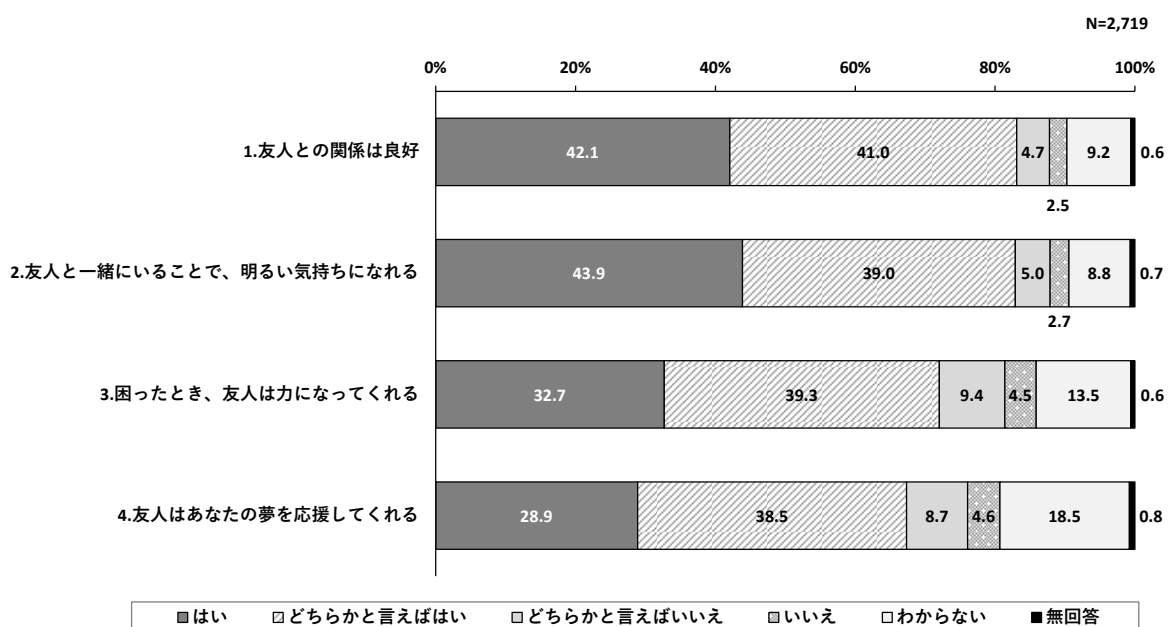
それぞれの設問について、あてはまる番号を1つ選んでください。

友人との関係について、『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が、「1.友人との関係は良好」では83.1%と最も高く、次いで「2.友人と一緒にいることで、明るい気持ちになれる」が82.9%となっている。

一方、「4.友人はあなたの夢を応援してくれる」では『はい』が67.4%と最も低くなっている。

全体的に見て、『はい』が6割を超えており、家族との関係と同様に友人との関係も全般的に良好であると考えられる。

図表 8 友人との関係について



問 8－1 友人との関係は良好である。

(1) 全体

『はい』(「はい」＋「どちらかと言えばはい」)が83.1%、『いいえ』(「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」)は7.2%となっている。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が7割を超えている。特に、「15～19歳」では『はい』が94.7%（うち「はい」が73.7%）と、他と年代と比べて高い。

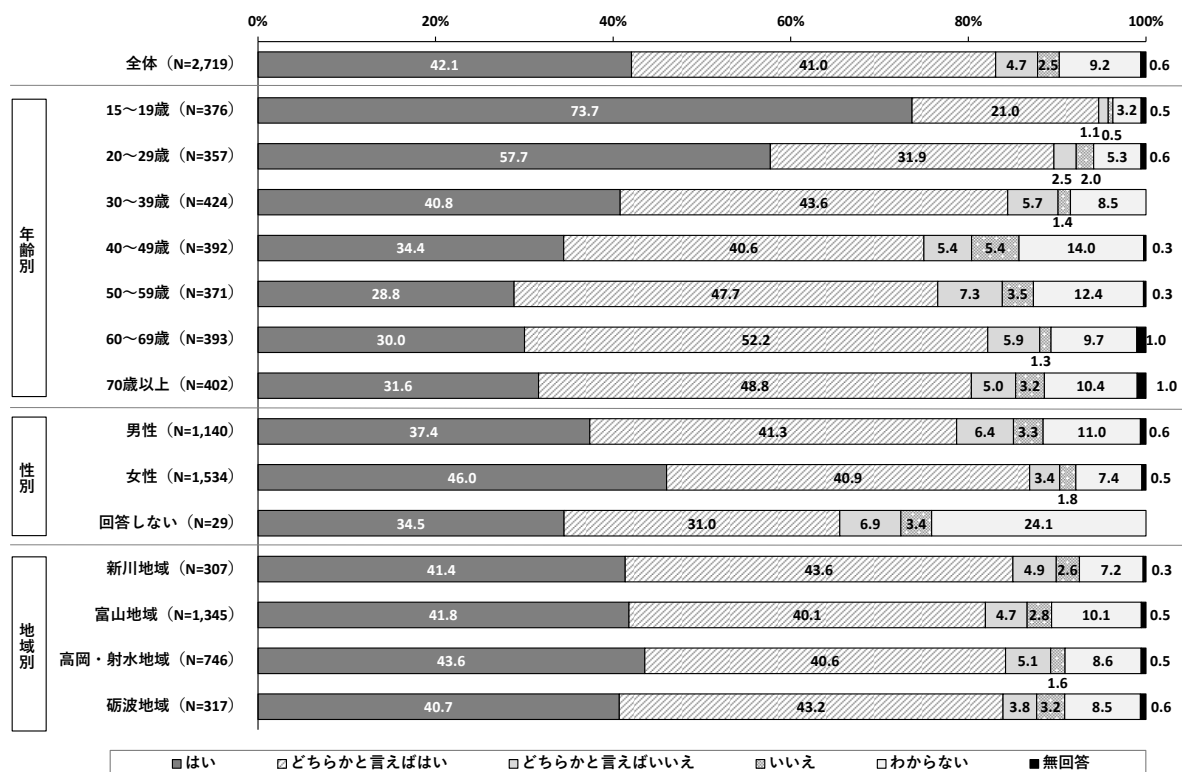
(3) 性別

「女性」では『はい』が86.9%と、「男性」よりも8.2ポイント高い。

(4) 地域別

すべての地域で『はい』が8割を超えている。

図表 8-1 友人との関係は良好である。



問 8-2 友人と一緒にいることで、楽しい、嬉しいなど（ポジティブな）明るい気持ちになることが多くある。

（１）全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 82.9%（うち「はい」が 43.9%）を占めている。一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は 7.7%となっている。

（２）年齢別

年代が低くなるにつれ「はい」が高くなる傾向にある。特に、「15～19 歳」では『はい』が 95.2%（うち「はい」が 76.6%）と、他の年代と比べて高い。

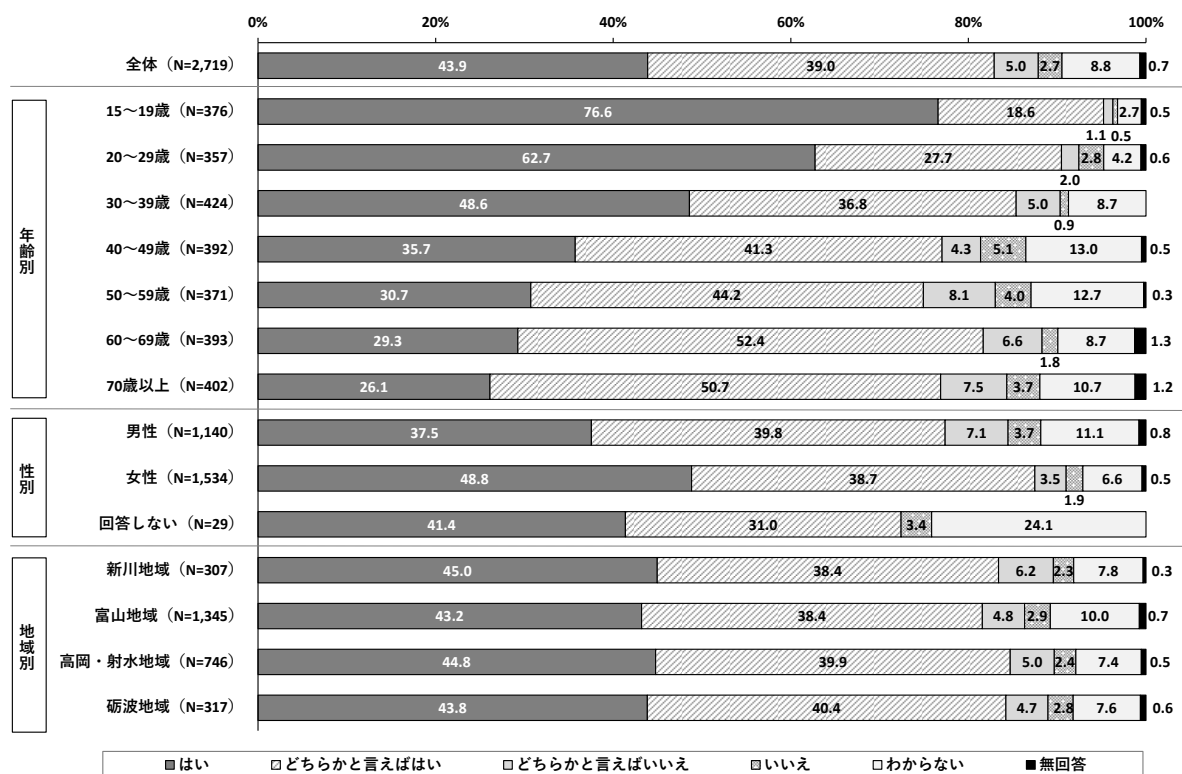
（３）性別

「女性」では『はい』が 87.5%と、「男性」よりも 10.2 ポイント高い。

（４）地域別

すべての地域で『はい』が 8 割を超えている。

図表 8-2 友人と一緒にいることで、楽しい、嬉しいなど（ポジティブな）明るい気持ちになることが多くある。



問 8－3 困った時や苦しい時に、友人は力になってくれると感じている。

(1) 全体

『はい』(「はい」＋「どちらかと言えばはい」)が72.0%、『いいえ』(「どちらかと言えはいいいえ」＋「いいえ」)は13.9%となっている。

(2) 年齢別

年代が低くなるほど「はい」が高くなる傾向にある。特に、「15～19歳」では『はい』が90.9% (うち「はい」が66.2%)と、他の年代と比べて高い。

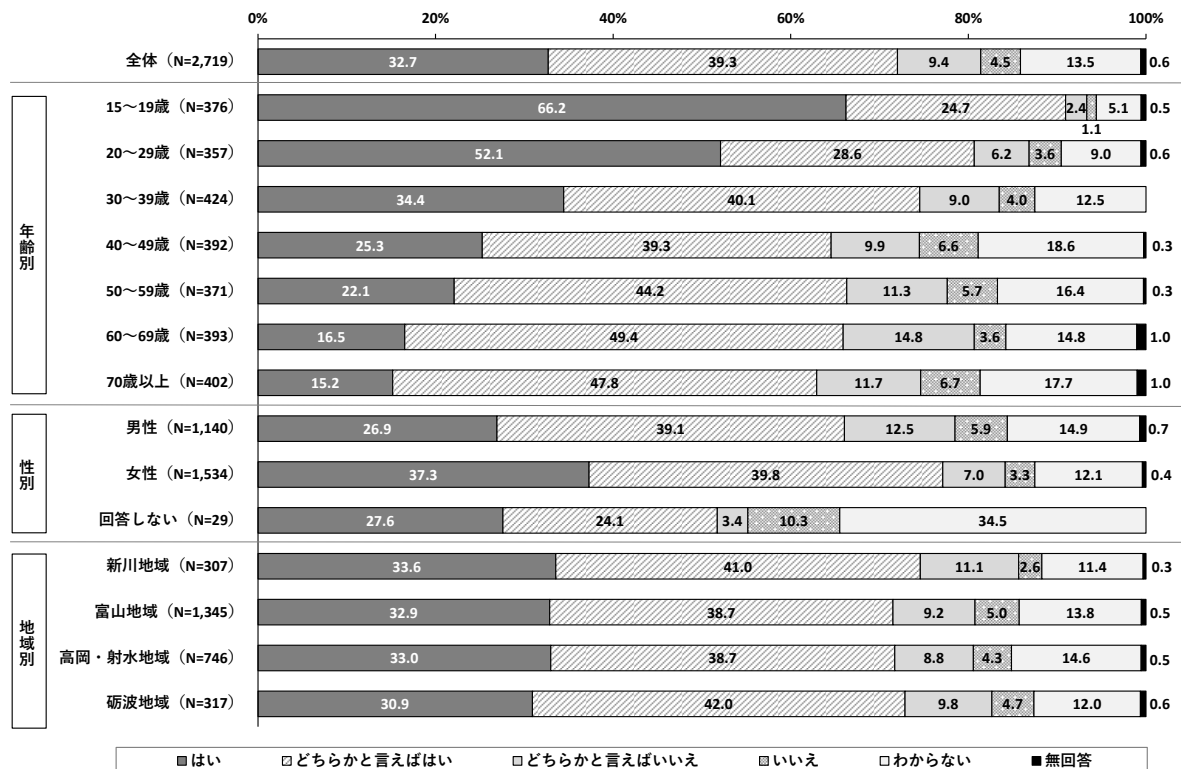
(3) 性別

「女性」では『はい』が77.1%と、「男性」よりも11.1ポイント高い。

(4) 地域別

すべての地域で『はい』が7割を超えている。

図表 8-3 困った時や苦しい時に、友人は力になってくれると感じている。



問 8－4 友人は、あなたの夢や目標達成のため、応援・協力してくれている。(または、応援・協力してくれると感じている。)

(1) 全体

『はい』(「はい」＋「どちらかと言えばはい」)が67.4%、『いいえ』(「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」)は13.3%となっている。

(2) 年齢別

年代が低くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にある。特に、「15～19歳」では「はい」が63.3%と、他の年代と比べて高い。

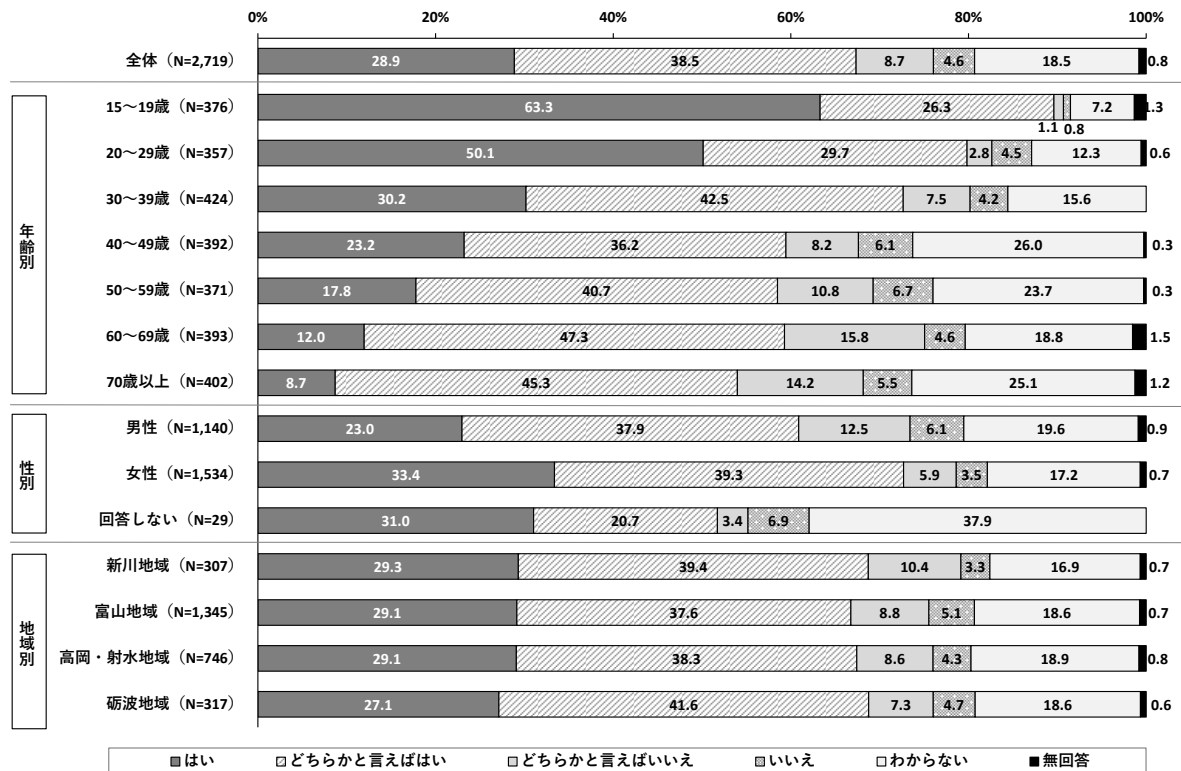
(3) 性別

「女性」では『はい』が72.7%と、「男性」よりも11.8ポイント高い。

(4) 地域別

すべての地域で『はい』が6割を超えている。

図表 8-4 友人は、あなたの夢や目標達成のため、応援・協力してくれている。



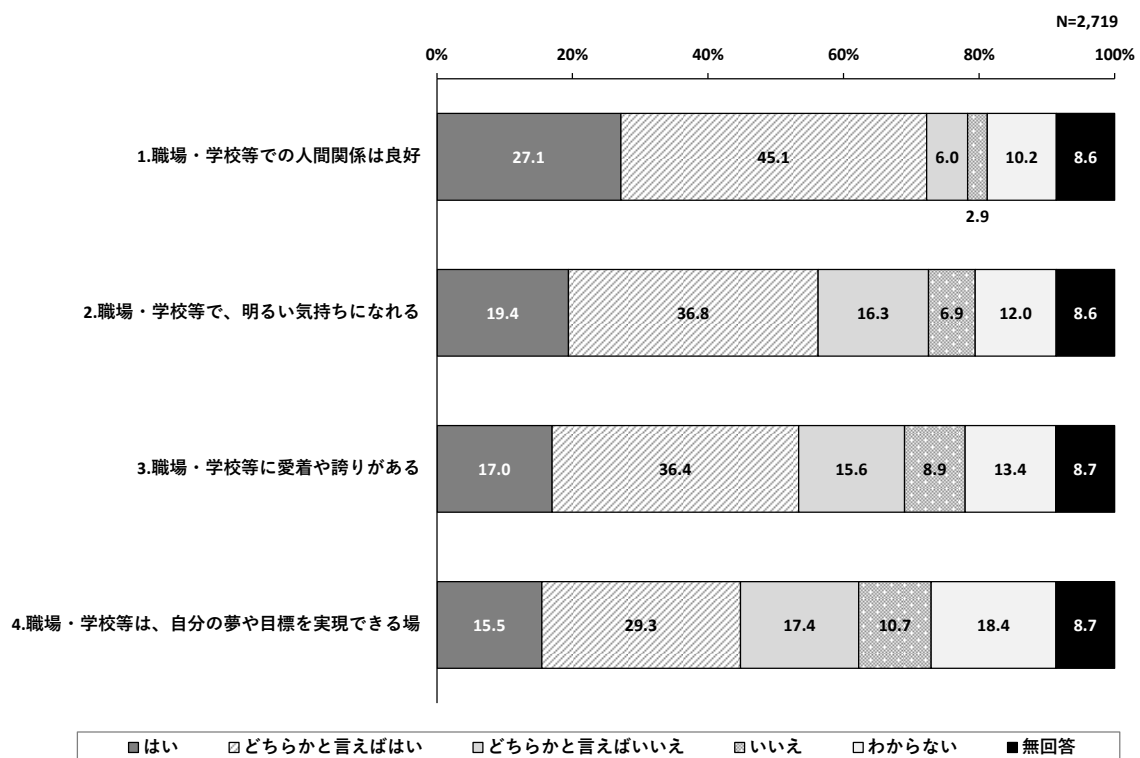
問 9. 在籍・参加している職場や学校、各種団体・グループ等（「職場・学校等」）について、
お気持ちをお聞きます。
それぞれの設問について、あてはまる番号を1つ選んでください。

職場・学校等について、『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が、「1.職場・学校等での人間関係は良好」では72.2%と最も高く、次いで「2.職場・学校等で、明るい気持ちになれる」が56.2%、「3. 職場・学校等に愛着や誇りがある」が53.4%となっている。

一方、「4.職場・学校等は、自分の夢や目標を実現できる場」では『はい』が44.8%と最も低くなっている。

全体的に見て、職場・学校等での関係性は良好であるものの、自己実現の場と捉えている人は比較的小さいことがうかがえる。

図表 9 在籍・参加している職場や学校、各種団体・グループ等について



問 9－1 職場・学校等での人間関係は良好である。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 72.2%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は 8.9%となっている。

(2) 年齢別

年代が低くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にある。特に、「15～19 歳」では『はい』が 89.9%（うち「はい」は 59.6%）と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

「女性」では「はい」が 28.5%と、「男性」よりも 2.7 ポイント高い。

(4) 地域別

「砺波地域」では、『はい』が 67.8%と、他の地域と比べて低い。

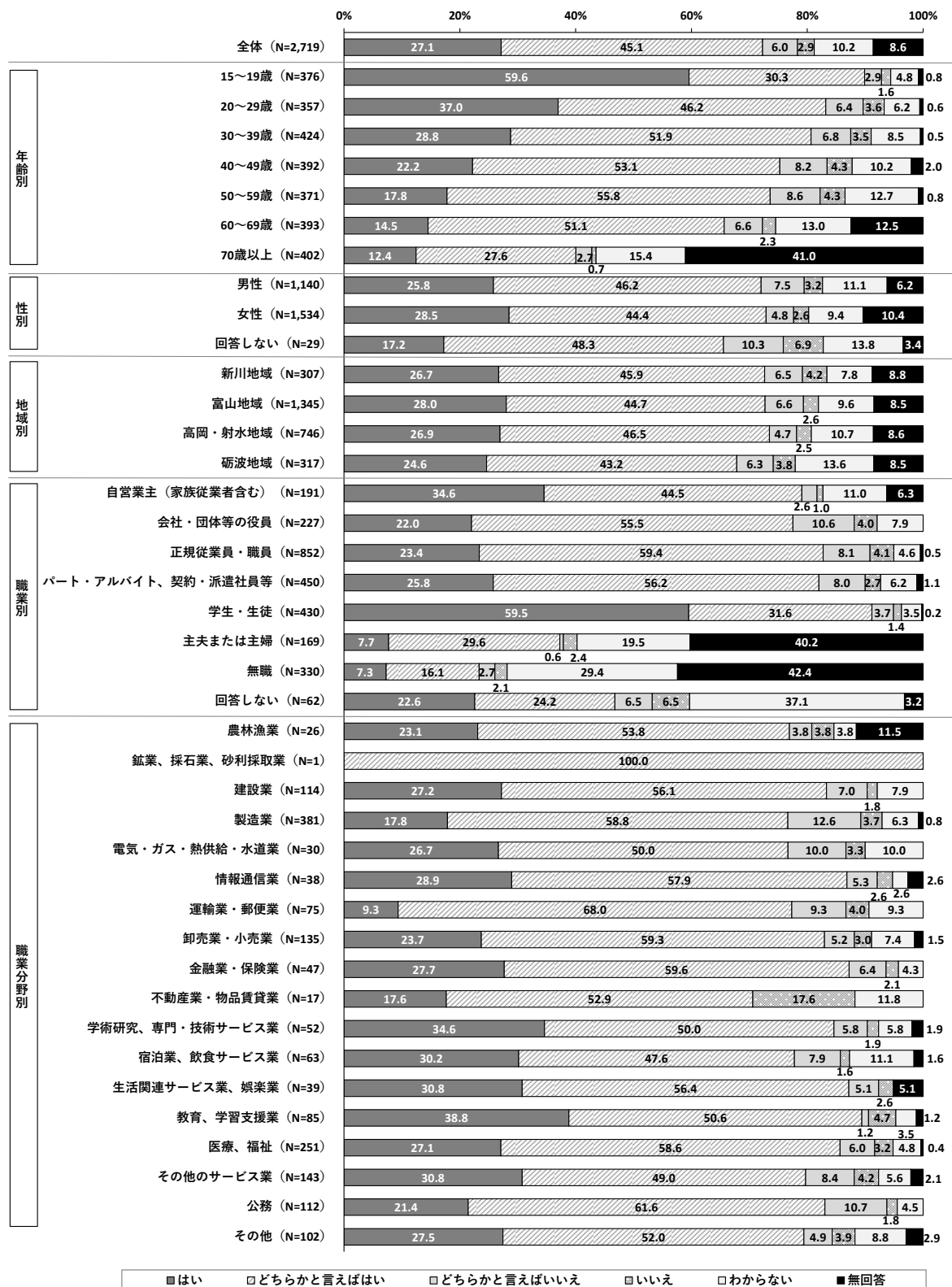
(5)－1 職業別

「正規従業員・職員」「パート・アルバイト、契約・派遣社員等」「学生・生徒」では『はい』が 8 割を超えている。特に「学生・生徒」では『はい』が 91.1%（うち「はい」が 59.5%）と、他と比べて高い。

(5)－2 職業分野別

すべての職業分野で『はい』が 7 割を超えている。「教育、学習支援業」では『はい』が 89.4%と、他の職業分野と比べて高い。

図表 9-1 職場・学校等での人間関係は良好である。



問9－2 職場・学校等で楽しい、嬉しいなど（ポジティブな）明るい気持ちになることが多くある。

（１）全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 56.2%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は 23.2%となっている。

（２）年齢別

年代が低くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にある。特に、「15～19 歳」では『はい』が 84.8%（うち「はい」が 52.4%）と、他の年代と比べて高い。

（３）性別

「女性」では『はい』が 57.9%と、「男性」よりも 3.1 ポイント高い。

（４）地域別

すべての地域で『はい』が 5 割を超えており、「新川地域」では 60.9%と、他の地域よりも高い。

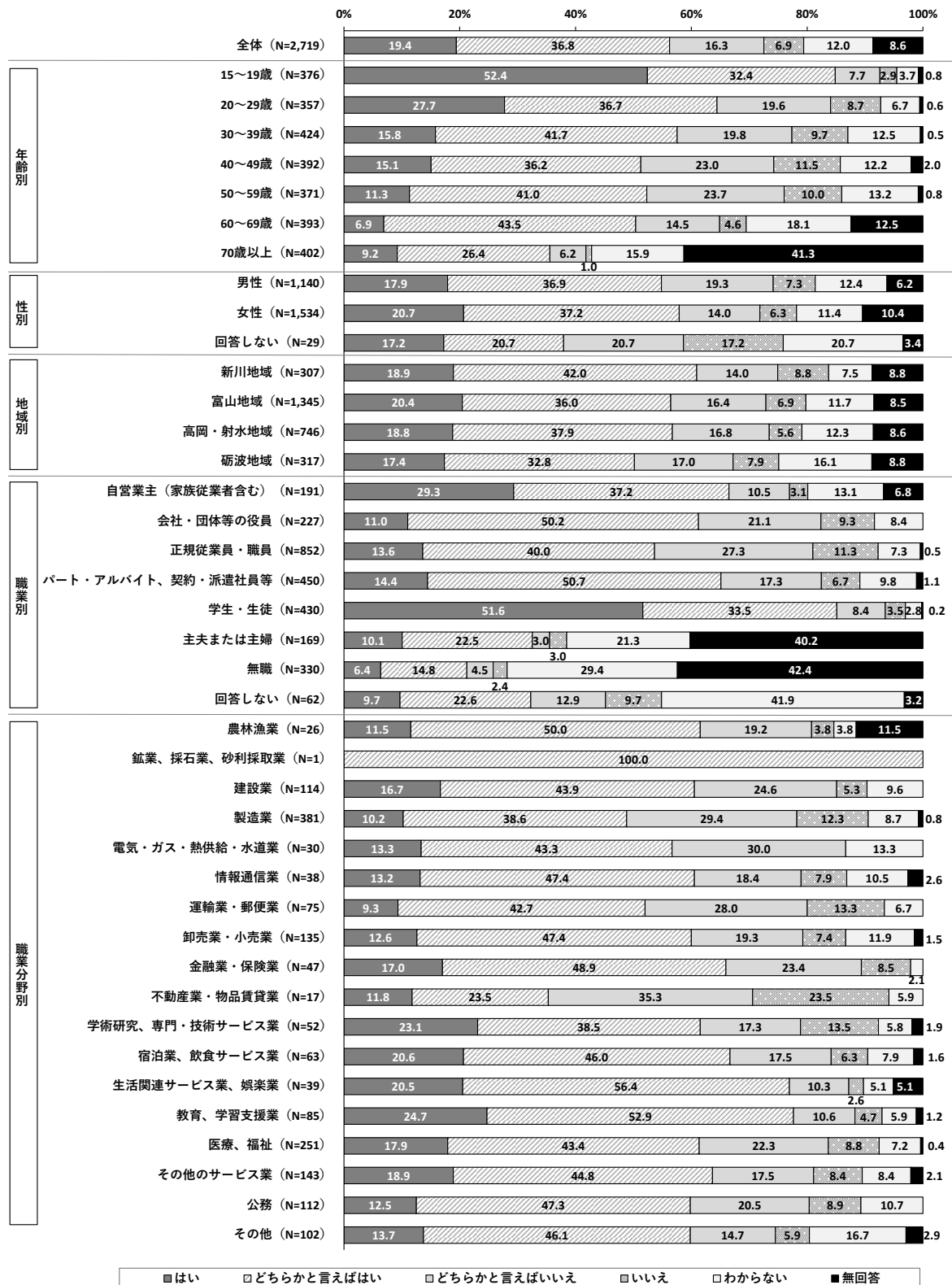
（５）－１ 職業別

「学生・生徒」では『はい』が 85.1%と、他の職業と比べて高い。一方、「正規従業員・職員」では『いいえ』が 38.6%と他と比べて高い。

（５）－２ 職業分野別

「生活関連サービス業」「教育、学習支援業」では『はい』が 7 割以上と、他の職業分野と比べて高い。一方、「製造業」「運輸業・郵便業」では『いいえ』が 4 割を超えている。

図表 9-2 職場・学校等で楽しい、嬉しいなど前向き（ポジティブ）な気持ちになることが多くある。



問 9－3 職場・学校等に愛着や誇りがある。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 53.4%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は 24.5%となっている。

(2) 年齢別

「70 歳以上」を除くすべての年代で『はい』が 5 割を超えている。一方、「70 歳以上」では『はい』が 33.5%と、他の年代と比べて低い。

(3) 性別

男女ともに『はい』が 5 割を超えている。

(4) 地域別

すべての地域で『はい』が 5 割を超えている。

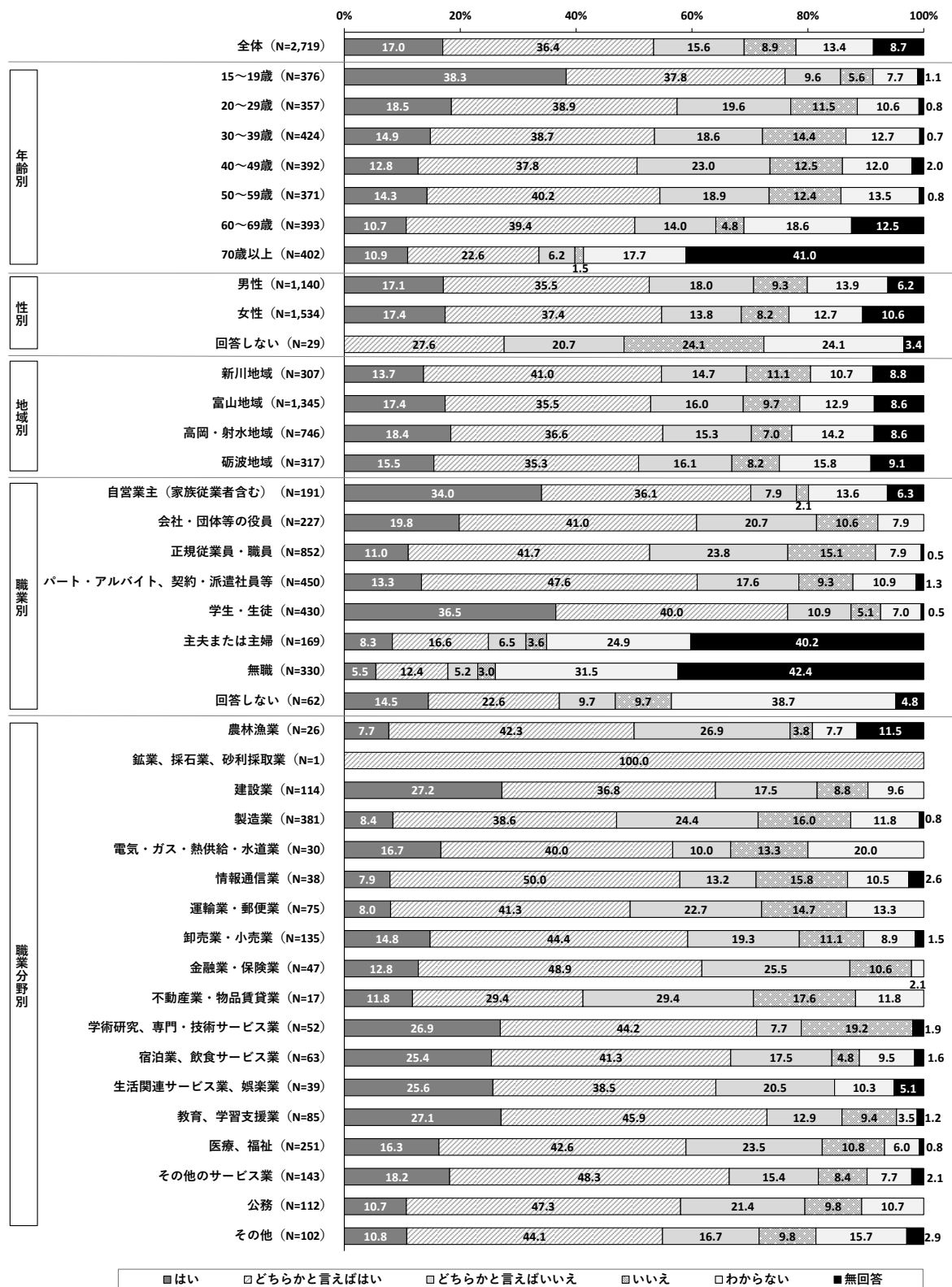
(5)－1 職業別

「自営業主（家族従業者含む）」「学生・生徒」では『はい』が 7 割を超えている。一方、「会社・団体等の役員」「正規従業員・職員」では『いいえ』が 3 割台となっている。

(5)－2 職業分野別

「学術研究、専門・技術サービス業」「教育、学習支援業」では『はい』が 7 割を超えており、他の職業分野と比べて高い。一方、「製造業」では『いいえ』が 40.4%と、他の職業分野と比べて高い。

図表 9-3 職場・学校等に愛着や誇りがある。



問9-4 職場・学校等は、自分の夢や目標を実現できる場である。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が44.8%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が28.1%となっている。

(2) 年齢別

年代が低くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にある。特に、「15～19歳」では『はい』が80.8%（うち「はい」が46.8%）と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4) 地域別

すべての地域で『はい』が4割台となっている。

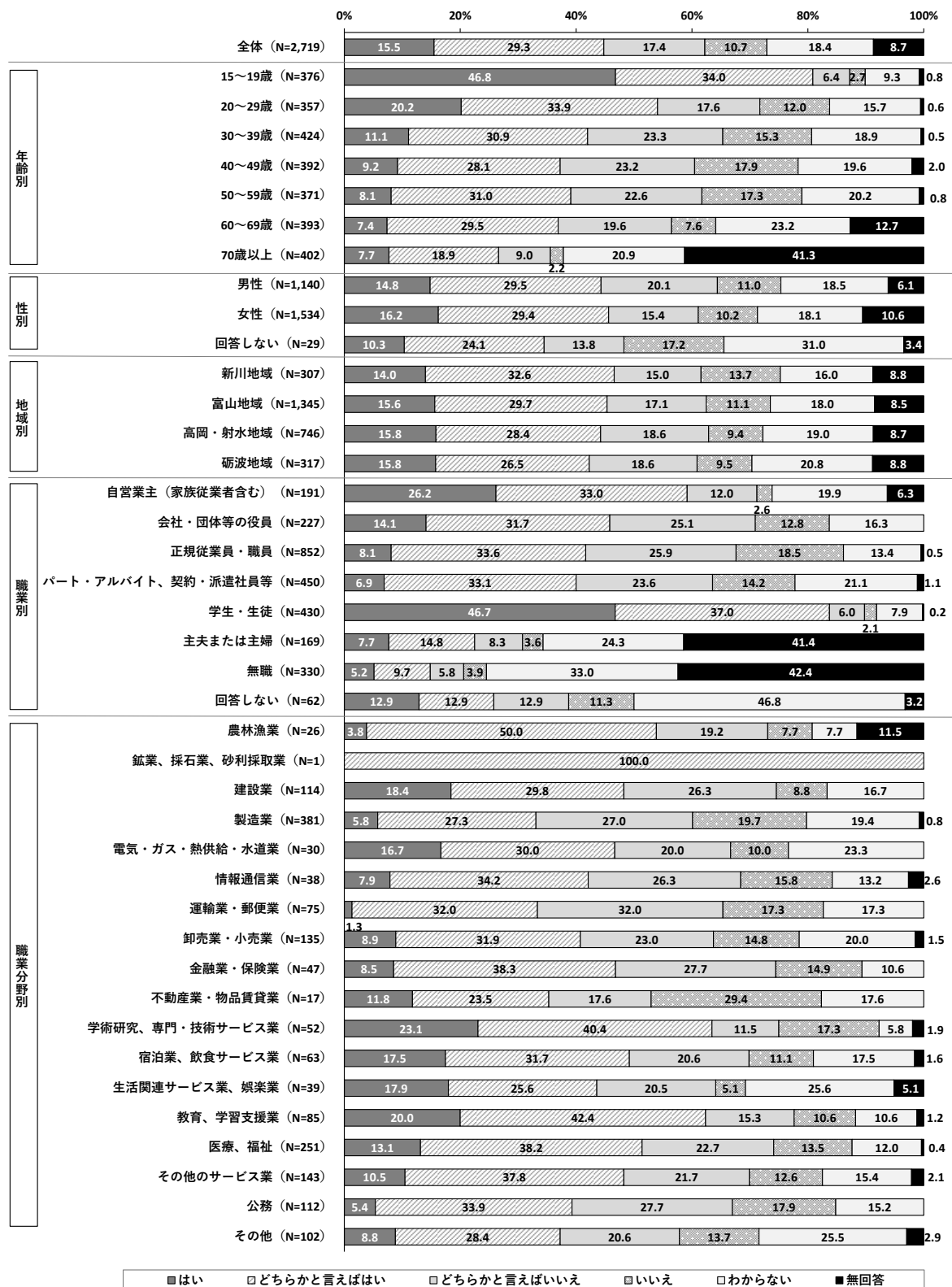
(5)-1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が83.7%（うち「はい」が46.7%）と、他の職業と比べて高い。一方、「正規従業員・職員」では『いいえ』が44.4%と、他の職業と比べて高い。

(5)-2 職業分野別

「学術研究、専門・技術サービス業」「教育、学習支援業」では『はい』が6割を超えており、他の職業分野と比べて高い。一方、「製造業」「運輸業・郵便業」「金融業・保険業」では『いいえ』が4割台と、他の職業分野と比べて高い。

図表 9-4 職場・学校等は、自分の夢や目標を実現できる場である。



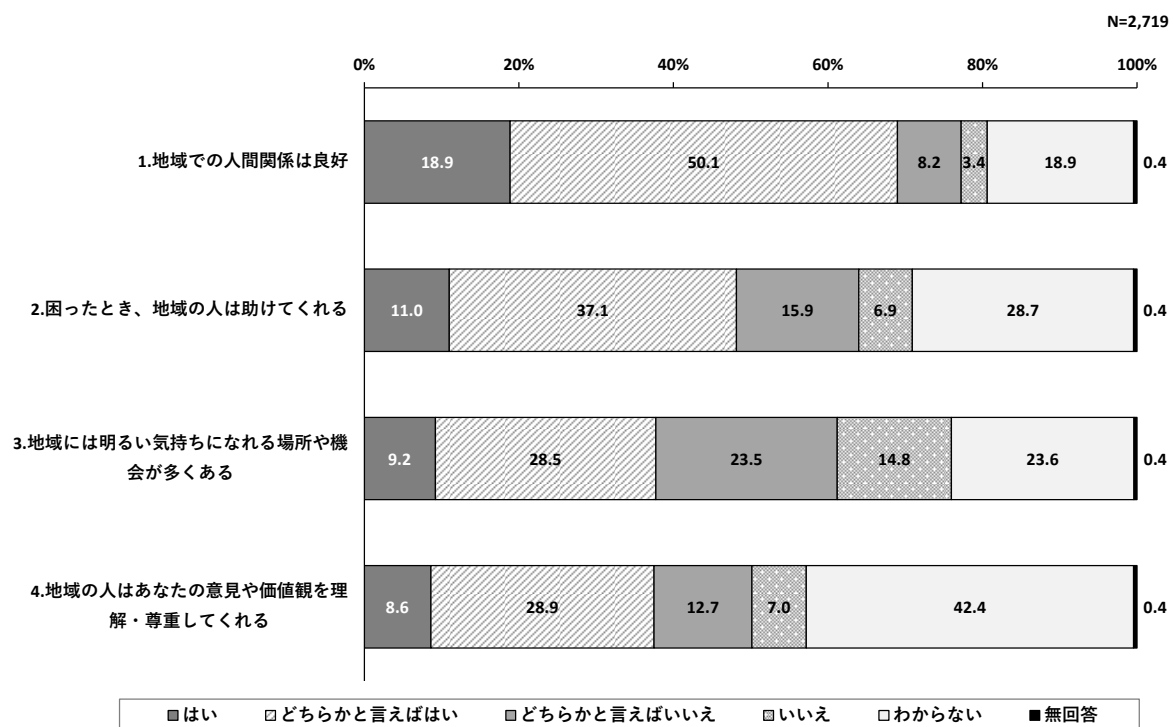
問 10. お住まいの場所の近所や町内（「地域」）について、お気持ちをお聞きます。
それぞれの設問について、あてはまる番号を1つ選んでください。

地域について、『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が、「1.地域での人間関係は良好」では69.0%と最も高く、次いで「2. 困ったとき、地域の人は助けてくれる」が48.1%となっている。

一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が、「3.地域には明るい気持ちになれる場所や機会が多くある」では38.3%と最も高く、次いで「2.困ったとき、地域の人は助けてくれる」が22.8%となっている。

全体的に見て、地域での人間関係は良好なものの、未来に対する希望が少ない環境と捉えられていることがうかがえる。なお、「4.地域の人はあなたの意見や価値観を理解・尊重してくれる」では、「わからない」が42.4%を占めている。

図表 10 お住まいの場所の近所や町内について



問 10－ 1 地域での人間関係は良好である。

（１）全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 69.0%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 11.6%となっている。

（２）年齢別

「60～69 歳」では『はい』が 81.4%と、他の年代と比べて高く、「20～29 歳」では『はい』が 56.0%と、他の年代と比べて低い。一方、「15～19 歳」では「はい」が 34.6%と、他の年代と比べて高い。

（３）性別

「女性」では『はい』が 70.5%と、「男性」よりも 3.3 ポイント高い。

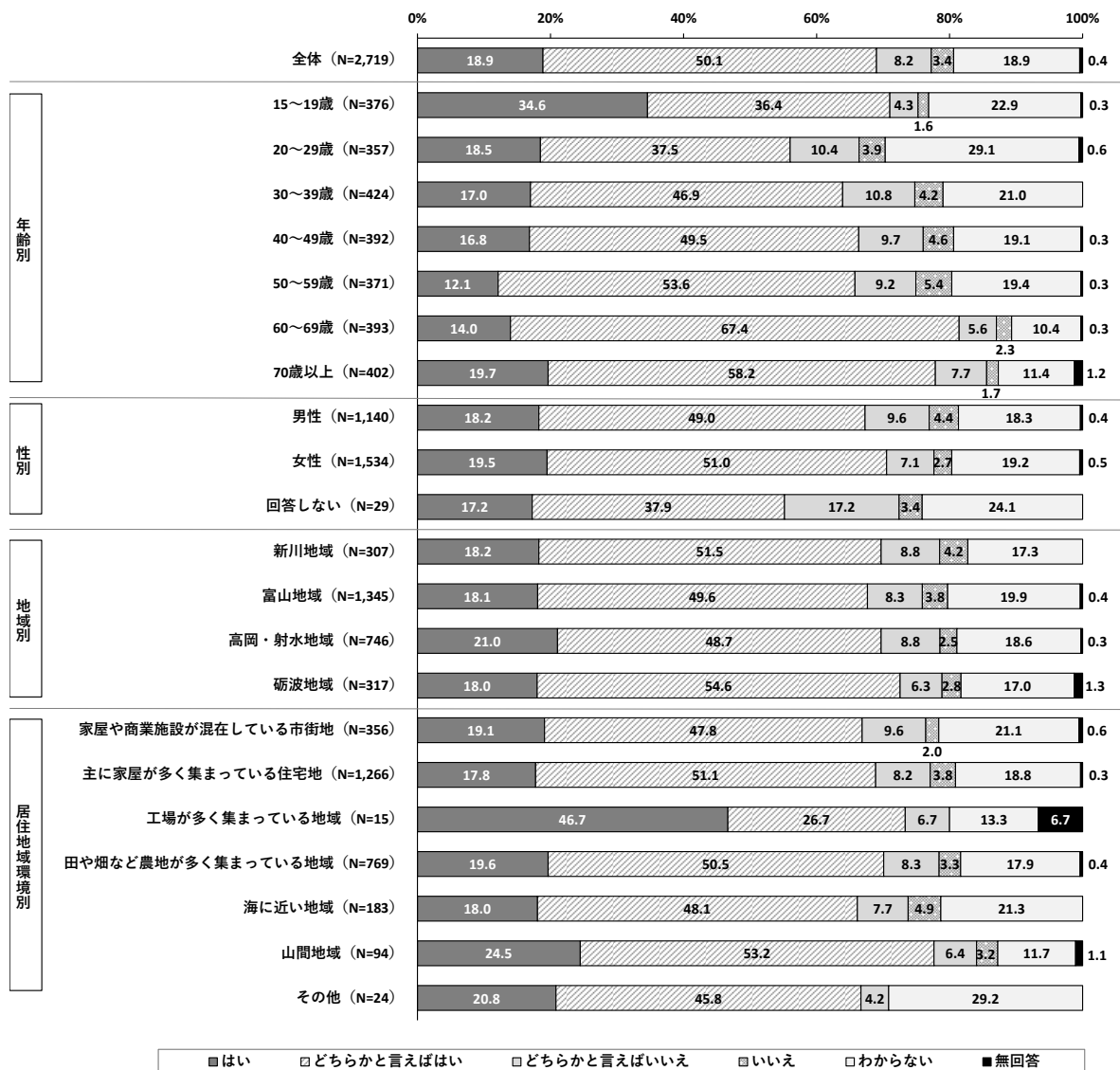
（４）－ 1 地域別

すべての地域で『はい』が 7 割前後を占めている。

（４）－ 2 現在の居住地環境別

「山間地域」では『はい』が 77.7%と、他の居住地環境と比べて高い。

図表 10-1 地域での人間関係は良好である。



問 10－2 困った時や苦しい時に、地域の人は助けてくれると感じている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 48.1%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 22.8%となっている。

(2) 年齢別

「15～19 歳」「60～69 歳」「70 歳以上」では、『はい』が 5 割を超えている。特に、「15～19 歳」では「はい」が 24.7%と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

「男性」では『いいえ』が 26.9%と、「女性」よりも 7.0 ポイント高い。

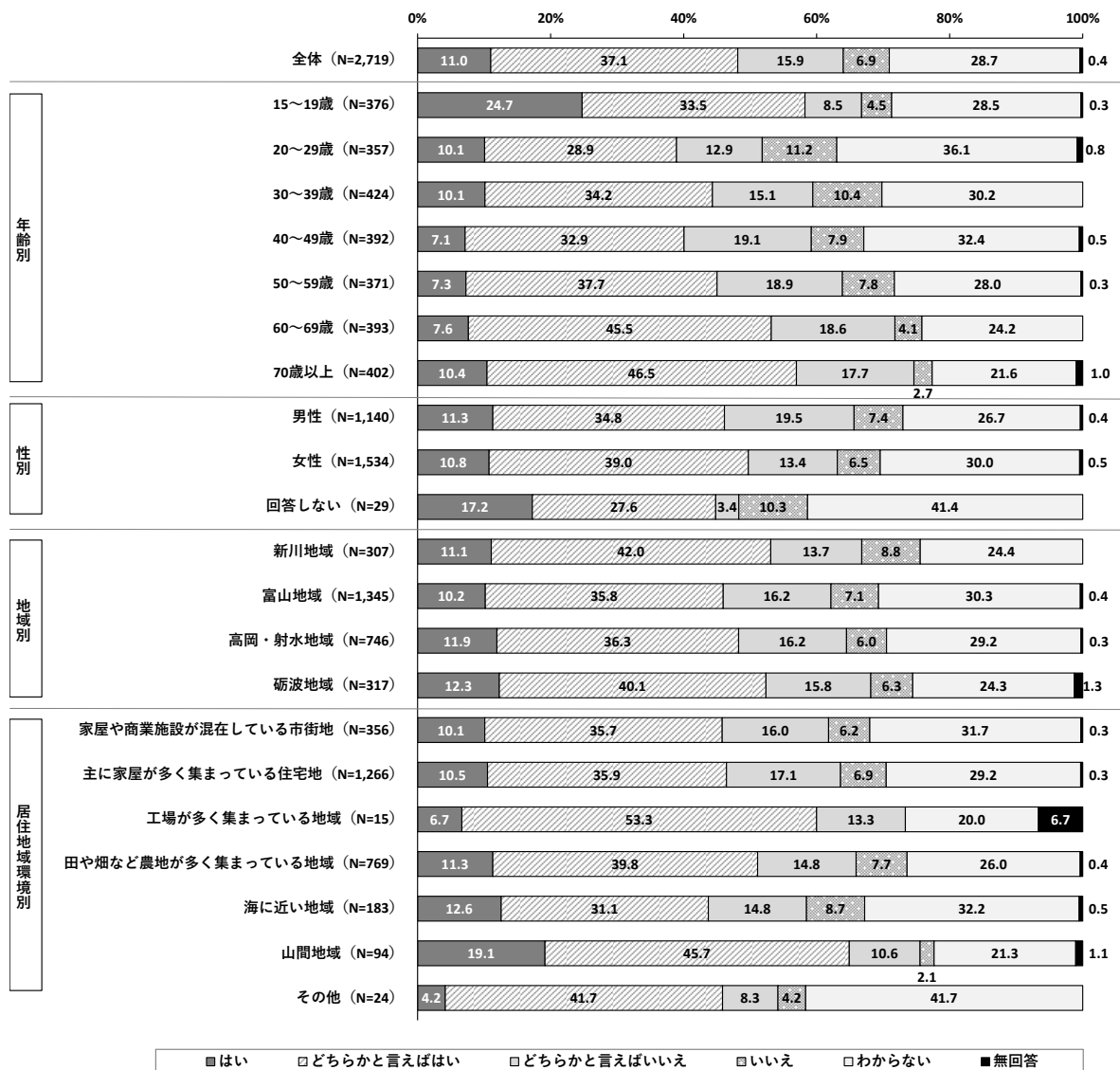
(4)－1 地域別

「富山地域」では『はい』が 46.0%と、他の地域と比べて低い。

(4)－2 現在の居住地域環境別

「山間地域」では『はい』が 64.8%と、他の居住地域環境と比べて高い。一方、「海に近い地域」では『はい』が 43.7%と、他の居住地域環境と比べて低い。

図表 10-2 困った時や苦しい時に、地域の人は助けてくれると感じている。



問 10－3 地域には、楽しい、嬉しい、感動するなど（ポジティブな）明るい気持ちになることができる場所や機会が多くある。

（１）全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 37.7%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 38.3%、「わからない」が 23.6%となっている。

（２）年齢別

「15～19 歳」では『はい』が 53.7%（うち「はい」が 25.0%）と、他の年代と比べて高い。一方、40 歳以上では『はい』が 3 割台、『いいえ』が 4 割台となっており、『いいえ』が『はい』を上回っている。

（３）性別

男女間で大きな差は見られない。

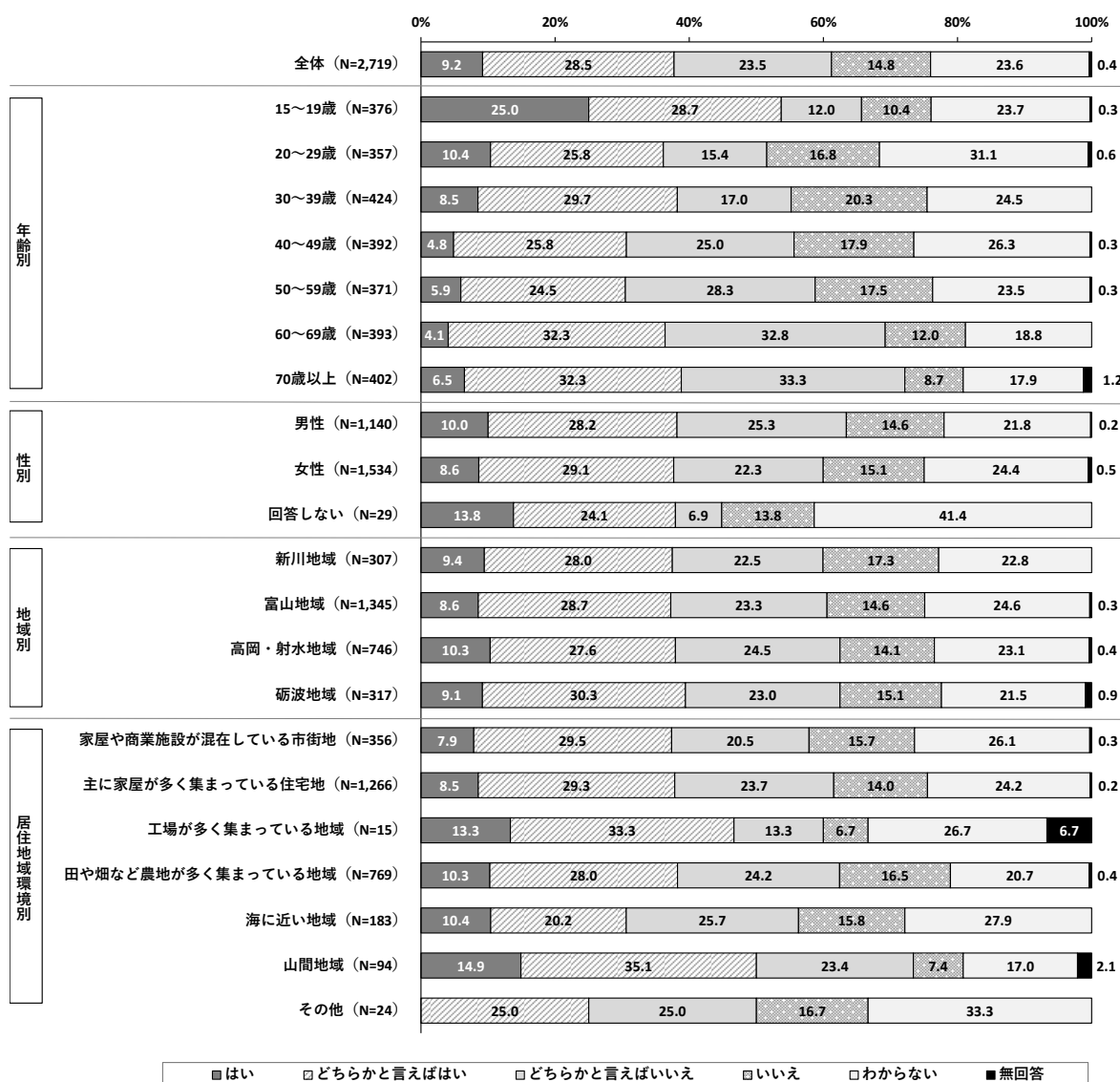
（４）－１ 地域別

地域間で大きな差は見られない。

（４）－２ 現在の居住地域環境別

「山間地域」では『はい』が 50.0%と、他の居住地域環境と比べて高い。一方、「海に近い地域」「田や畑など農地が多く集まっている地域」では『いいえ』が 4 割台と、『はい』を上回っている。

図表 10-3 地域には、楽しい、嬉しい、感動するなど（ポジティブな）明るい気持ちになることができる場所や機会が多くある。



問 10－4 地域の方は、あなたの意見や価値観を理解・尊重してくれる。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 37.5%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 19.7%、「わからない」が 42.4%となっている。

(2) 年齢別

「15～19 歳」「70 歳以上」では『はい』が 4 割台を占めており、他の年代と比べて高い。一方、「40～49 歳」では『はい』が 29.1%と、他の年代と比べて低い。

(3) 性別

「男性」では『はい』が 39.9%と、「女性」よりも 3.8 ポイント高い。

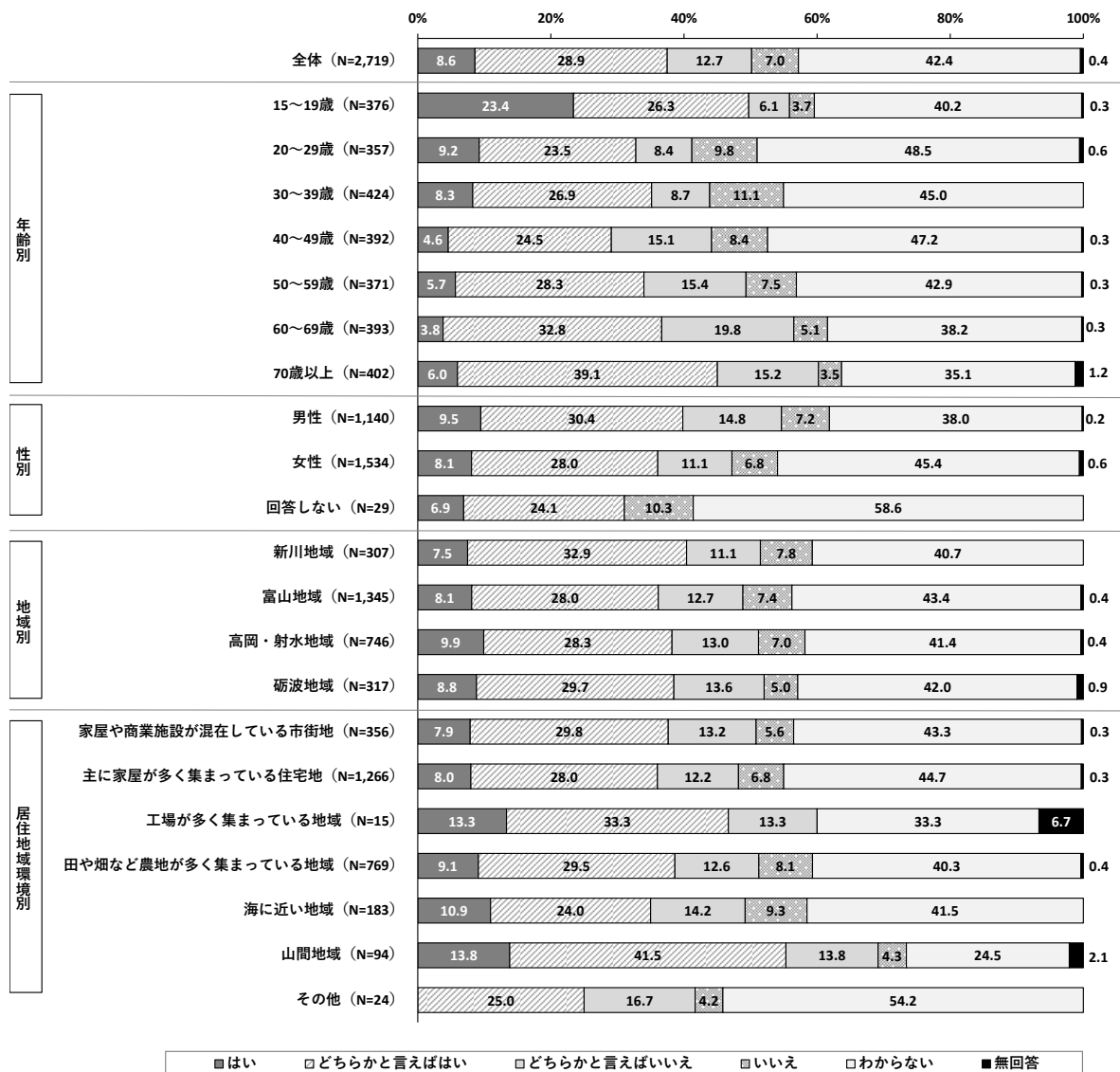
(4)－1 地域別

「富山地域」では『はい』が 36.1%と、他の地域と比べて低い。

(4)－2 現在の居住地域環境別

「山間地域」では『はい』が 55.3%と、他の居住地域環境と比べて高い。一方、「海に近い地域」では『はい』が 34.9%と、他の居住地域環境と比べて低い。

図表 10-4 地域の方は、あなたの意見や価値観を理解・尊重してくれる。



問 11. 富山県での暮らしに対するあなたの実感について、お気持ちをお聞きます。
それぞれの設問について、あてはまる番号を1つ選んでください。

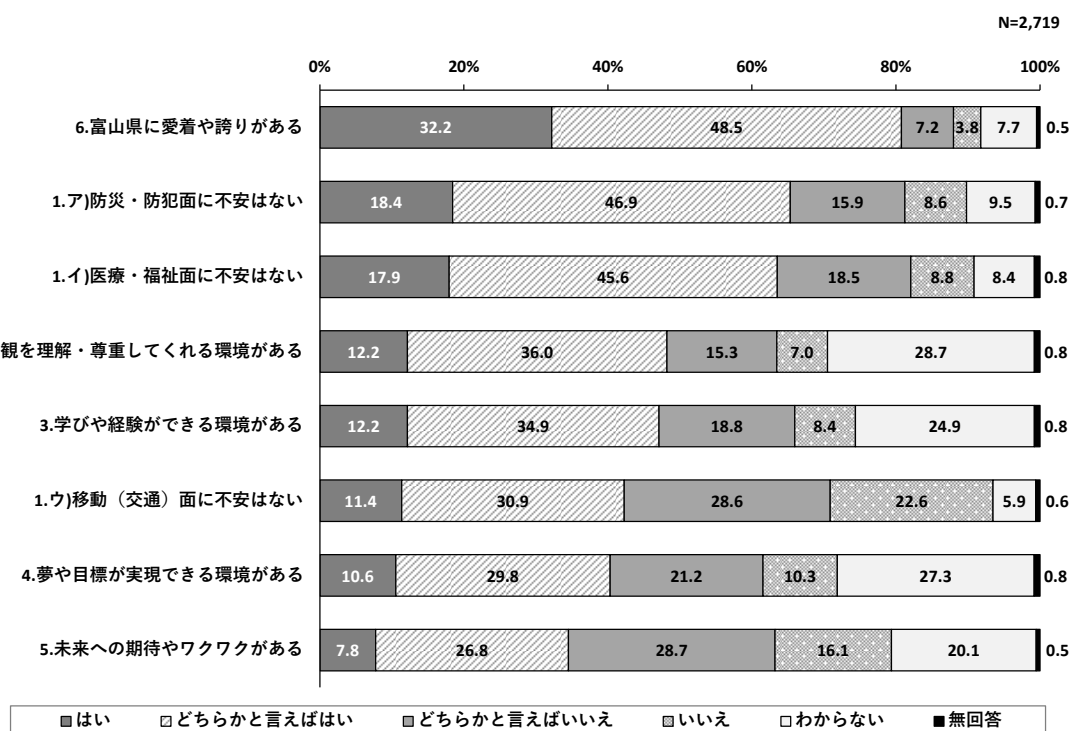
富山県での暮らしについて、『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が「6.富山県に愛着や誇りがある」では80.7%と最も高く、次いで「1.ア）防災・防犯面に不安はない」（65.3%）、
「1.イ）医療・福祉面に不安はない」（63.5%）となっている。

一方、「5.未来への期待やワクワクがある」では『はい』が34.6%と最も低く、次いで「4.夢や目標が実現できる環境がある」（40.4%）、「1.ウ）移動（交通）面に不安はない」（42.3%）となっている。

また、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が「1.ウ）移動（交通）面に不安はない」では51.2%と最も高く、次いで「5.未来への期待やワクワクがある」（44.8%）、
「4.夢や目標が実現できる環境がある」（31.5%）となっている。

全体的に見て、富山県の暮らしについて、自然環境・食や防災・防犯面で優れており、愛着や誇りを持つ人が多い一方で、未来に対する期待が持ちにくい環境になっていることがうかがえる。
さらに、移動（交通面）で不安に感じている人が多いこともうかがえる。

図表 11 富山県での暮らしに対するあなたの実感について



問 11－１－ア 富山県での暮らしに不安はない。【防災・防犯面】

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 65.3%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 24.5%となっている。

(2) 年齢別

「15～19 歳」では『はい』が 73.4%と他の年代と比べて高い。

(3) 性別

「男性」では『はい』が 68.1%と、「女性」よりも 4.3 ポイント高い。

(4)－１ 地域別

「高岡・射水地域」では『はい』が 61.5%と、他の地域と比べて低い。

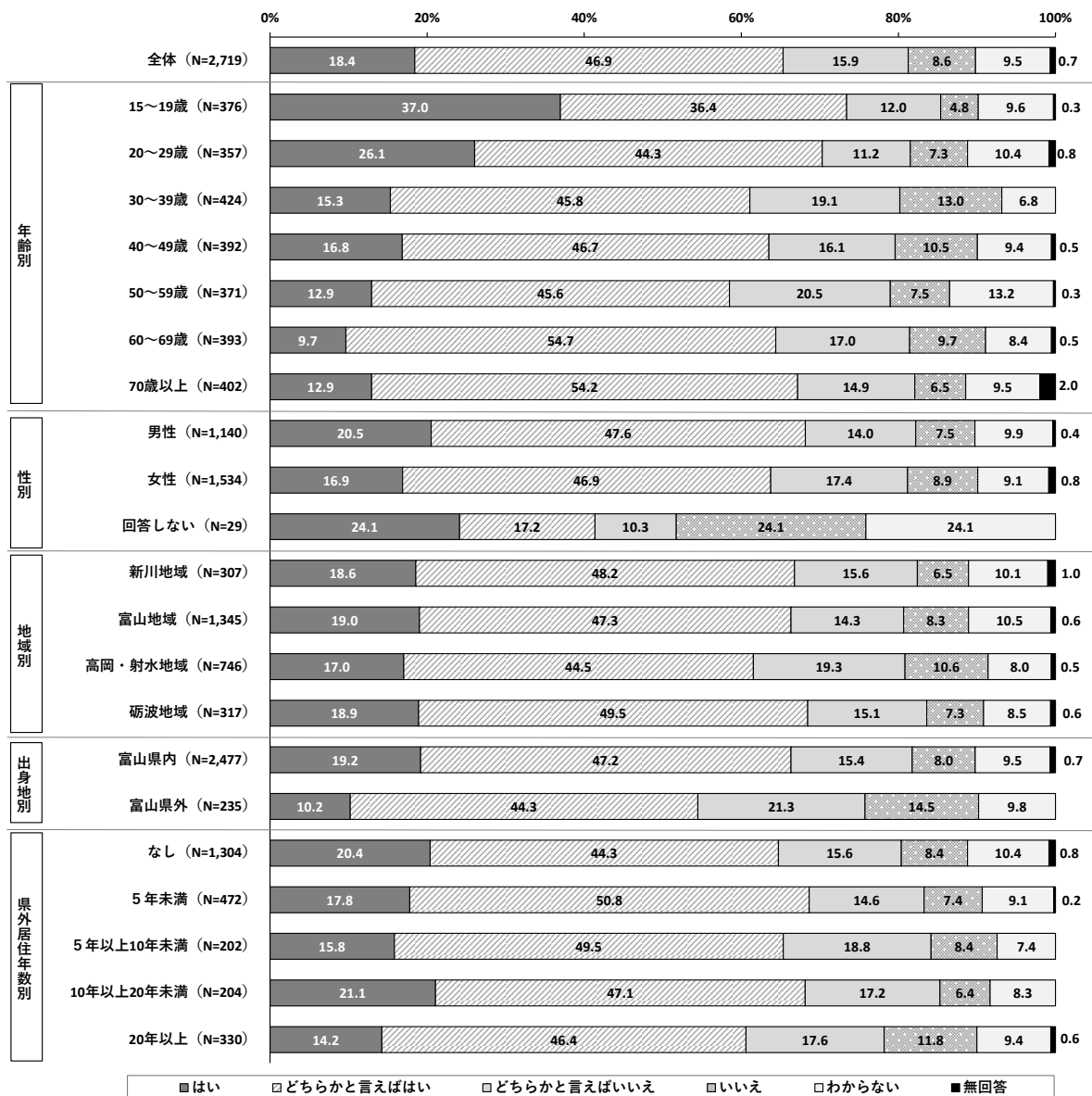
(4)－２ 出身地別

「富山県外」では『いいえ』が「富山県内」よりも 12.4 ポイント高い。

(4)－３ 県外での居住年数別

「20 年以上」では『はい』が 60.6%と、他の居住年数よりも低い。

図表 11-1 - ア 富山県での暮らしに不安はない。【防災・防犯面】



問 11－1－イ 富山県での暮らしに不安はない。【医療・福祉面】

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 63.5%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 27.3%となっている。

(2) 年齢別

「15～19 歳」では『はい』が 77.7%（うち「はい」が 39.9%）と、他の年代と比べて高い。一方、30～59 歳では『はい』が 5 割台と、他の年代と比べて低い。

(3) 性別

「男性」では『はい』が 66.1%と、「女性」よりも 3.9 ポイント高い。

(4)－1 地域別

「富山地域」では『はい』が 66.0%と、他の地域と比べて高い。

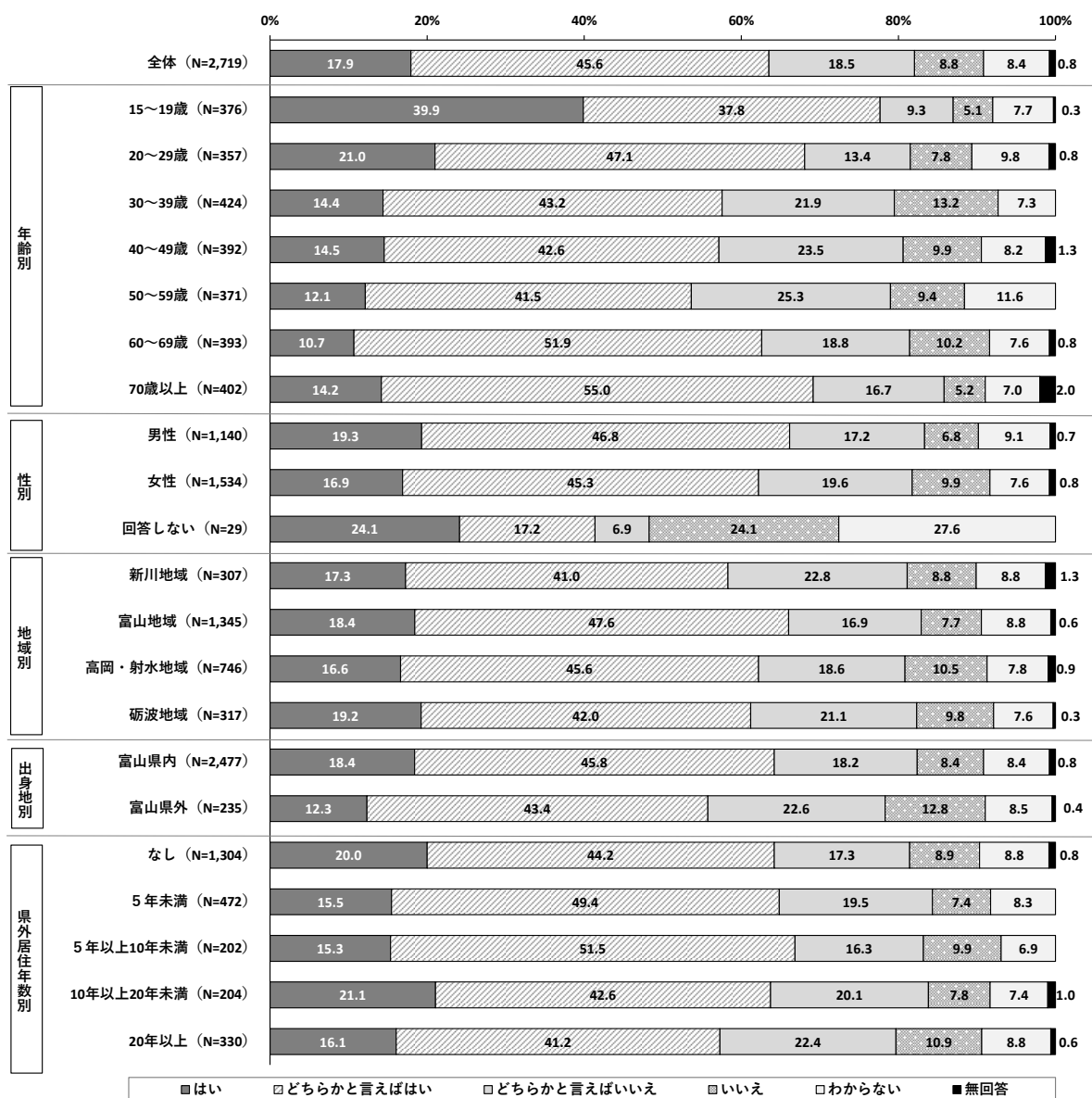
(4)－2 出身地別

「富山県内」では『はい』が 64.2%と、「富山県外」よりも 8.5 ポイント高い。

(4)－3 県外での居住年数別

「20 年以上」を除くすべての居住年数で『はい』が 6 割を超えている。

図表 11-1-イ 富山県での暮らしに不安はない。【医療・福祉面】



☐ はい
 ☐ どちらかと言えばはい
 ☐ どちらかとも言えない
 ☐ いいえ
 ☐ わからない
 ☐ 無回答

問 11－１－ウ 富山県での暮らしに不安はない。【移動（交通）面】

（１）全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 42.3%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 51.2%となっており、『いいえ』の方が 8.9 ポイント高い。

（２）年齢別

「70 歳以上」では『はい』が 51.5%と、他の年代と比べて高い。一方、30～59 歳では『いいえ』が 5 割台で『はい』を上回っている。

（３）性別

「男性」では『はい』が 46.4%と、「女性」よりも 7.1 ポイント高い。

（４）－１ 地域別

すべての地域で『はい』より『いいえ』の方が上回っている。

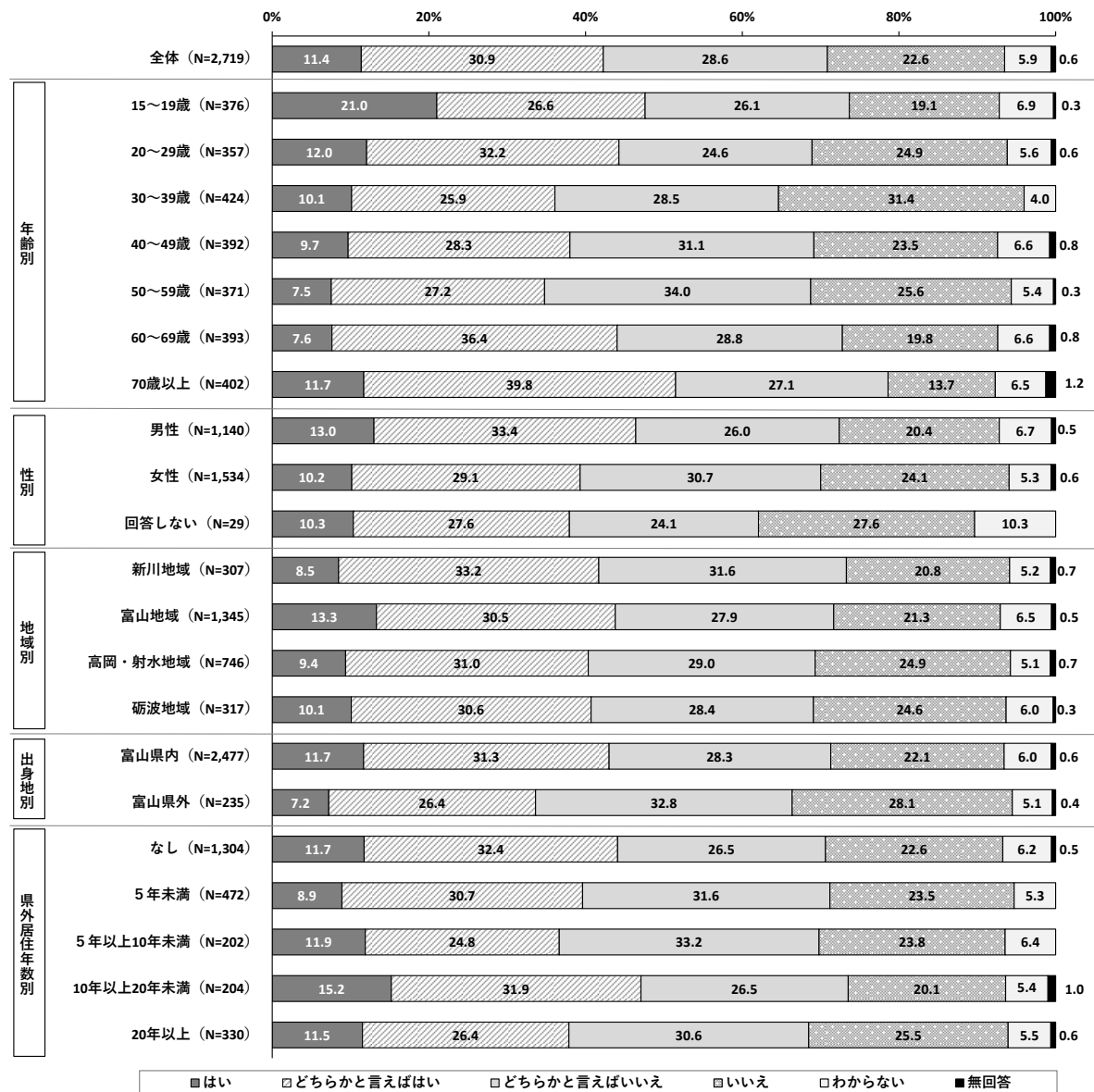
（４）－２ 出身地別

「富山県内」では『はい』が 43.0%と、「富山県外」よりも 9.4 ポイント高い。

（４）－３ 県外での居住年数別

県外居住年数が「なし」「10 年以上 20 年未満」では『はい』が 4 割を超えている。一方、「5 年以上 10 年未満」では『いいえ』が 57.0%と、他の県外居住年数と比べて高い。

図表 11-1-ウ 富山県での暮らしに不安はない。【移動（交通）面】



問 11－2 全体として、あなたの意見や価値観を理解・尊重してくれる環境がある。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 48.2%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 22.3%、「わからない」が 28.7%となっている。

(2) 年齢別

「15～19 歳」では『はい』が 70.2%（うち「はい」が 36.4%）と、他の年代と比べて高い。一方、「50～59 歳」では『はい』が 3 割台と、他の年代と比べて低い。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4)－1 地域別

地域間で大きな差は見られない。

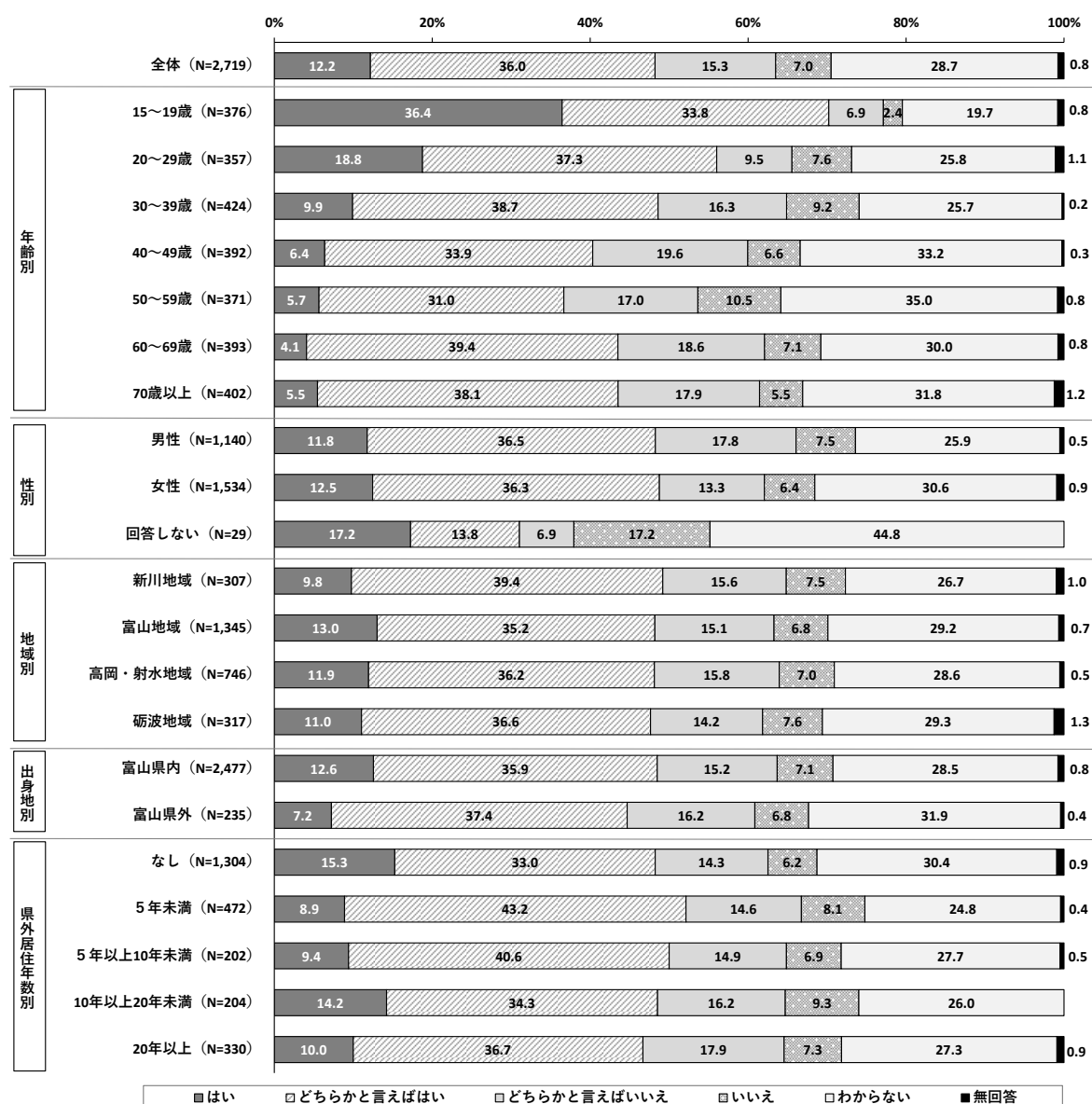
(4)－2 出身地別

出身地による大きな差は見られない。

(4)－3 県外での居住年数別

居住年数が長くなるにつれて、『はい』が低くなる傾向にある。

図表 11-2 全体として、あなたの意見や価値観を理解・尊重してくれる環境がある。



問 11－3 全体として、あなたが成長するための学びや経験ができる環境がある。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 47.1%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 27.2%となっている。

(2) 年齢別

「15～19 歳」では『はい』が 77.7%（うち「はい」が 39.4%）と、他の年代と比べて高い。一方、40～59 歳では『はい』が 3 割台と、他の年代と比べて低い。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4)－1 地域別

地域間で大きな差は見られない。

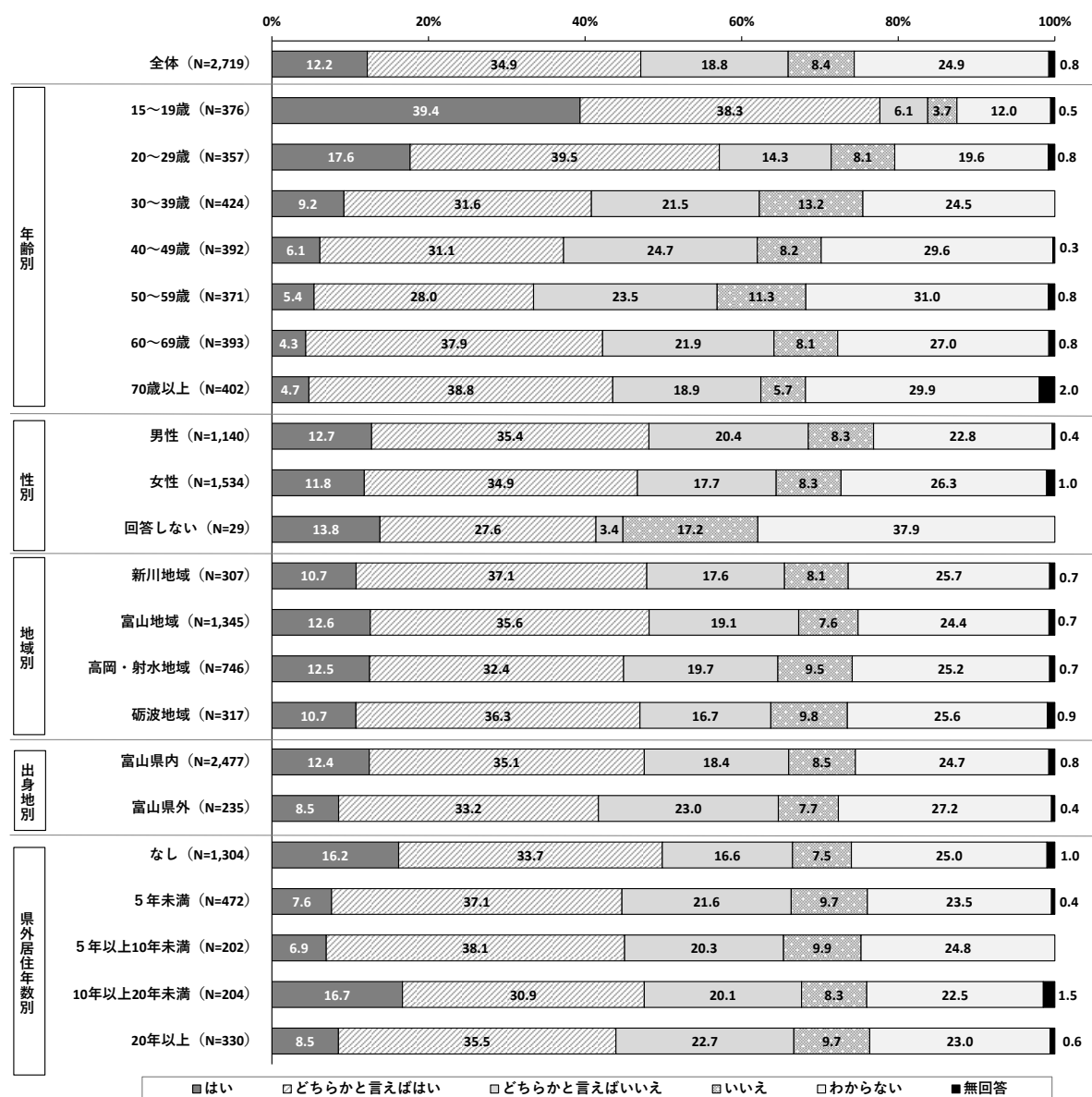
(4)－2 出身地別

「富山県内」では『はい』が 47.5%と、「富山県外」よりも 5.8 ポイント高い。

(4)－3 県外での居住年数別

すべての県外居住年数で『はい』が 4 割台となっている。

図表 11-3 全体として、あなたが成長するための学びや経験ができる環境がある。



☐ はい
 ☐ どちらかと言えばはい
 ☐ どちらかと言えはいいえ
 ☐ いいえ
 ☐ わからない
 ☐ 無回答

問 11－4 全体として、あなたの夢や目標が実現できる環境がある。

(1) 全体

『はい』(「はい」＋「どちらかと言えばはい」)が40.4%、『いいえ』(「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」)が31.5%、「わからない」が27.3%となっている。

(2) 年齢別

「15～19歳」では『はい』が68.8%(うち「はい」が34.8%)と、他の年代と比べて高い。一方、30～69歳では『いいえ』が3割台と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

「男性」では『いいえ』が32.8%と、「女性」よりも若干高い。

(4)－1 地域別

「高岡・射水地域」では『はい』が37.9%と、他の地域と比べて低い。

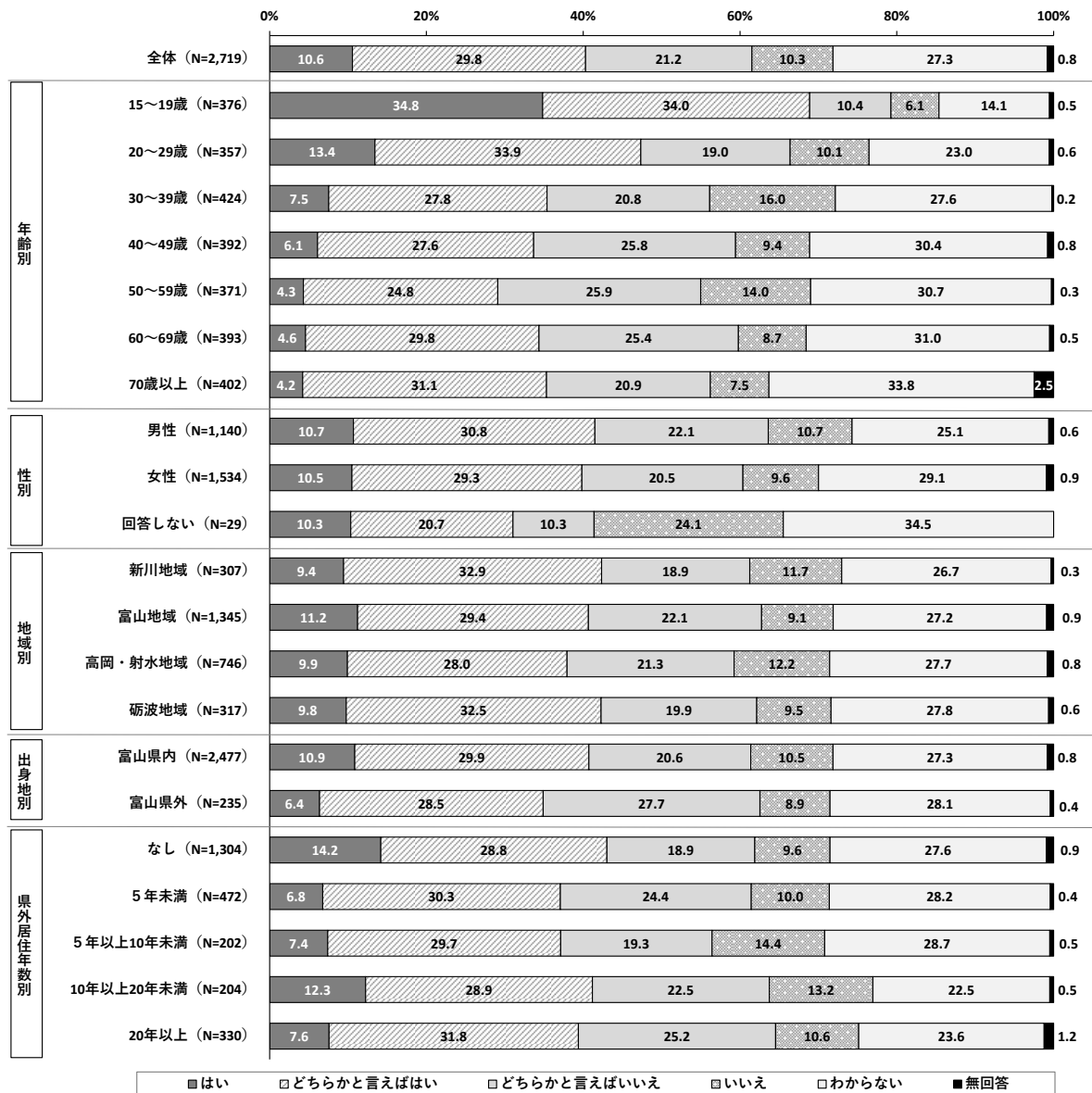
(4)－2 出身地別

「富山県内」では『はい』が40.8%と、「富山県外」よりも5.9ポイント高い。

(4)－3 県外での居住年数別

「なし」では『はい』が43.0%と、他の居住年数よりも高い。

図表 11-4 全体として、あなたの夢や目標が実現できる環境がある。



問 11－5 富山県の未来に、期待や楽しみ、ワクワクする気持ちがある。

(1) 全体

『はい』(「はい」＋「どちらかと言えばはい」)が34.6%、『いいえ』(「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」)が44.8%と、『いいえ』の方が10.2ポイント上回っている。

(2) 年齢別

「15～19歳」では『はい』が54.8%(うち「はい」が23.7%)と、他の年代と比べて高い。一方、20歳代以上では『いいえ』の方が上回っている。

(3) 性別

「男性」では『いいえ』が47.3%と、「女性」よりも4.6ポイント高い。

(4)－1 地域別

すべての地域で『いいえ』が4割を超え、『はい』を上回っている。

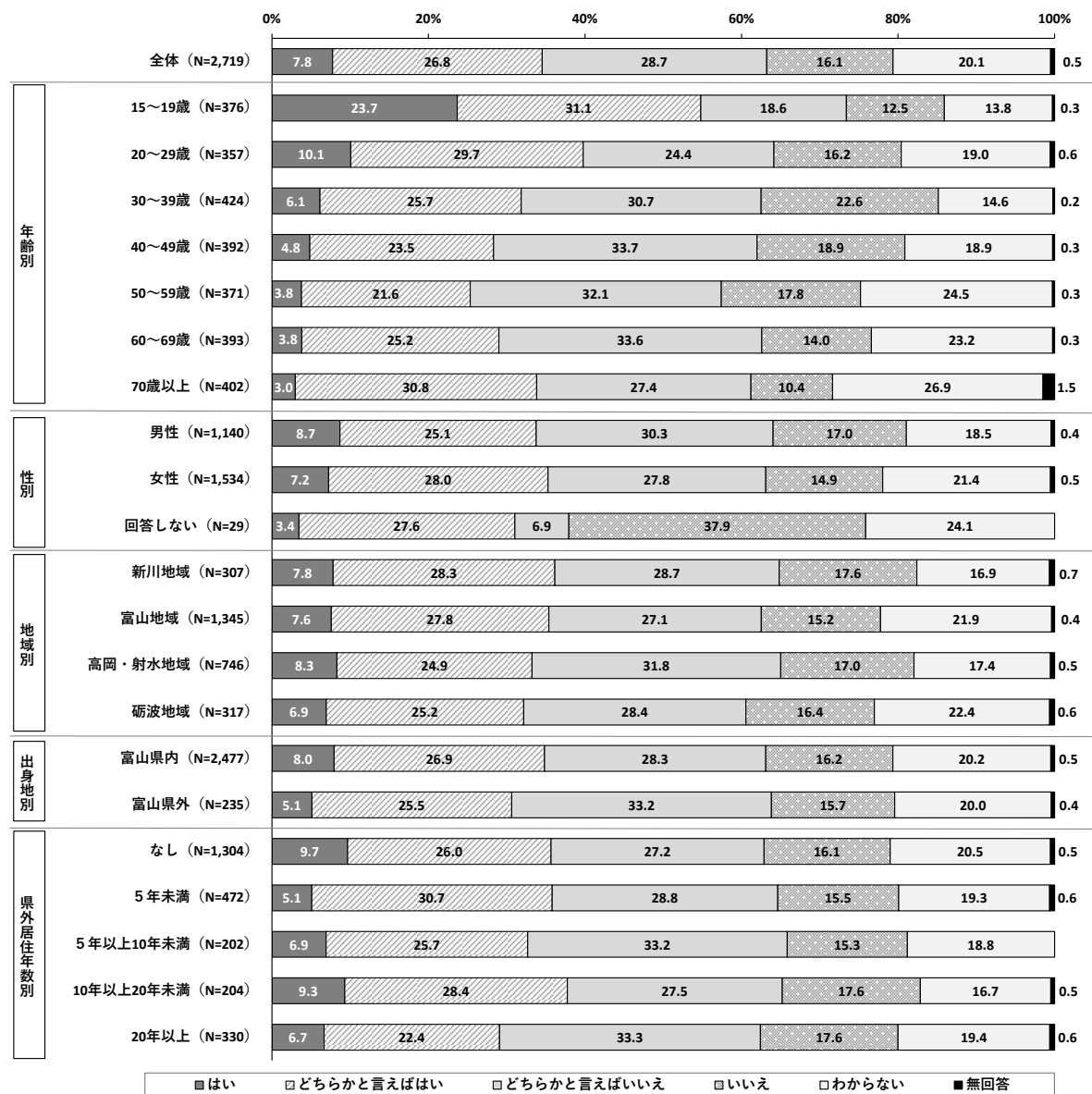
(4)－2 出身地別

「富山県外」では『いいえ』が48.9%と、「富山県内」よりも4.4ポイント高い。

(4)－3 県外での居住年数別

全ての居住年数で『はい』より『いいえ』の方が上回っている。「20年以上」では『いいえ』が50.9%と、他の居住年数よりも高い。

図表 11-5 富山県の未来に、期待や楽しみ、ワクワクする気持ちがある。



問 11－6 富山県ならではの自然や食、文化等に愛着や誇りがある。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 80.7%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 11.0%となっている。

(2) 年齢別

「15～19 歳」では『はい』が 82.9%（うち「はい」が 49.7%）と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

「女性」では『はい』が 82.9%と、「男性」よりも 4.7 ポイント高い。

(4)－1 地域別

「砺波地域」を除くすべての地域で『はい』が 8 割を超えている。

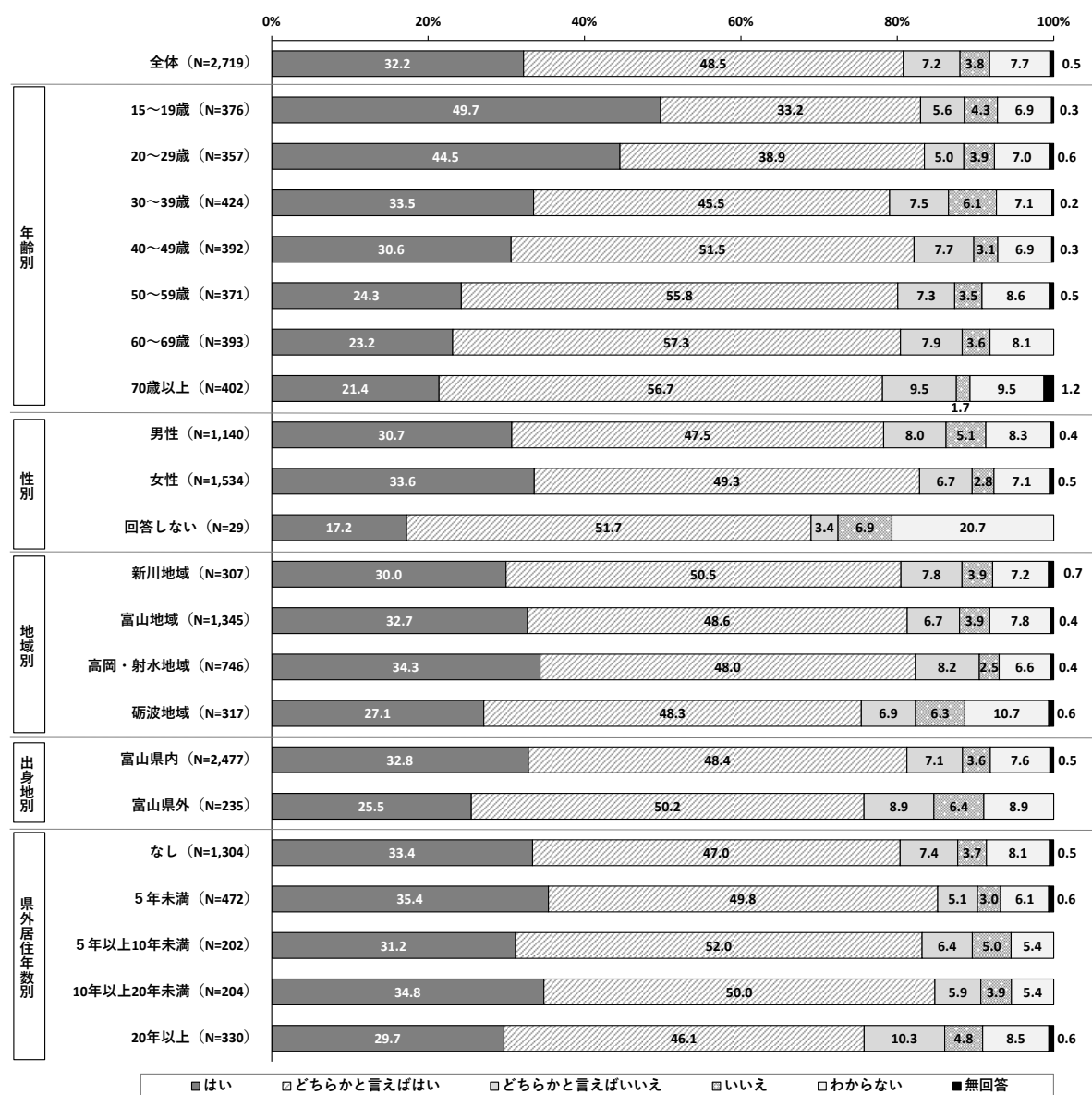
(4)－2 出身地別

「富山県内」では『はい』が 81.2%と、「富山県外」よりも 5.5 ポイント高い。

(4)－3 県外での居住年数別

「20 年以上」では『はい』が 75.8%と、他の居住年数よりも低い。

図表 11-6 富山県ならではの自然や食、文化等に愛着や誇りがある。



問 12. あなたの生活全体に対する実感について、お気持ちをお聞きます。

総合的に、生活が整っている（仕事など社会活動や、余暇活動など、様々な面のバランスや調和がとれている）と感じている。

（１）全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 68.3%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 22.5%となっている。

（２）年齢別

「15～19 歳」では『はい』が 80.4%（うち「はい」が 37.8%）と、他の年代と比べて高い。

（３）性別

男女間で大きな差は見られない。

（４）－１ 地域別

すべての地域で『はい』が 6 割を超えている。

（４）－２ 現在の住居状況別

「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が 68.5%と、他の住居状況と比べて高い。

（４）－３ 現在の居住地域環境別

「田や畑など農地が多く集まっている地域」「山間地域」では『はい』が 6 割台と、他の居住地域環境と比べて低い。

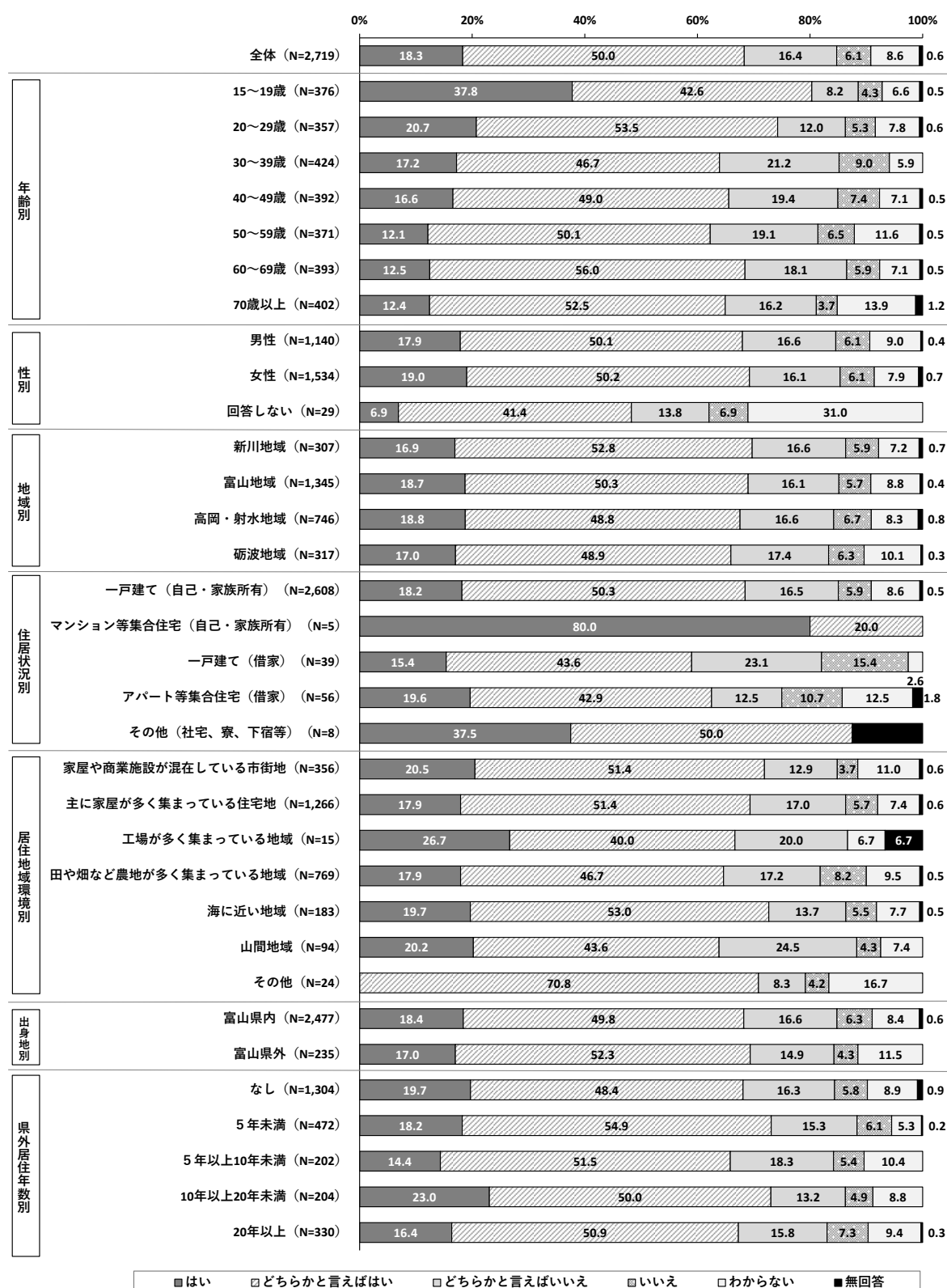
（４）－４ 出身地別

出身地による大きな差は見られない。

（４）－５ 県外での居住年数別

県外居住年数が「5 年未満」「10 年以上 20 年未満」では『はい』が 7 割台と、他の県外居住年数と比べて高い。

図表 12-1 総合的に、生活が整っている（仕事など社会活動や、余暇活動など、様々な面のバランスや調和がとれている）と感じている。



(5)－1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『はい』が60.4%と、他と比べて低い。

(5)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が71.4%と、子どもが「いる」と比べて4.8ポイント高い。

(5)－3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

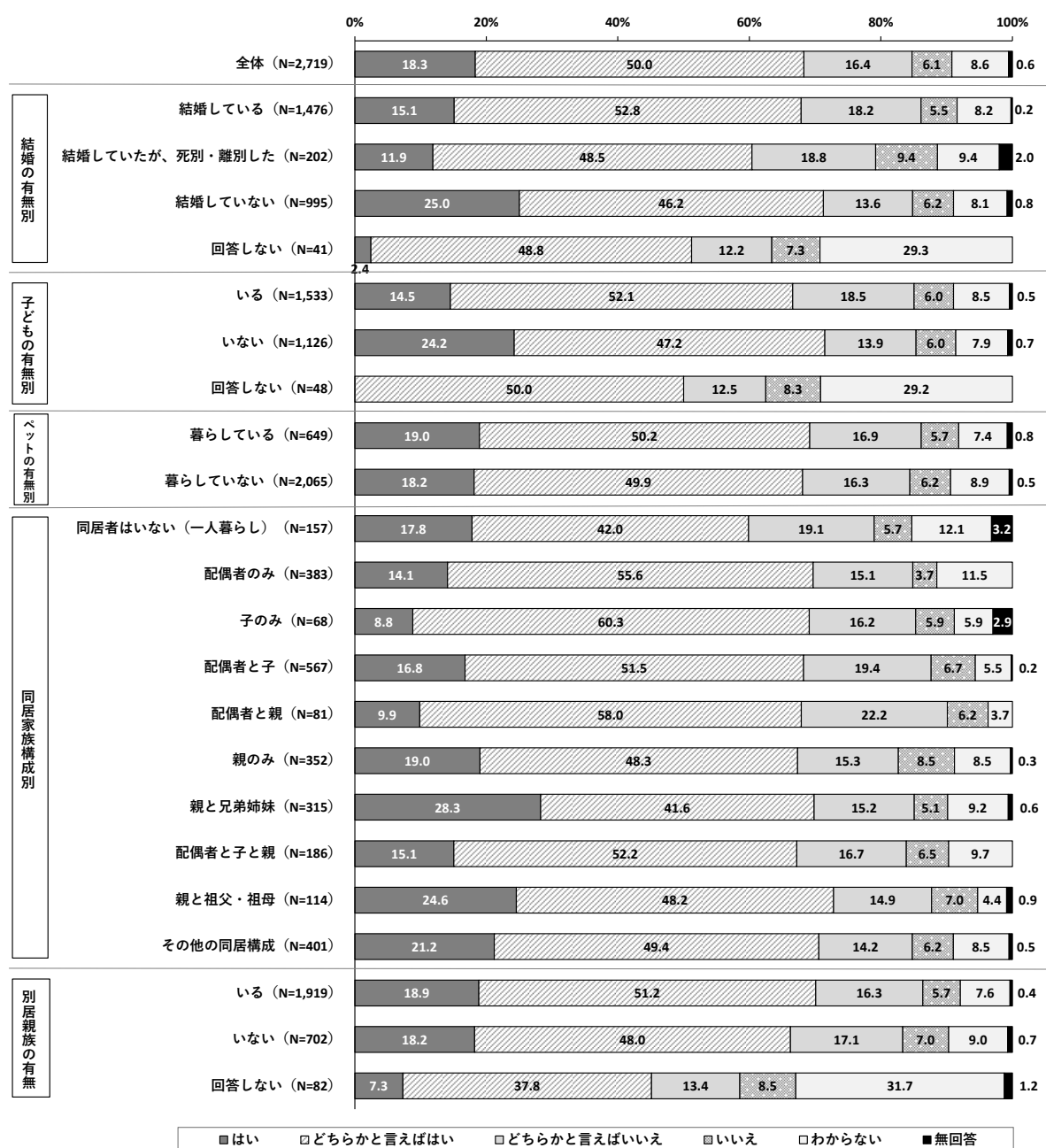
(5)－4 同居家族の構成別

「同居者はいない(一人暮らし)」を除くすべての同居家族構成で『はい』が6割を超えている。

(5)－5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が70.1%と、別居親族が「いない」よりも3.9ポイント高い。

図表 12-2 総合的に、生活が整っている（仕事など社会活動や、余暇活動など、様々な面のバランスや調和がとれている）と感じている。（家族状況別）



（６）－１ 職業別

「学生・生徒」では『はい』が 80.7%（うち「はい」が 36.7%）と、他の職業と比べて高い。一方、「無職」では『はい』が 53.9%と、他の職業と比べて低い。

（６）－２ 職業分野別

「生活関連サービス業、娯楽業」「その他」を除くすべての職業分野で、『はい』が 6 割を超えている。

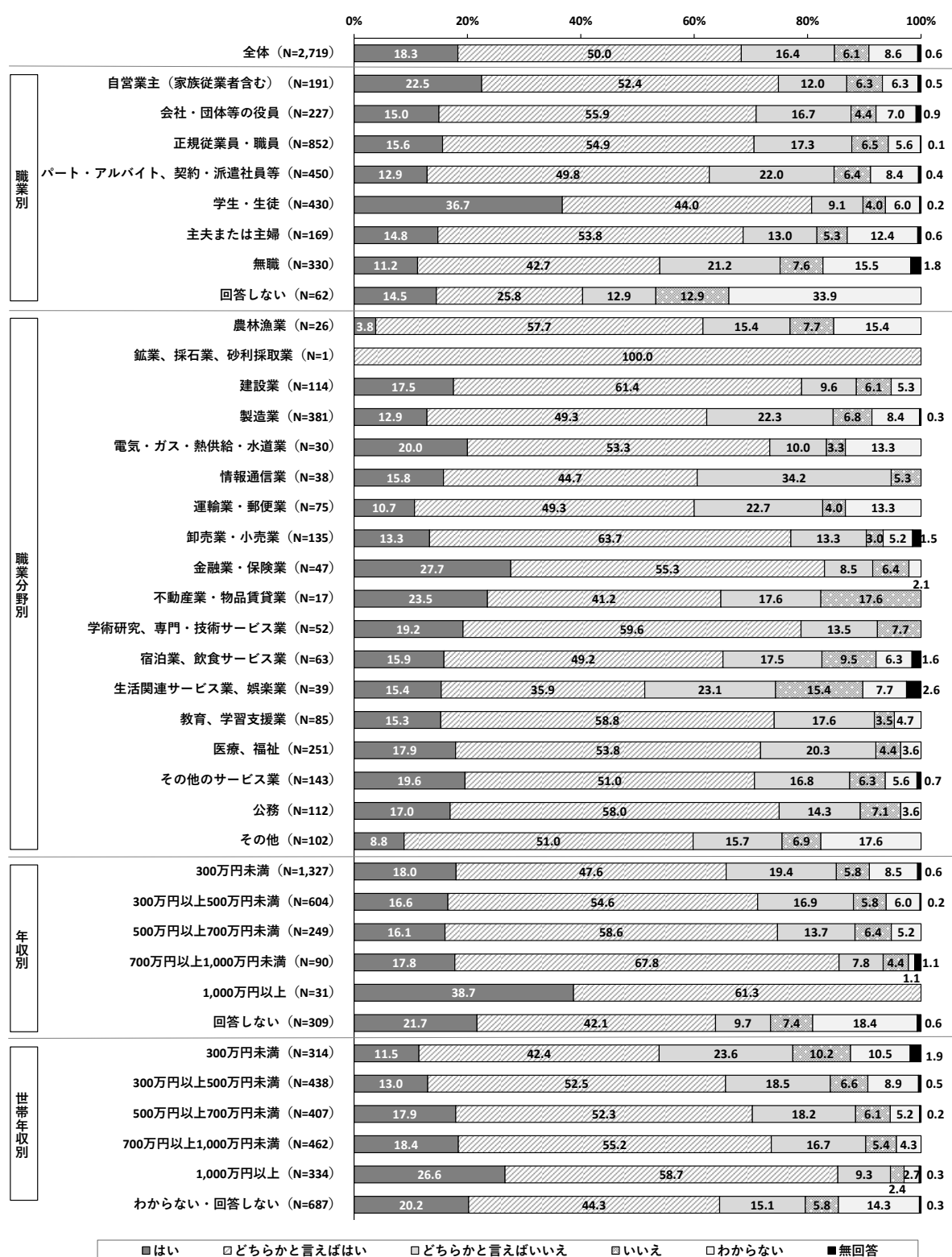
（６）－３ 年収別

年収が高くなるほど『はい』が高くなる傾向にあり、「1,000 万円以上」では『はい』が 100% となっている。

（６）－４ 世帯年収別

世帯年収が高くなるほど『はい』が高くなる傾向にあり、「1,000 万円以上」では 85.3%を占めている。一方、「300 万円未満」では『はい』が 53.9%と、他の世帯年収と比べて低い。

図表 12-3 総合的に、生活が整っている（仕事など社会活動や、余暇活動など、様々な面のバランスや調和がとれている）と感じている。（職業・年収別）



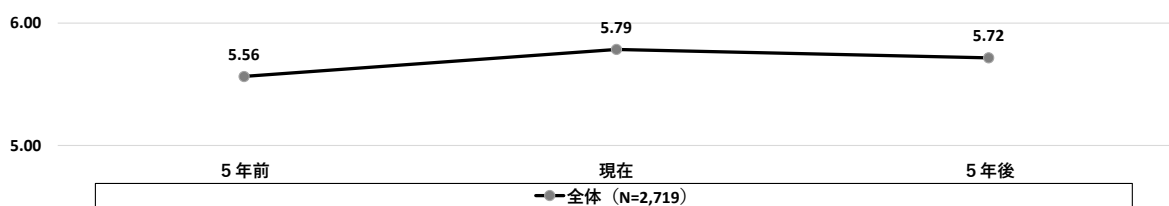
問 13. あなたにとって、最も理想的な生活であると思う状態を「10」、最悪であると思う状態を「0」として、「10」～「0」の11段階で表現すると、
 ①現在、あなた自身は、どの程度の状態であると感じていますか。
 また、②5年前は、どの程度の状態であったと思いますか。
 そして、あなたの想像では、③5年後どういう状態になっていると思いますか。
 それぞれの設問につき1つ、あてはまる段階を選んで○をつけてください。

(1) 全体

【平均】

「5年前」(5.56)から「現在」(5.79)と上向きになったが、「5年後」には5.72と若干下がっている。

図表 13-1-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】(全体)

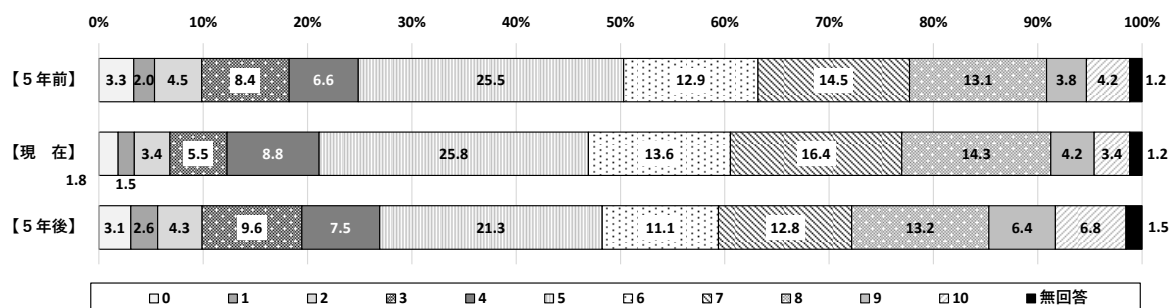


【割合】

「5年前」「現在」「5年後」のいずれも「5」が最も高い。

「6以上」を見ると、「5年前」から「現在」にかけて上向くが、「5年後」には下がり 50.3% となっている。一方、「4以下」では「5年後」には 27.1%と「現在」よりも 6.1 ポイント高い。

図表 13-1-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】(全体)

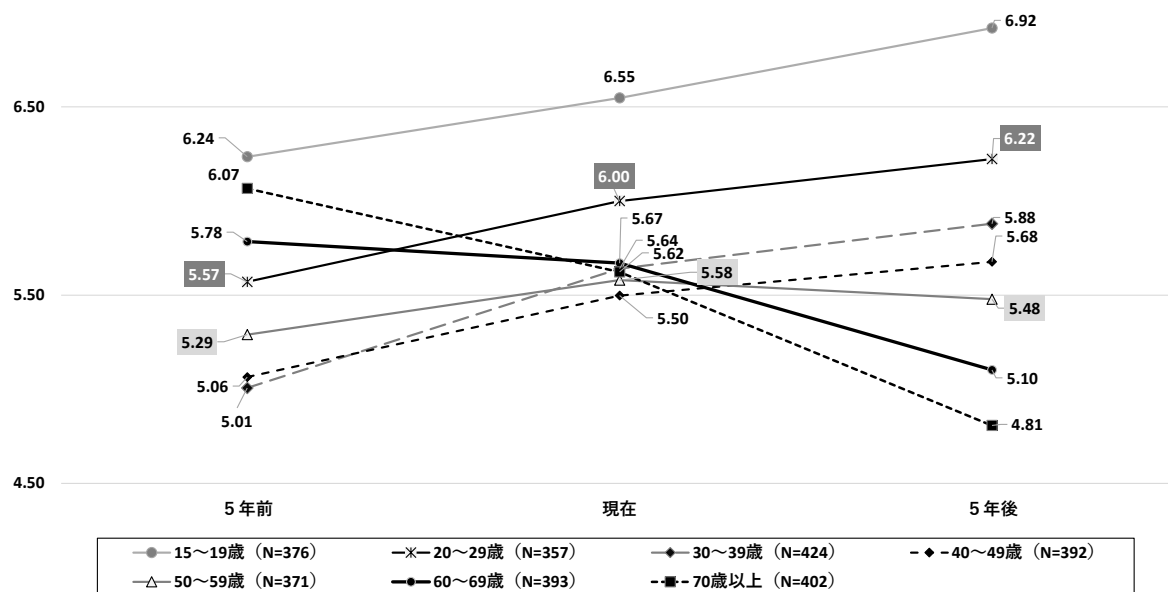


（２）年齢別

【平均】

「15～19 歳」では「5 年前」（6.24）から上向き傾向にあり、「5 年後」には 6.92 と、他の年代と比べて高い。一方、「70 歳以上」では「5 年前」（6.07）から下向き傾向にあり、「5 年後」には 4.81 と、他の年代と比べて低い。

図表 13-2-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】（年齢別）

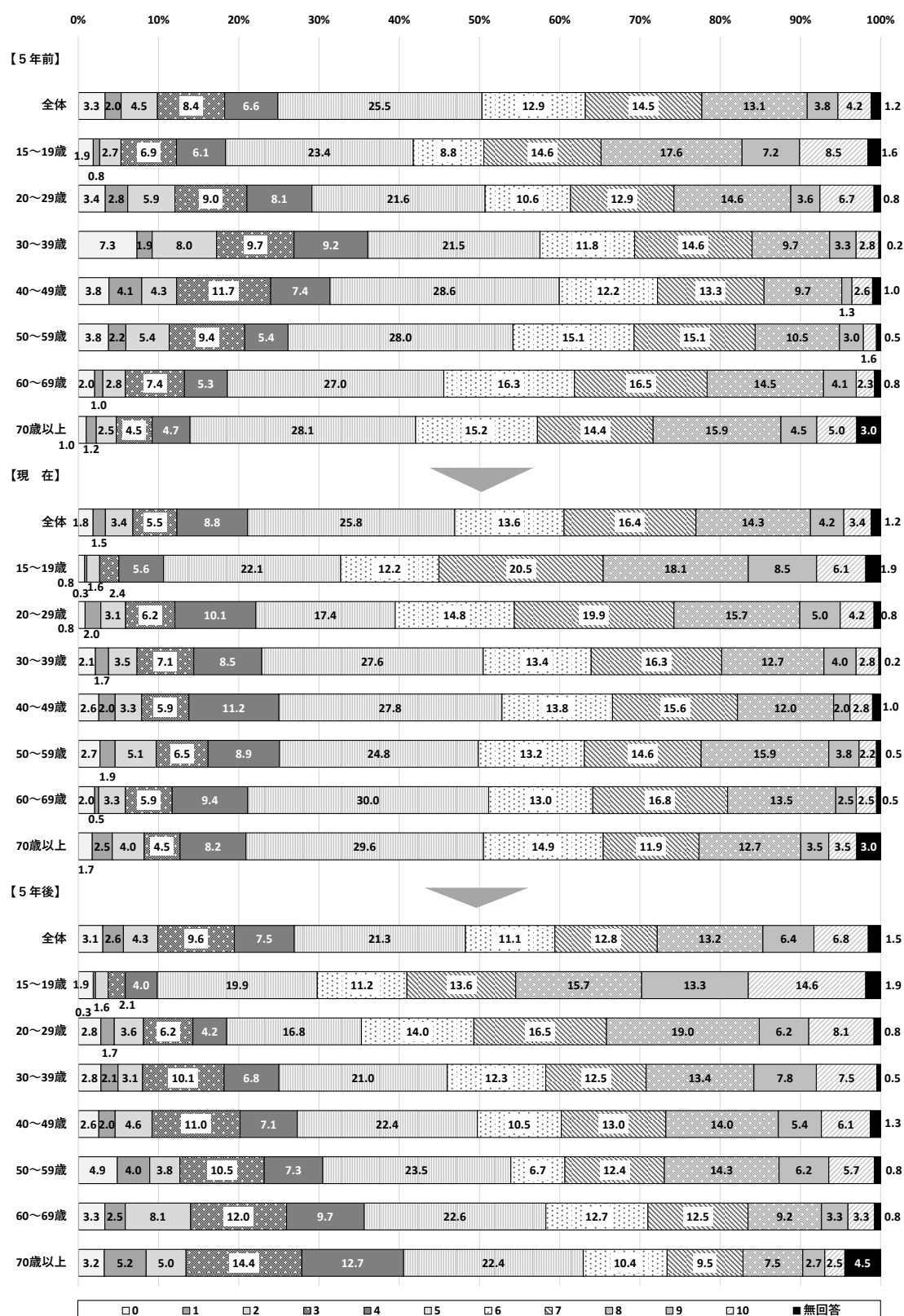


【割合】

「20～29 歳」を除くすべての年代で、「5 年前」「現在」「5 年後」のいずれも「5」が最も高い。

「6 以上」を見ると、「5 年後」では年代が高くなるにつれ割合が低くなる傾向にあり、「70 歳以上」では 32.6%となっている。

図表 13-2-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（年齢別）

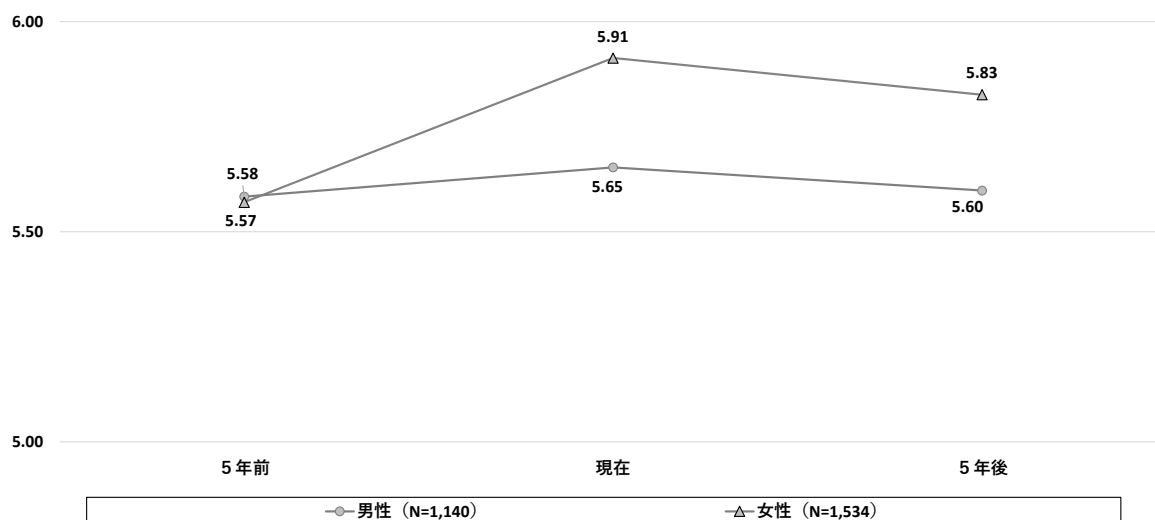


（３）性別

【平均】

「男性」では、「５年前」（5.58）から「現在」（5.65）と若干上向きになったが、「５年後」には5.60に下がっている。一方、「女性」では「５年前」（5.57）から「現在」（5.91）と、「男性」よりも上がり幅が大きい。

図表 13-3-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】（性別）

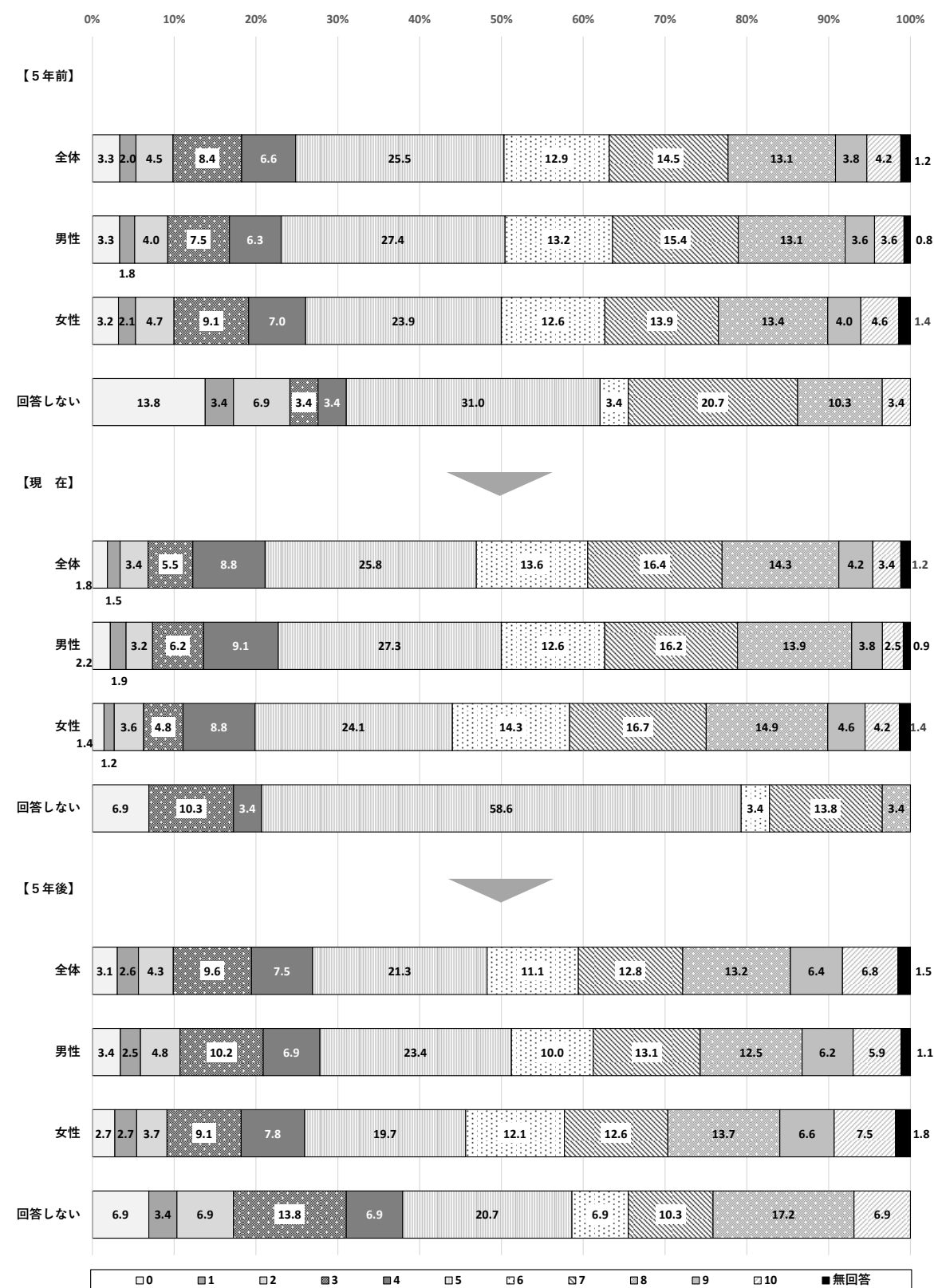


【割合】

男女ともに、「５年前」「現在」「５年後」のいずれも「５」が最も高い。

「６以上」を見ると、「５年前」では男女間で大きな差は見られないものの、「現在」からは「女性」の方が高くなっており、「５年後」には「女性」が52.5%と、「男性」（47.7%）よりも4.8ポイント高い。

図表 13-3-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（性別）

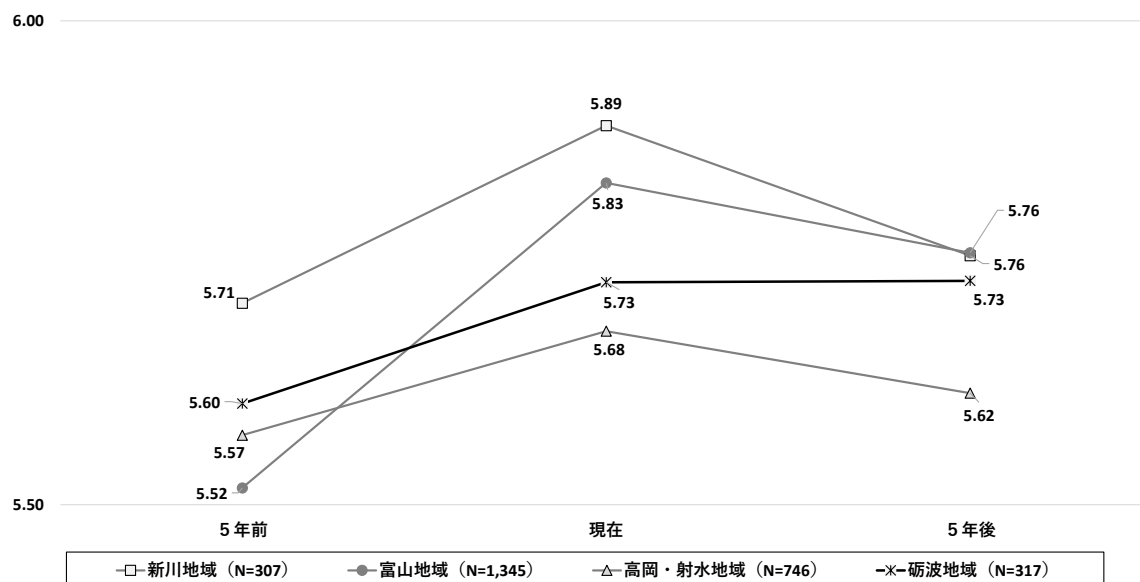


(4) - 1 地域別

【平均】

「砺波地域」はほぼ横ばいで推移しているが、それ以外の地域では「5年前」から「現在」で一旦上がり、「5年後」には下がっている。

図表 13-4-1-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】(地域別)

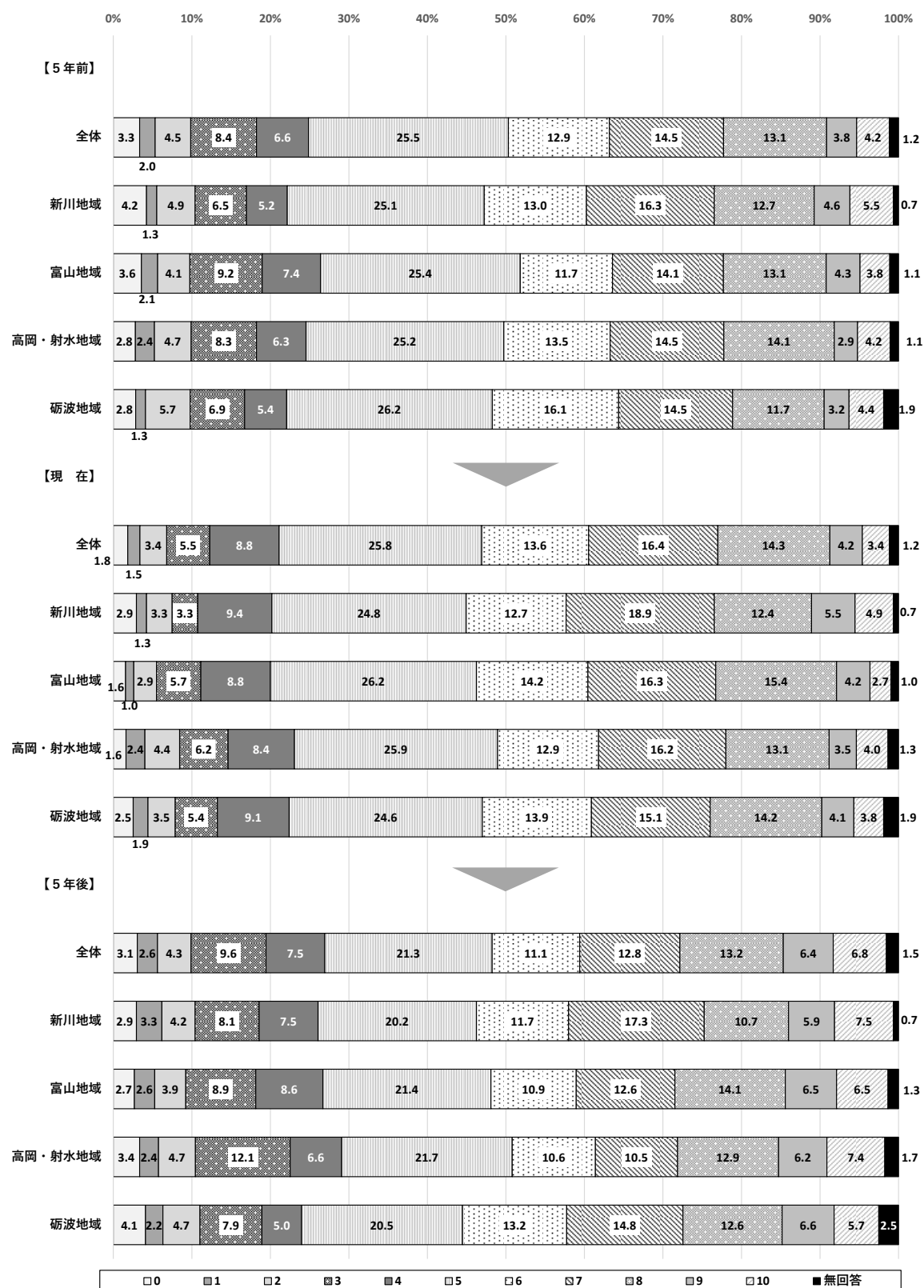


【割合】

すべての地域で、「5年前」「現在」「5年後」のいずれも「5」が最も高い。

「5年後」の「6以上」を見ると、「高岡・射水地域」では47.6%と、他の地域と比べて低い。

図表 13-4-1-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（地域別）

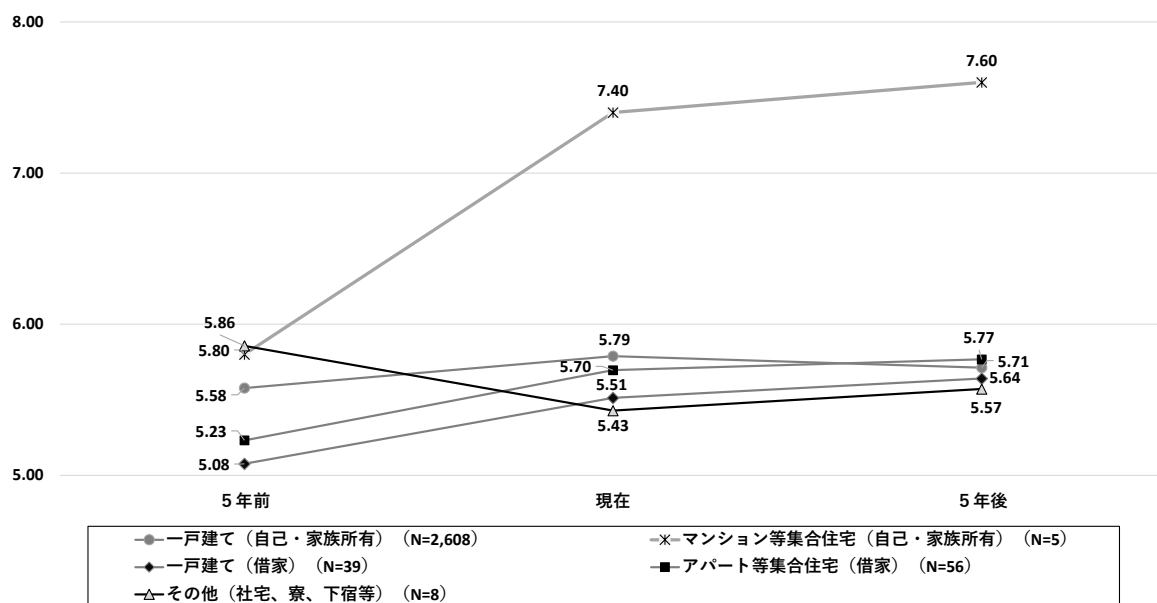


(4) - 2 現在の住居状況別

【平均】

「一戸建て（自己・家族所有）」を除くすべての住居状況で、「5年前」から上向き傾向にある。

図表 13-4-2-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】（現在の住居状況別）

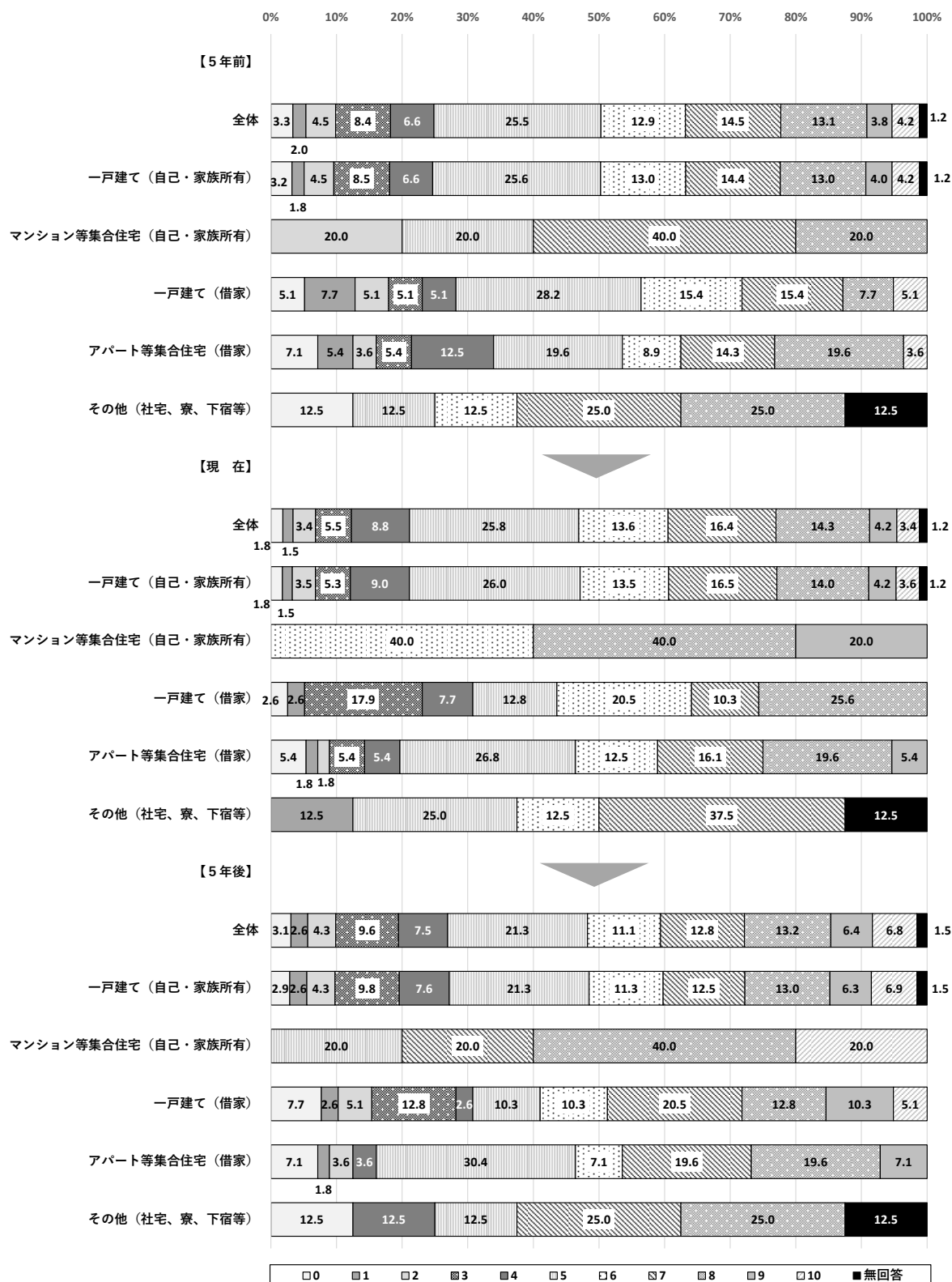


【割合】

すべての住居状況で、「5年前」では「5」が最も高い。

「6以上」を見ると、「一戸建て（借家）」では「5年前」が43.6%、「現在」が56.4%、「5年後」には59.0%と、上向き傾向となっている。

図表 13-4-2-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（現在の住居状況別）

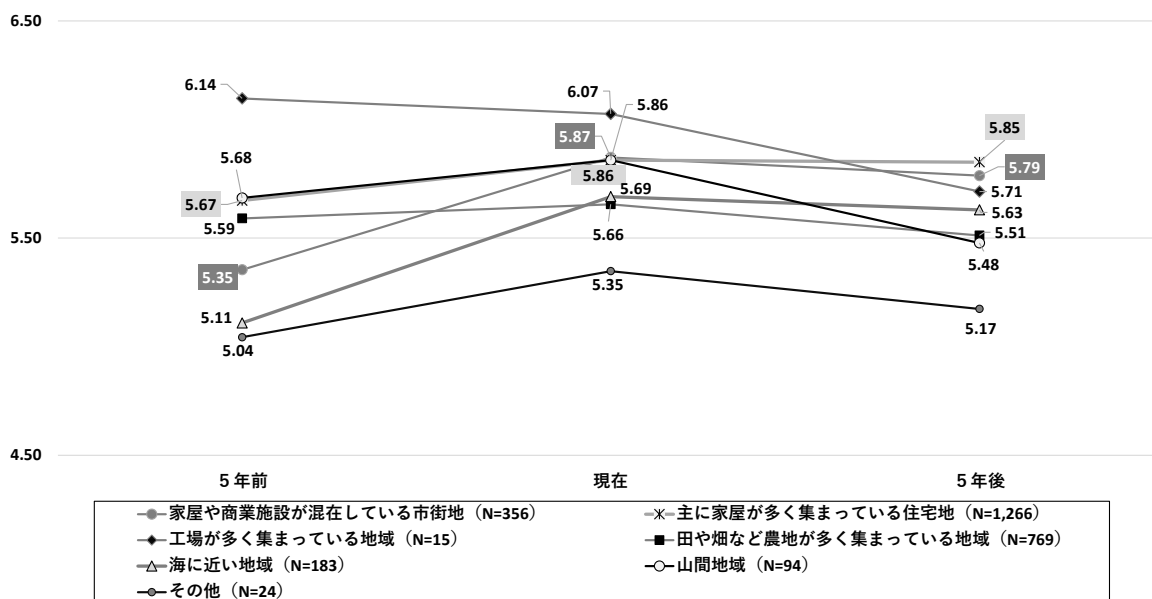


(4) - 3 現在の居住地域環境別

【平均】

すべての居住地域環境で「5年前」から「現在」で一旦上がるものの、「5年後」には下がっている。

図表 13-4-3-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】(居住地域環境別)

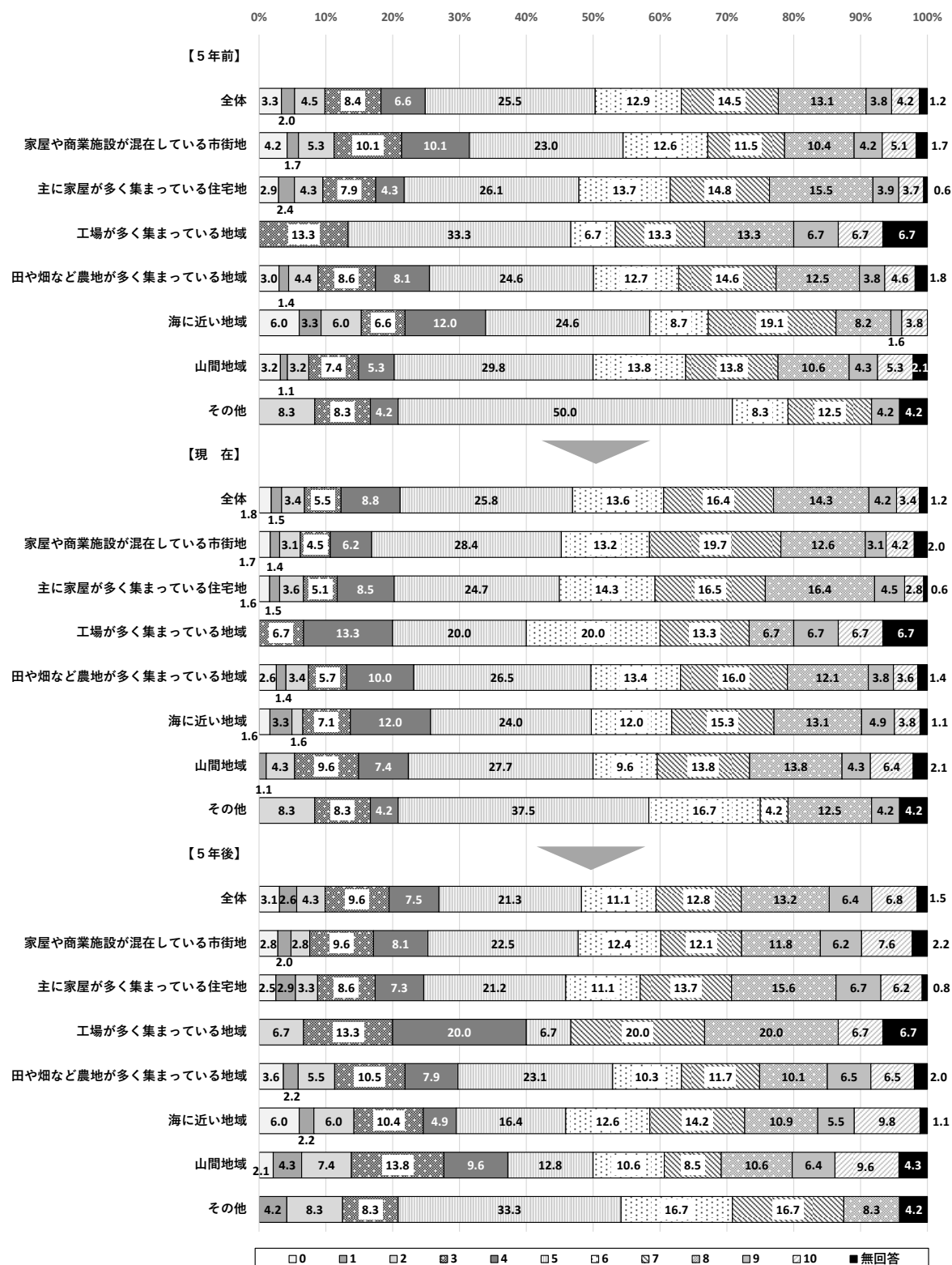


【割合】

すべての居住地域環境で、「5年前」「現在」「5年後」のいずれも「5」が最も高い。

「6以上」を見ると、「海に近い地域」では「現在」は49.1%だが、「5年後」には53.0%と、3.9ポイント上がっている。また、「4以下」を見ると、「山間地域」では「現在」は22.4%だが、「5年後」には37.2%と、14.8ポイント高くなっている。

図表 13-4-3-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（居住地域環境別）

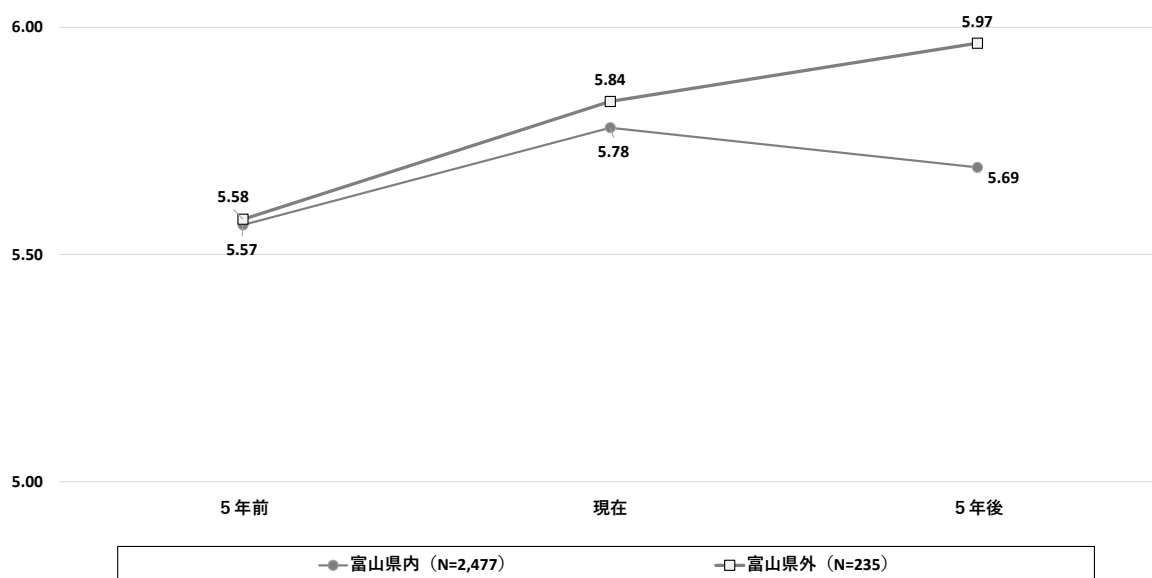


(4) - 4 出身地別

【平均】

「富山県内」「富山県外」とともに、「5年前」から「現在」で上向きになったが、「5年後」に「富山県内」は下がっている。

図表 13-4-4-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】(出身地別)

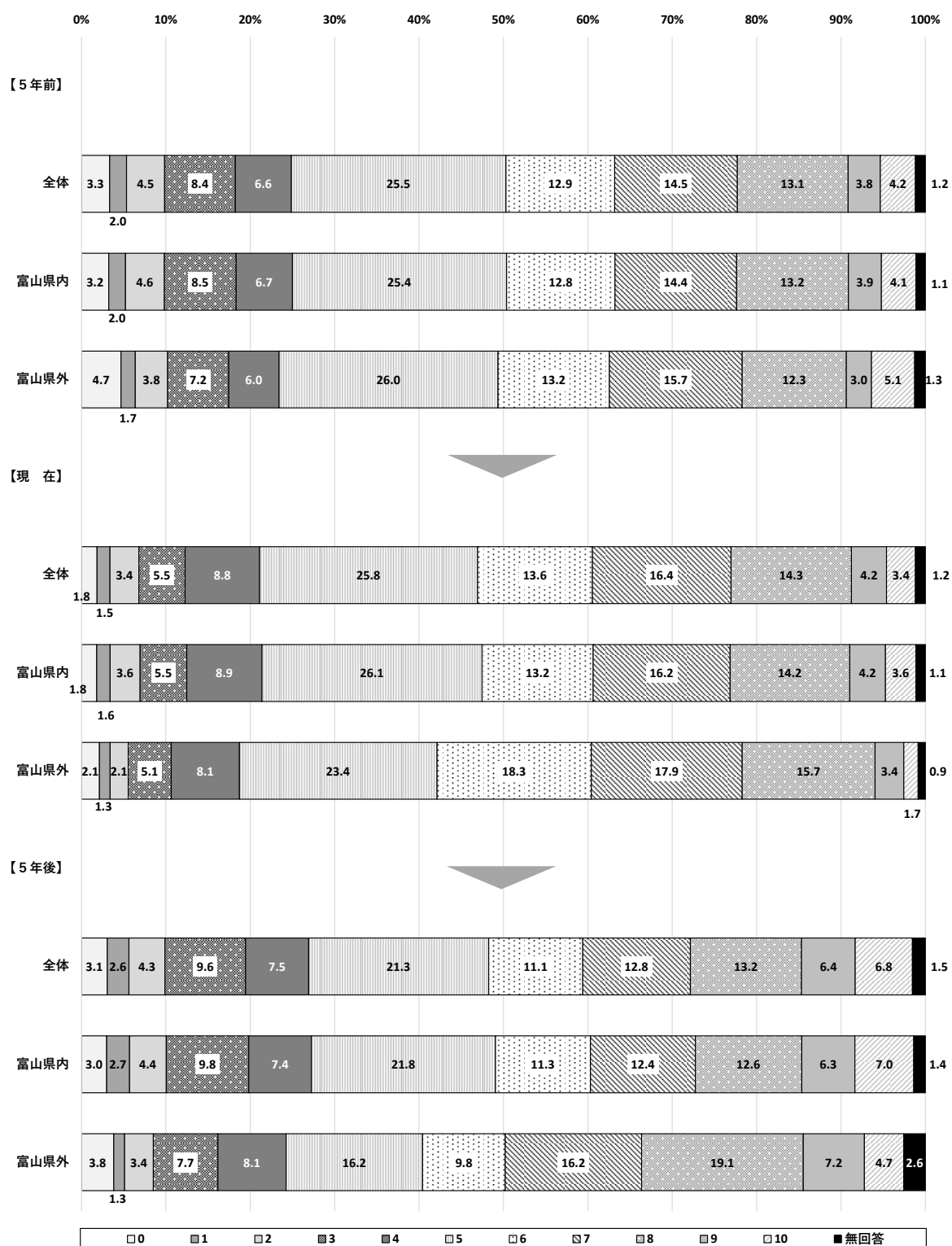


【割合】

「富山県内」「富山県外」とともに、「5年前」「現在」では「5」が最も高い。

「9」「10」を見ると、「富山県内」「富山県外」とともに「現在」よりも「5年後」の方が高くなっている。

図表 13-4-4-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（出身地別）

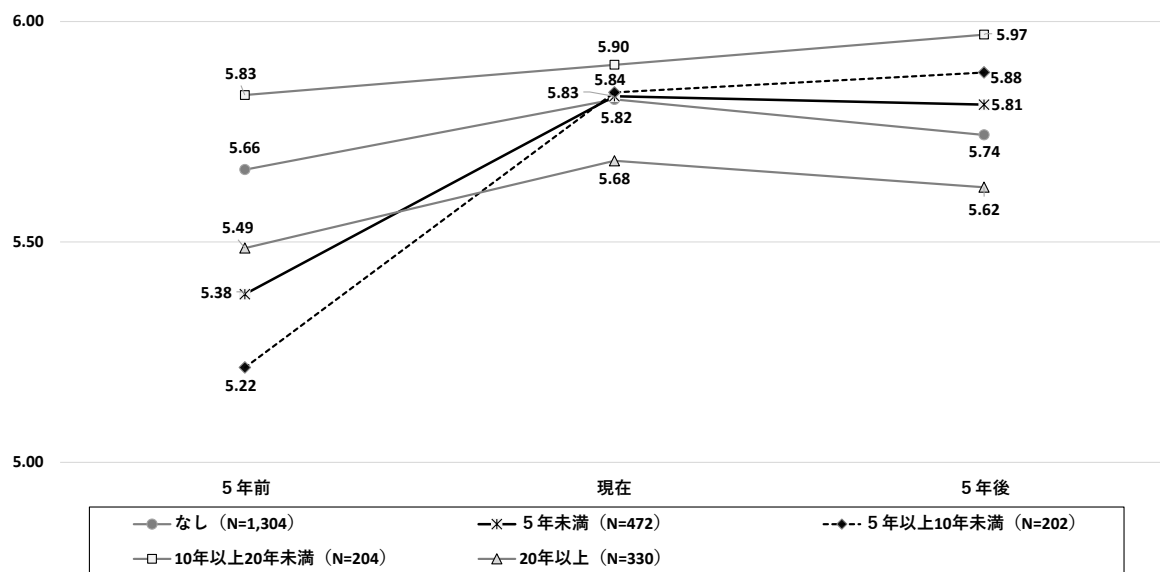


(4) - 5 県外での居住年数別

【平均】

「5年以上10年未満」「10年以上20年未満」では、上向き傾向となっている。一方、県外居住年数が「なし」「20年以上」では、「5年前」よりも「現在」で若干上向きになったが、「5年後」には下がっている。

図表 13-4-5 最も理想的な生活に対する評価【平均】（県外居住年数別）



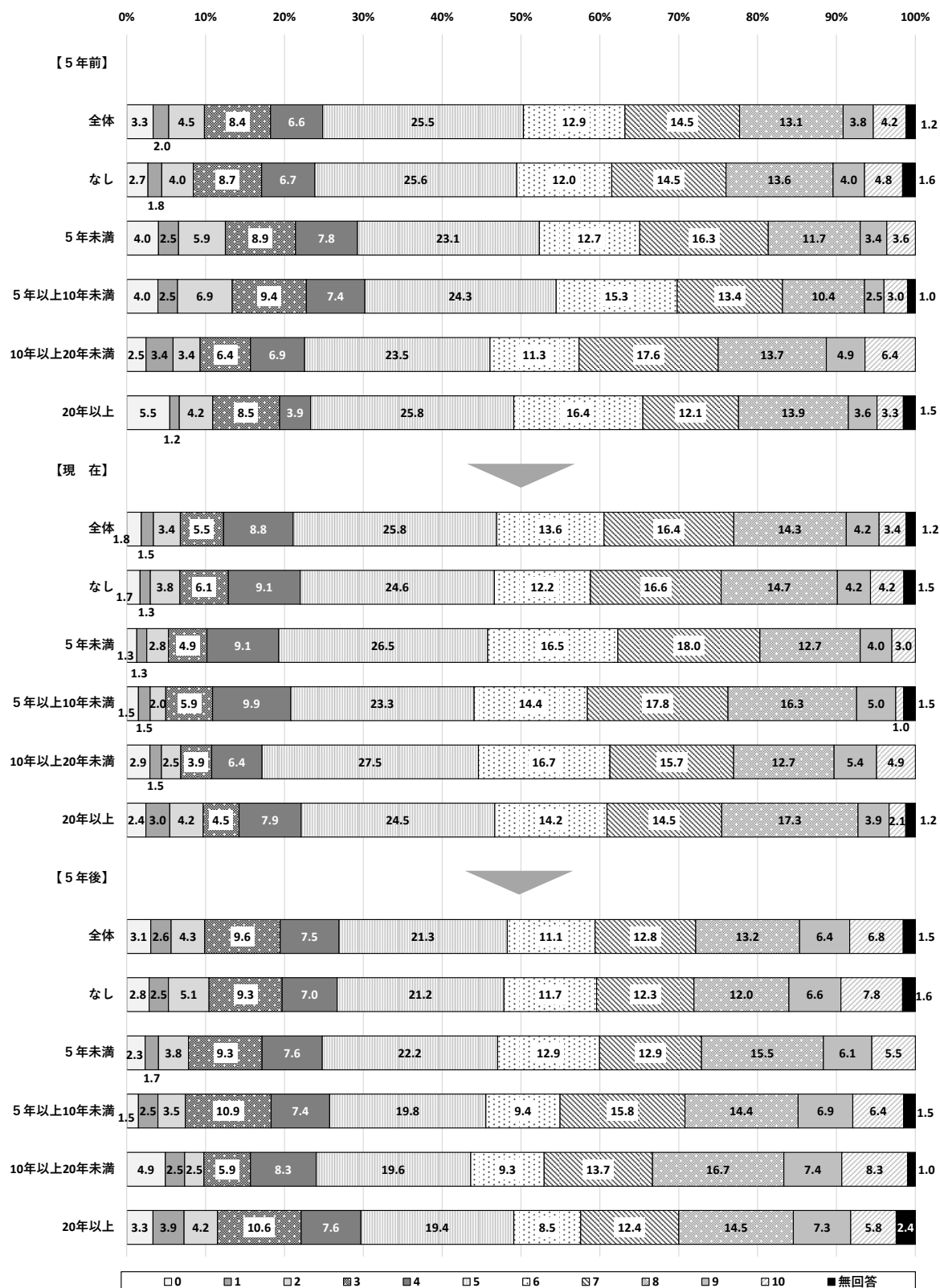
【割合】

すべての居住年数で、「5年前」「現在」「5年後」のいずれも「5」が最も高い。

「現在」の「6以上」を見ると、すべての居住年数で50%を超えている。

また、「5年後」の「10年以上20年未満」では55.4%と、他の居住年数よりも高くなっている。

図表 13-4-5 最も理想的な生活に対する評価【割合】（県外居住年数別）

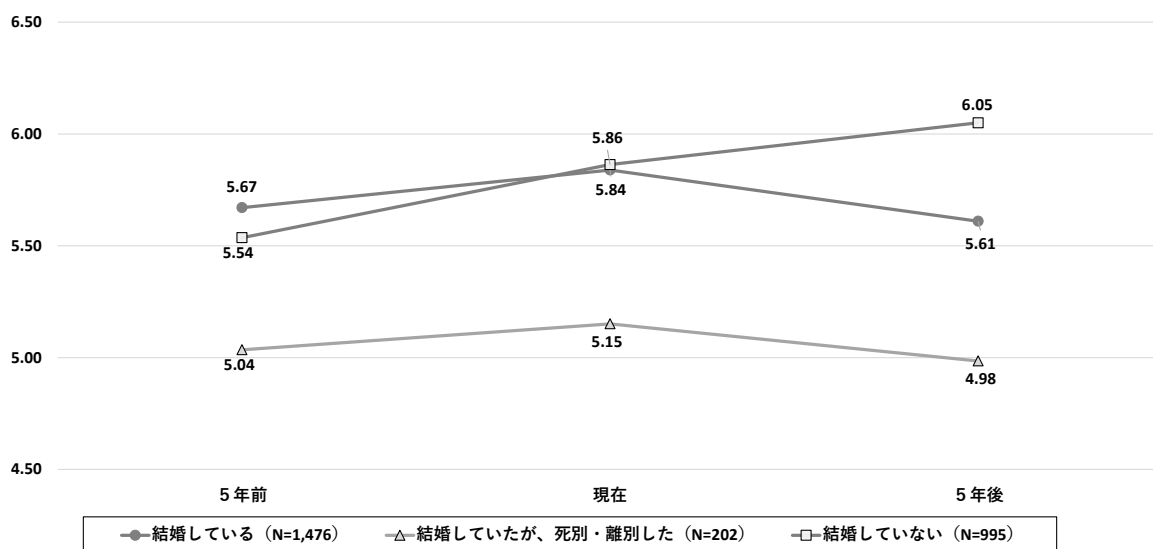


(5) - 1 結婚の有無別

【平均】

「結婚している」「結婚していたが、死別・離別した」では、「現在」よりも「5年後」の方が下がっている。一方、「結婚していない」は上向き傾向にあり、「5年後」には6.05となっている。

図表 13-5-1-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】(結婚の有無別)

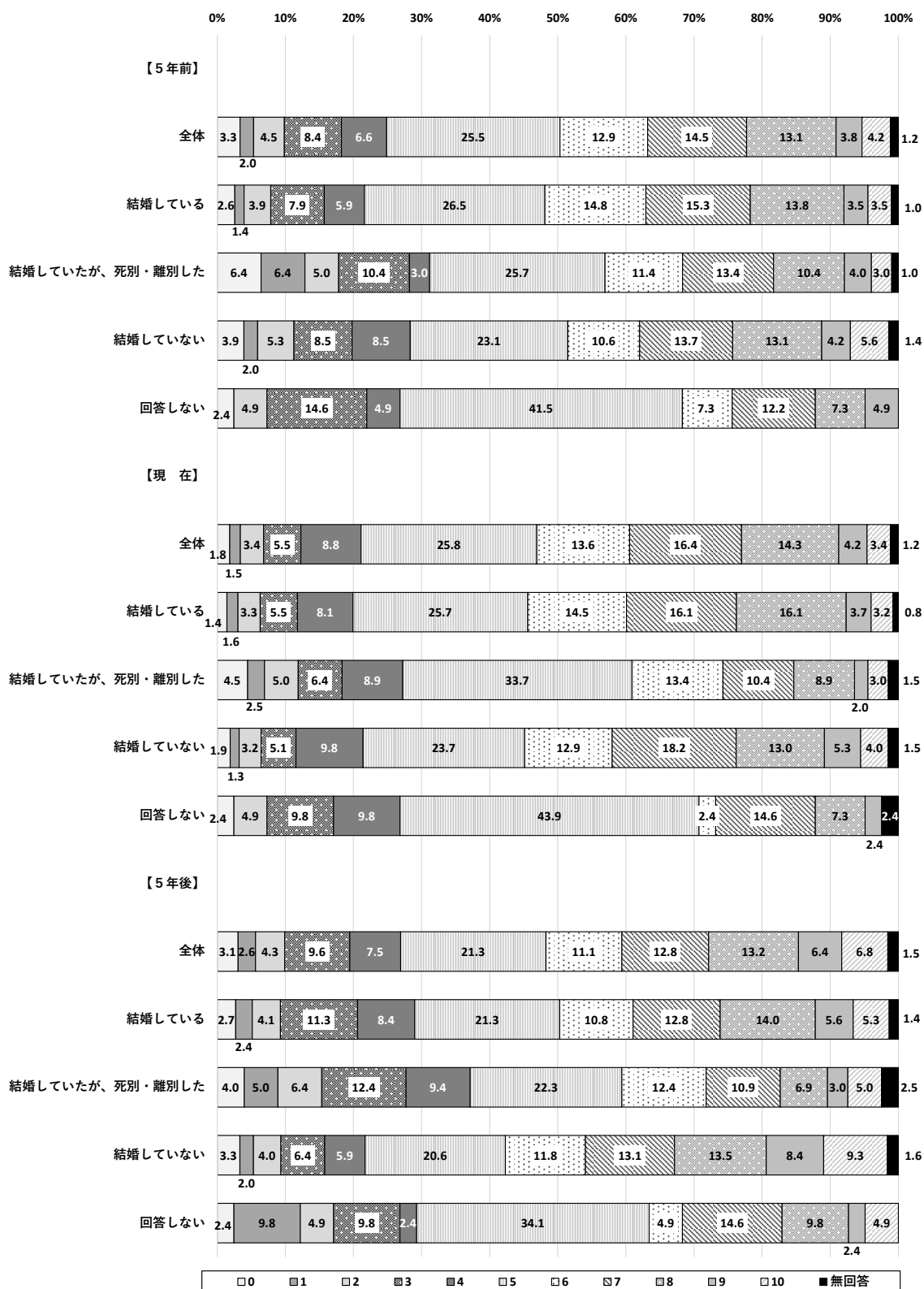


【割合】

結婚の有無に関わらず、「5年前」「現在」「5年後」のいずれも「5」が最も高い。

「5年後」の「6以上」を見ると、「結婚していない」では56.1%を占めている。

図表 13-5-1-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（結婚の有無別）

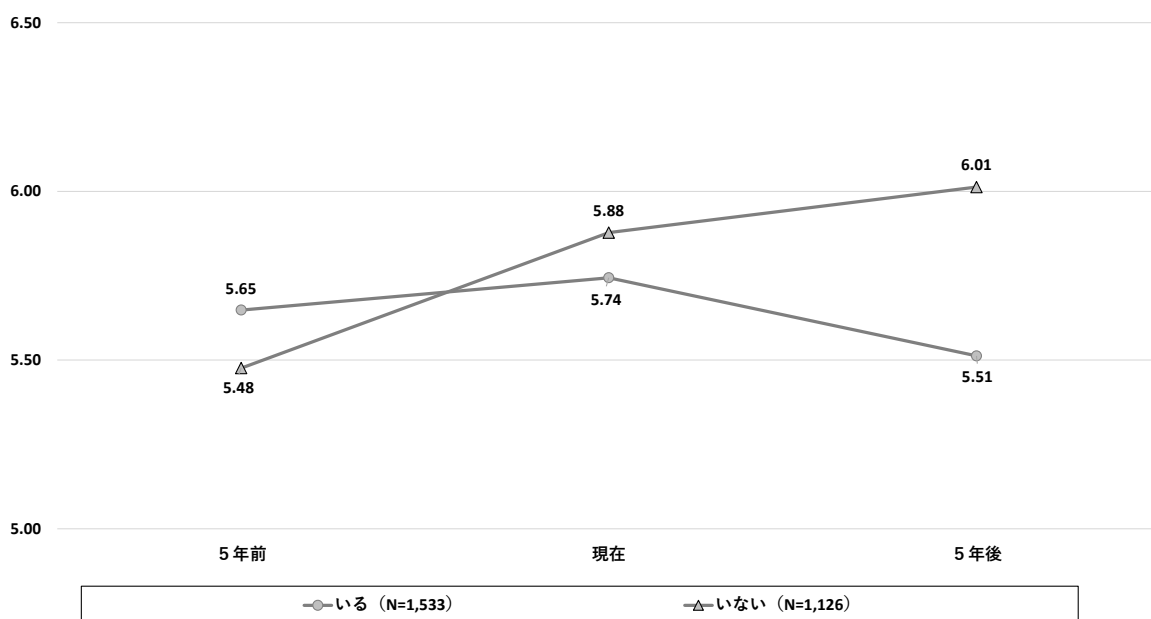


(5) - 2 子どもの有無別

【平均】

子どもが「いる」では、「5年前」から「現在」で一旦上向きになったが、「5年後」には下がっている。一方、子どもが「いない」では上向き傾向にあり、「5年後」には6.01となっている。

図表 13-5-2-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】(子どもの有無別)



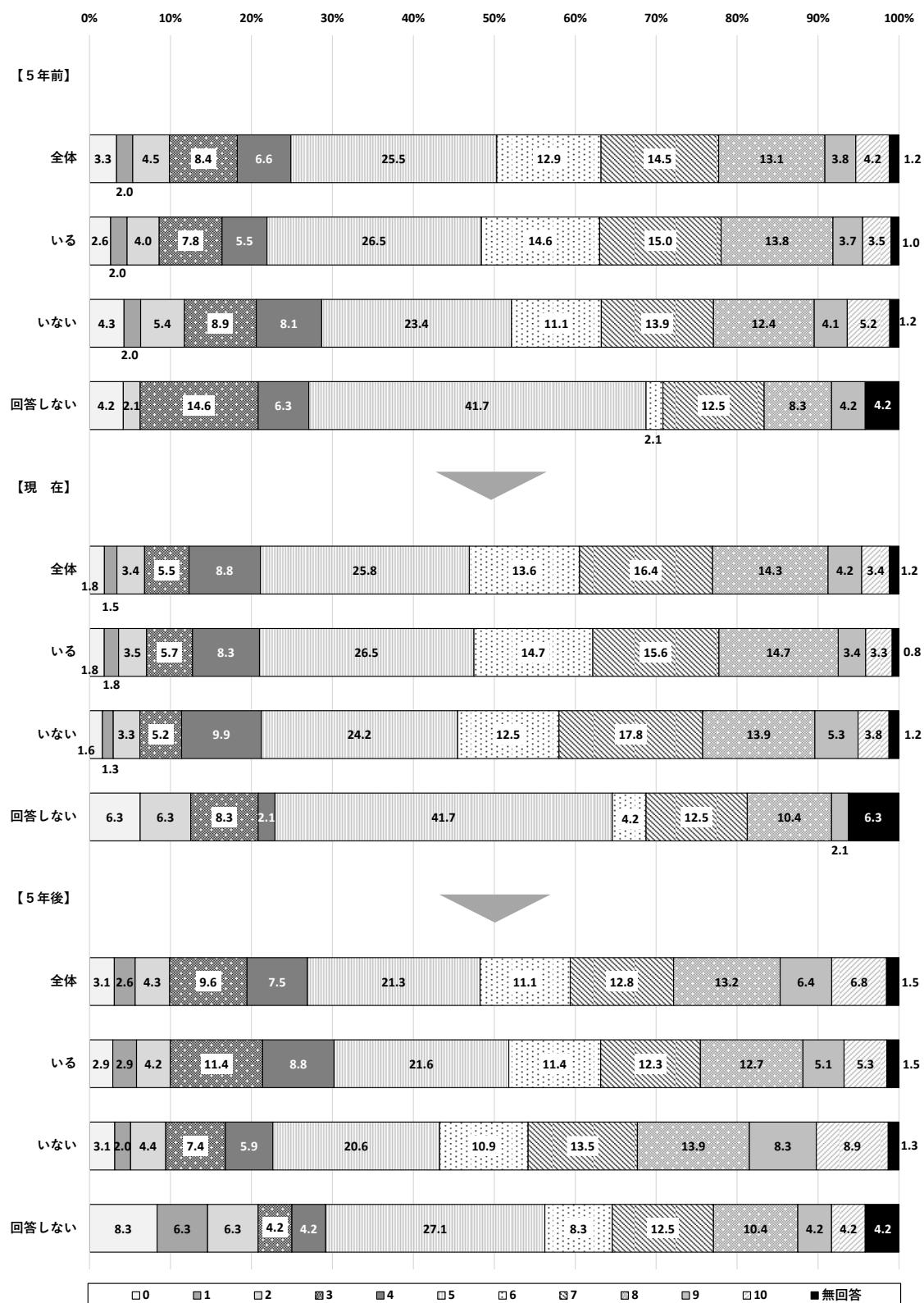
【割合】

子どもの有無に関わらず、「5年前」「現在」「5年後」のいずれも「5」が最も高い。

「6以上」を見ると、子どもが「いる」では「現在」は51.7%だが、「5年後」には46.8%と若干下向き傾向にある。

一方、「5年後」の「9」「10」を見ると、子どもが「いない」では17.2%と、「いる」よりも6.8ポイント高い。

図表 13-5-2-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（子どもの有無別）

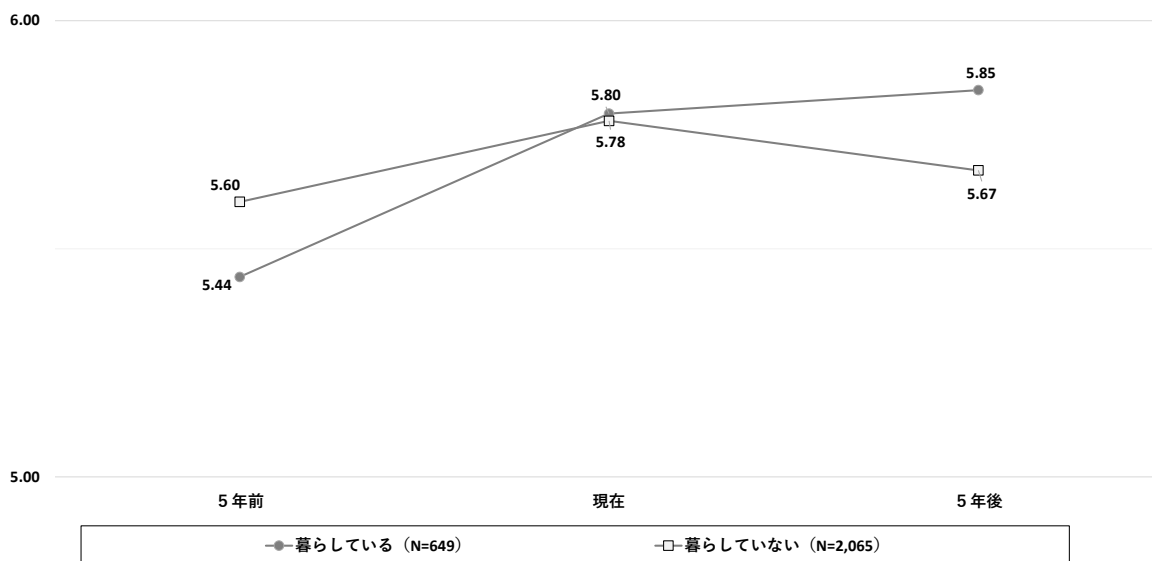


(5) - 3 ペットの有無別

【平均】

「5年後」には、ペットと「暮らしている」「暮らしていない」ともに「5年前」から「現在」で上向きになっている。一方、ペットと「暮らしていない」では「5年後」に5.67と、「現在」よりも下がっている。

図表 13-5-3-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】(ペットの有無別)



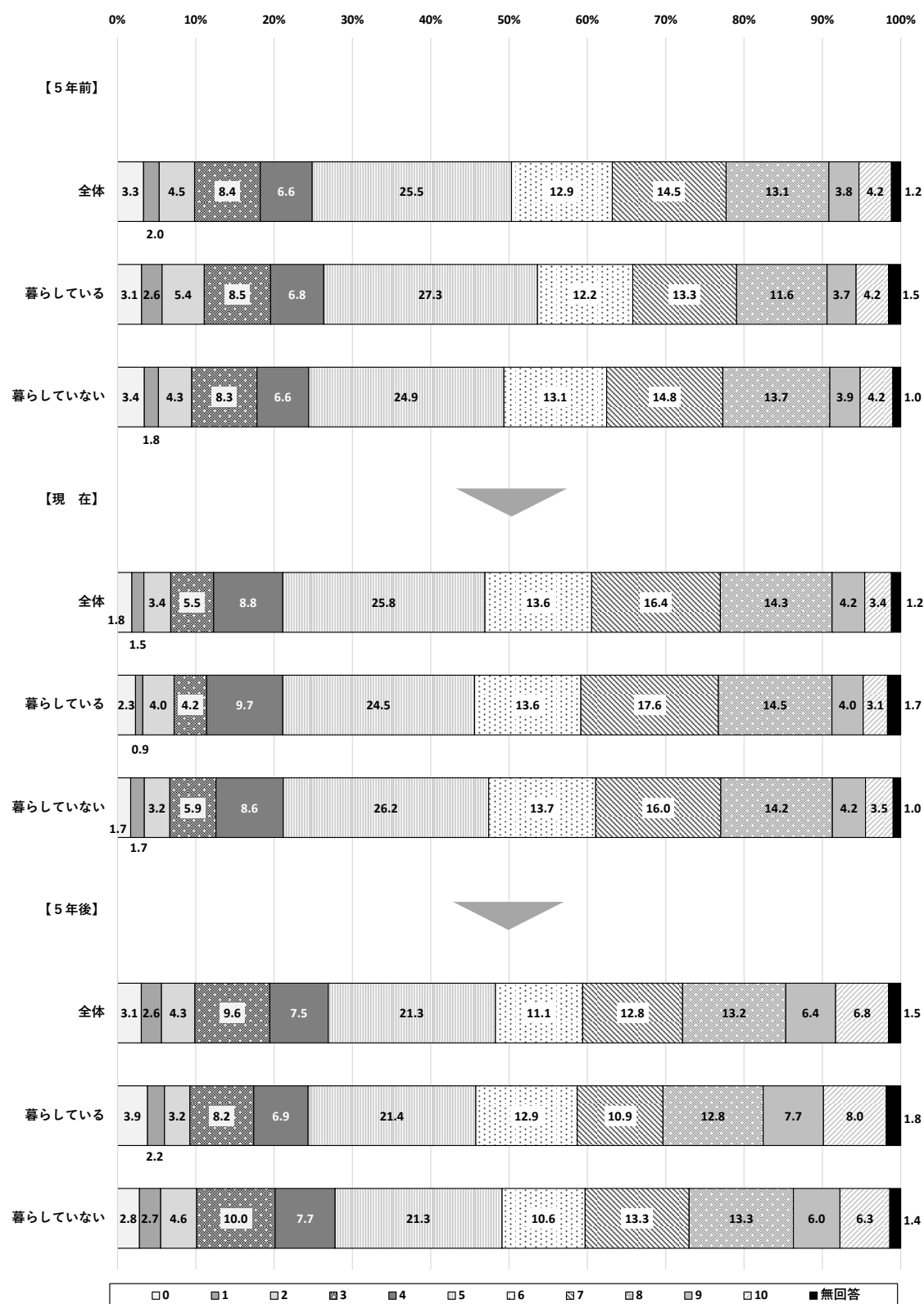
【割合】

ペットと「暮らしている」「暮らしていない」ともに、「5年前」「現在」「5年後」のいずれも「5」が最も高い。

「6以上」を見ると、ペットと「暮らしていない」では「5年後」は「現在」よりも低くなっている。

一方、「8以上」を見ると、ペットと「暮らしている」「暮らしていない」ともに、「5年後」が高くなっている。

図表 13-5-3-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（ペットの有無別）

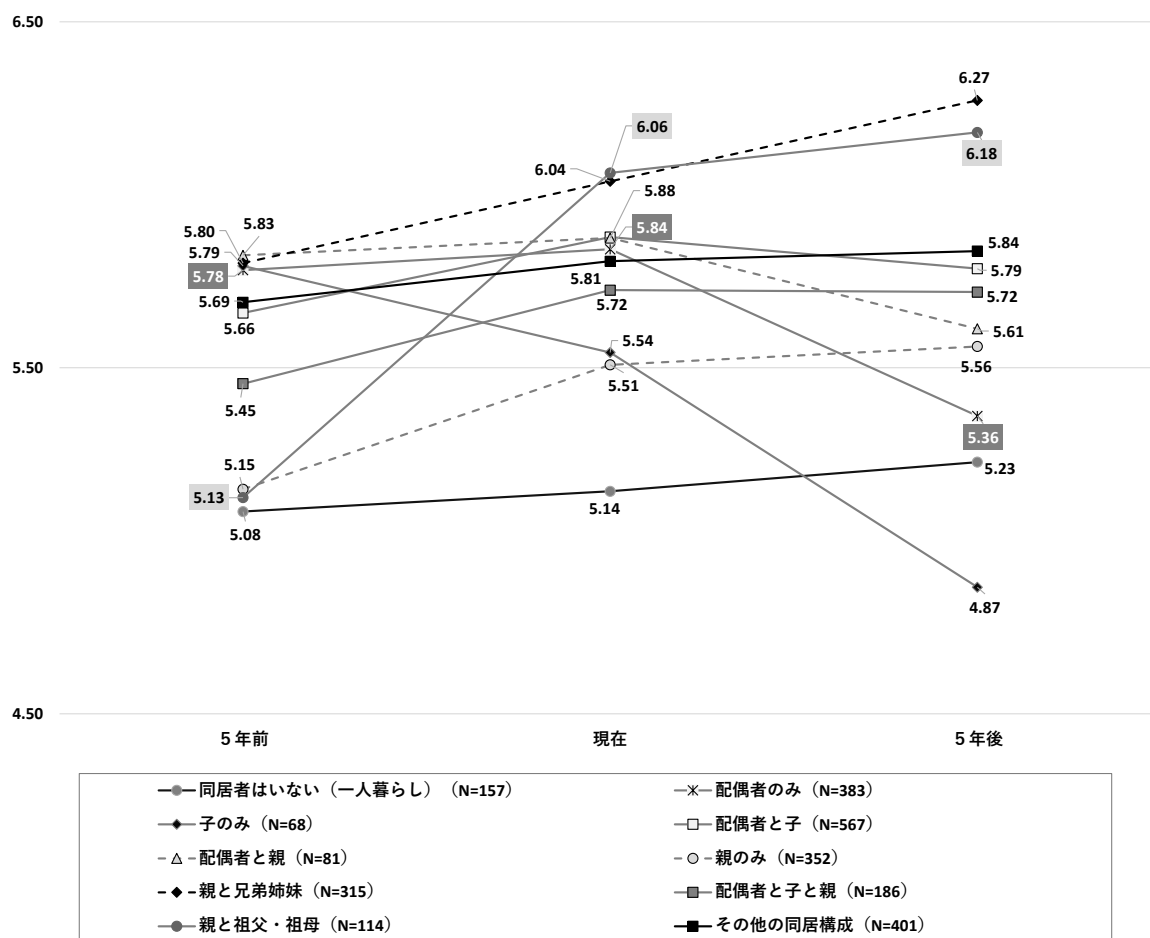


(5) - 4 同居家族の構成別

【平均】

「同居者はいない（一人暮らし）」「親のみ」「親と兄弟姉妹」「配偶者と子と親」「親と祖父・祖母」「その他の同居構成」では、「5年前」から上向き傾向にある。特に、「親と祖父・祖母」では「5年前」（5.13）から「現在」（6.06）、「5年後」には 6.18 と、他と比べて上がり幅が大きい。一方、「子のみ」では「5年前」（5.79）から「現在」（5.54）、「5年後」には 4.87 と、他と比べて下がり幅が大きい。

図表 13-5-4-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】（同居家族構成別）



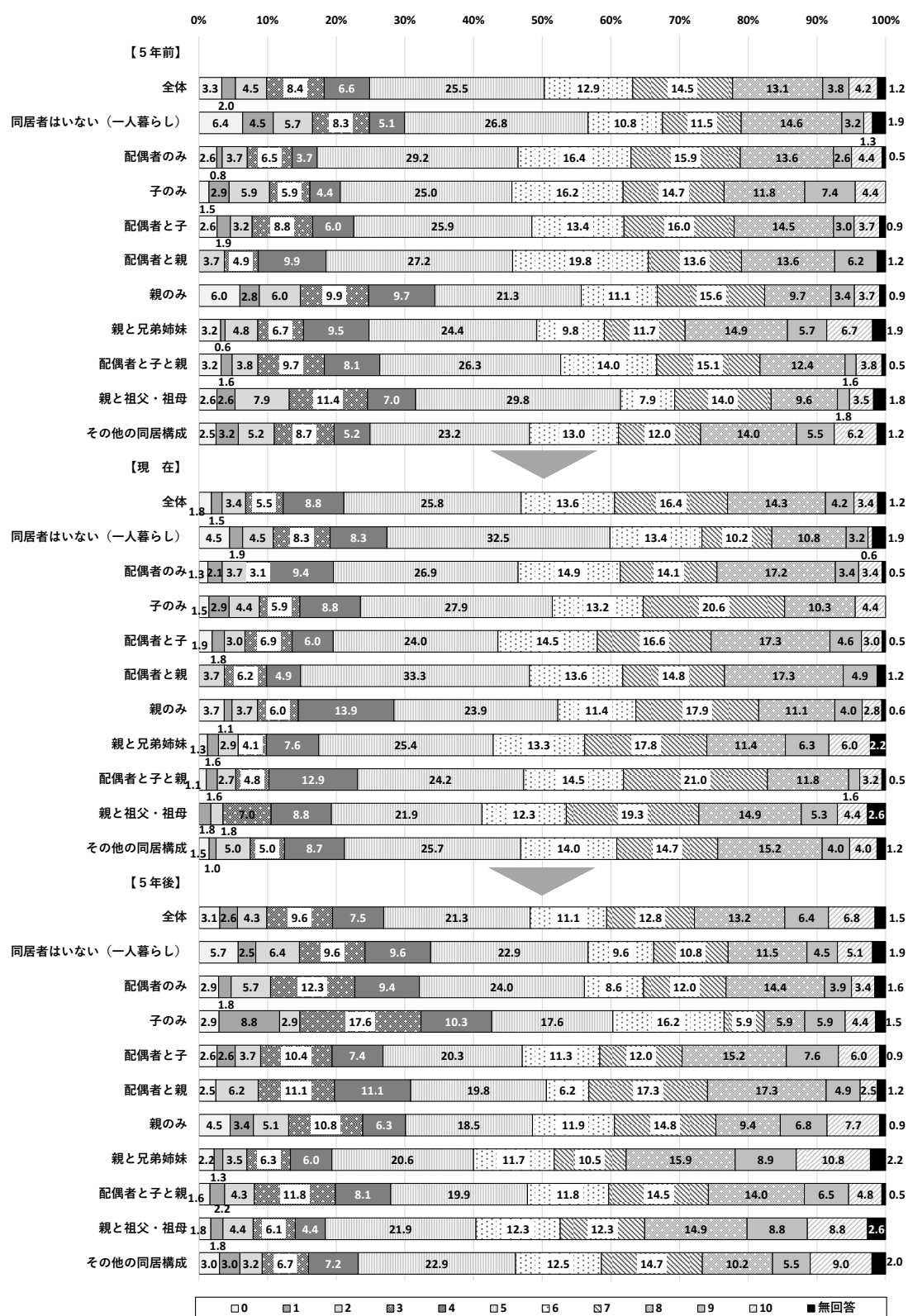
【割合】

すべての同居家族構成で、「5年前」「現在」「5年後」のいずれも「5」が最も高い。

「6以上」を見ると、「配偶者のみ」「子のみ」「配偶者と子」「配偶者と親」では、「現在」よりも「5年後」が低くなっている。

一方、「5年後」の「親と兄弟姉妹」「親と祖父・祖母」「その他の同居構成」では、「10」が他の同居家族構成と比べて高い。

図表 13-5-4-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（同居家族構成別）

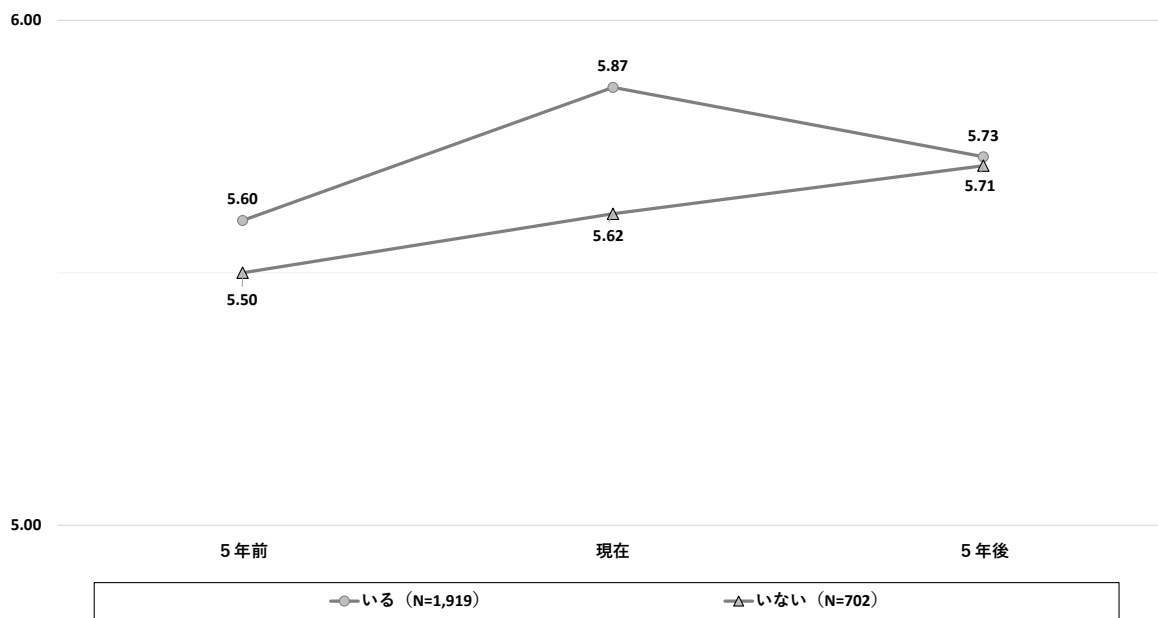


(5) - 5 別居親族の有無

【平均】

別居親族が「いない」では、「5年前」(5.50)から「現在」(5.62)、「5年後」には5.71と、上向き傾向となっている。

図表 13-5-5-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】(別居親族の有無別)

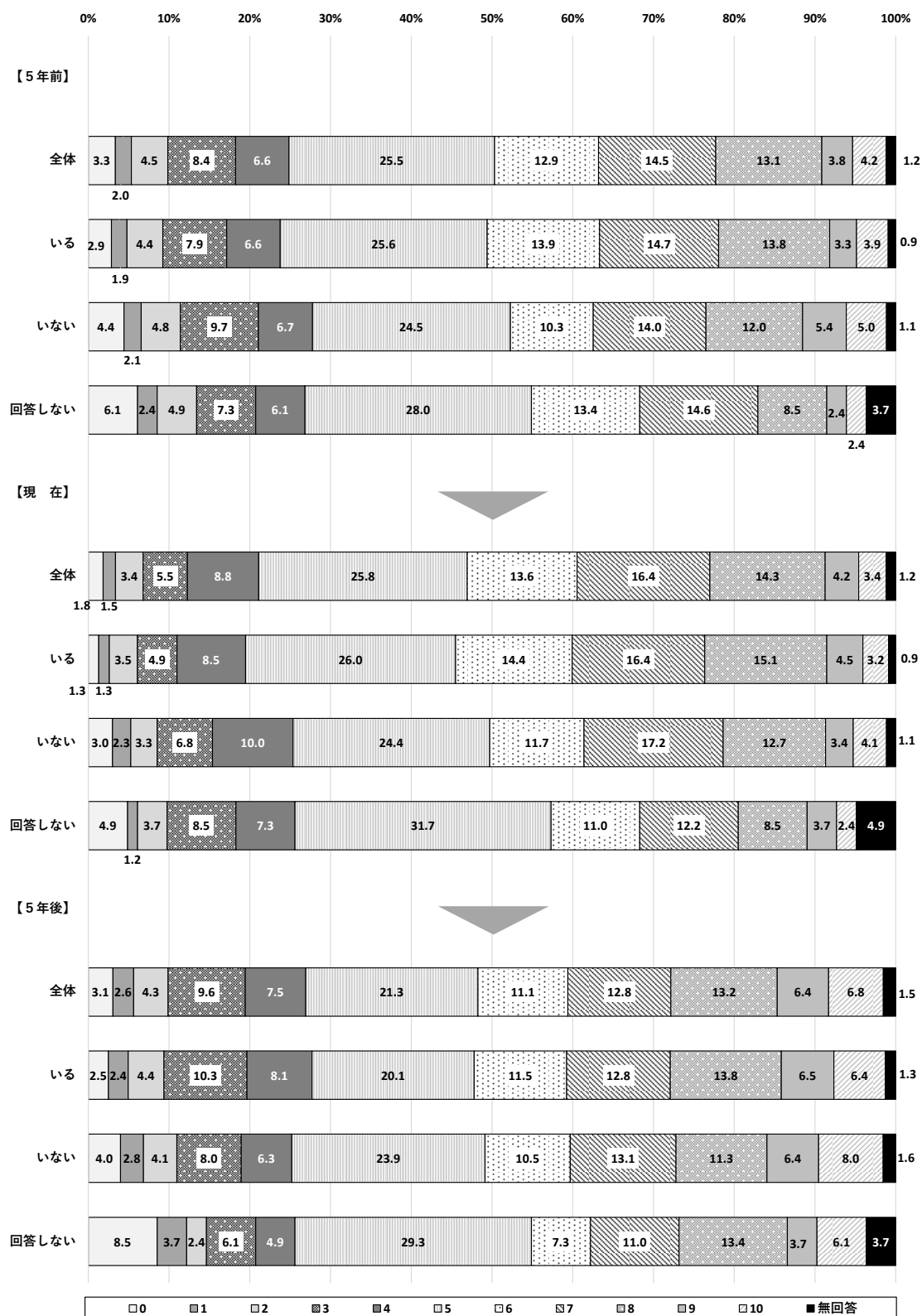


【割合】

別居親族が「いる」「いない」ともに、「5年前」「現在」「5年後」のいずれも「5」が最も高い。

「4以下」を見ると、別居親族が「いる」では「現在」は19.5%だが、「5年後」には27.7%と、8.2ポイント高い。

図表 13-5-5-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（別居親族の有無別）

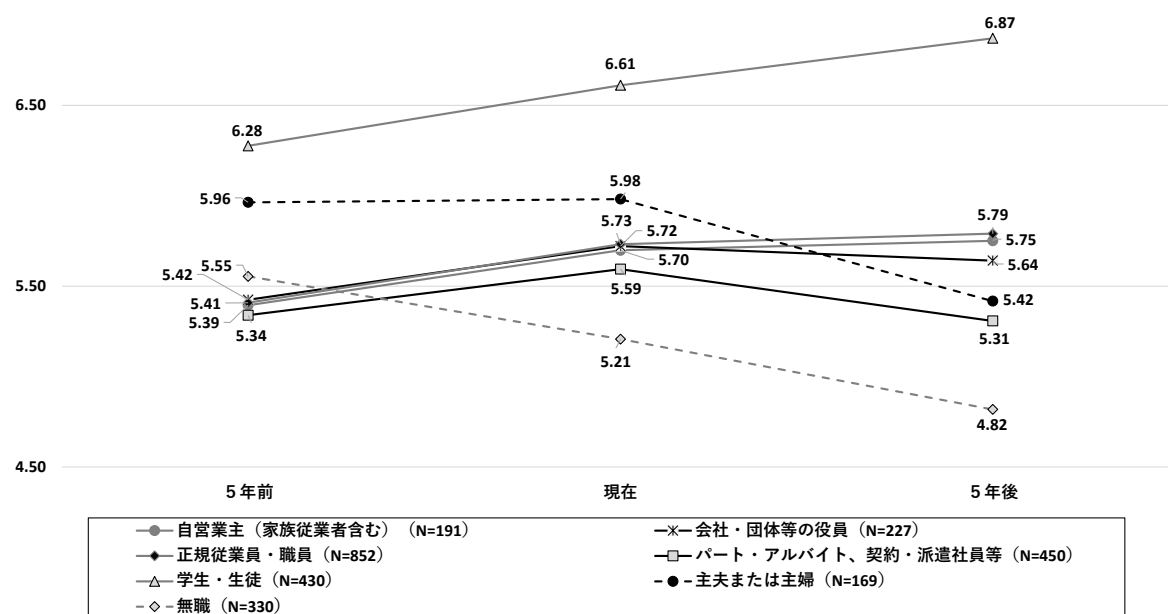


（６）－１ 職業別

【平均】

「学生・生徒」は上向き傾向で、「５年後」には6.87となっている。一方、「無職」は下向き傾向にあり、「５年後」には4.82となっている。

図表 13-6-1-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】（職業別）

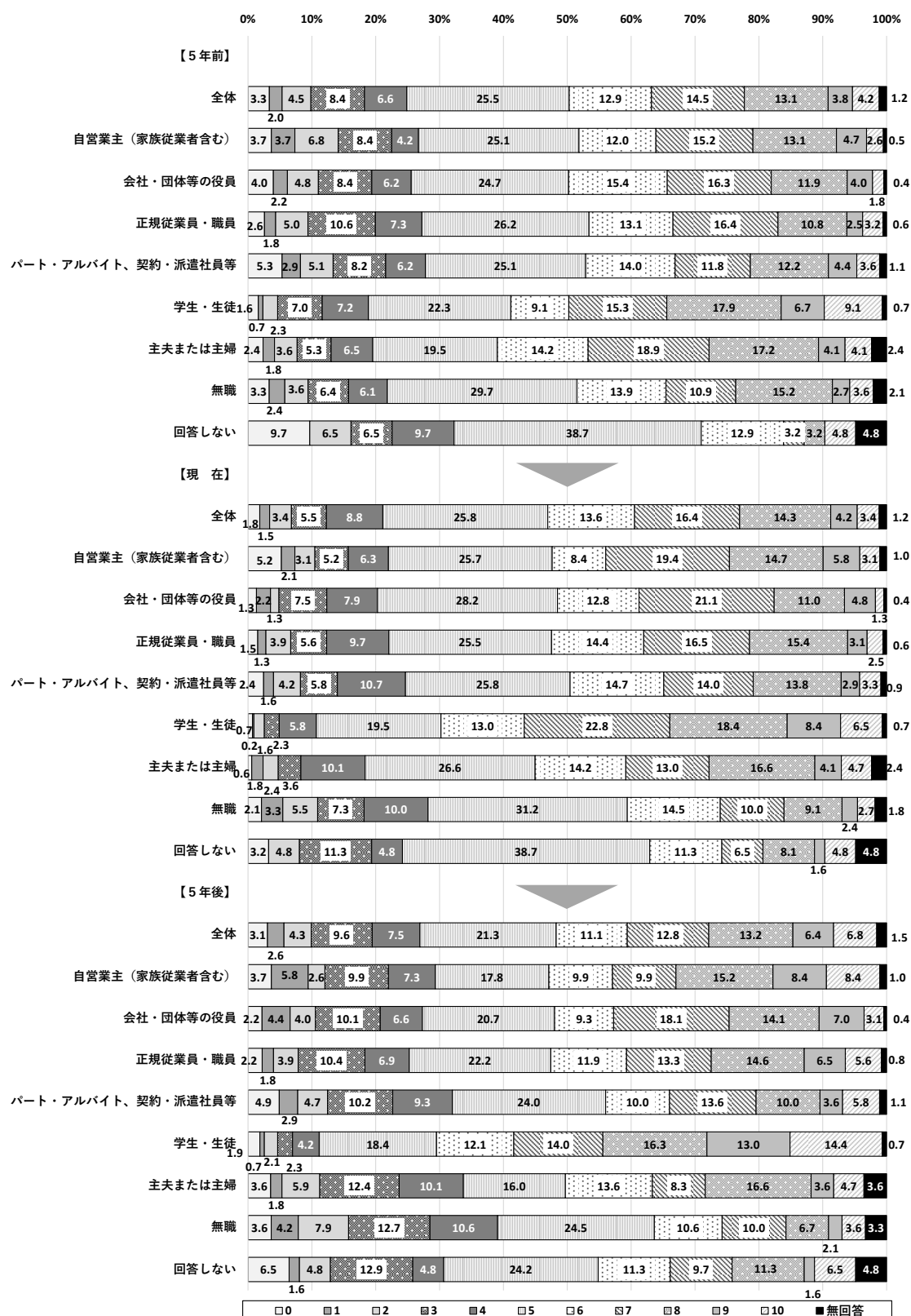


【割合】

「学生・生徒」「主夫または主婦」を除くすべての職業で、「５年前」「現在」「５年後」のいずれも「５」が最も高い。

「６以上」を見ると、「５年後」の「学生・生徒」では69.8%と他と比べて高く、「５年後」の「無職」では「４以下」が39.0%と、他と比べて高い。

図表 13-6-1-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（職業別）

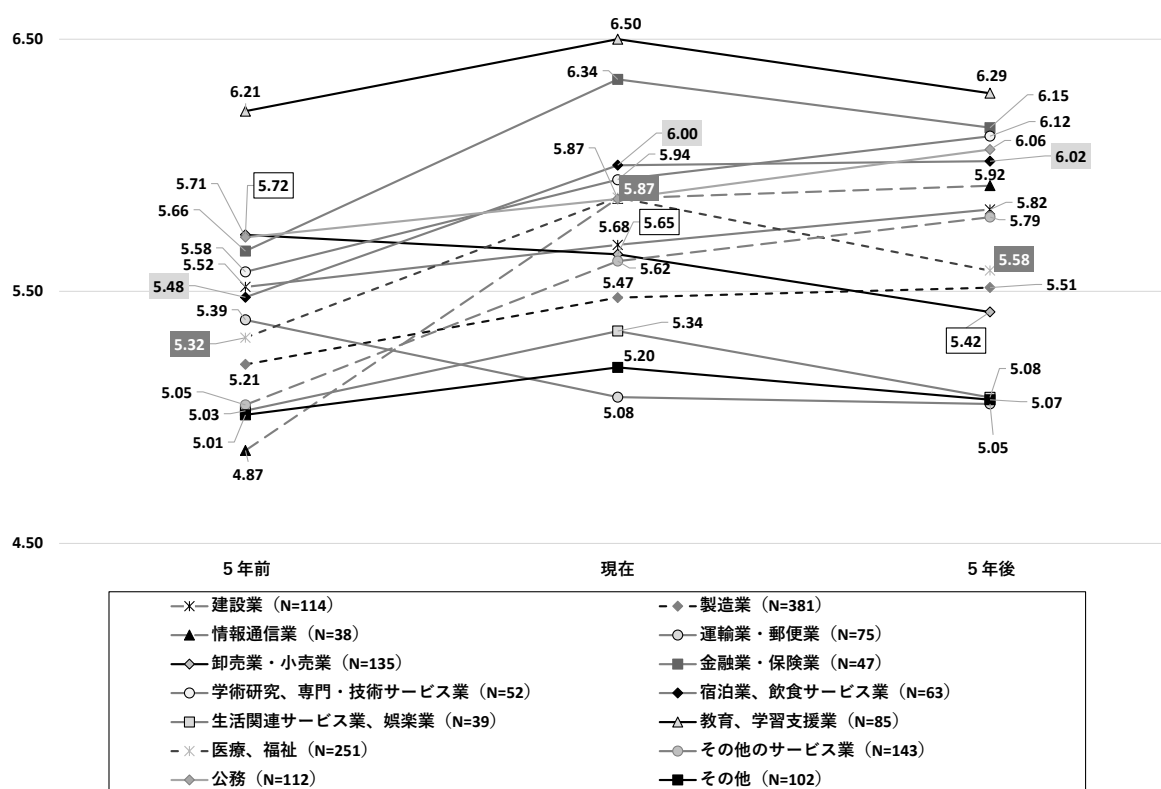


（６）－２ 職業分野別

【平均】

「運輸業・郵便業」「卸売業・小売業」を除くすべての職業分野で、「５年前」から「現在」にかけて上向き傾向となっている。特に、「情報通信業」では、「５年前」(4.87) から「現在」(5.87) と、他に比べて上がり幅が大きい。

図表 13-6-2-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】（職業分野別）

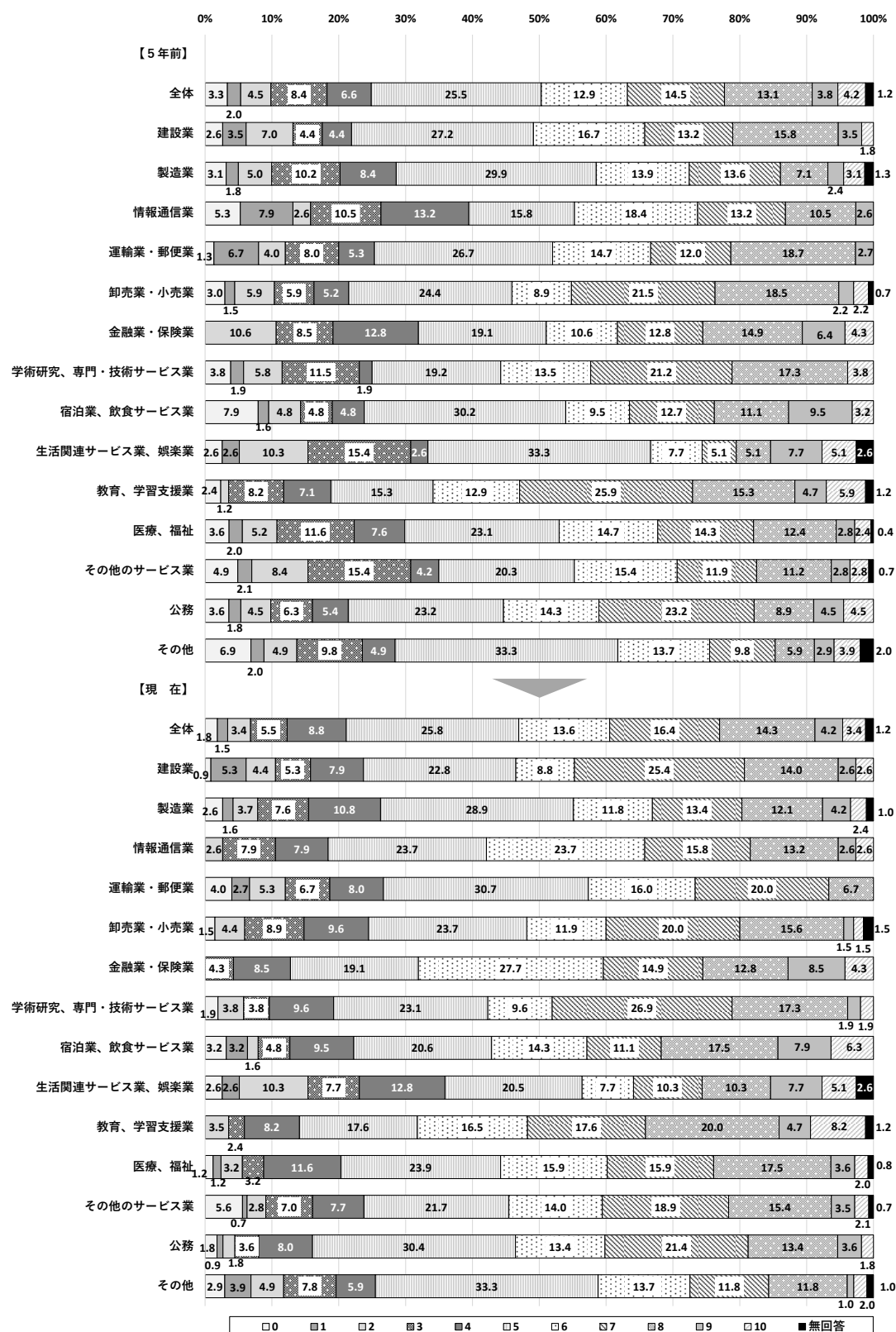


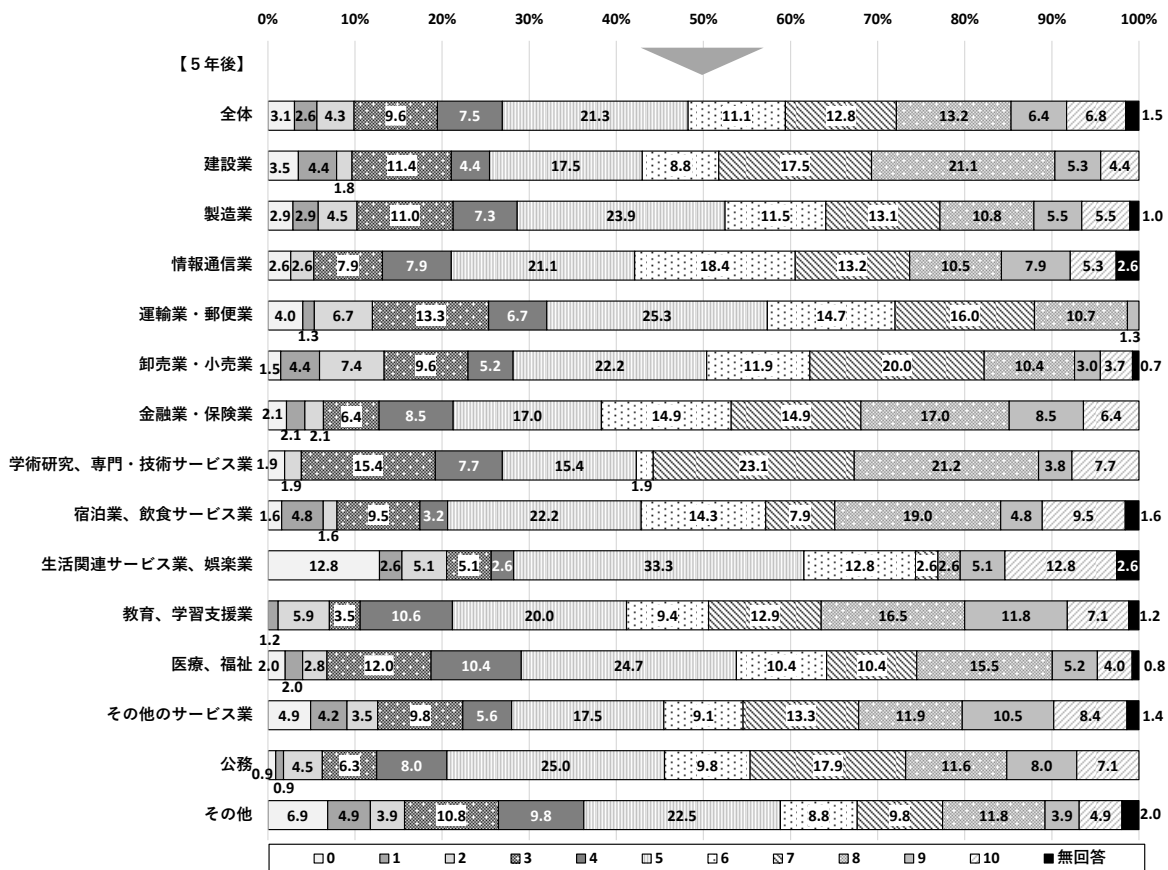
【割合】

「５年前」「現在」の「その他」で「５」が最も高い。

「６以上」を見ると、「５年後」の「金融業・保険業」で６割台と高くなっている。一方、「４以下」を見ると、「５年後」の「運輸業・郵便業」「その他」で３割を超えている。

図表 13-6-2-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（職業分野別）



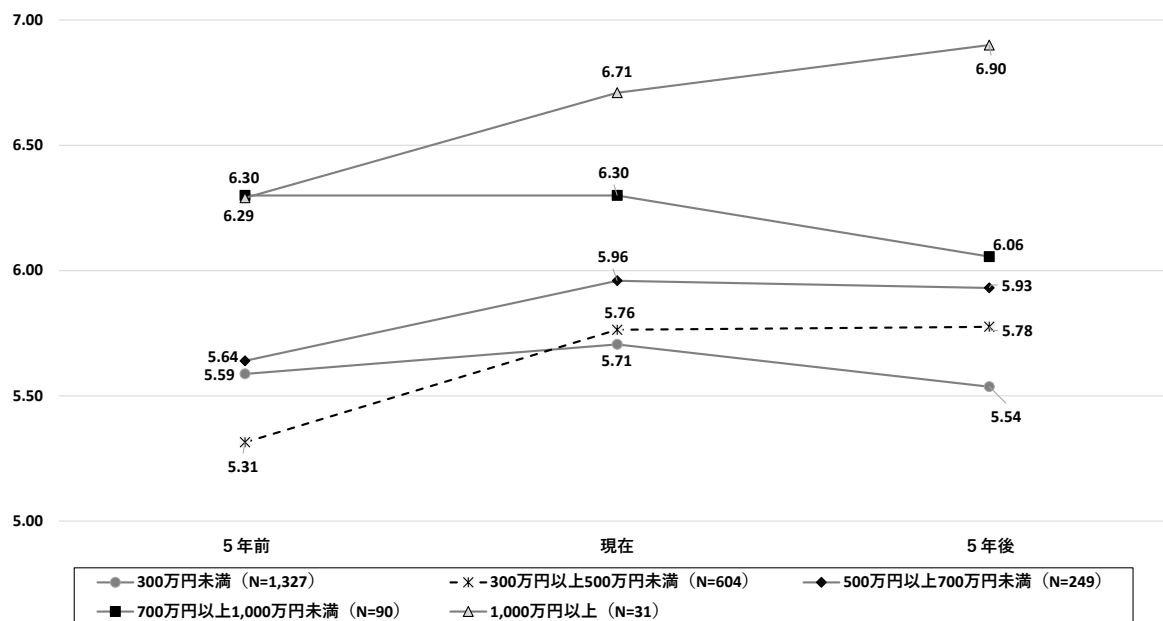


(6) - 3 年収別

【平均】

「300 万円以上から 500 万円未満」「1,000 万円以上」を除くすべての年収で、「現在」よりも「5 年後」の方が下がっている。「700 万円以上 1,000 万円未満」では、「5 年前」から下向き傾向にあり、「5 年後」は 6.06 となっている。

図表 13-6-3-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】（年収別）

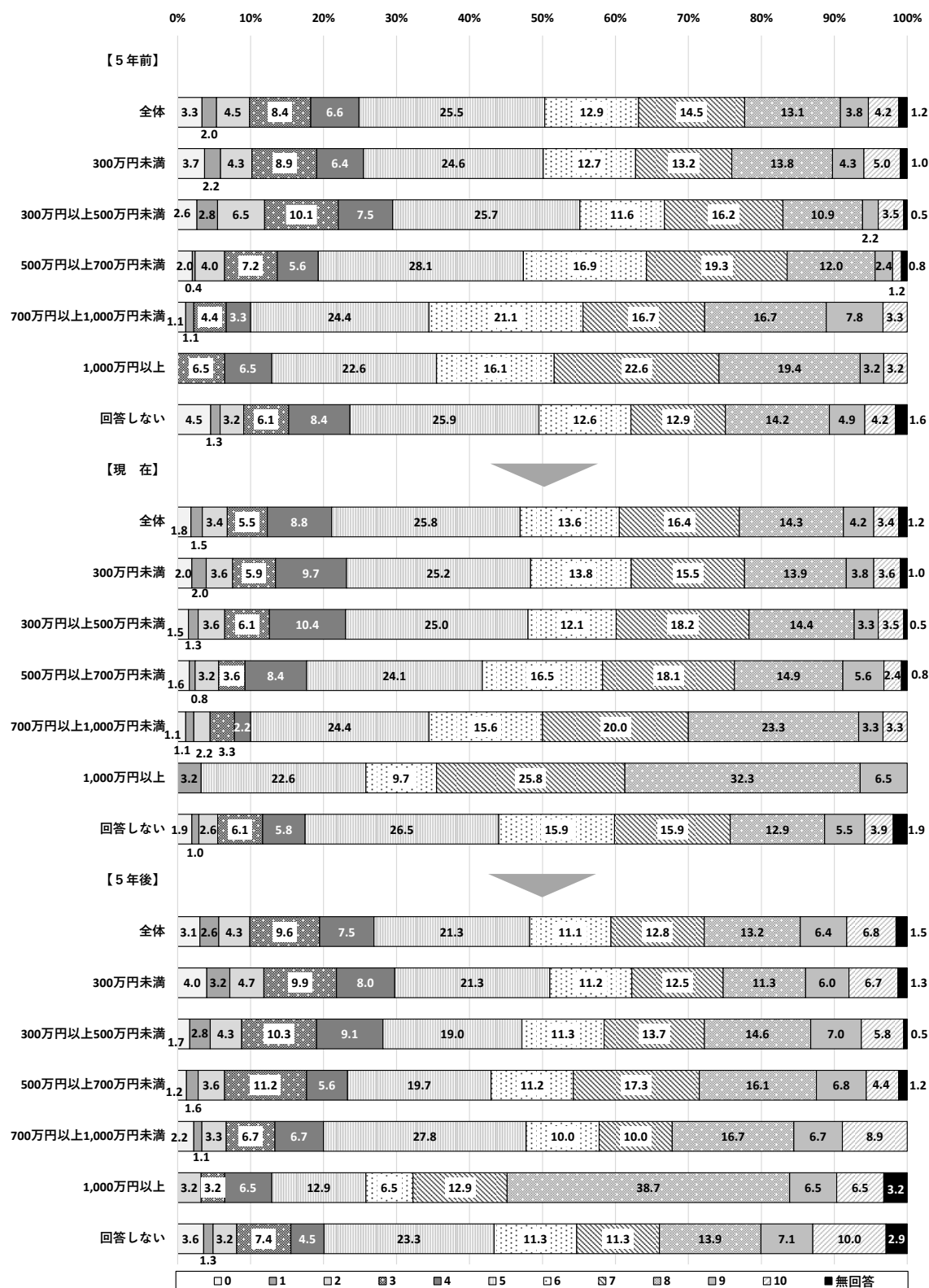


【割合】

「1,000 万円以上」を除くすべての年収で、「5 年前」「現在」「5 年後」のいずれも「5」が最も高い。

「6 以上」を見ると、「700 万円以上 1,000 万円未満」では「5 年後」が 52.3%と、「現在」(65.5%)よりも 13.2 ポイント低い。一方、「4 以下」を見ると、すべての年収で「現在」よりも「5 年後」の方が高くなっている。

図表 13-6-3-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（年収別）

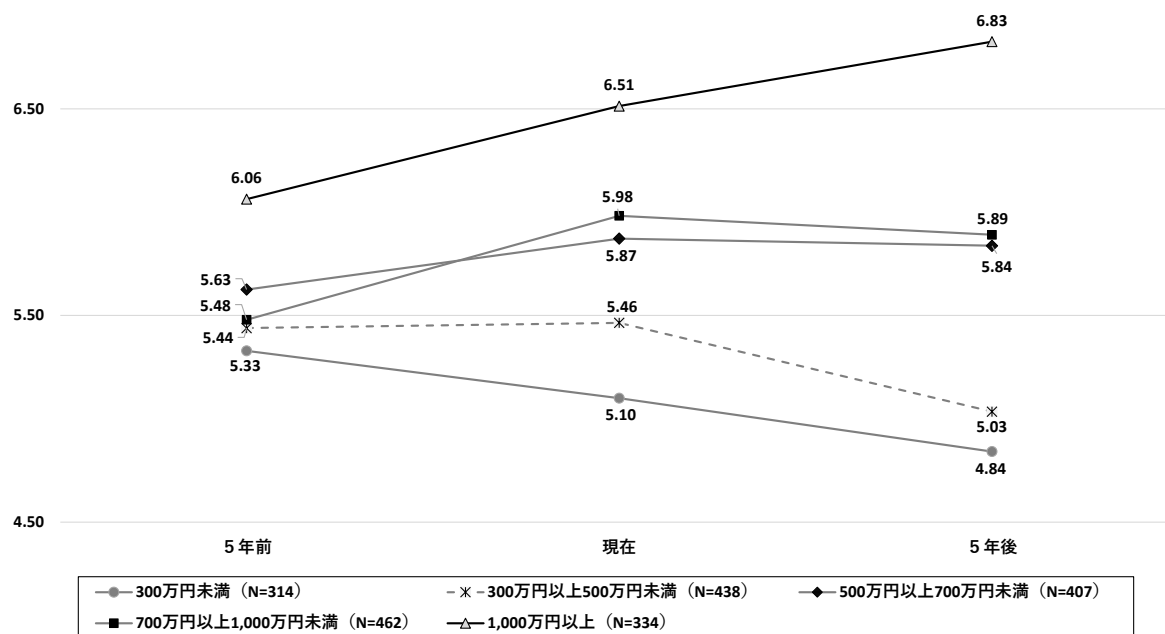


(6) - 4 世帯年収別

【平均】

「300 万円未満」では「5 年前」の 5.33 から下向き傾向にあり、「5 年後」には 4.84 となっている。一方、「1,000 万円以上」では、「5 年前」の 6.06 から上向き傾向にあり、「5 年後」には 6.83 となっている。

図表 13-6-4-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】(世帯年収別)



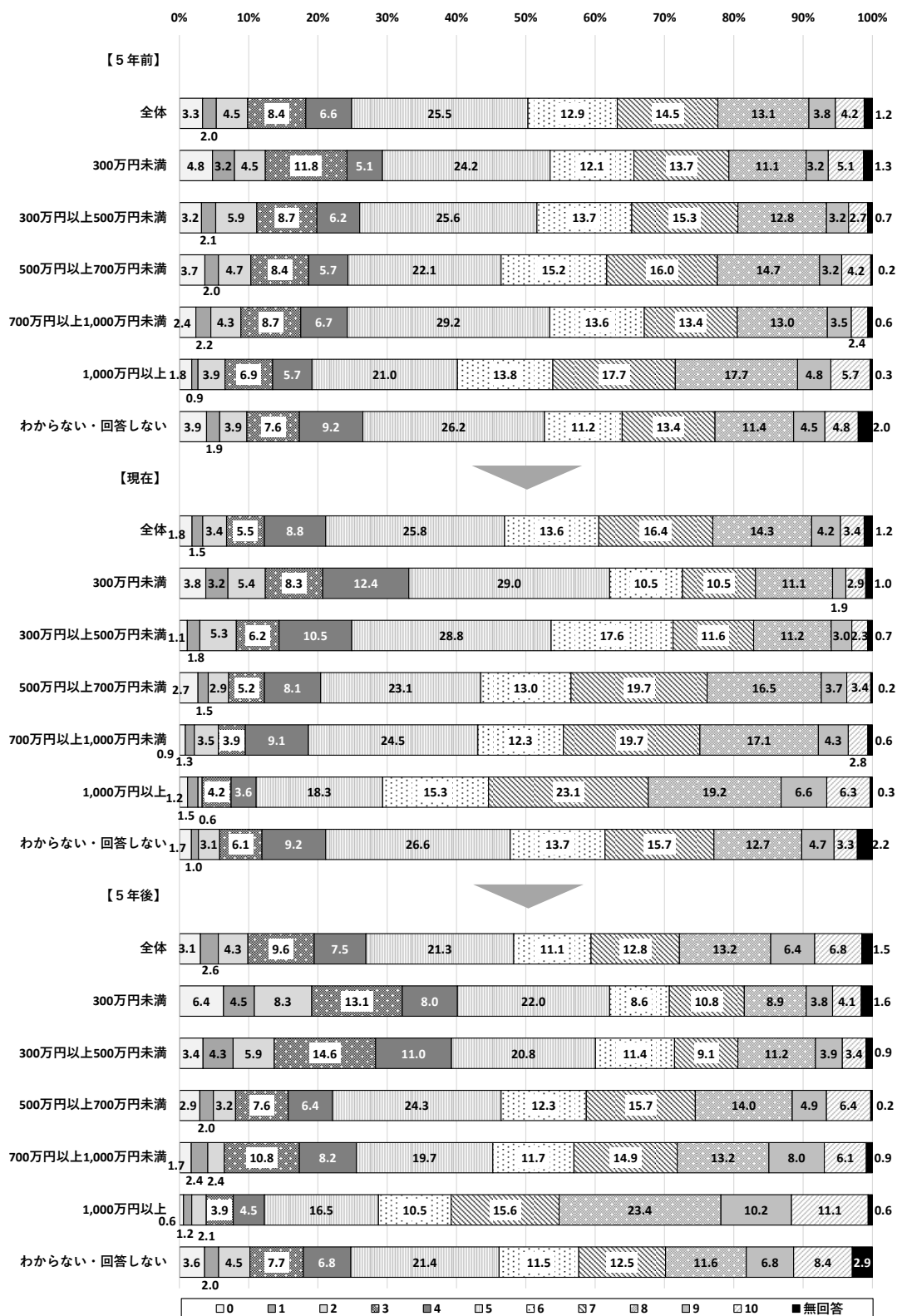
【割合】

「1,000 万円以上」を除くすべての世帯年収で、「5 年前」「現在」「5 年後」のいずれも「5」が最も高い。一方、「1,000 万円以上」では、「5 年後」で「8」が最も高い。

「6 以上」を見ると、「現在」「5 年後」の「500 万円以上」では 5 割を超え、「1,000 万円以上」では 7 割を超えている。

一方、「5 年後」の「300 万円未満」では「4 以下」が 40.3%を占め、「6 以上」(36.2%)を 4.1 ポイント上回っている。

図表 13-6-4-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（世帯年収別）



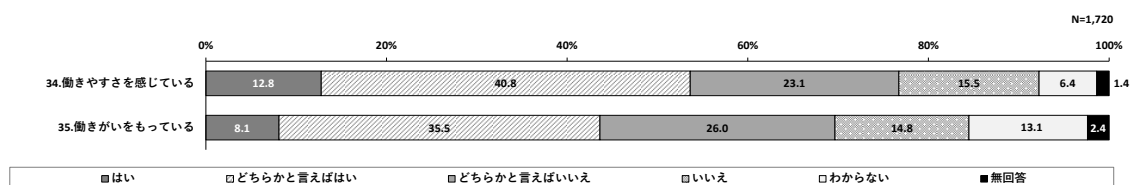
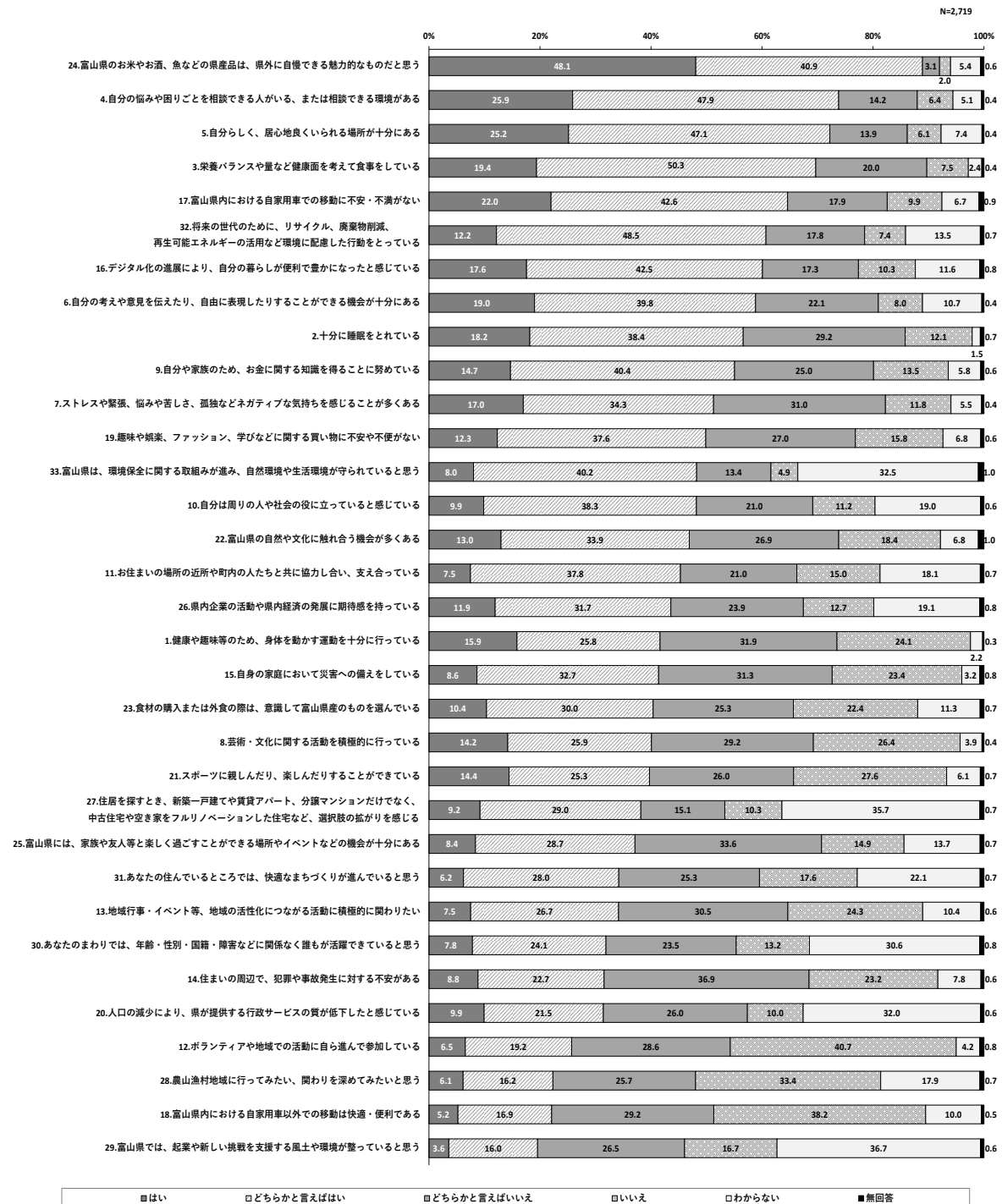
2. その他の事項について

問 14. あなた自身の状況や意識、お考えをお聞きます。

自身の状況や意識について、『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が、「24.富山県のお米やお酒、魚などの県産品は、県外に自慢できる魅力的なものだと思う」では89.0%と最も高く、次いで「4.自分の悩みや困りごとを相談できる人がある、または相談できる環境がある」（73.8%）、「5.自分らしく、居心地良くいられる場所が十分にある」（72.3%）となっている。

一方、「29.富山県では、起業や新しい挑戦を支援する風土や環境が整っていると思う」では、『はい』が19.6%と最も低く、次いで「18.富山県内における自家用車以外（公共交通機関など）での移動は快適・便利である」（22.1%）、「28.農山漁村地域に行ってみたい、関わりを深めてみたいと思う」（22.3%）となっている。

図表 14 あなた自身の健康、余暇活動等について



問 14－① 健康や趣味等のため、身体を動かす運動を十分に行っていると思う。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 41.7%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 56.0%と、『いいえ』の方が 14.3 ポイント高い。

(2) 年齢別

「15～19 歳」では『はい』が 64.1%（うち「はい」は 38.0%）と、他の年代と比べて高い。一方、30～69 歳では『はい』が 3 割台と、他の年代と比べて低い。

(3) 性別

「男性」では『はい』が 48.9%と、「女性」よりも 12.2 ポイント高い。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では「はい」が 23.5%と、他と比べて高い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が 46.8%と、「いる」よりも 8.8 ポイント高い。

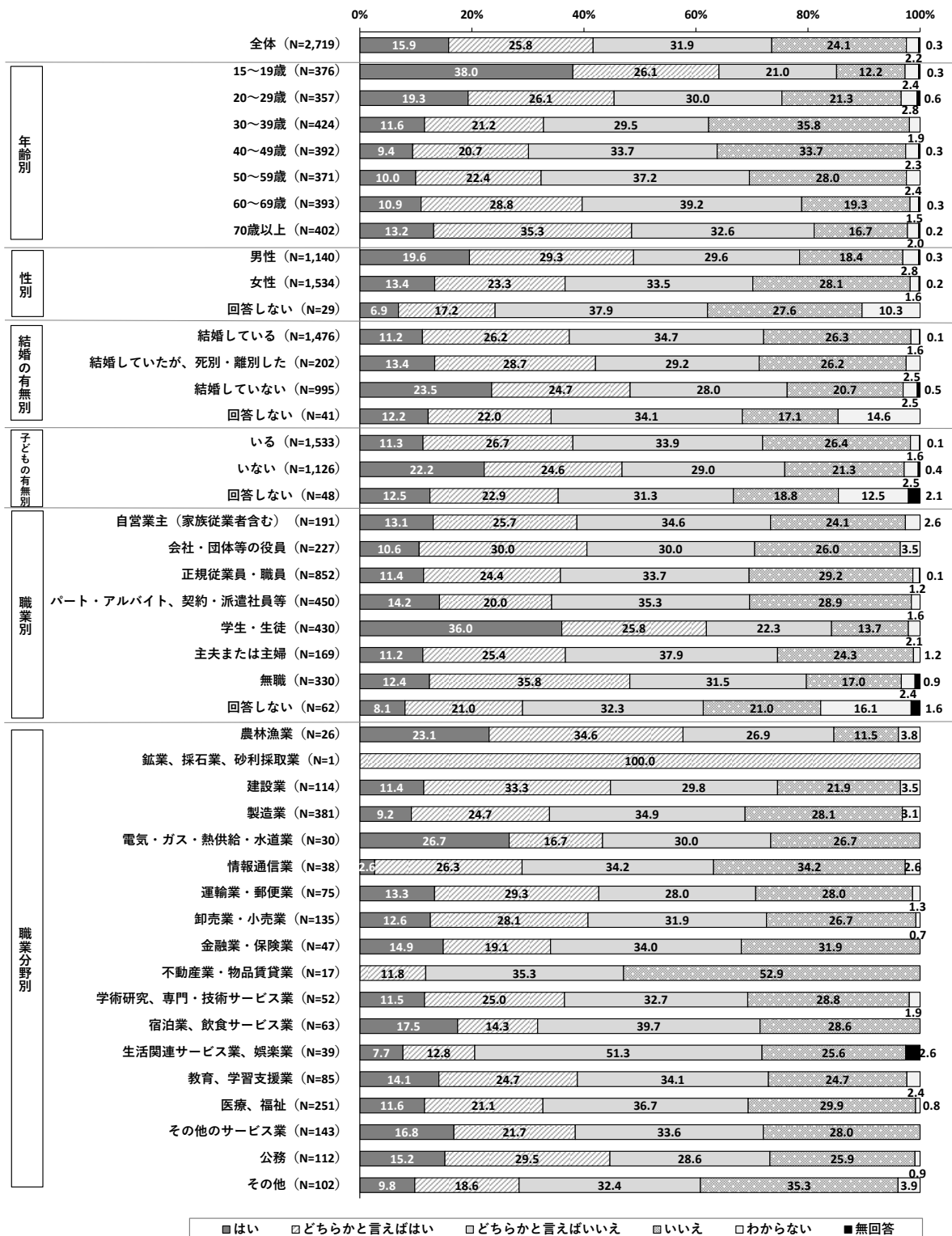
(5)－1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が 61.8%と、他の職業と比べて高い。

(5)－2 職業分野別

「建設業」「運輸業・郵便業」「卸売業・小売業」「公務」では『はい』が 4 割強と、他の職業分野と比べて高い。一方、「生活関連サービス業・娯楽業」では『はい』が 20.5%と、他の職業分野と比べて低い。

図表 14-1 健康や趣味等のため、身体を動かす運動を十分に行っていると思う。



問 14－② 十分に睡眠をとれていると思う。

(1) 全体

『はい』(「はい」＋「どちらかと言えばはい」)が56.6%、『いいえ』(「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」)が41.3%と、『はい』の方が15.3ポイント高くなっている。

(2) 年齢別

「15～19歳」「20～29歳」「70歳以上」では『はい』が6割台と、他と比べて高い。一方、30～69歳では『いいえ』が4割台と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が60.0%と、他と比べて高い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が60.0%と、「いる」よりも5.5ポイント高い。

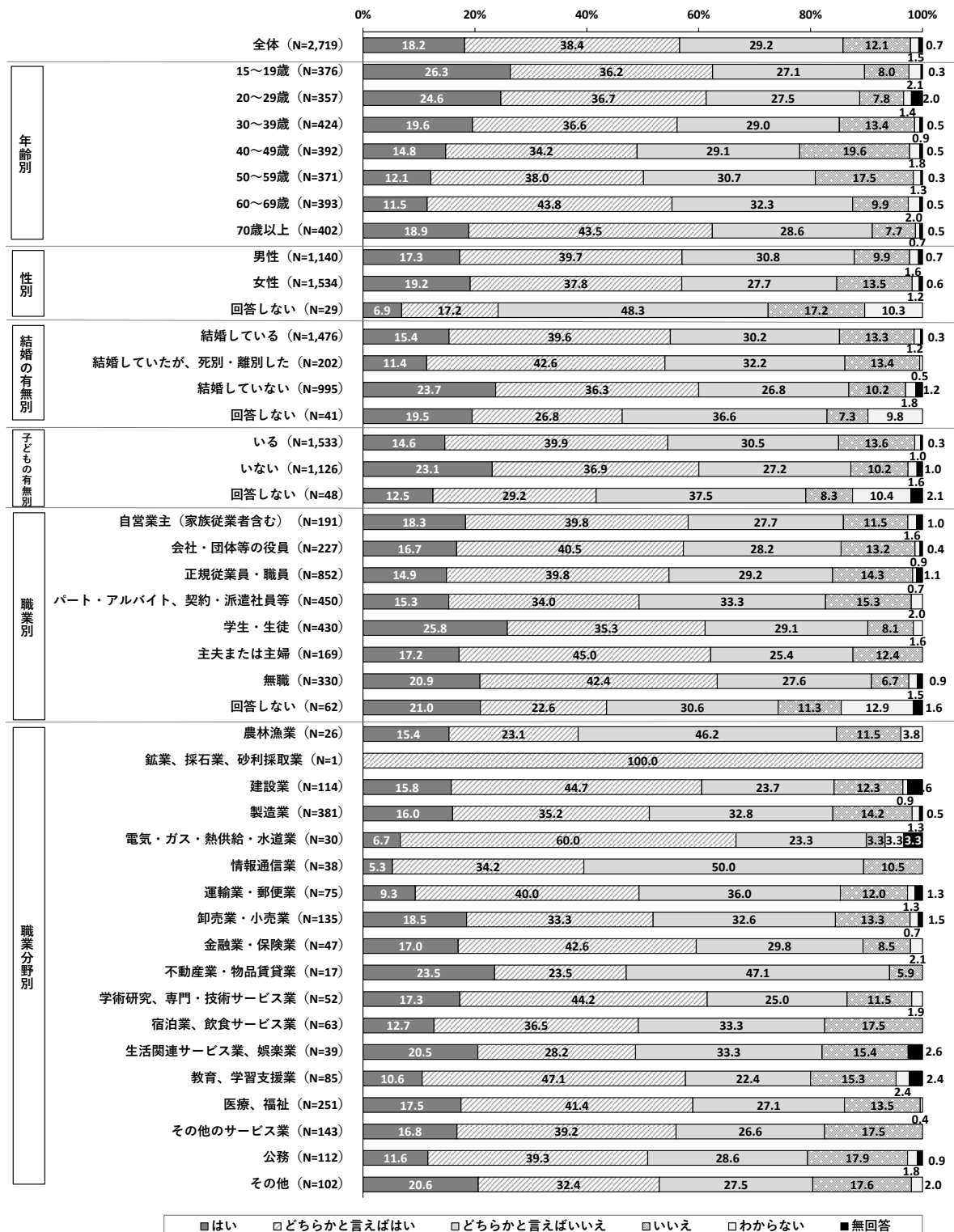
(5)－1 職業別

「学生・生徒」「主夫または主婦」「無職」では『はい』が6割台と、他の職業と比べて高い。一方、「パート・アルバイト、契約・派遣社員等」では『いいえ』が48.6%と、他の職業と比べて高い。

(5)－2 職業分野別

「学術研究、専門・技術サービス業」では『はい』が61.5%と、他の職業分野と比べて高い。一方、「情報通信業」では『はい』が39.5%と、他の職業分野と比べて低い。

図表 14-2 十分に睡眠をとれていると思う。



問 14－③ 栄養バランスや量など健康面を考えて食事をしている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 69.7%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 27.5%と、『はい』の方が 42.2 ポイント高い。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が 6 割を超えている。特に、「70 歳以上」では『はい』が 77.1%と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

「女性」では『はい』が 72.4%と、「男性」よりも 5.8 ポイント高い。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚している」では『はい』が 72.2%と、他と比べて高い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いる」では『はい』が 71.6%と、「いない」よりも 3.9 ポイント高い。

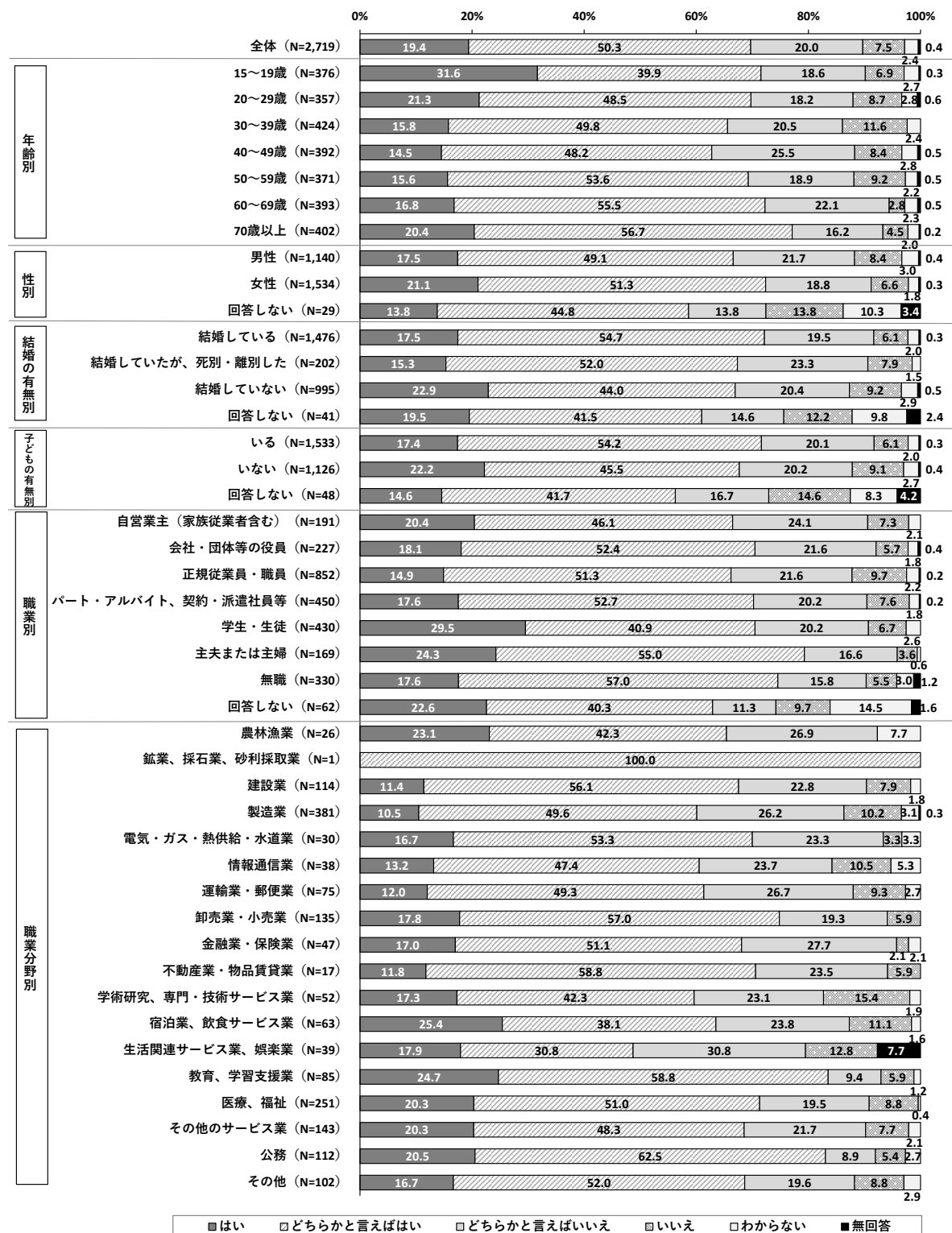
(5)－1 職業別

すべての職業で『はい』が 6 割を超えており、「主夫または主婦」では『はい』が 79.3%と、他の職業と比べて高い。

(5)－2 職業分野別

「教育、学習支援業」「公務」では『はい』が 8 割を超えており、他の職業分野と比べて高い。一方、「生活関連サービス業・娯楽業」では『はい』が 48.7%と、他の職業分野と比べて低い。

図表 14-3 栄養バランスや量など健康面を考えて食事をしている。



問 14－④ 自分の悩みや困りごとを相談できる人がある、または相談できる環境がある。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 73.8%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 20.6%と、『はい』の方が 53.2 ポイント高い。

(2) 年齢別

「15～19 歳」で『はい』が 88.6%（うち「はい」は 47.1%）と、他の年代よりも高い。

(3) 性別

「女性」では『はい』が 81.7%と、「男性」よりも 17.5 ポイント高い。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が 76.4%と、他と比べて高い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が 76.3%と、「いる」よりも 3.8 ポイント高い。

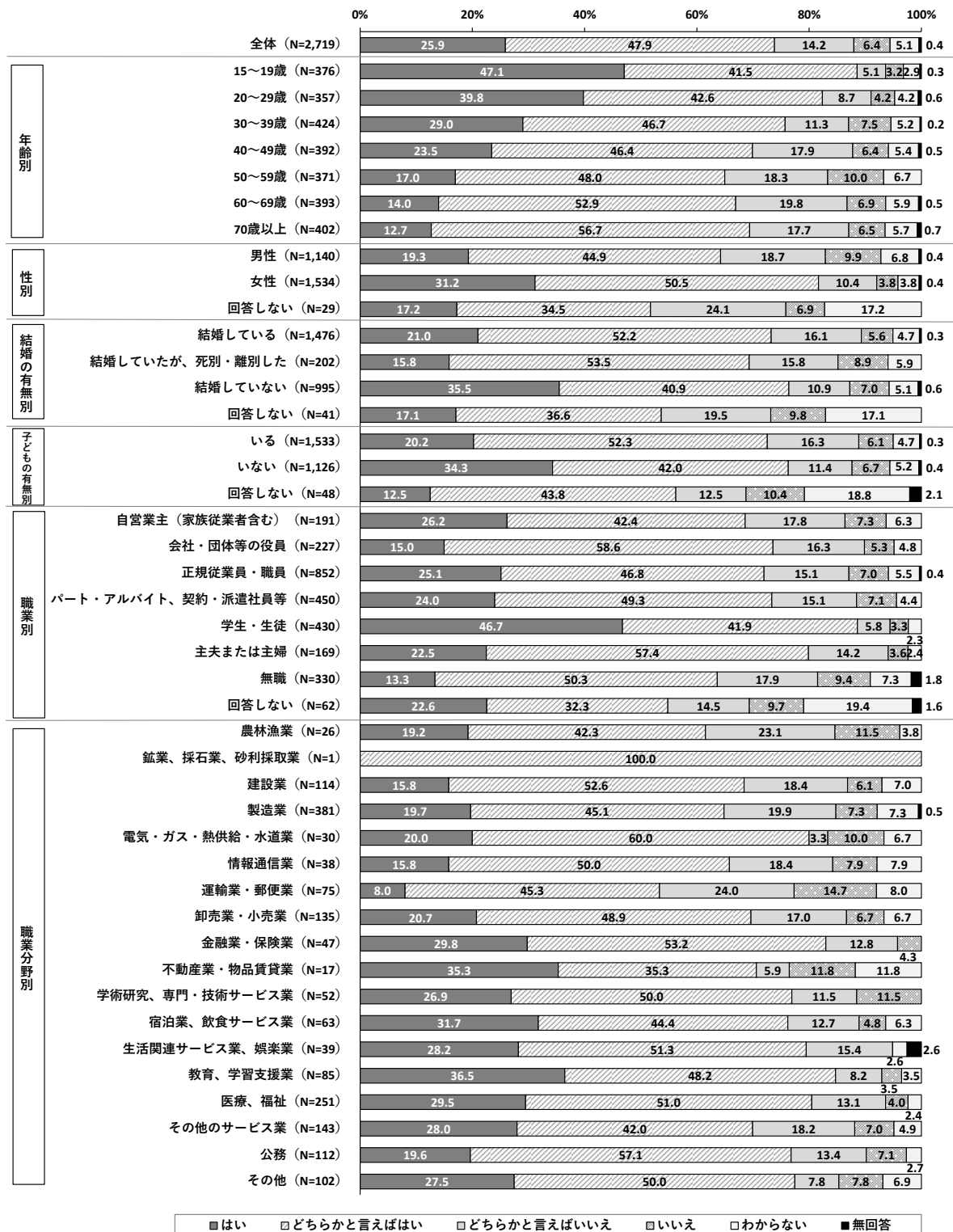
(5)－1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が 88.6%と、他の職業と比べて高い。

(5)－2 職業分野別

「金融業・保険業」「教育、学習支援業」「医療・福祉」では『はい』が 8 割を超えている。一方、「運輸業・郵便業」では『はい』が 53.3%と、他の職業分野と比べて低い。

図表 14-4 自分の悩みや困りごとを相談できる人がある、または相談できる環境がある。



問 14－⑤ 自分らしく、居心地良くいられる場所が十分にある

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 72.3%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 20.0%と、『はい』の方が 52.3 ポイント高い。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が 6 割を超えている。特に、「15～19 歳」では 89.4%（うち「はい」は 51.9%）と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

「女性」では『はい』が 76.2%と、「男性」よりも 8.3 ポイント高い。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が 77.5%と、他と比べて高い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が 77.0%と、「いる」よりも 7.6 ポイント高い。

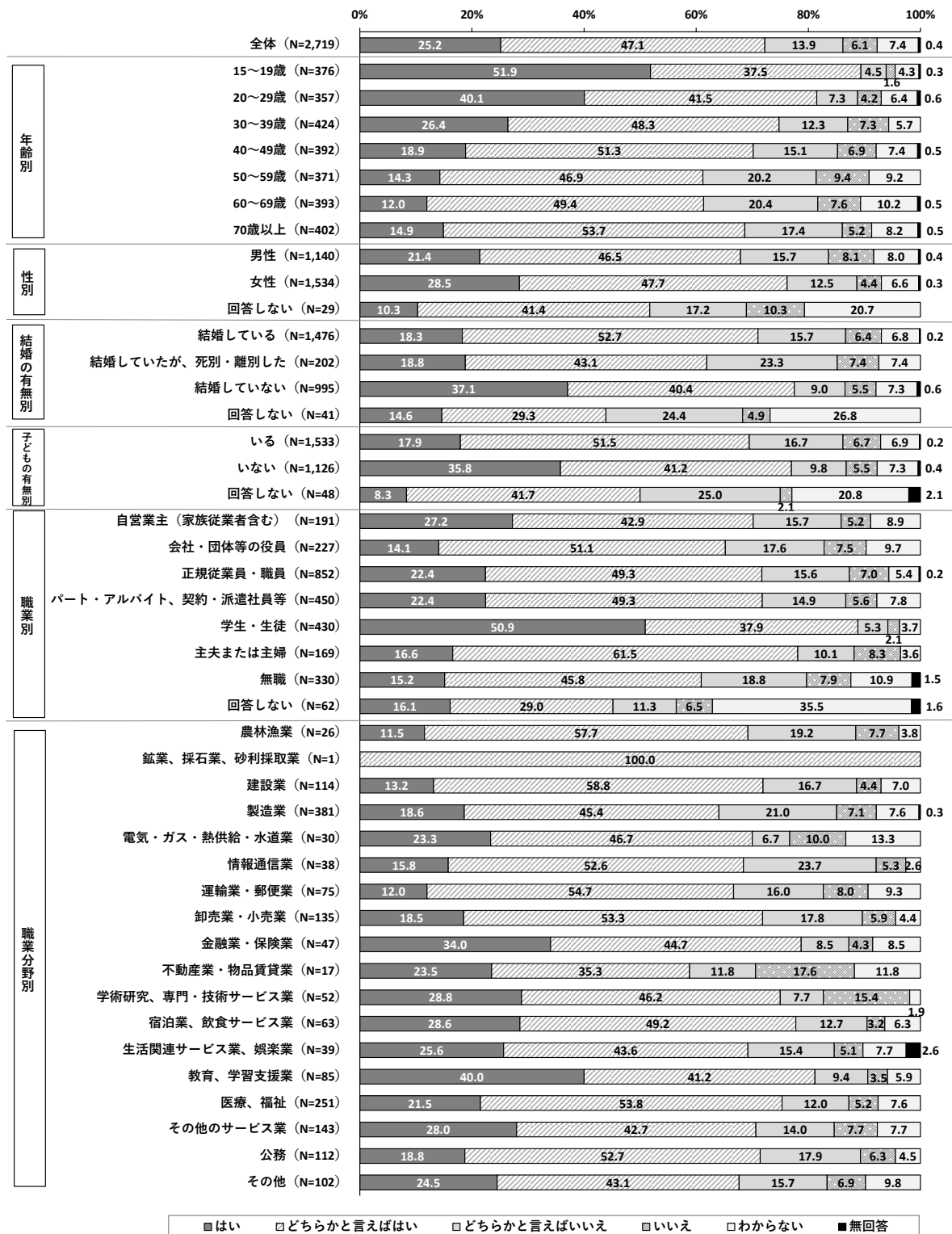
(5)－1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が 88.8%と、他の職業と比べて高い。一方、「無職」では 61.0%と、他の職業と比べて低い。

(5)－2 職業分野別

すべての職業分野で『はい』が 6 割を超えており、「教育、学習支援業」では『はい』が 81.2%と他と比べて高い。

図表 14-5 自分らしく、居心地良くいられる場所が十分にある



問 14－⑥ 自分の考えや意見を伝えたり、自由に表現したりすることができる機会が十分にある。

(1) 全体

『はい』(「はい」＋「どちらかと言えばはい」)が58.8%、『いいえ』(「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」)が30.1%と、『はい』の方が28.7ポイント高い。

(2) 年齢別

「15～19歳」では『はい』が83.8%(うち「はい」は42.6%)と、他と比べて高い。一方、50～69歳では『はい』が4割台と、他の年代と比べて低い。

(3) 性別

「女性」では『はい』が61.4%と、「男性」よりも5.4ポイント高い。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が67.6%と、他と比べて高い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が67.4%と、「いる」よりも14.1ポイント高い。

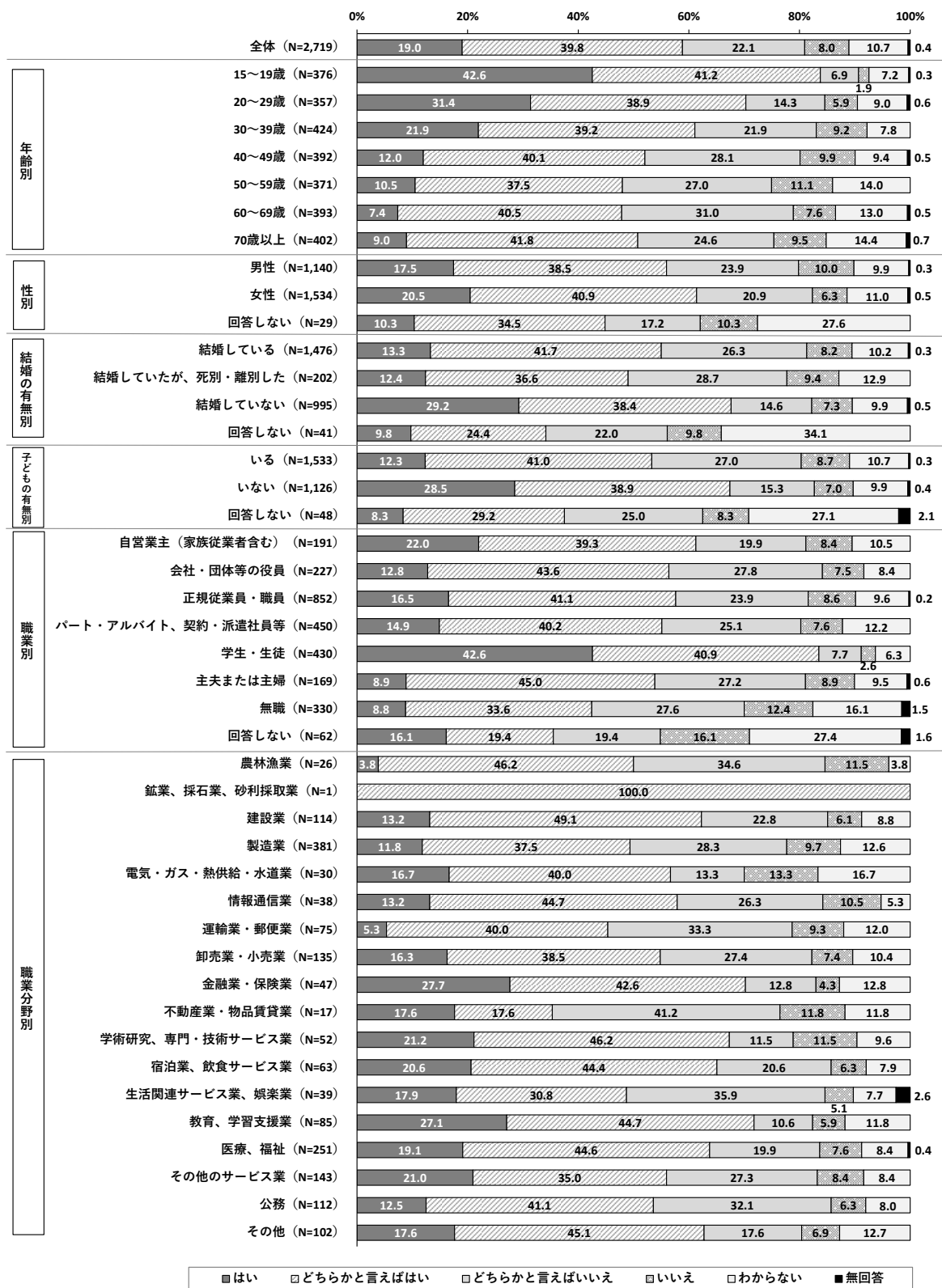
(5)－1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が83.5%(うち「はい」は42.6%)と、他の職業と比べて高い。一方、「無職」では『はい』が42.4%と、他の職業と比べて低い。

(5)－2 職業分野別

「金融業・保険業」「教育、学習支援業」では『はい』が7割台と、他の職業分野と比べて高い。一方、「製造業」「運輸業・郵便業」「生活関連サービス業、娯楽業」では『はい』が4割台と、他の職業分野と比べて低い。

図表 14-6 自分の考えや意見を伝えたり、自由に表現したりすることができる機会が十分にある。



問 14－⑦ ストレスや緊張、悩みや苦しさ、孤独などネガティブな気持ちを感じる事が多くある。

(1) 全体

『はい』(「はい」＋「どちらかと言えばはい」)が51.3%、『いいえ』(「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」)が42.8%と、『はい』の方が8.5ポイント高い。

(2) 年齢別

「20～29歳」では『はい』が61.9%と、他の年代と比べて高い。一方、60歳以上では、『いいえ』が5割台と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

「女性」では『はい』が53.2%と、「男性」よりも5.0ポイント高い。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が58.4%(うち「はい」は25.5%)と、他と比べて高い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が58.1%と、「いる」よりも11.5ポイント高い。

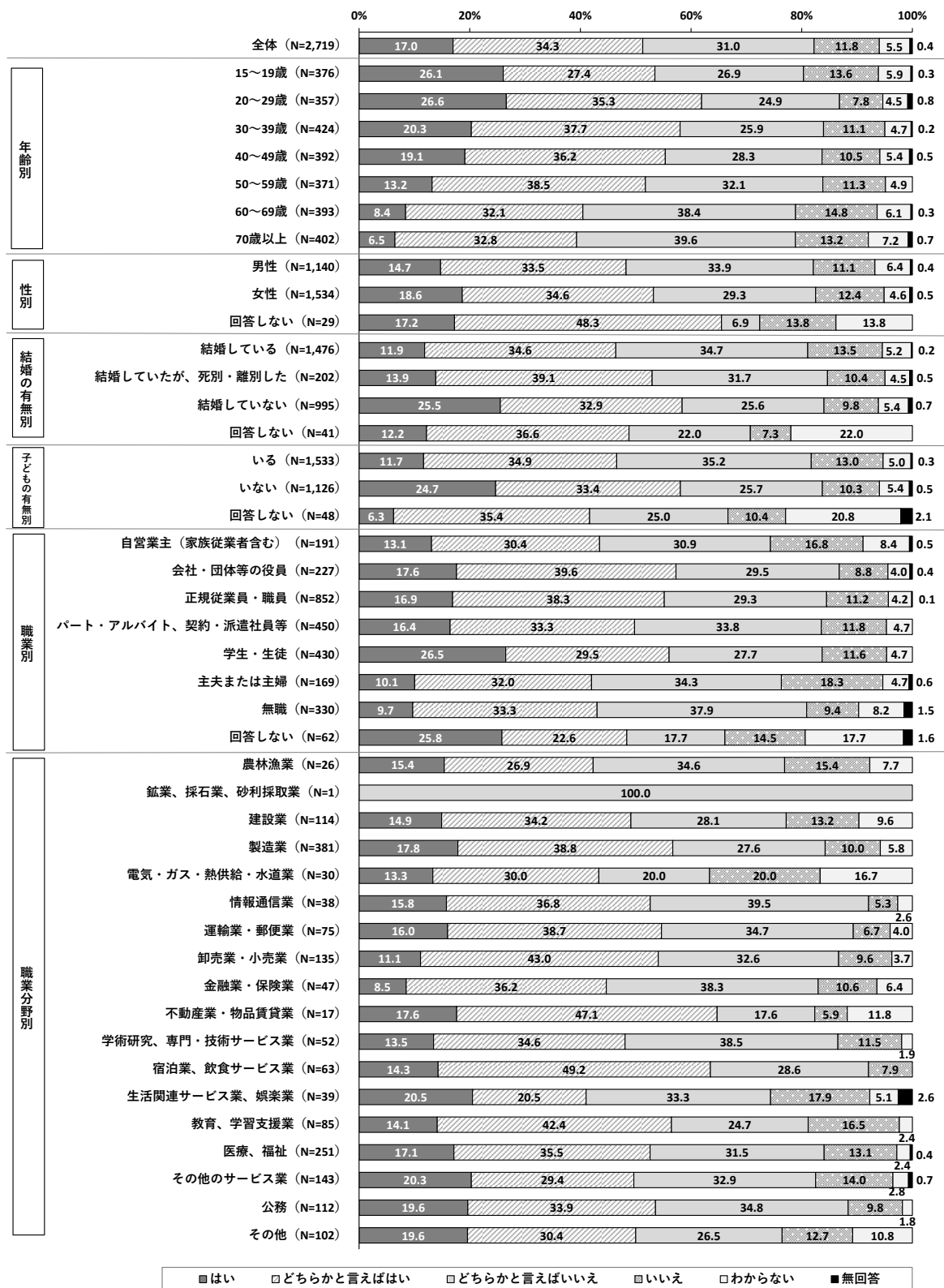
(5)－1 職業別

「会社・団体等の役員」「正規従業員・職員」では『はい』が5割台と、他と比べて高い。一方、「主夫または主婦」では『いいえ』が52.6%と、他の職業と比べて高い。

(5)－2 職業分野別

「宿泊業、飲食サービス業」では『はい』が63.5%と、他の職業分野と比べて高い。一方、「生活関連サービス、娯楽業」では『はい』が41.0%と、他の職業分野と比べて低い。

図表 14-7 ストレスや緊張、悩みや苦しさ、孤独などネガティブな気持ちを感じることも多くある。



問 14－⑧ 芸術・文化に関する活動を積極的に行っている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 40.1%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 55.6%と、『いいえ』の方が 15.5 ポイント高い。

(2) 年齢別

「15～19 歳」「20～29 歳」では『はい』が 5 割を超えている。一方、40 歳以上では『いいえ』が 6 割台と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

「女性」では『はい』が 45.2%と、「男性」よりも 12.0 ポイント高い。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が 52.2%（うち「はい」は 24.3%）と、他と比べて高い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が 51.4%（うち「はい」は 23.4%）と、「いる」よりも 19.4 ポイント高い。

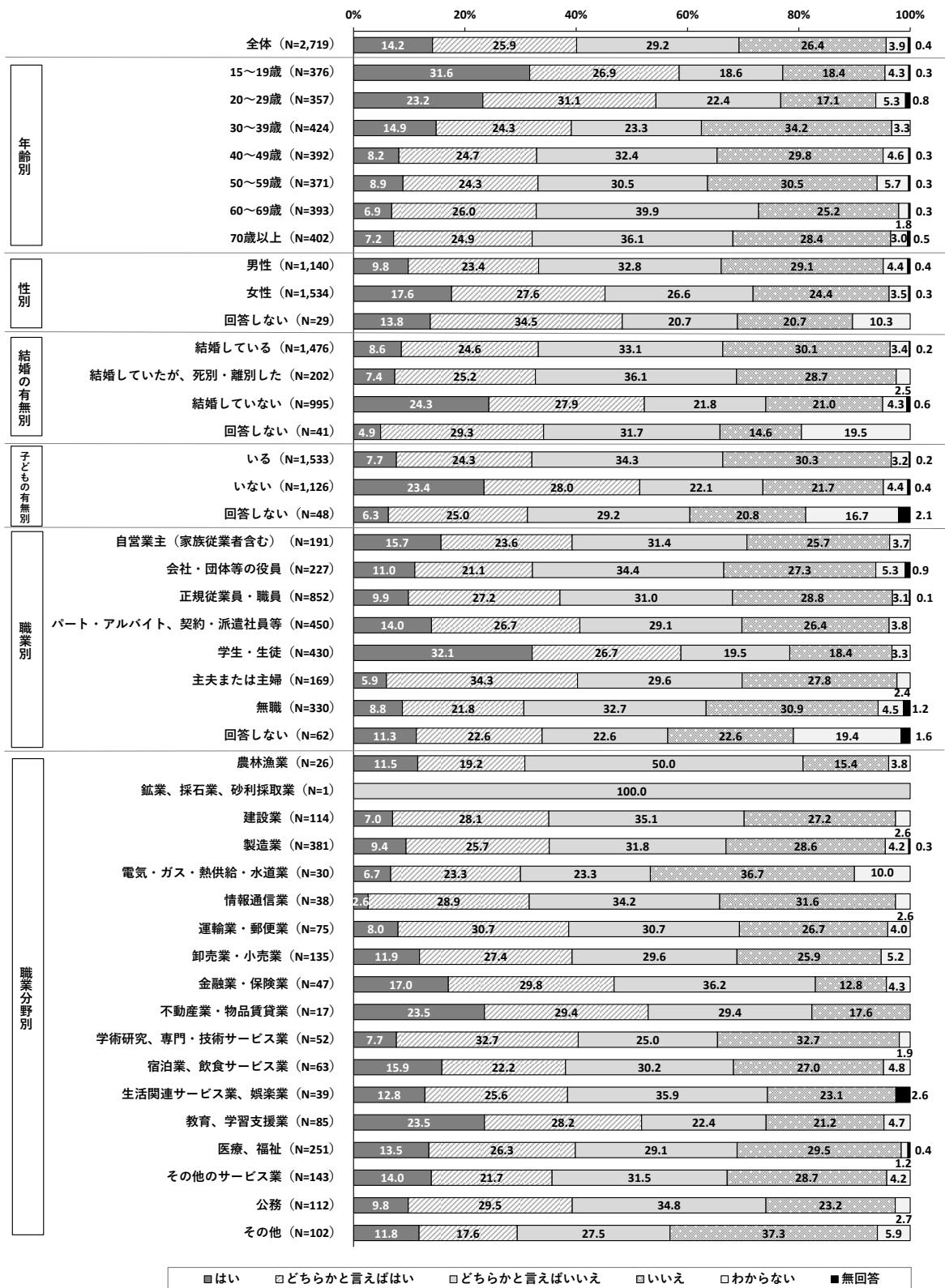
(5)－1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が 58.8%（うち「はい」は 32.1%）と、他の職業と比べて高い。一方、「学生・生徒」を除くすべての職業で『いいえ』が 5 割を超えている。

(5)－2 職業分野別

「教育、学習支援業」では『はい』が 51.7%と、他の職業分野と比べて高い。一方、「情報通信業」「その他」では『いいえ』が 6 割を超えている。

図表 14-8 芸術・文化に関する活動を積極的に行っている。



問 14－⑨ 自分や家族のため、お金に関する知識を得ることに努めている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 55.1%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 38.5%と、『はい』の方が 16.6 ポイント高い。

(2) 年齢別

「15～19 歳」では『はい』が 41.2%と、他の年代と比べて低い。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚している」では『はい』が 61.0%と、他と比べて高い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いる」では『はい』が 60.4%と、「いない」よりも 11.8 ポイント高い。

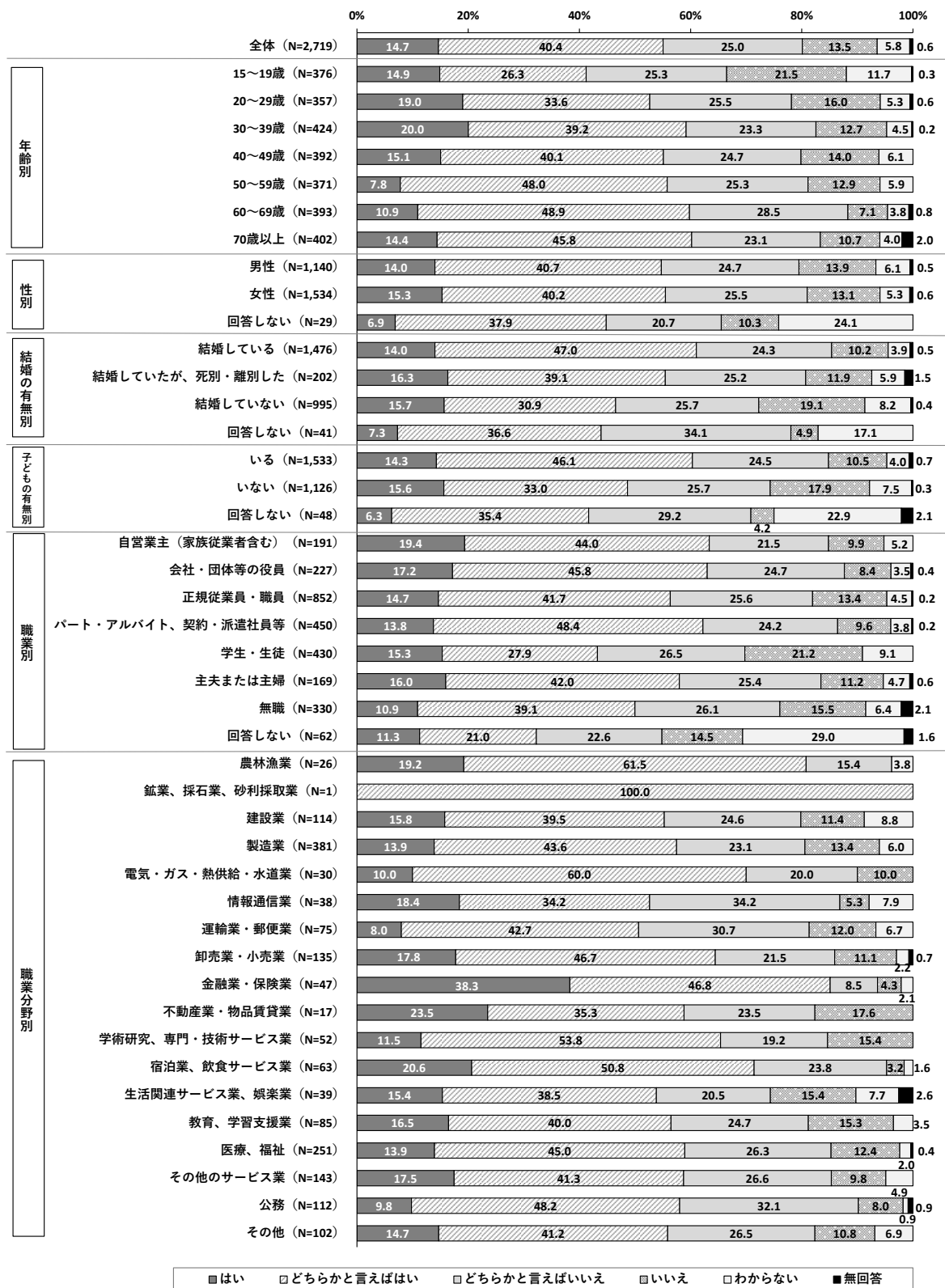
(5)－1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が 43.2%と、他の職業と比べて低い。

(5)－2 職業分野別

「金融業・保険業」では『はい』が 85.1%（うち「はい」は 38.3%）と、他の職業分野と比べて高い。一方、「運輸業・郵便業」では『はい』が 50.7%と、他の職業分野と比べて低い。

図表 14-9 自分や家族のため、お金に関する知識を得ることに努めている。



問 14－⑩ 自分は周りの人や社会の役に立っていると感じている。

(1) 全体

『はい』(「はい」＋「どちらかと言えばはい」)が48.2%、『いいえ』(「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」)が32.2%と、『はい』の方が16.0ポイント高い。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が4割を超えている。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では、『はい』が39.6%と、他と比べて低い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が14.0%と、「いる」よりも7.0ポイント高い。

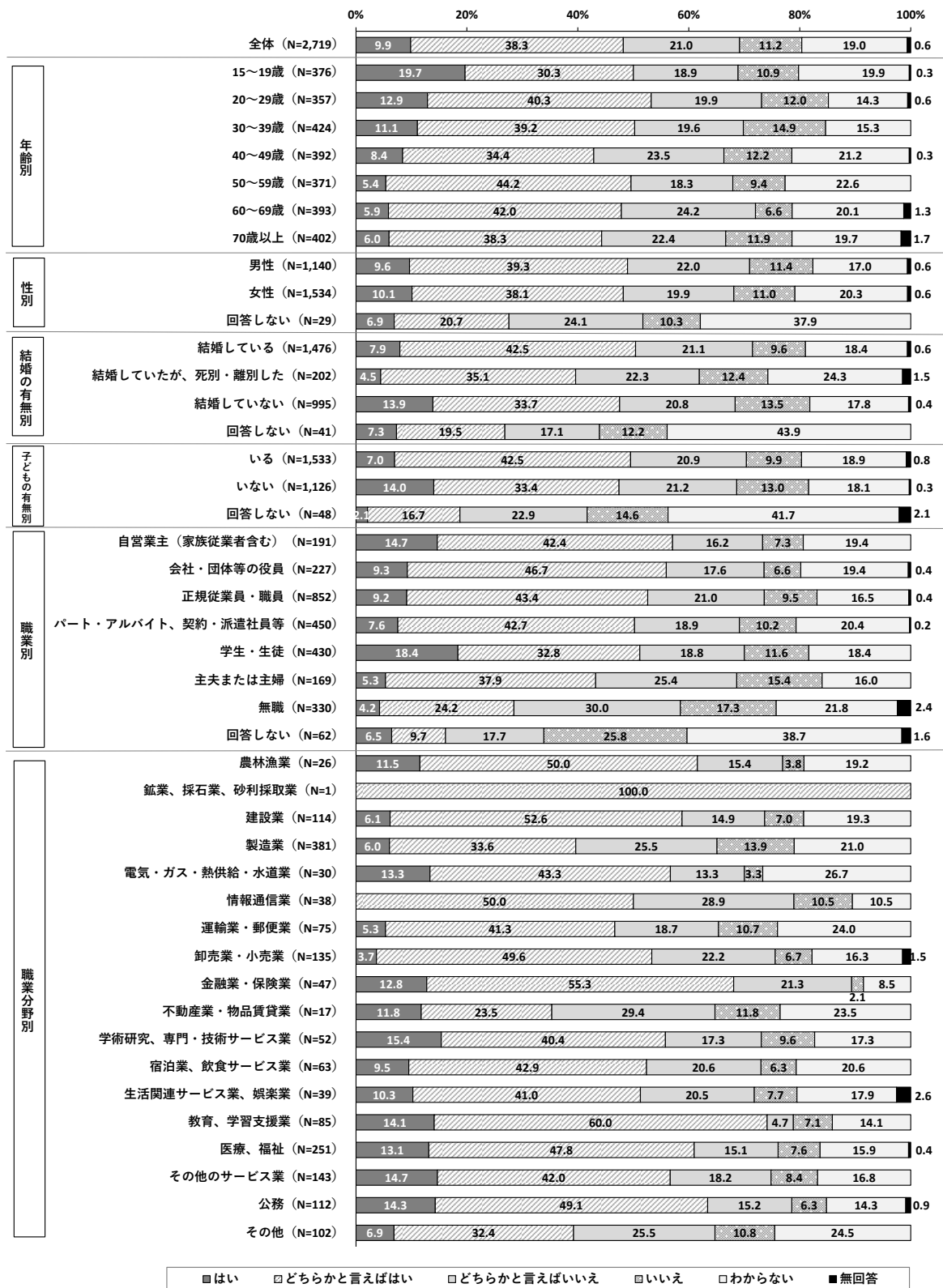
(5)－1 職業別

「自営業主(家族従業者含む)」では『はい』が57.1%と、他の職業と比べて高い。一方、「主夫または主婦」「無職」では『いいえ』が4割台と、他の職業と比べて高い。

(5)－2 職業分野別

「教育、学習支援業」では『はい』が74.1%と、他の職業分野と比べて高い。一方、「製造業」「その他」では『はい』が4割弱と、他の職業分野と比べて低い。

図表 14-10 自分は周りの人や社会の役に立っていると感じている。



問 14－⑪ お住まいの場所の近所や町内の人たちと共に協力し合い、支え合っている。

(1) 全体

『はい』(「はい」＋「どちらかと言えばはい」)が45.3%、『いいえ』(「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」)が36.0%と、『はい』の方が9.3ポイント高い。

(2) 年齢別

60歳以上では『はい』が5割以上と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

「男性」では『はい』が47.2%と、「女性」よりも3.1ポイント高い。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が36.3%と、他と比べて低く、『いいえ』が41.5%と、『はい』を上回っている。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いる」では『はい』が52.3%と、「いない」よりも15.5ポイント高い。

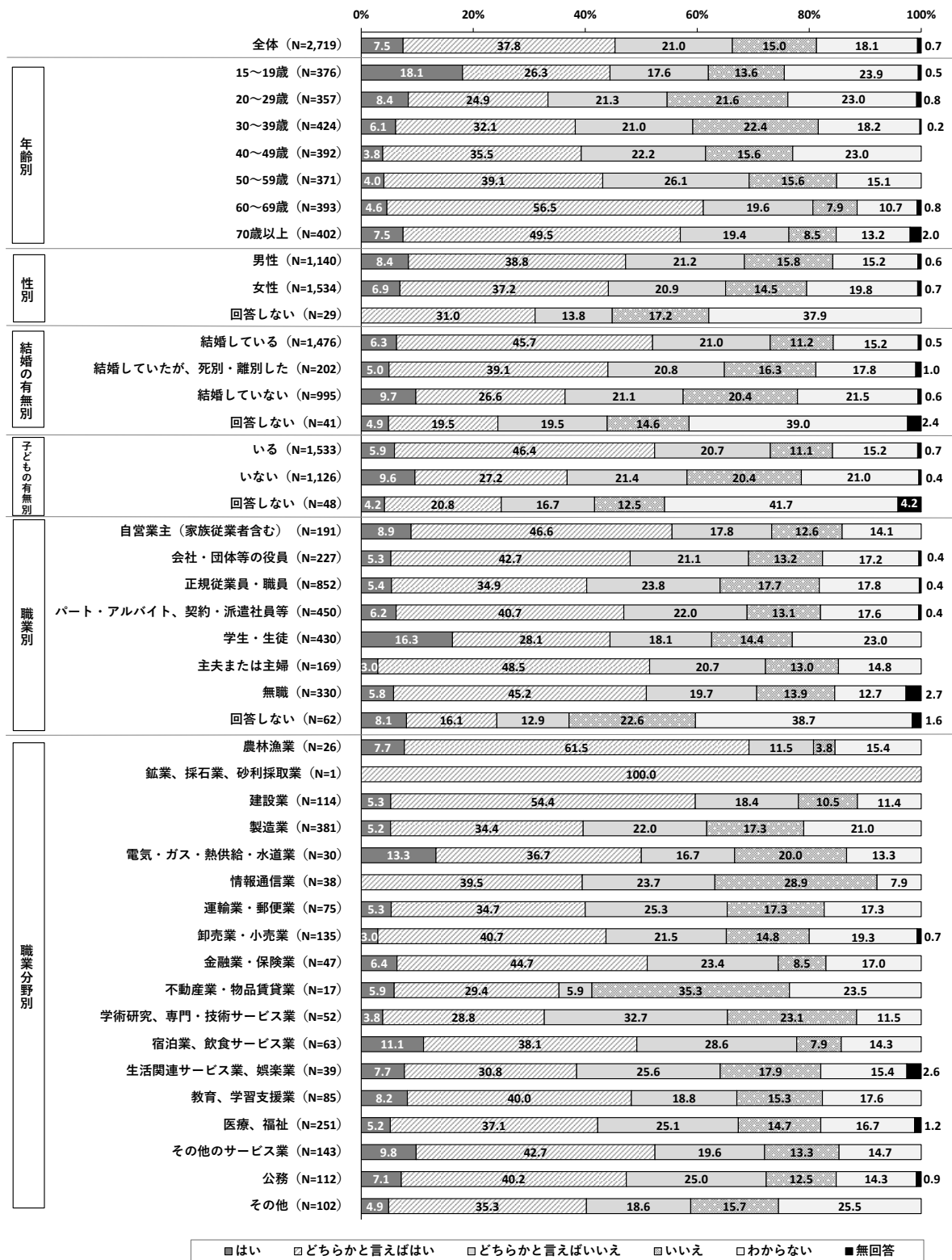
(5)－1 職業別

すべての職業で『はい』が4割を超えている。「学生・生徒」では「はい」が16.3%と、他の職業と比べて高い。

(5)－2 職業分野別

「建設業」では『はい』が59.7%と、他の職業分野と比べて高い。一方、「学術研究、専門・技術サービス業」では『はい』が32.6%と、他の職業分野と比べて低い。

図表 14-11 お住まいの場所の近所や町内の人たちと共に協力し合い、支え合っている。



問 14－⑫ ボランティアや地域での活動に自ら進んで参加している。

(1) 全体

『はい』(「はい」＋「どちらかと言えばはい」)が25.7%、『いいえ』(「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」)が69.3%と、『いいえ』の方が43.6ポイント高い。

(2) 年齢別

すべての年代で『いいえ』が6割を超えている。

(3) 性別

「男性」では『はい』が29.8%と、「女性」よりも6.9ポイント高い。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『いいえ』が75.7%と、他と比べて高い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『いいえ』が72.8%と、「いる」よりも5.7ポイント高い。

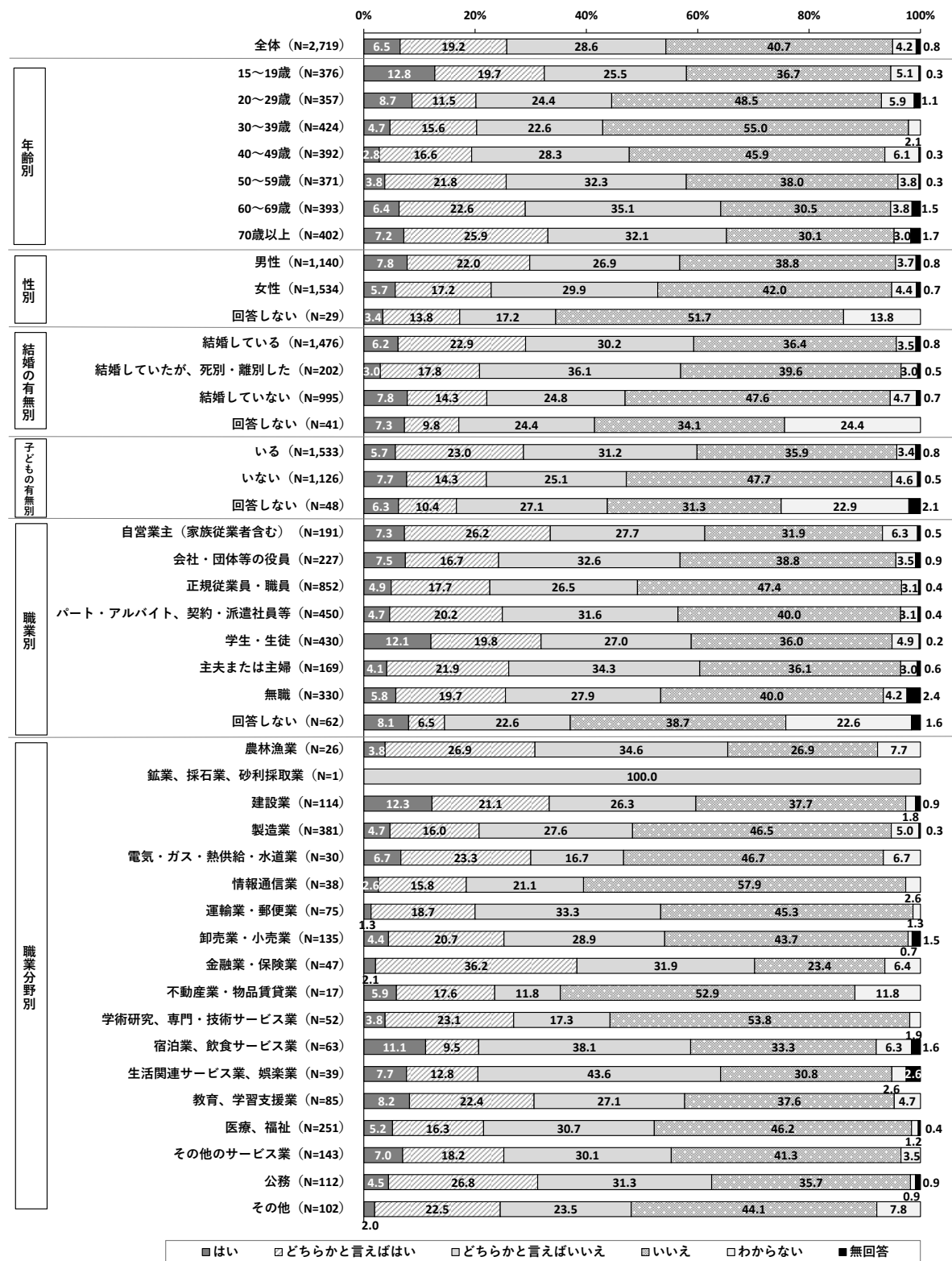
(5)－1 職業別

「自営業主(家族従業者含む)」「学生・生徒」では『はい』が3割台と、他の職業と比べて高い。一方、「正規従業員・職員」では『いいえ』が73.9%と、他の職業と比べて高い。

(5)－2 職業分野別

「金融業・保険業」では『はい』が38.3%と、他の職業分野と比べて高い。一方、「情報通信業」では『いいえ』が79.0%と、他の職業分野と比べて高い。

図表 14-12 ボランティアや地域での活動に自ら進んで参加している。



問 14－⑬ 地域行事・イベント等、地域の活性化につながる活動に積極的に関わりたい。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 34.2%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 54.8%と、『いいえ』の方が 20.6 ポイント高い。

(2) 年齢別

「15～19 歳」では『はい』が 51.9%と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『はい』が 26.8%と、他と比べて低い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が 11.9%と、「いる」よりも 6.3 ポイント高い。

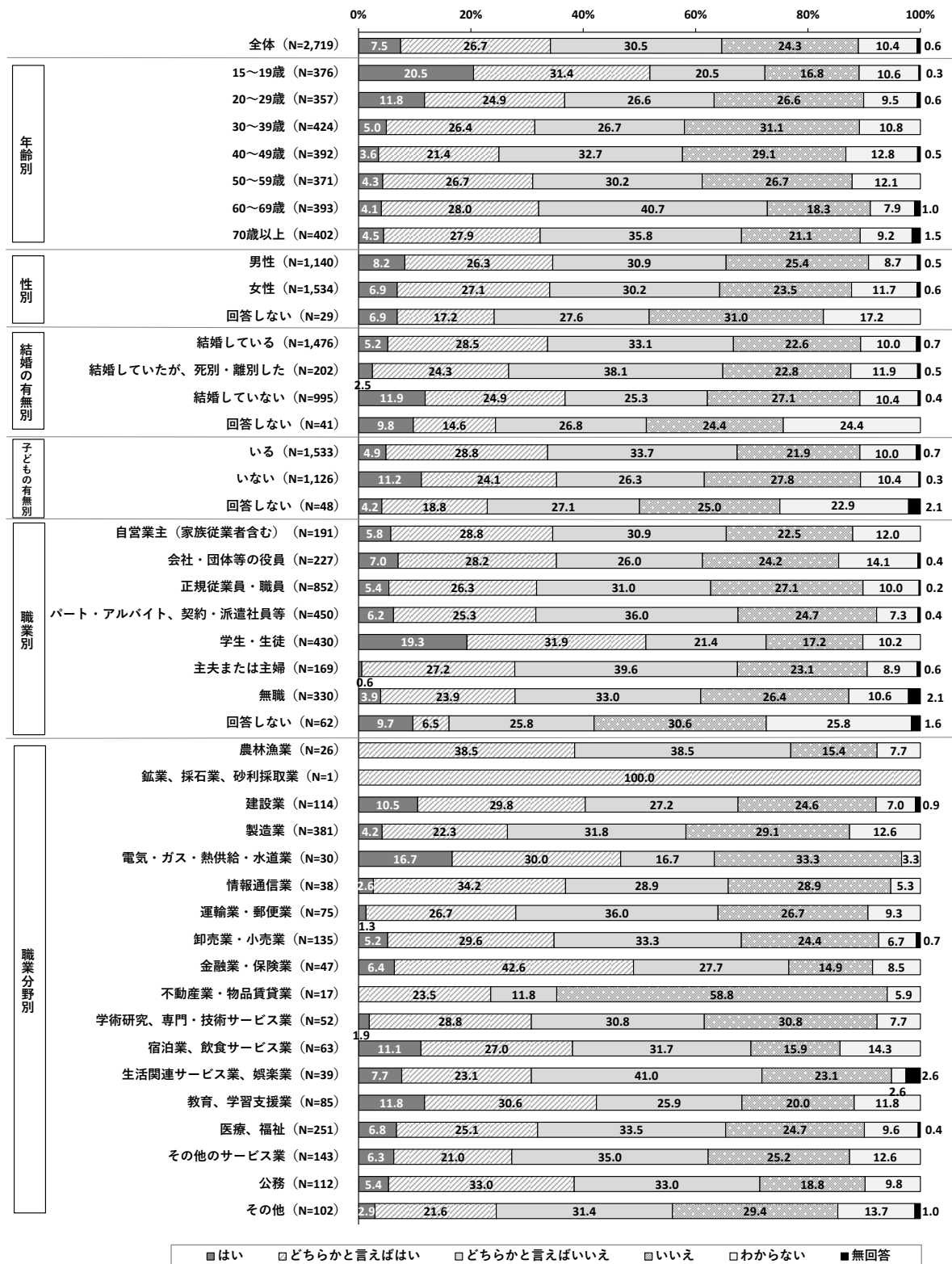
(5)－1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が 51.2%と、他の職業と比べて高い。

(5)－2 職業分野別

「金融業・保険業」では『はい』が 49.0%と、他の職業分野と比べて高い。

図表 14-13 地域行事・イベント等、地域の活性化につながる活動に積極的に関わりたい。



問 14－⑭ 住まいの周辺で、犯罪や事故発生に対する不安がある。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 31.5%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 60.1%と、『いいえ』の方が 28.6 ポイント高い。

(2) 年齢別

「30～39 歳」では『はい』が 38.2%と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

「女性」では『はい』が 33.5%と、「男性」よりも 4.6 ポイント高い。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が 28.3%と、他と比べて低い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いる」では『はい』が 33.4%と、「いない」よりも 4.8 ポイント高い。

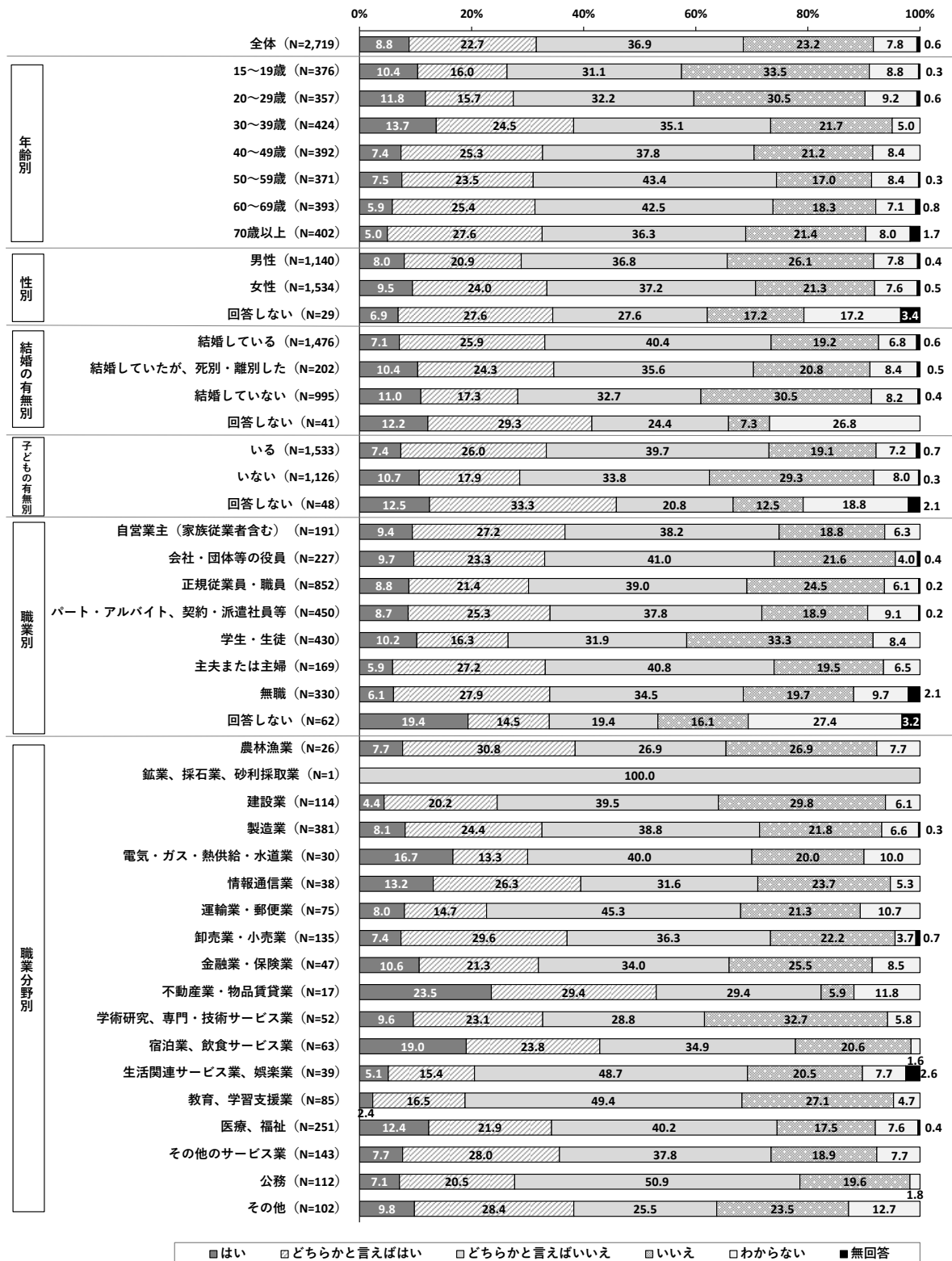
(5)－1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が 26.5%と、他の職業と比べて低い。

(5)－2 職業分野別

「宿泊業、飲食サービス業」では『はい』が 42.8%（うち「はい」は 19.0%）と、他の職業分野と比べて高い。一方、「教育、学習支援業」では『いいえ』が 76.5%と、他の職業分野と比べて高い。

図表 14-14 住まいの周辺で、犯罪や事故発生に対する不安がある。



問 14－⑮ 自身の家庭において災害への備えをしている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 41.3%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 54.7%と、『いいえ』の方が 13.4 ポイント高い。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が 4 割前後と、『いいえ』を下回っている。

(3) 性別

「女性」では『はい』が 42.5%と、「男性」よりも 2.9 ポイント高い。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『はい』が 37.6%と、他と比べて低い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもの有無で大きな差は見られない。

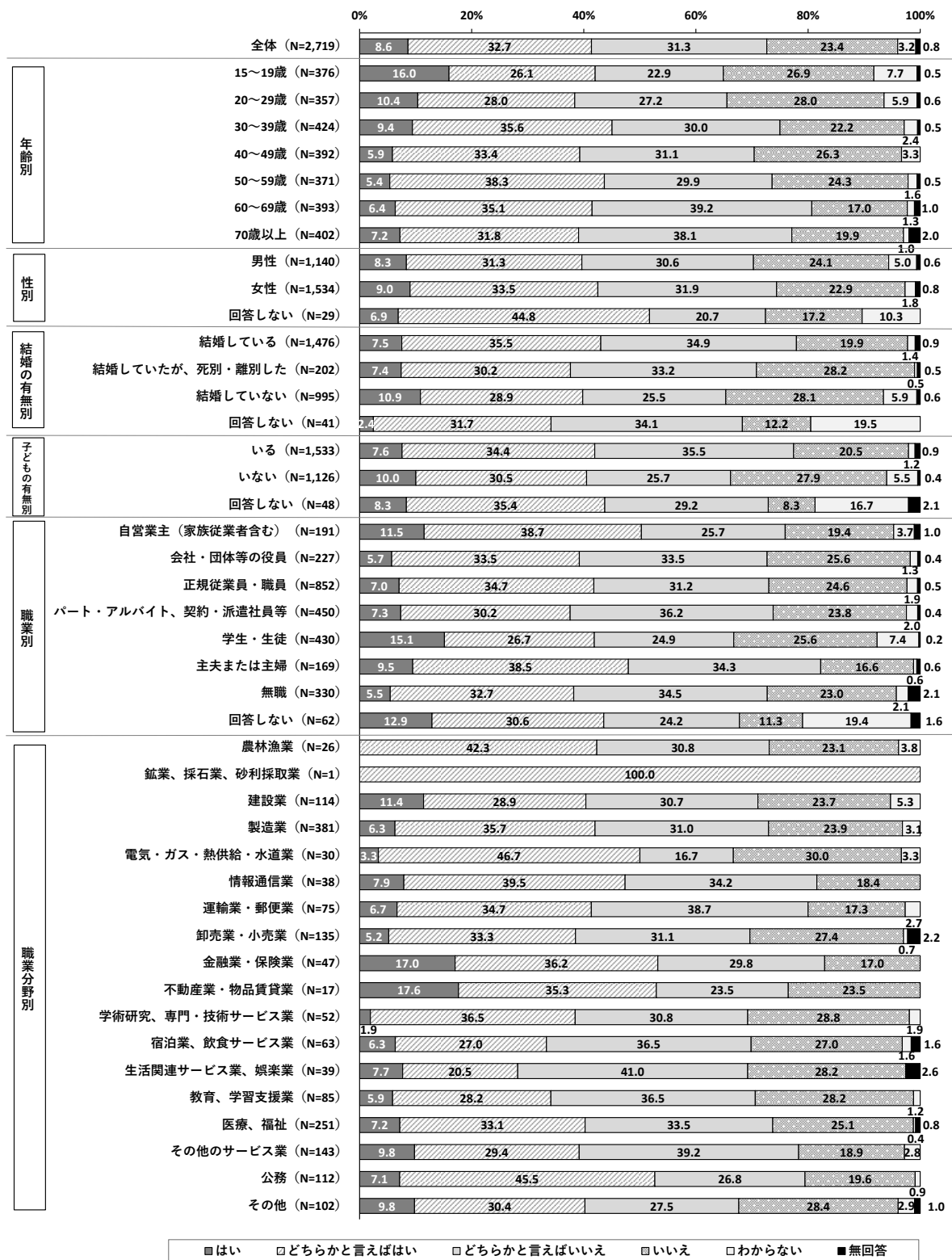
(5)－1 職業別

「自営業主（家族従業者含む）」では『はい』が 50.2%と、他の職業と比べて高い。

(5)－2 職業分野別

「金融業・保険業」「公務」では『はい』が 5 割台と、他の職業分野と比べて高い。

図表 14-15 自身の家庭において災害への備えをしている。



問 14－⑯ デジタル化の進展により、自分の暮らしが便利で豊かになったと感じている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 60.1%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 27.6%と、『はい』の方が 32.5 ポイント高い。

(2) 年齢別

年代が低くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にあり、「15～19 歳」では『はい』が 77.6%と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が 70.0%と、他と比べて高い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」で『はい』が 68.3%と、「いる」よりも 13.5 ポイント高い。

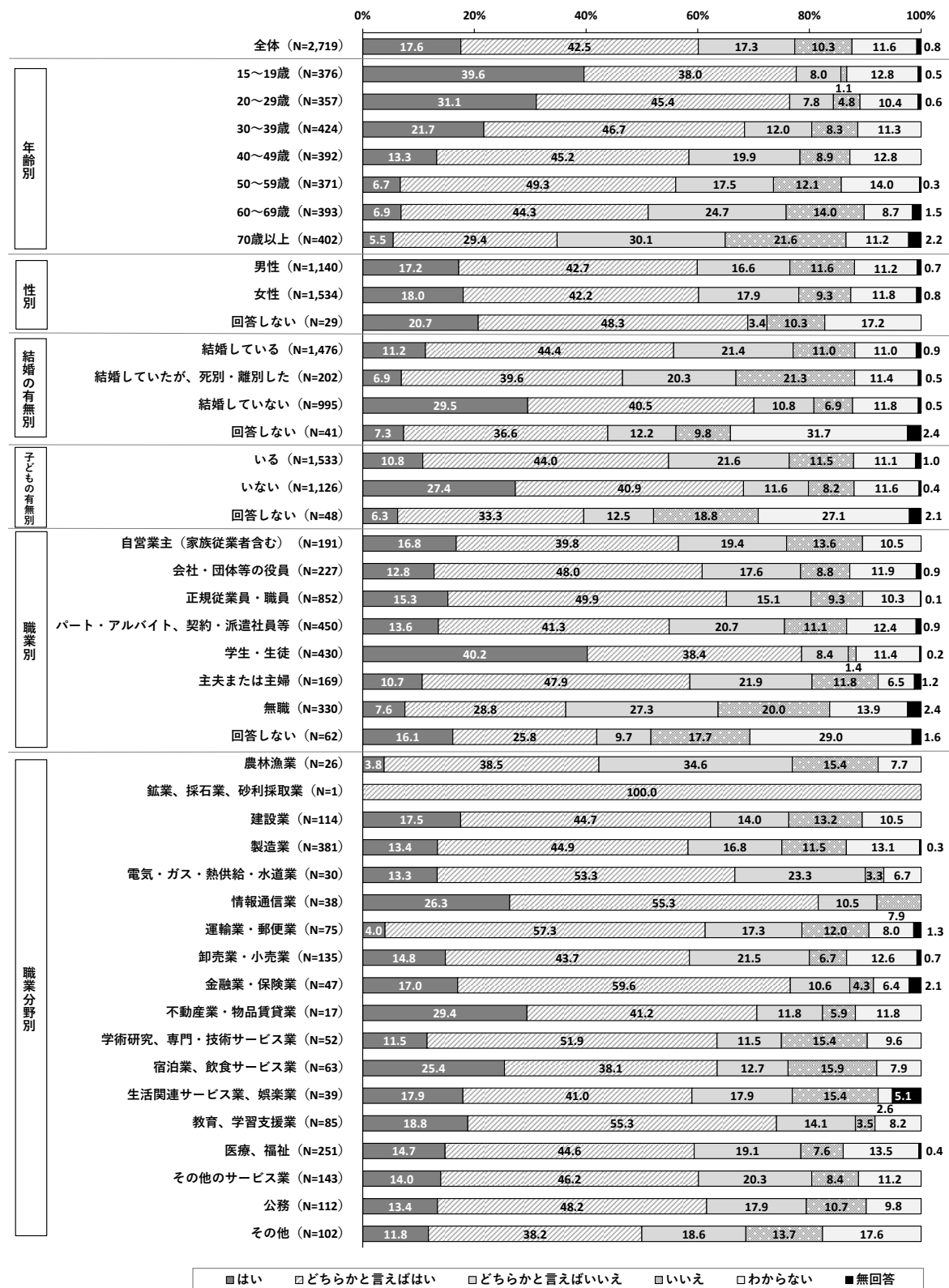
(5)－1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が 78.6%（うち「はい」は 40.2%）と、他の職業と比べて高い。

(5)－2 職業分野別

「情報通信業」では『はい』が 81.6%と、他の職業分野と比べて高い。

図表 14-16 デジタル化の進展により、自分の暮らしが便利で豊かになったと感じている。



問 14－⑰ 富山県内における自家用車での移動に不安・不満がない。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 64.6%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 27.8%と、『はい』の方が 36.8 ポイント高い。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が 6 割を超えている。

(3) 性別

「男性」では『はい』が 68.2%と、「女性」よりも 5.8 ポイント高い。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚している」では『はい』が 66.6%と、他と比べて高い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が 26.2%と、「いる」よりも 6.9 ポイント高い。

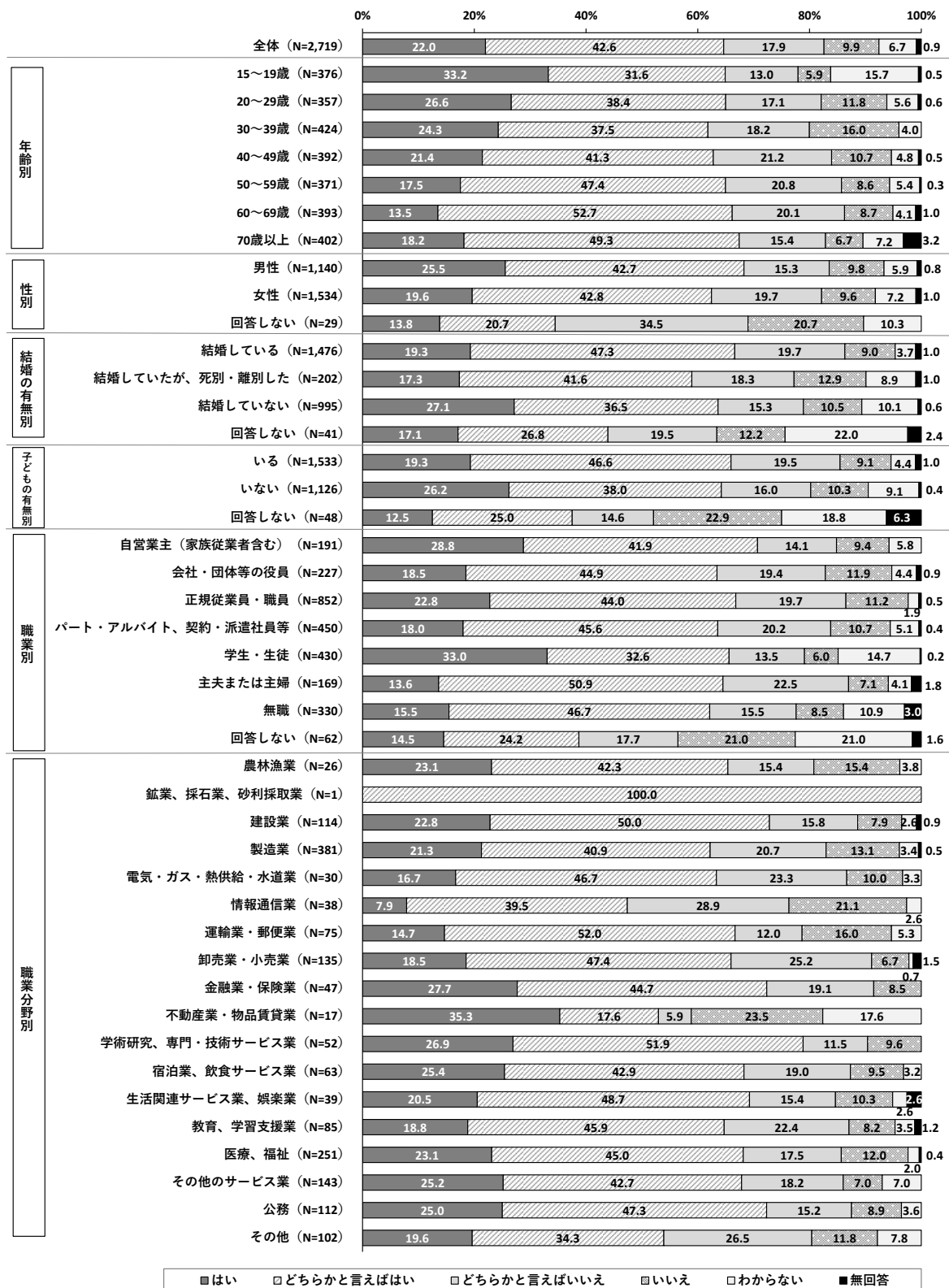
(5)－1 職業別

すべての職業で『はい』が 6 割を超えている。

(5)－2 職業分野別

「情報通信業」「その他」を除くすべての職業分野で『はい』が 6 割を超えている。特に、「学術研究、専門・技術サービス業」では『はい』が 78.8%と、他の職業分野と比べて高い。

図表 14-17 富山県内における自家用車での移動に不安・不満がない。



問 14－⑱ 富山県内における自家用車以外での移動は快適・便利である。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 22.1%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 67.4%と、『いいえ』の方が 45.3 ポイント高い。

(2) 年齢別

「15～19 歳」では『はい』が 38.5%と、他の年代と比べて高い。一方、20 歳以上では『いいえ』が 6 割を超えている。

(3) 性別

「女性」では『いいえ』が 69.6%と、「男性」よりも 5.3 ポイント高い。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が 28.5%と、他と比べて高い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が 27.3%と、「いる」よりも 8.9 ポイント高い。

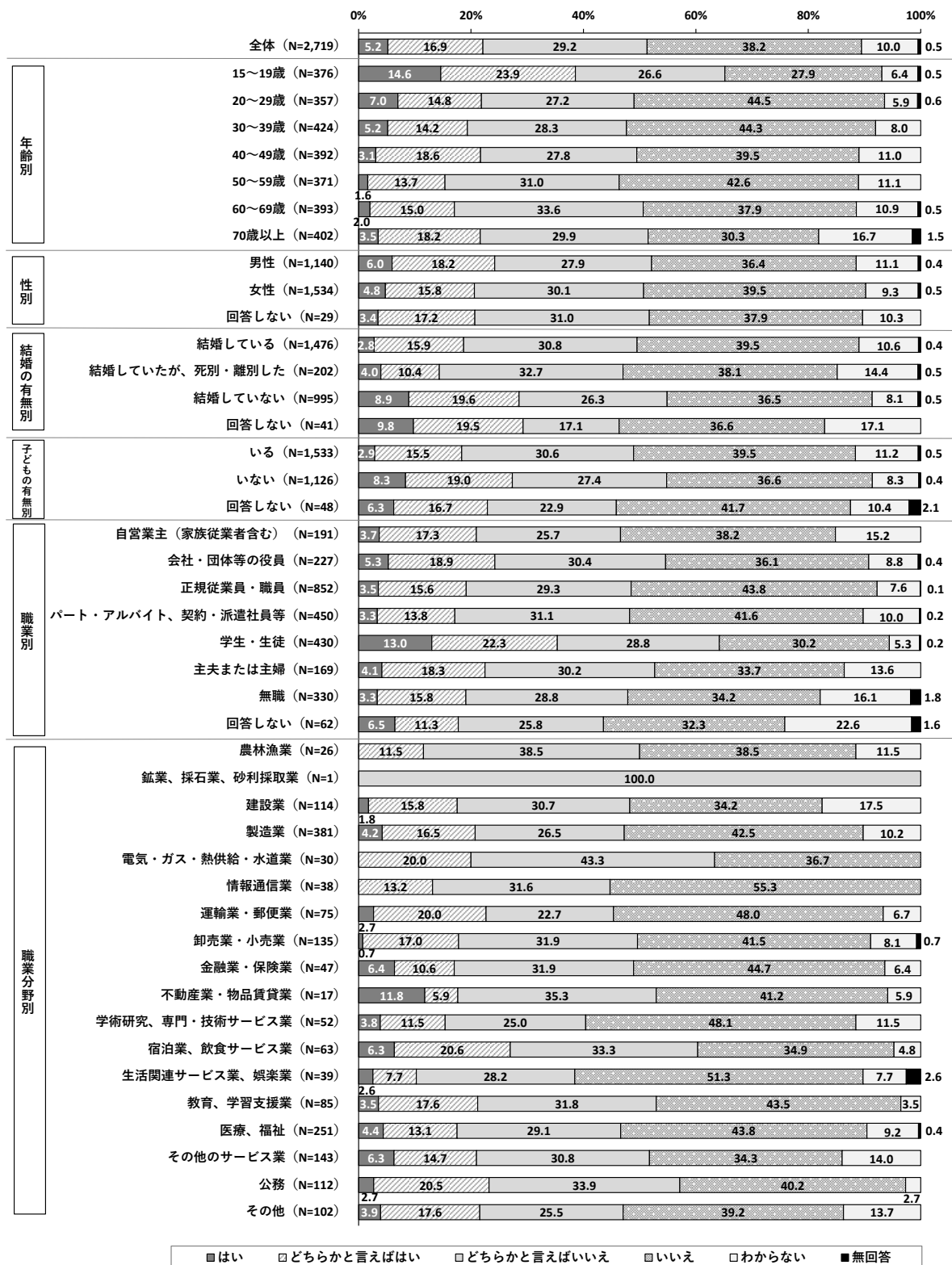
(5)－1 職業別

「学生・生徒」を除くすべての職業で『いいえ』が 6 割を超えている。

(5)－2 職業分野別

すべての職業分野で『いいえ』が 6 割を超えており、「情報通信業」では『いいえ』が 86.9%と、他の職業分野と比べて高い。

図表 14-18 富山県内における自家用車以外での移動は快適・便利である。



問 14－⑱ 趣味や娯楽、ファッション、学びなどに関する買い物に不安や不便がない。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 49.9%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 42.8%と、『はい』の方が 7.1 ポイント高い。

(2) 年齢別

「30～39 歳」では『はい』が 45.3 と、他の年代と比べて低い。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『はい』が 45.0%と、他と比べて低い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が 16.6%と、子どもが「いる」よりも 7.1 ポイント高い。

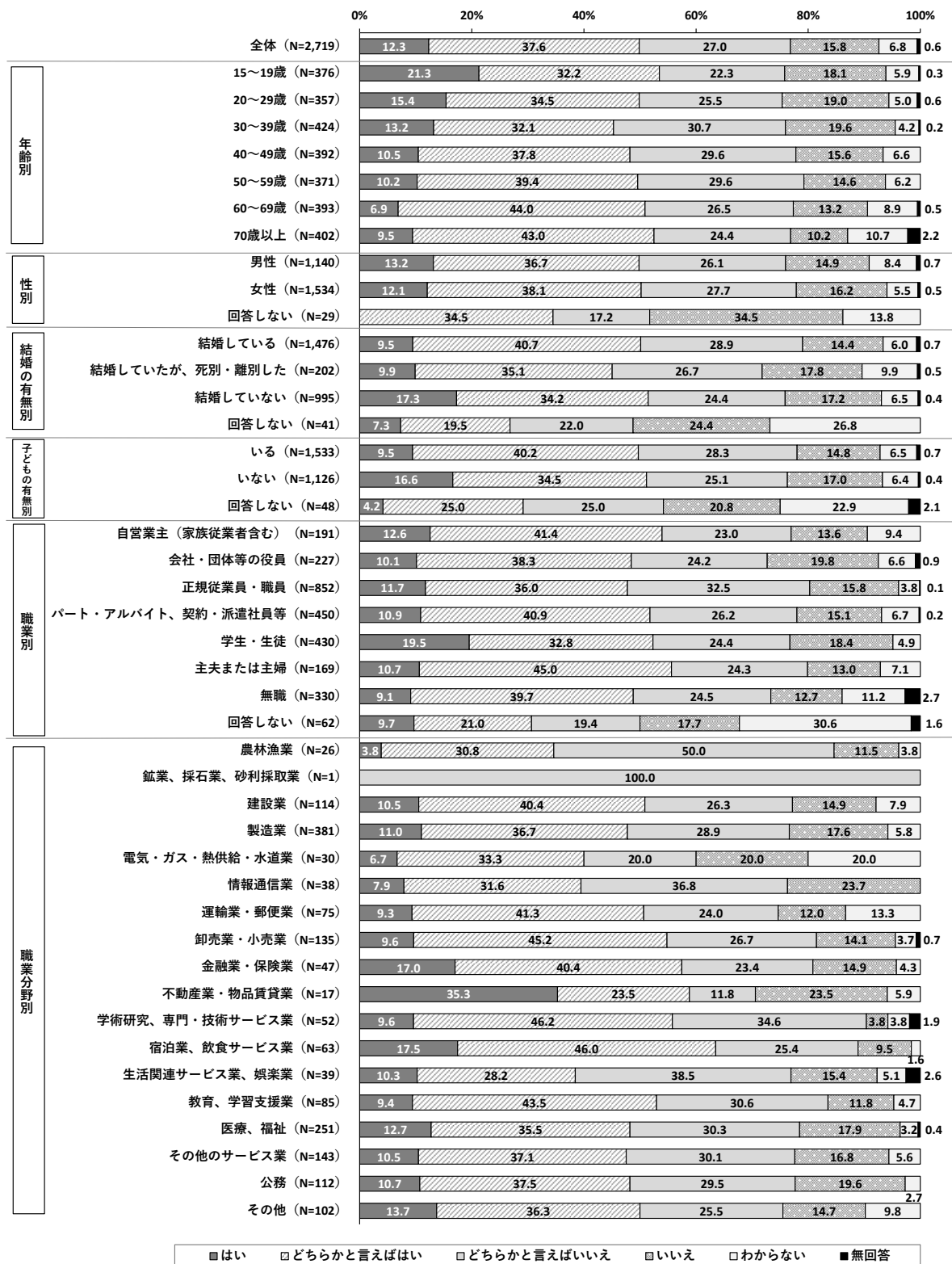
(5)－1 職業別

すべての職業で『はい』が 4 割を超えている。「学生・生徒」では「はい」が 19.5%と、他の職業と比べて高い。

(5)－2 職業分野別

「宿泊業、飲食サービス業」では『はい』が 63.5%と、他の職業分野と比べて高い。一方、「情報通信業」では『いいえ』が 60.5%と他の職業分野と比べて高い。

図表 14-19 趣味や娯楽、ファッション、学びなどに関する買い物に不安や不便がない。



問 14－⑳ 人口の減少により、県が提供する行政サービスの質が低下したと感じている。

(1) 全体

『はい』(「はい」＋「どちらかと言えばはい」)が31.4%、『いいえ』(「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」)が36.0%、「わからない」が32.0%となっている。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が3割前後を占めている。「15～19歳」では、「わからない」が41.5%と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

「男性」では『いいえ』が38.6%と、「女性」よりも4.2ポイント高い。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では、『はい』が39.6%と、他と比べて高い。一方、「結婚していない」では「わからない」が37.2%と、他と比べて高い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いる」では『いいえ』が39.4%と、「いない」よりも7.2ポイント高い。

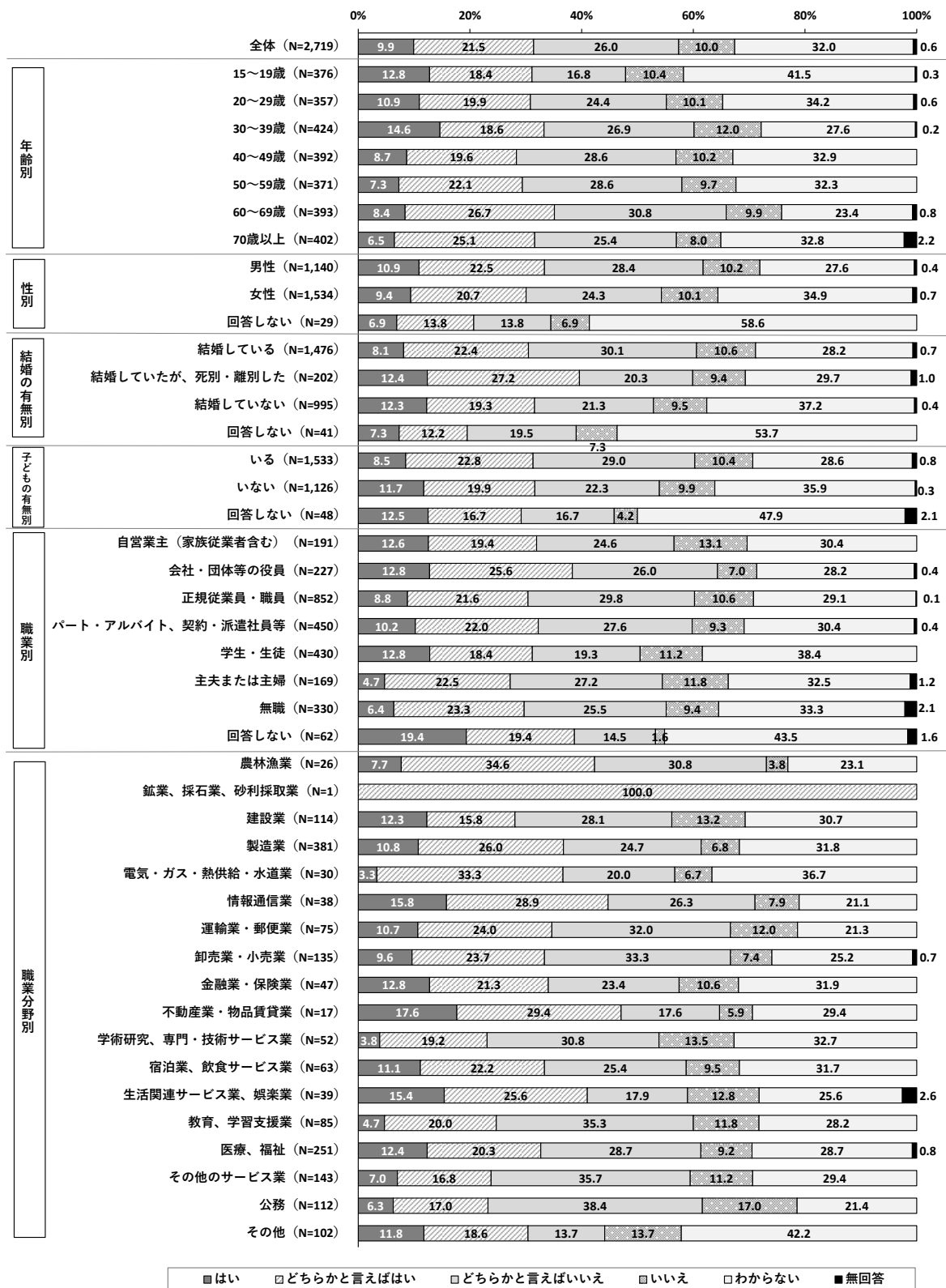
(5)－1 職業別

「会社・団体等の役員」では『はい』が38.4%と、他の職業と比べて高い。

(5)－2 職業分野別

「情報通信業」「生活関連サービス業、娯楽業」では『はい』が4割台と、他の職業分野と比べて高い。

図表 14-20 人口の減少により、県が提供する行政サービスの質が低下したと感じている。



問 14－㉑ スポーツに親しんだり、楽しんだりすることができている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 39.7%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 53.6%と、『いいえ』の方が 13.9 ポイント高い。

(2) 年齢別

「15～19 歳」では『はい』が 70.5%と、他の年代と比べて高い

(3) 性別

「男性」では『はい』が 46.1%と、「女性」よりも 11.4 ポイント高い。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が 48.6%と、他と比べて高い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が 47.1%と、「いる」よりも 12.4 ポイント高い。

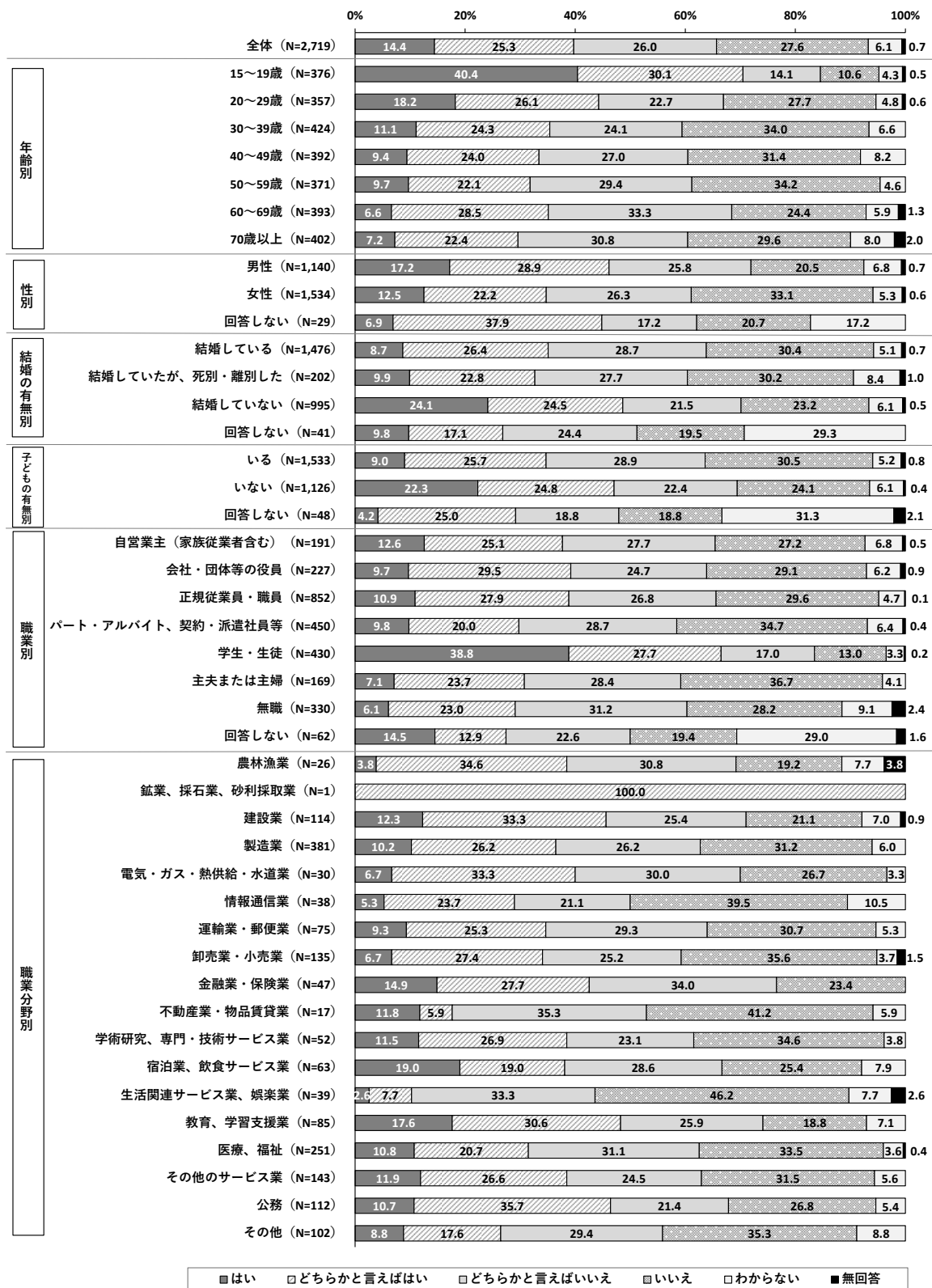
(5)－1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が 66.5%（うち「はい」は 38.8%）と、他の職業と比べて高い。一方、「パート・アルバイト、契約・派遣社員等」「主夫または主婦」では『いいえ』が 6 割を超えている。

(5)－2 職業分野別

「建設業」「金融業・保険業」「教育、学習支援業」「公務」では『はい』が 4 割を超えている。一方、「生活関連サービス業、娯楽業」では『いいえ』が 79.5%と、他の職業分野と比べて高い。

図表 14-21 スポーツに親しんだり、楽しんだりすることができている。



問 14－㉔ 富山県の自然や文化に触れ合う機会が多くある。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 46.9%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 45.3%と、『はい』の方が若干高い。

(2) 年齢別

年代が低くなるにつれ『はい』が高くなる傾向にあり、「15～19 歳」では『はい』が 6 割を超えている。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が 53.5%と、他と比べて高い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が 52.5%と、「いる」よりも 9.2 ポイント高い。

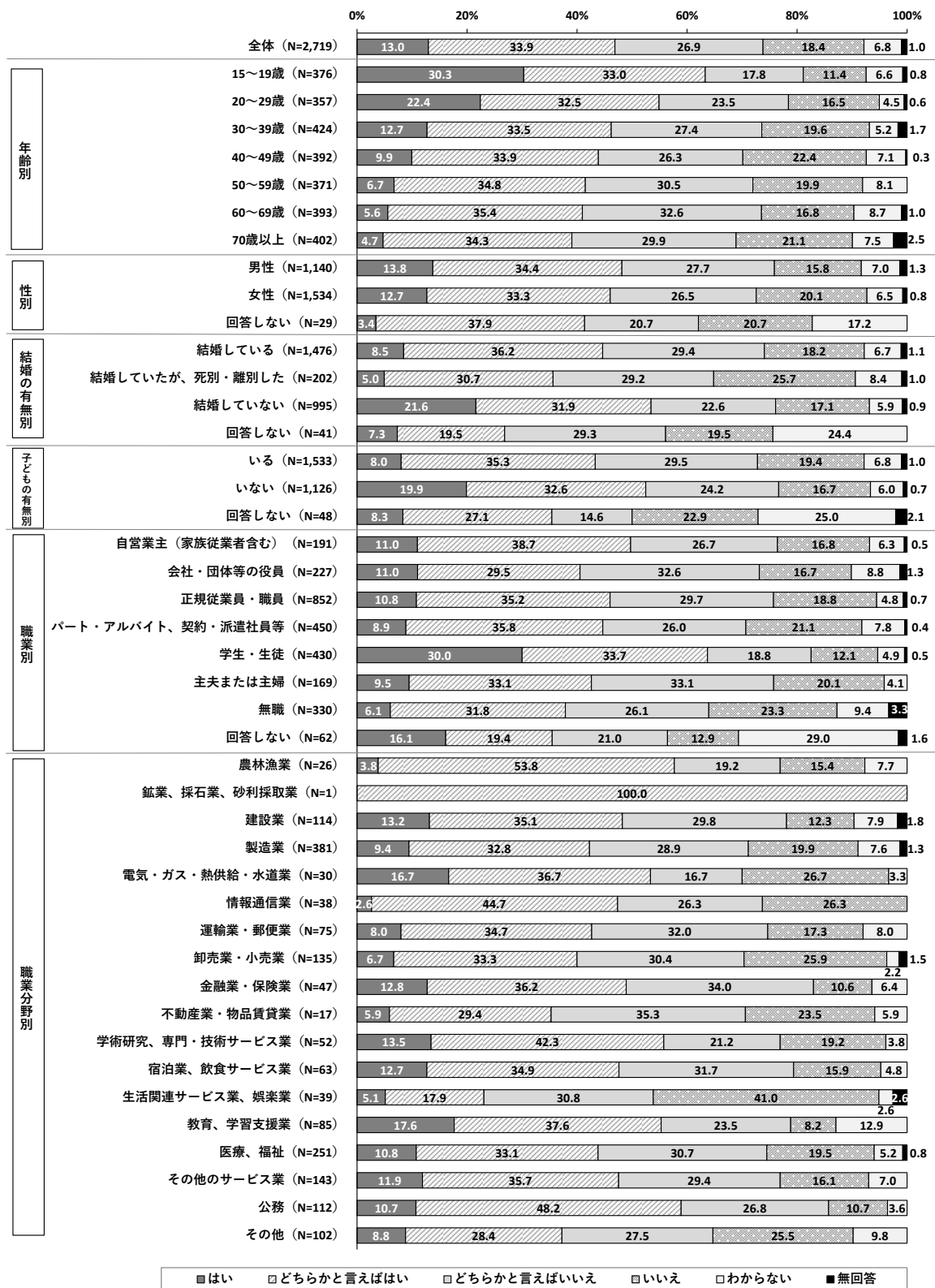
(5)－1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が 63.7%と、他の職業と比べて高い。

(5)－2 職業分野別

「学術研究、専門・技術サービス業」「教育、学習支援業」「公務」では『はい』が 5 割台と、他の職業分野と比べて高い。一方、「生活関連サービス業、娯楽業」では『いいえ』が 71.8%と、他の職業分野と比べて高い。

図表 14-22 富山県の自然や文化に触れ合う機会が多くある。



問 14－㉓ 食材の購入または外食の際は、意識して富山県産のものを選んでいる。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 40.4%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 47.7%と、『いいえ』の方が 7.3 ポイント高い。

(2) 年齢別

「50～59 歳」「70 歳以上」では『はい』が 5 割を超えている。一方、15～49 歳では『はい』が 3 割台と、他の年代と比べて低い。

(3) 性別

「女性」では『はい』が 44.9%と、「男性」よりも 10.3 ポイント高い。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が 31.7%と、他と比べて低い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いる」では『はい』が 46.0%と、「いない」よりも 12.5 ポイント高い。

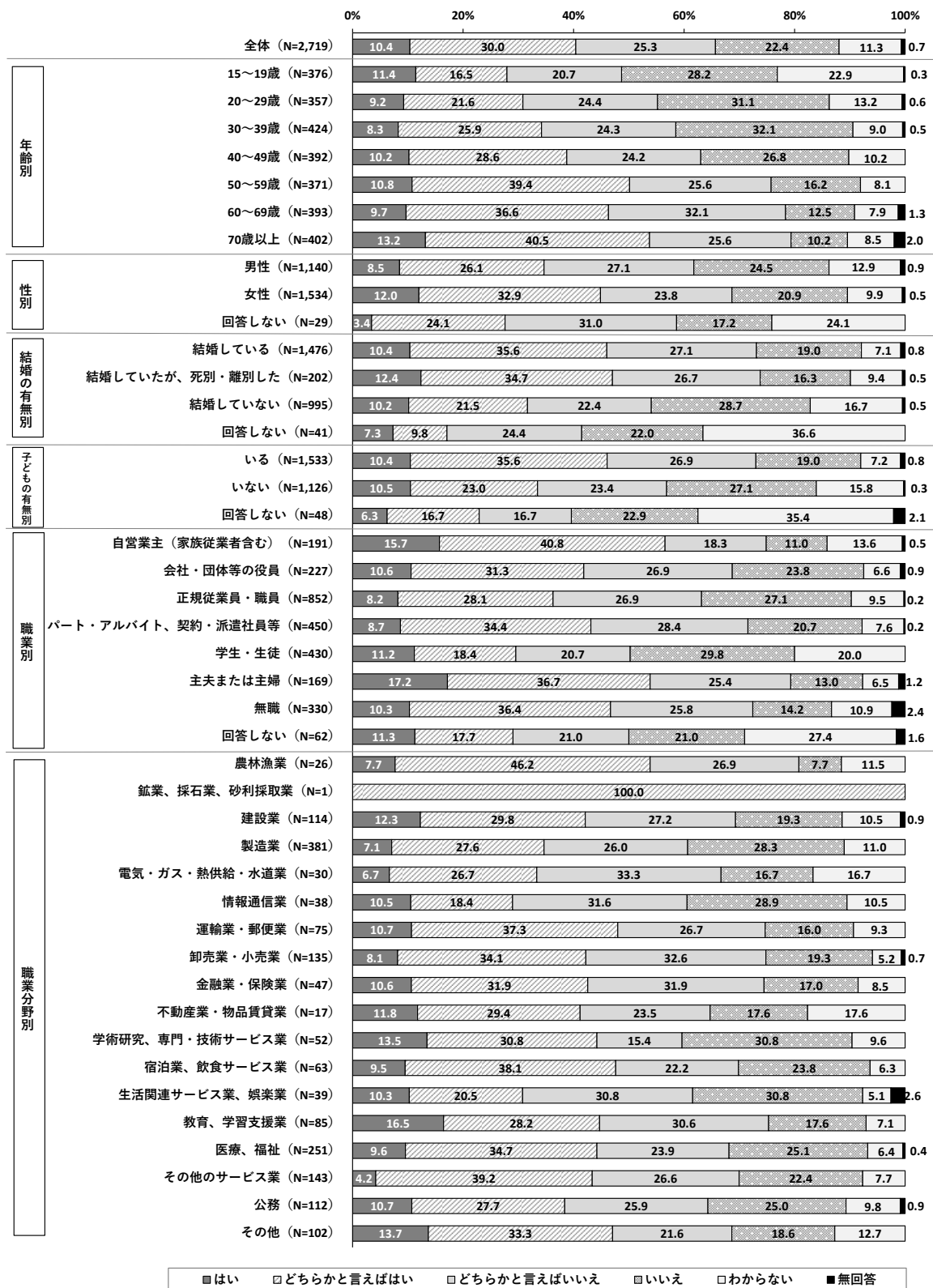
(5)－1 職業別

「自営業主（家族従業者含む）」「主夫または主婦」では『はい』が 5 割台と、他の職業と比べて高い。一方、「学生・生徒」では『はい』が 29.6%と、他の職業分野と比べて低い。

(5)－2 職業分野別

「建設業」「情報通信業」「生活関連サービス業、娯楽業」「公務」を除くすべての職業分野で、『はい』が 4 割を超えている。

図表 14-23 食材の購入または外食の際は、意識して富山県産のものを選んでいる。



問 14－㉔ 富山県のお米やお酒、魚などの県産品は、県外に自慢できる魅力的なものだと思う。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 89.0%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 5.1%と、『はい』の方が 83.9 ポイント高い。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が 8 割を超え、うち「はい」が 4 割以上を占めている。

(3) 性別

「女性」では「はい」が 51.3%と、「男性」よりも 7.4 ポイント高い。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では「はい」が 51.8%と、他と比べて高い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が 51.6%と、「いる」よりも 5.4 ポイント高い。

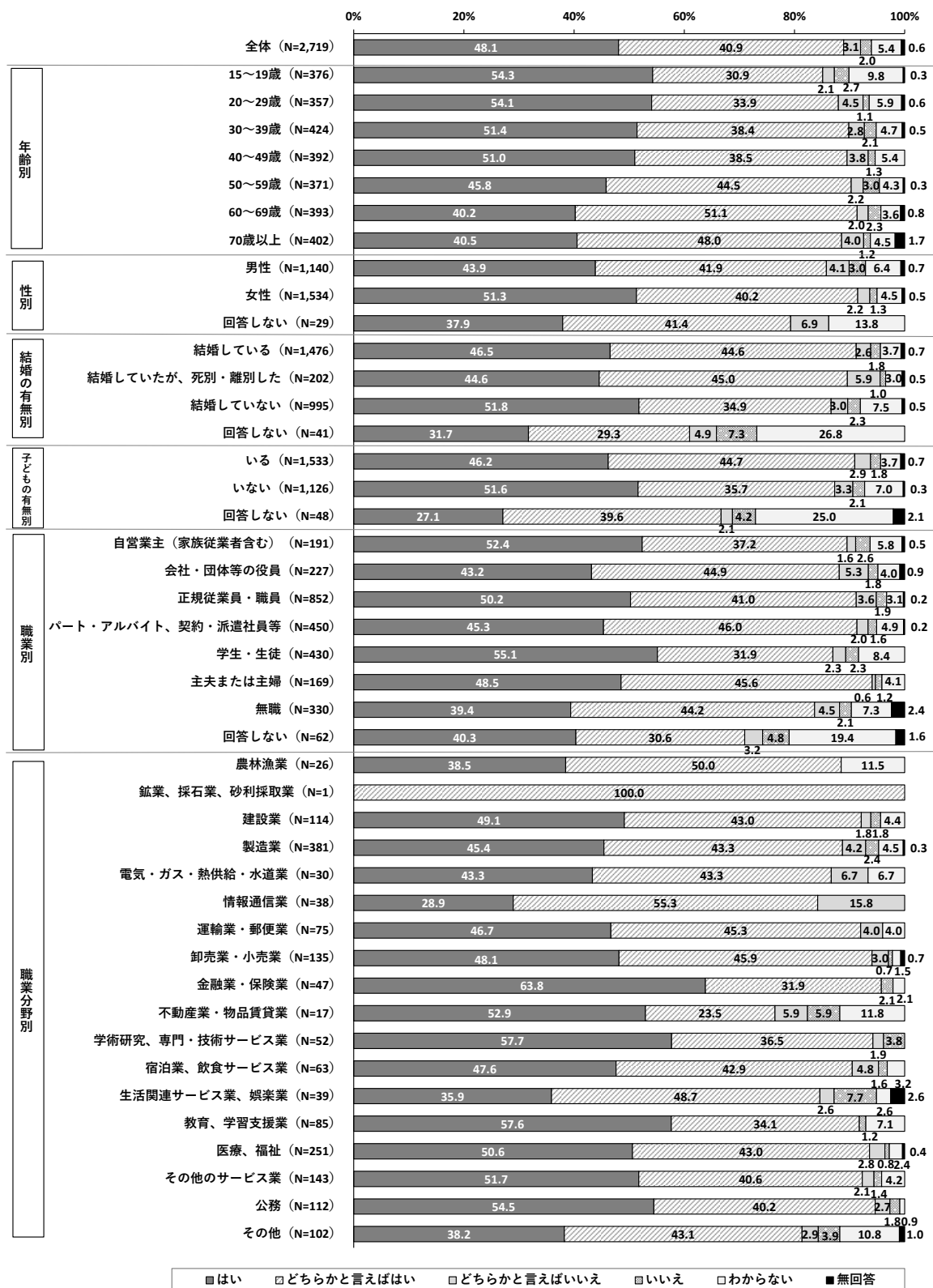
(5)－1 職業別

「無職」を除くすべての職業で「はい」が 4 割を超えている。

(5)－2 職業分野別

「情報通信業」では「はい」が 28.9%と、他の職業分野と比べて低く、「金融業・保険業」では「はい」が 63.8%と、他の職業分野と比べて高い。

図表 14-24 富山県のお米やお酒、魚などの県産品は、県外に自慢できる魅力的なものだと思う。



問 14－②⑤ 富山県には、家族や友人等と楽しく過ごすことができる場所やイベントなどの機会が十分にある。

(1) 全体

『はい』(「はい」＋「どちらかと言えばはい」)が37.1%、『いいえ』(「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」)が48.5%と、『いいえ』の方が11.4ポイント高い。

(2) 年齢別

15～69歳では年代が高くなるにつれ『はい』が低くなる傾向にある。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が41.1%と、他と比べて高い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が40.2%と、「いる」よりも4.6ポイント高い。

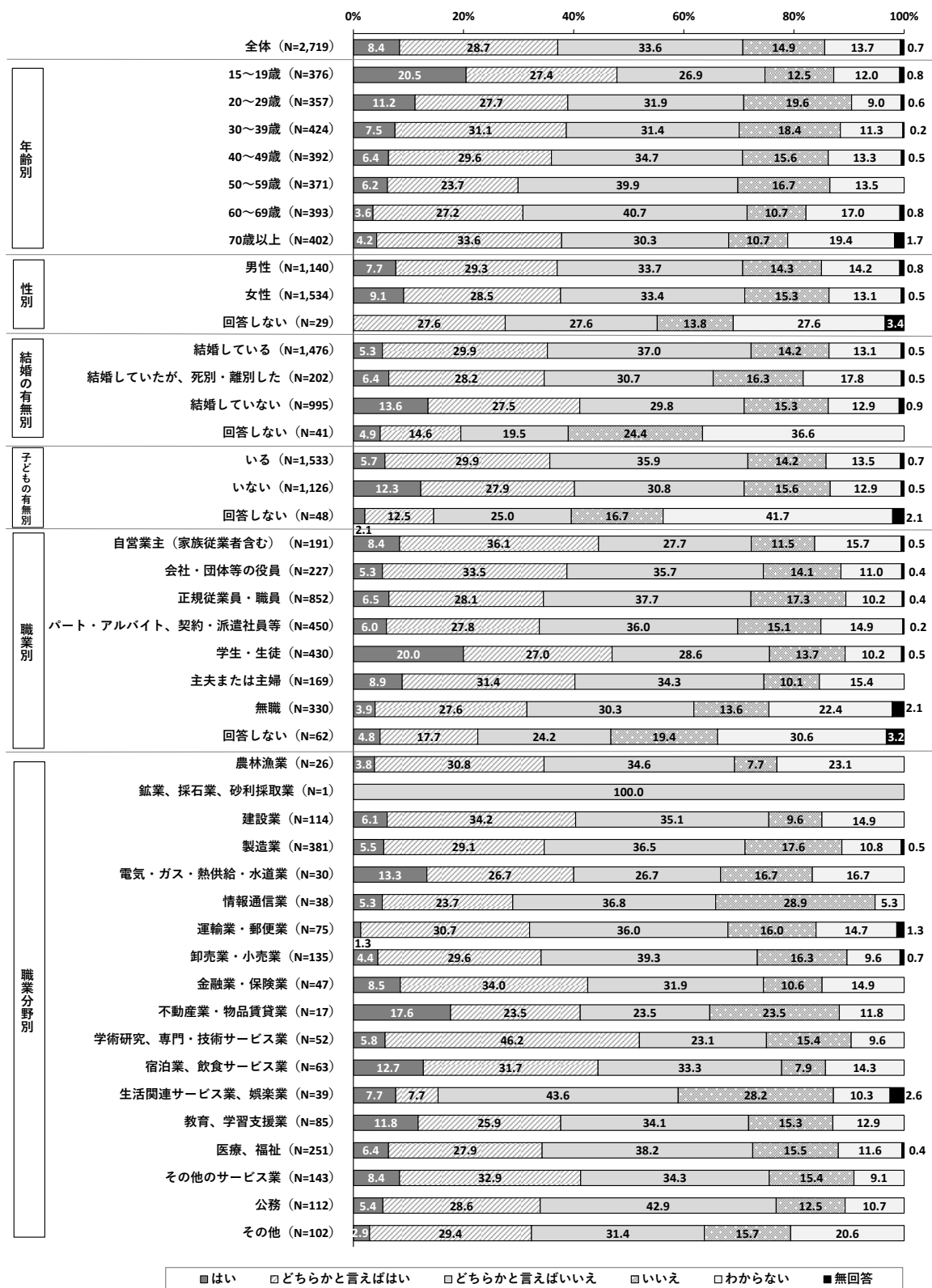
(5)－1 職業別

「自営業主(家族従業者含む)」「学生・生徒」「主夫または主婦」では『はい』が4割台と、他の職業と比べて高い。

(5)－2 職業分野別

「学術研究、専門・技術サービス業」では『はい』が52.0%と、他の職業分野と比べて高い。一方、「生活関連サービス業、娯楽業」では『いいえ』が71.8%と、他の職業分野と比べて高い。

図表 14-25 富山県には、家族や友人等と楽しく過ごすことができる場所やイベントなどの機会が十分にある。



問 14－㉔ 県内企業の活動や県内経済の発展に期待感を持っている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 43.6%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 36.6%と、『はい』の方が 7.0 ポイント高い。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が 3 割以上を占めている。特に、「70 歳以上」では『はい』が 52.5%と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

「女性」では『はい』が 45.5%と、「男性」よりも 4.1 ポイント高い。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『はい』が 39.6%と、他と比べて低い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いる」では『はい』が 44.6%と、「いない」よりも若干高い。

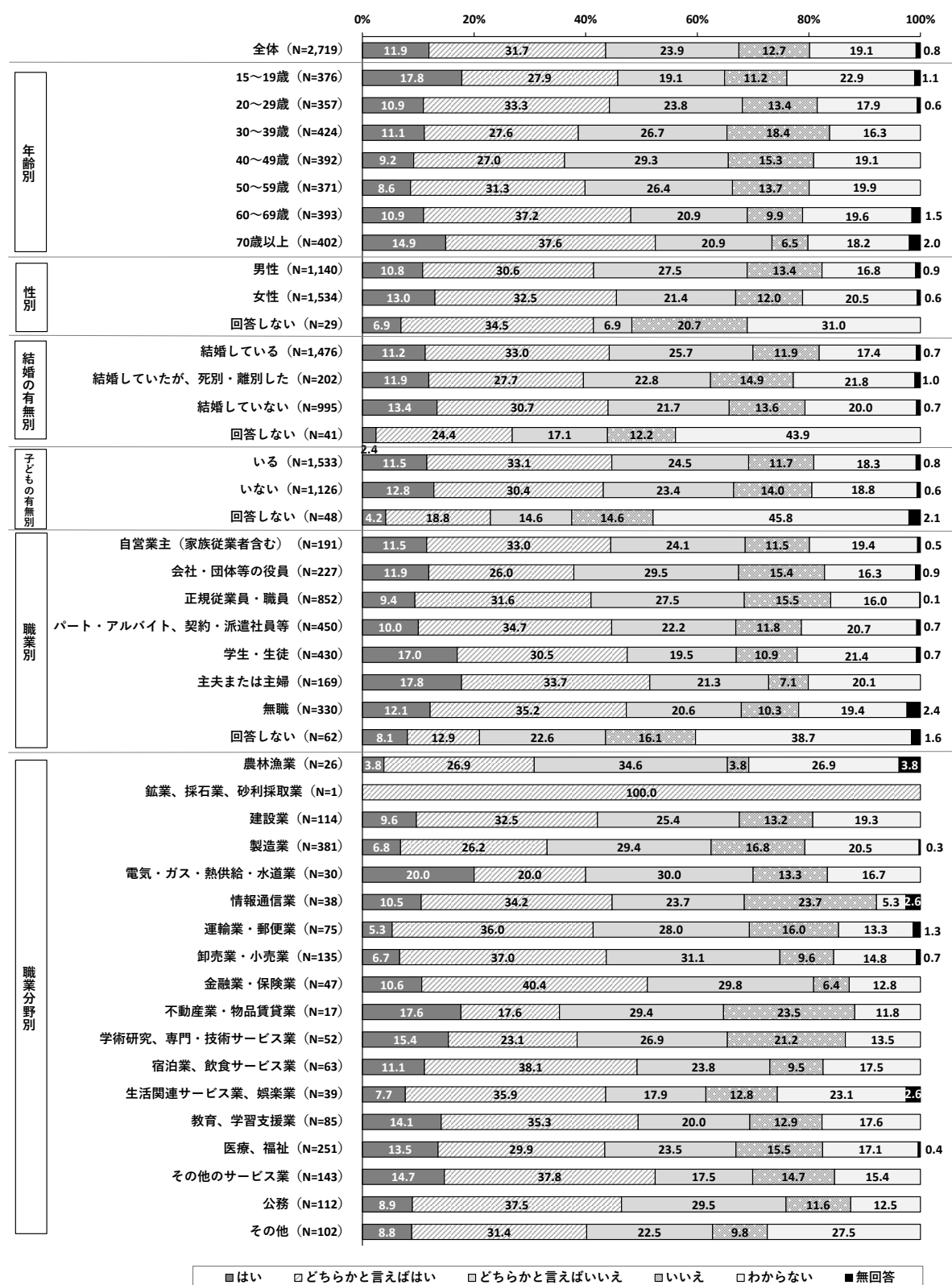
(5)－1 職業別

「会社・団体等の役員」を除くすべての職業で『はい』が 4 割を超えている。特に、「主夫または主婦」では『はい』が 51.5%と、他の職業と比べて高い。

(5)－2 職業分野別

「製造業」「学術研究、専門・技術サービス業」を除くすべての職業分野で『はい』が 4 割を超えている。

図表 14-26 県内企業の活動や県内経済の発展に期待感を持っている。



問 14－㉔ 住居を探すとき、新築一戸建てや賃貸アパート、分譲マンションだけでなく、中古住宅や空き家をフルリノベーションした住宅など、選択肢の広がりを
感じる。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 38.2%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 25.4%、「わからない」が 35.7%となっている。

(2) 年齢別

「60～69 歳」では『はい』が 43.8%と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

「女性」では『はい』が 40.6%と、「男性」よりも 5.4 ポイント高い。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚している」では『はい』が 41.6%と、他と比べて高い。一方、「結婚していない」では「わからない」が 42.6%と、他と比べて高い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いる」では『はい』が 41.1%と、「いない」よりも 6.0 ポイント高い。一方、子どもが「いない」では「わからない」が 40.9%と、子どもが「いる」よりも 9.8 ポイント高い。

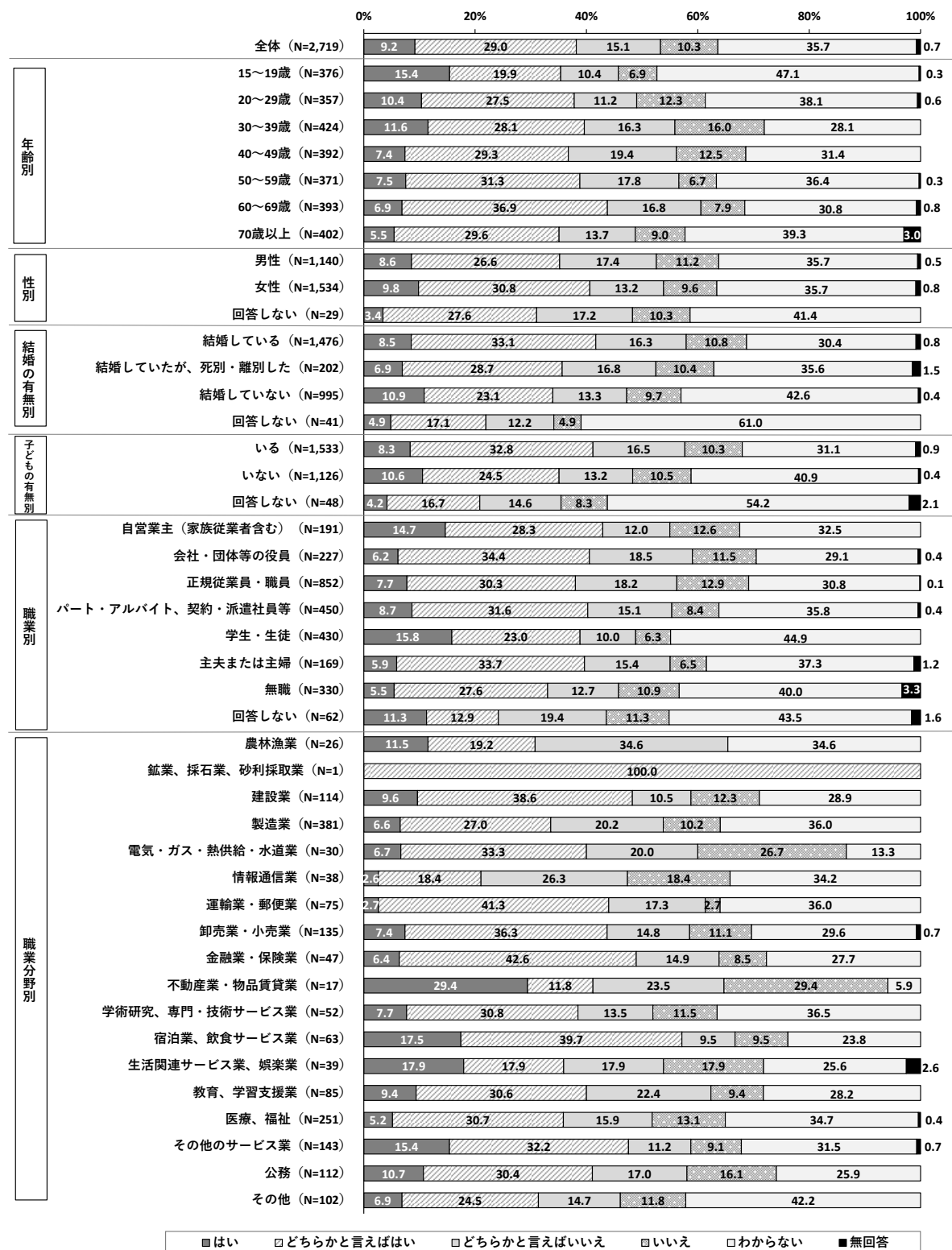
(5)－1 職業別

「無職」では『はい』が 33.1%と、他の職業と比べて低い。

(5)－2 職業分野別

「宿泊業、飲食サービス業」では『はい』が 57.2%と、他の職業分野と比べて高い。一方、「情報通信業」では『はい』が 21.0%と、他の職業分野と比べて低い。

図表 14-27 住居を探すとき、新築一戸建てや賃貸アパート、分譲マンションだけでなく、中古住宅や空き家をフルリノベーションした住宅など、選択肢の拡がりを感じる。



問 14－㉔ 農山漁村地域に行ってみたい、関わりを深めてみたいと思う。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 22.3%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 59.1%と、『いいえ』の方が 36.8 ポイント高い。

(2) 年齢別

年代が高くなるにつれ『はい』が低くなる傾向にある。

(3) 性別

「女性」では『いいえ』が 60.0%と、「男性」よりも 2.1 ポイント高い。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が 28.0%と、他と比べて高い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いる」では『いいえ』が 63.1%と、「いない」よりも 8.8 ポイント高い。

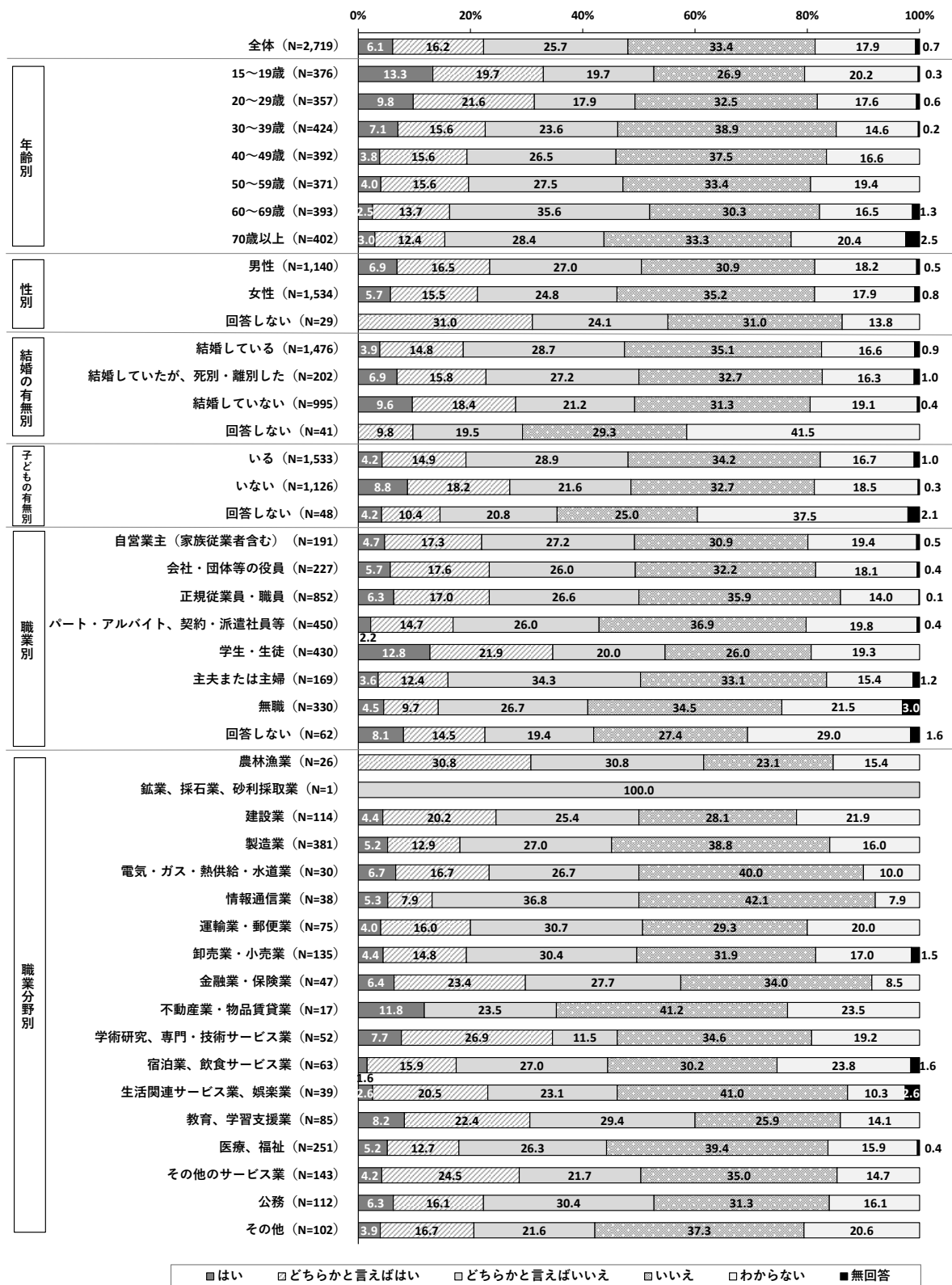
(5)－1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が 34.7%と、他の職業と比べて高い。一方、「主夫または主婦」では『いいえ』が 67.4%と、他の職業と比べて高い。

(5)－2 職業分野別

「学術研究、専門・技術サービス業」では『はい』が 34.6%と、他の職業分野と比べて高い。一方、「情報通信業」では『いいえ』が 78.9%と、他の職業分野と比べて高い。

図表 14-28 農山漁村地域に行ってみたい、関わりを深めてみたいと思う。



問 14－㉑ 富山県では、起業や新しい挑戦を支援する風土や環境が整っていると思う。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 19.6%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 43.2%、「わからない」が 36.7%となっている。

(2) 年齢別

「15～19 歳」では『はい』が 30.9%（うち「はい」は 10.4%）と、他の年代と比べて高い。一方、30～69 歳では『いいえ』が 5 割前後を占めている。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が 22.7%と、他と比べて高い。一方、「結婚している」では『いいえ』が 46.4%と、他と比べて高い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いる」では『いいえ』が 45.5%と、「いない」よりも 5.0 ポイント高い。

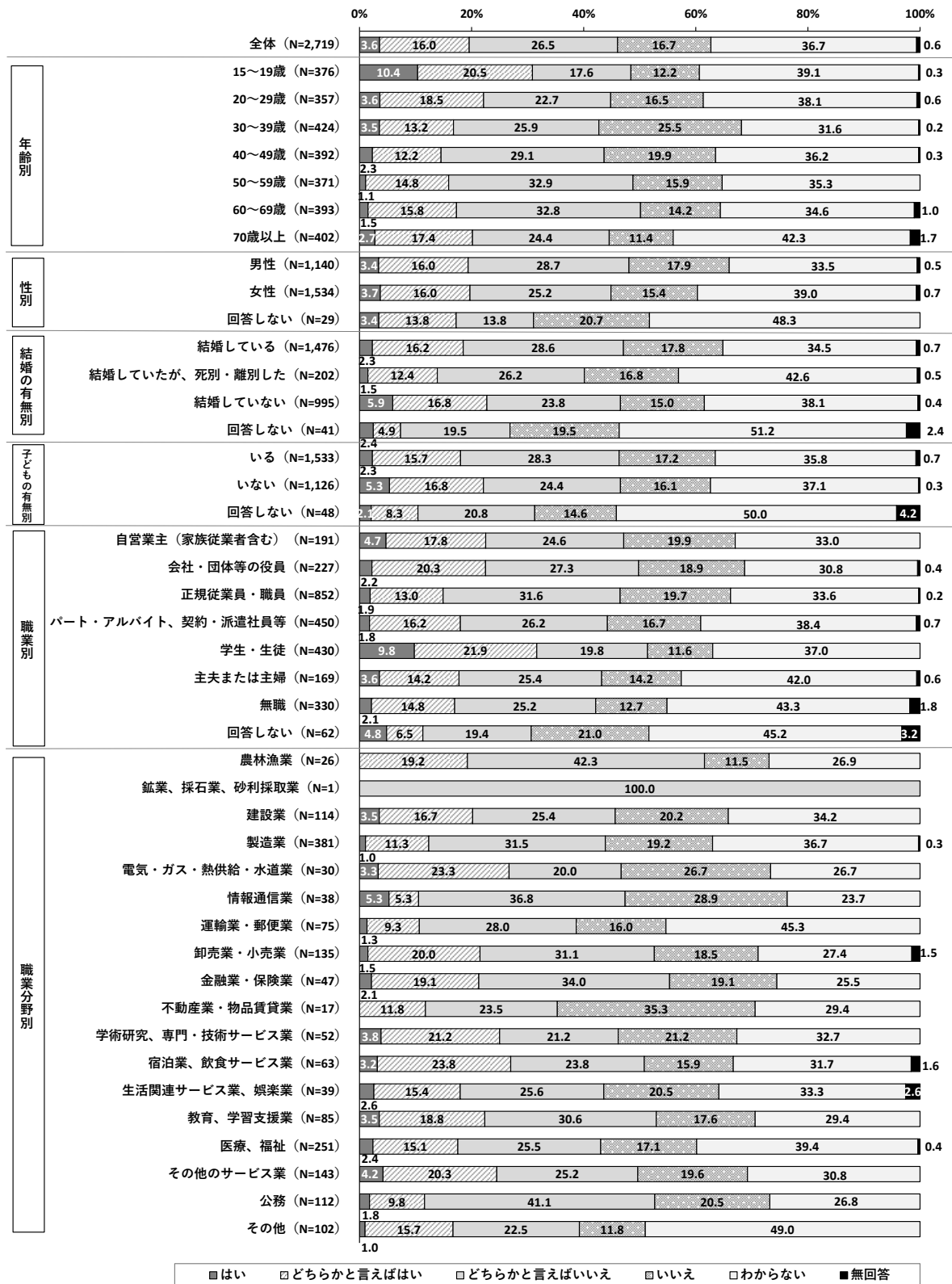
(5)－1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が 31.7%と、他の職業と比べて高い。一方、「正規従業員・職員」では『いいえ』が 51.3%と、他の職業と比べて高い。

(5)－2 職業分野別

すべての職業分野で『いいえ』が『はい』を上回っている。特に、「公務」では『いいえ』が 61.6%と、他の職業分野と比べて高い。

図表 14-29 富山県では、起業や新しい挑戦を支援する風土や環境が整っていると思う。



問 14－㊸ あなたのまわりでは、年齢・性別・国籍・障害などに関係なく誰もが活躍できていると思う。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 31.9%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 36.7%、「わからない」が 30.6%となっている。

(2) 年齢別

年代が高くなるにつれ『はい』が低くなる傾向にある。「15～19 歳」では『はい』が 57.7%と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が 44.2%と、他と比べて高い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が 41.9%と、「いる」よりも 16.8 ポイント高い。

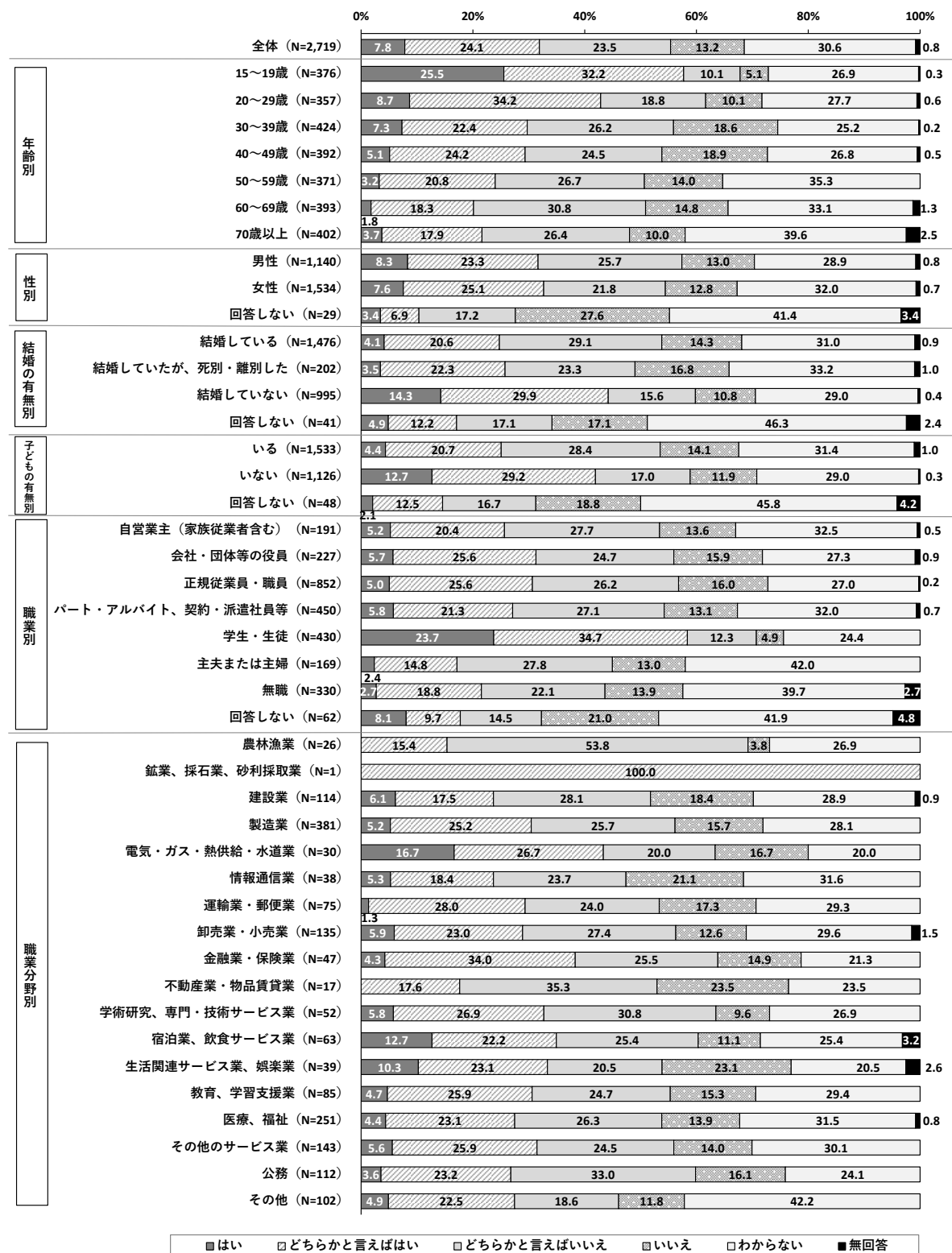
(5)－1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が 58.4%（うち「はい」は 23.7%）と、他の職業と比べて高い。一方、「主夫または主婦」では『はい』が 17.2%と、他の職業と比べて低い。

(5)－2 職業分野別

「金融業・保険業」では『はい』が 38.3%と、他の職業分野と比べて高い。一方、「公務」では『いいえ』が 49.1%と、他の職業分野と比べて高い。

図表 14-30 あなたの周りでは、年齢・性別・国籍・障害などに関係なく誰もが活躍できていると思う。



問 14－㊸ あなたの住んでいるところでは、快適なまちづくりが進んでいると思う。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 34.2%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 42.9%と、『いいえ』の方が 8.7 ポイント高い。

(2) 年齢別

概ね年代が高くなるにつれ『はい』が低くなる傾向にある。

(3) 性別

「男性」では『いいえ』が 46.8%と、「女性」よりも 6.6 ポイント高い。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が 39.6%と、他と比べて高い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いる」では『いいえ』が 47.9%と、「いない」よりも 11.0 ポイント高い。

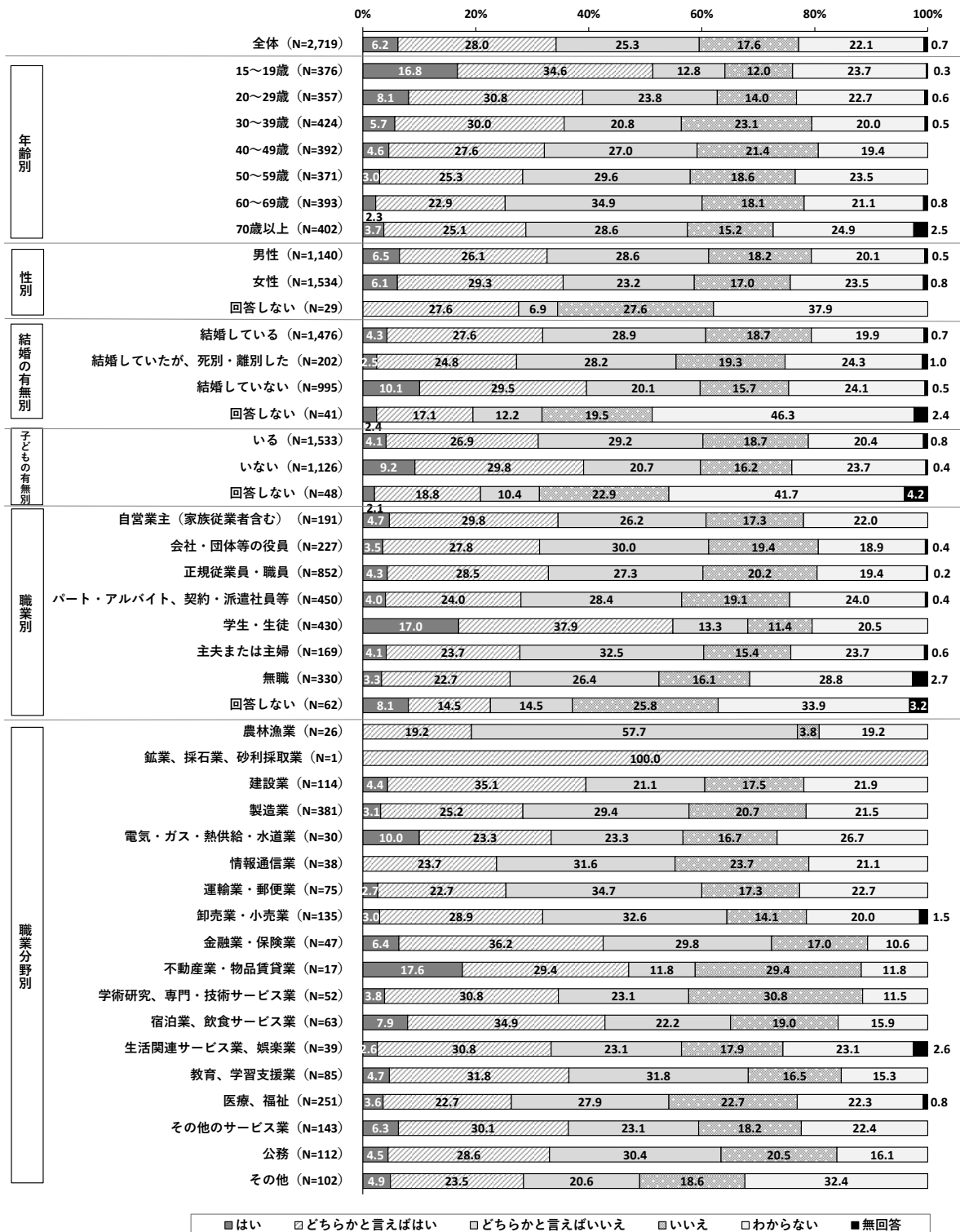
(5)－1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が 54.9%（うち「はい」は 17.0%）と、他の職業と比べて高い。一方、「無職」では『はい』が 26.0%と、他の職業と比べて低い。

(5)－2 職業分野別

「宿泊業、飲食サービス業」では『はい』が 42.9%と、他の職業分野と比べて高い。一方、「情報通信業」では『いいえ』が 55.3%と、他の職業分野と比べて高い。

図表 14-31 あなたの住んでいるところでは、快適なまちづくりが進んでいると思う。



問 14－㉔ 将来の世代のために、リサイクル、廃棄物削減、再生可能エネルギーの活用など環境に配慮した行動をとっている。

(1) 全体

『はい』(「はい」＋「どちらかと言えばはい」)が60.7%、『いいえ』(「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」)が25.2%と、『はい』の方が35.5ポイント高い。

(2) 年齢別

50歳以上では『はい』が6割台と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

「女性」では『はい』が65.2%と、「男性」よりも10.0ポイント高い。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が55.4%と、他と比べて低い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いる」では『はい』が65.1%と、「いない」よりも8.9ポイント高い。

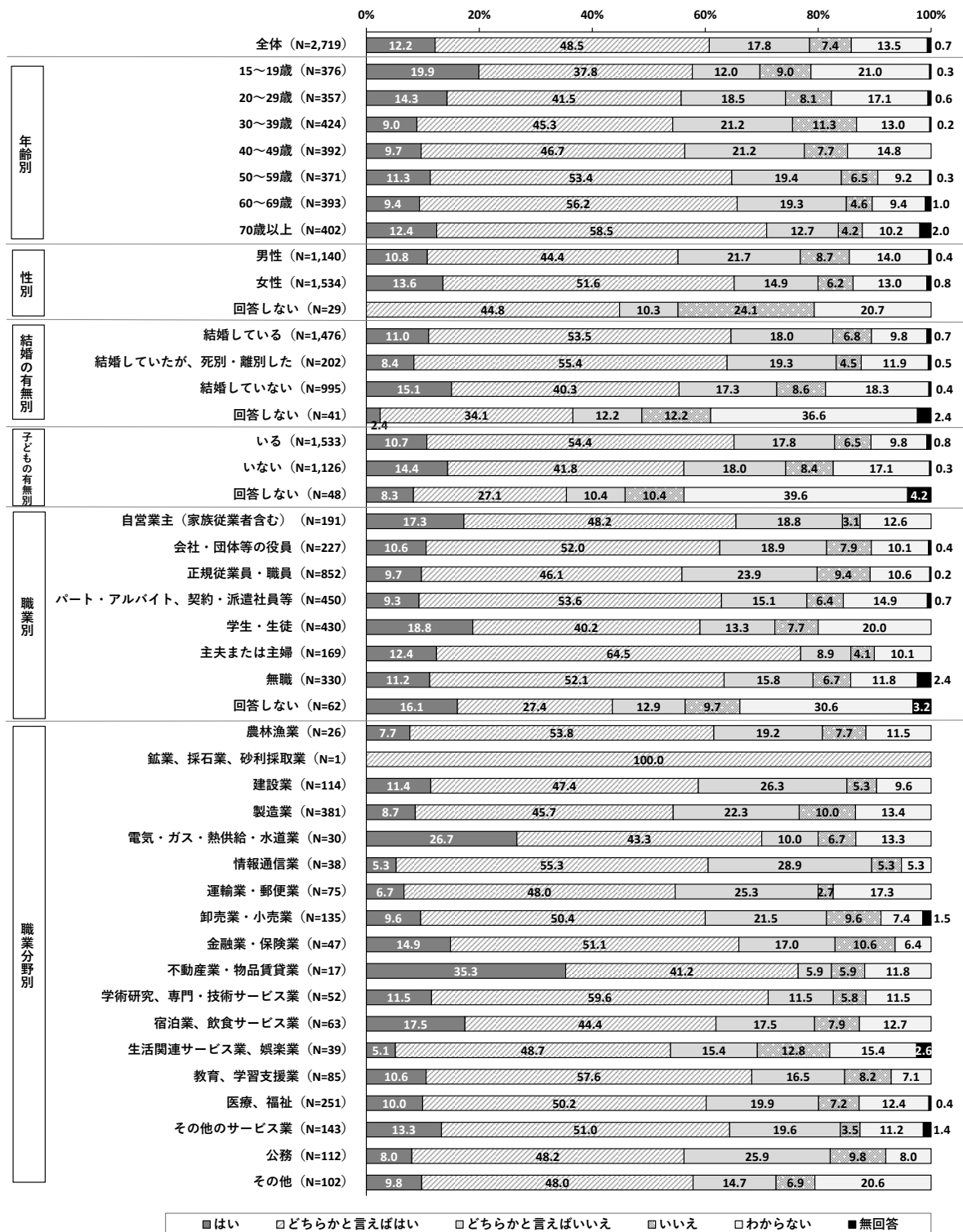
(5)－1 職業別

すべての職業で『はい』が5割を超えている。特に、「主夫または主婦」では76.9%と、他の職業と比べて高い。

(5)－2 職業分野別

すべての職業分野で『はい』が5割を超えている。特に、「学術研究、専門・技術サービス業」では『はい』が71.1%と、他の職業分野と比べて高い。

図表 14-32 将来の世代のために、リサイクル、廃棄物削減、再生可能エネルギーの活用など環境に配慮した行動をとっている。



問 14－㉓ 富山県は、環境保全に関する取組みが進み、自然環境や生活環境が守られていると思う。

(1) 全体

『はい』(「はい」＋「どちらかと言えばはい」)が48.2%、『いいえ』(「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」)が18.3%と、『はい』の方が29.9ポイント高い。

(2) 年齢別

「15～19 歳」「20～29 歳」「70 歳以上」では『はい』が5割を超えている。特に、「15～19 歳」では『はい』が58.3%と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していない」では「はい」が12.5%と、他と比べて高い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が51.5%と、「いる」よりも4.6ポイント高い。

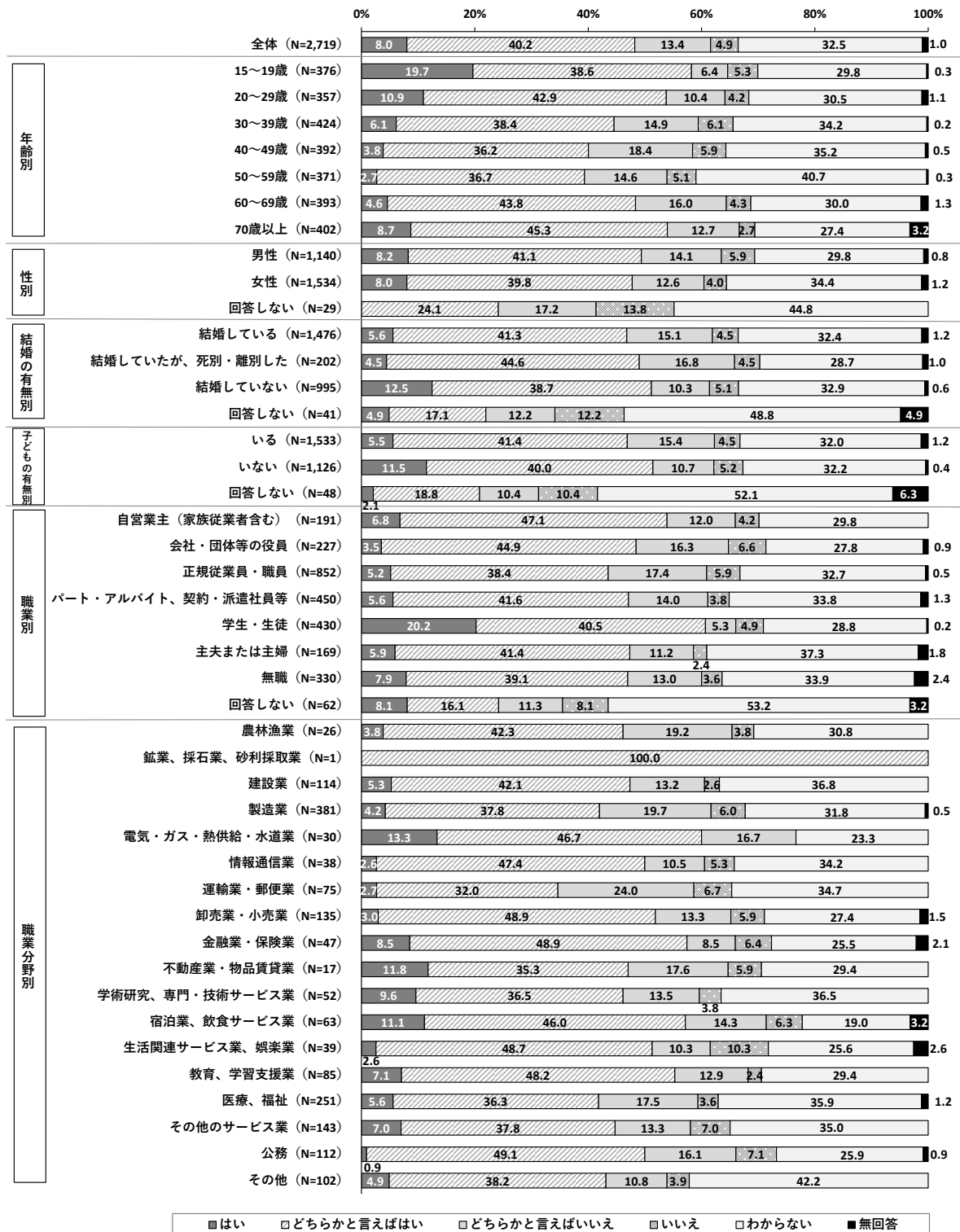
(5)－1 職業別

すべての職業で、『はい』が4割を超えている。特に、「学生・生徒」では『はい』が60.7%と、他の職業と比べて高い。

(5)－2 職業分野別

「運輸業・郵便業」を除くすべての職業分野で『はい』が4割を超えている。一方、「運輸業・郵便業」では『いいえ』が30.7%と、他の職業分野と比べて高い。

図表 14-33 富山県は、環境保全に関する取組みが進み、自然環境や生活環境が守られていると思う。



問 14－③4 **※現在、仕事をされている方にお聞きします。**

仕事をするうえで、働き方の選択肢、労働時間・休暇、福利厚生、職場の環境等の観点から「働きやすさ」を感じている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 56.8%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 35.5%と、『はい』の方が 21.3 ポイント高い。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が 4 割を超えている。特に、「15～19 歳」では『はい』が 66.6%（うち「はい」は 33.3%）と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4)－1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では、『はい』が 59.1%と、他と比べて高い。

(4)－2 子どもの有無別

子どもの有無で大きな差は見られない。

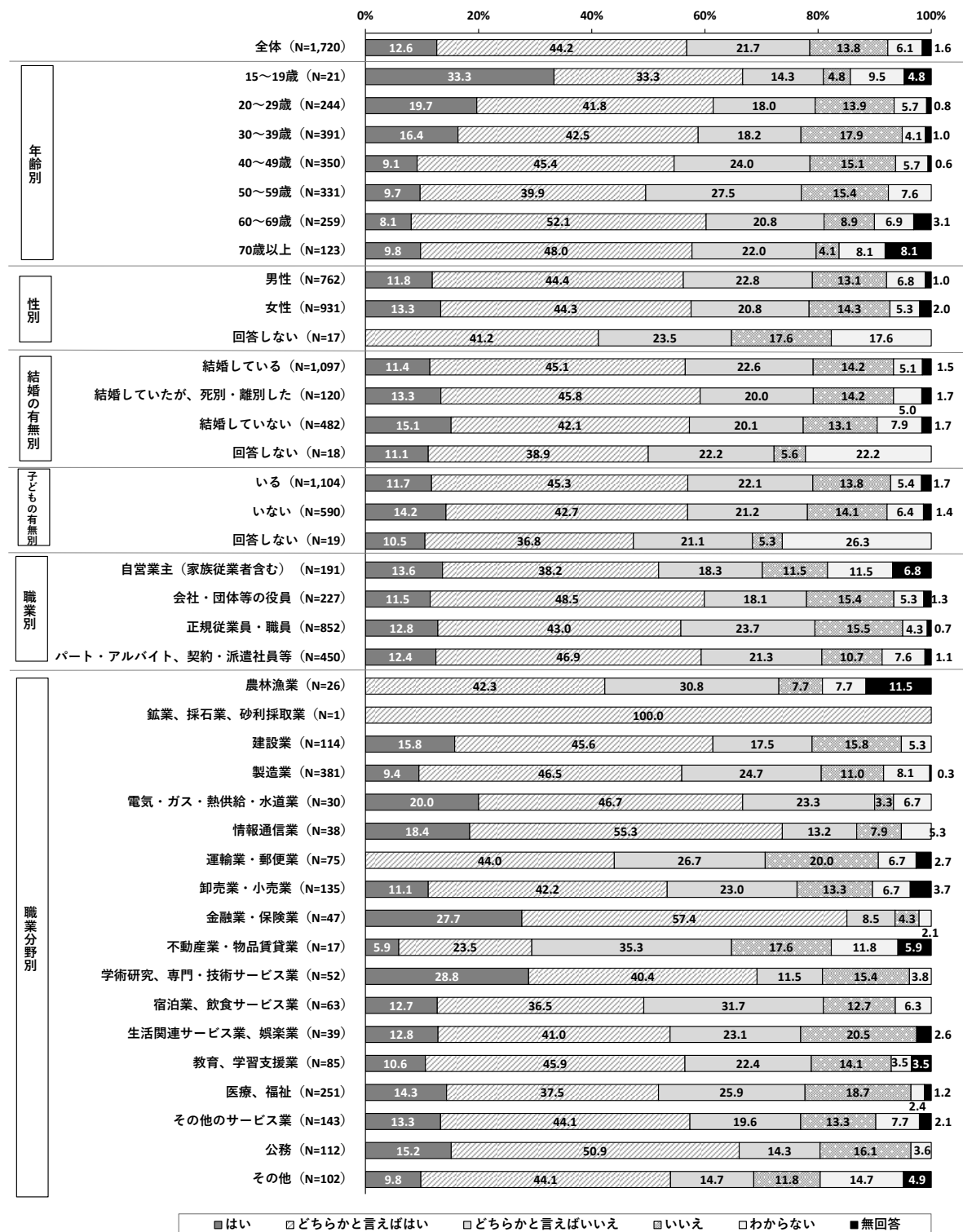
(5)－1 職業別

すべての職業で、『はい』が 5 割を超えている。

(5)－2 職業分野別

「金融業・保険業」では『はい』が 85.1%と、他の職業分野と比べて高い。一方、「運輸業・郵便業」では『いいえ』が 46.7%と、他の職業分野と比べて高い。

図表 14-34 仕事をするうえで、働き方の選択肢、労働時間・休暇、福利厚生、職場の環境等の観点から「働きやすさ」を感じている。



問 14－③⑤ ※現在、仕事をされている方にお聞きします。

あなたを含め、あなたの職場で働く人は、「働きがい」を持って、自らの仕事にいきいきと積極的に取り組んでいると感じている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 44.6%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が 37.8%と、『はい』の方が 6.8 ポイント高い。

(2) 年齢別

「15～19 歳」「20～29 歳」「70 歳以上」では『はい』が 5 割を超えている。特に、「15～19 歳」では『はい』が 71.4%（うち「はい」は 19.0%）と、他の年代と比べて高い。

(3) 性別

「女性」では『はい』が 47.0%と、「男性」よりも 5.4 ポイント高い。

(4) － 1 結婚の有無別

「結婚している」では『はい』が 45.9%と、他と比べて高い。

(4) － 2 子どもの有無別

子どもが「いる」では『はい』が 46.0%と、「いない」よりも 3.8 ポイント高い。

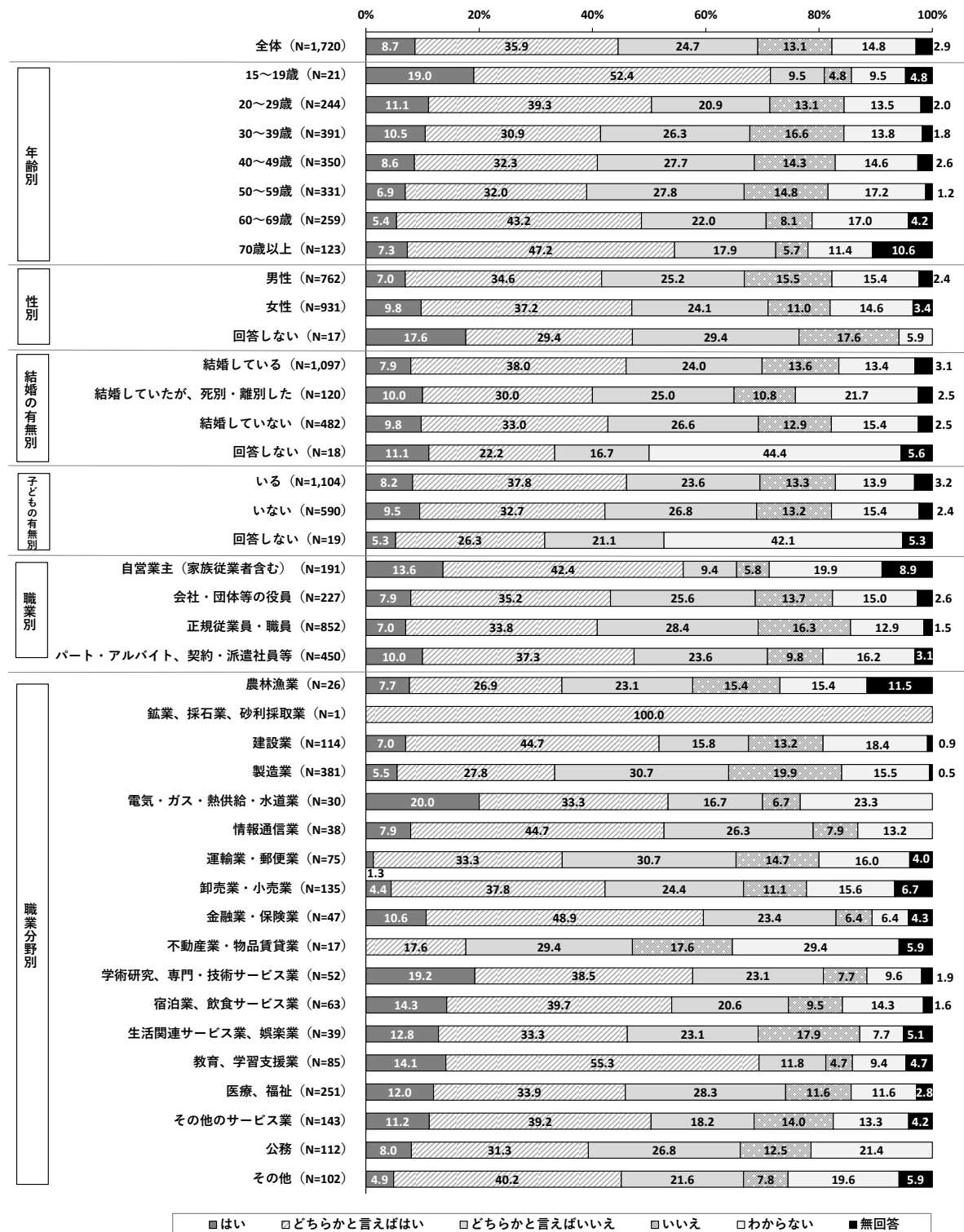
(5) － 1 職業別

「自営業主（家族従業者含む）」では『はい』が 56.0%と、他の職業と比べて高い。

(5) － 2 職業分野別

「教育、学習支援業」では『はい』が 69.4%と、他の職業分野と比べて高い。一方、「製造業」では『いいえ』が 50.6%と、他の職業分野と比べて高い。

図表 14-35 あなたを含め、あなたの職場で働く人は、「働きがい」を持って、自らの仕事にいきいきと積極的に取り組んでいると感じている。



問 15 次のことについて、家族や親しい友人等にどの程度、おすすめしたいと思いますか。

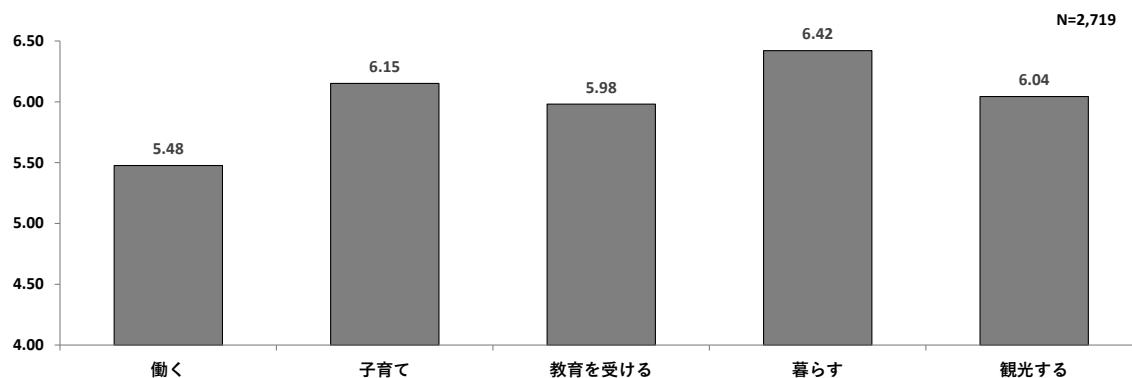
- ① 富山県で働くこと
- ② 富山県で子育てすること
- ③ 富山県で教育を受けること
- ④ 富山県で暮らすこと
- ⑤ 富山県で観光すること

(1) 全体

【平均】

「暮らす」が6.42と最も高く、次いで「子育て」(6.15)、「観光する」(6.04)、「教育を受ける」(5.98)、「働く」(5.48)の順となっている。

図表 15-1-1 家族や親しい友人等への推薦度【平均】(全体)

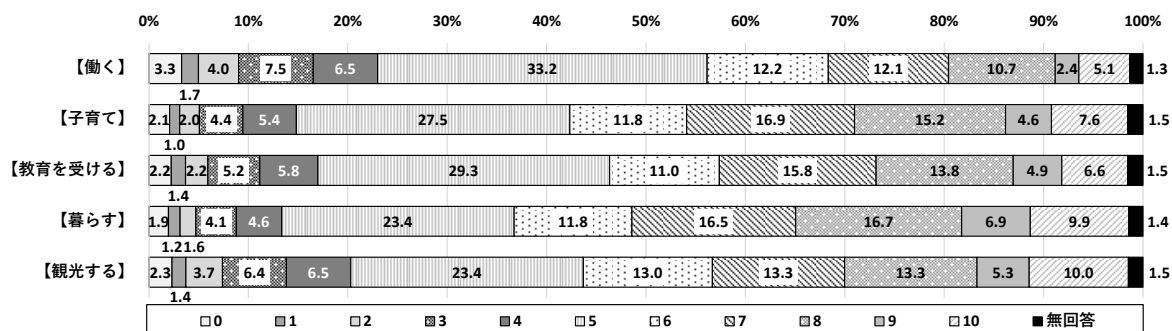


【割合】

「働く」「子育て」「教育を受ける」「暮らす」「観光する」のいずれも中央値の「5」が最も高い。

「6以上」の割合は、「暮らす」が61.8%で他よりも高い。一方、「働く」が42.5%と他よりも低い。

図表 15-1-1 家族や親しい友人等への推薦度【割合】(全体)

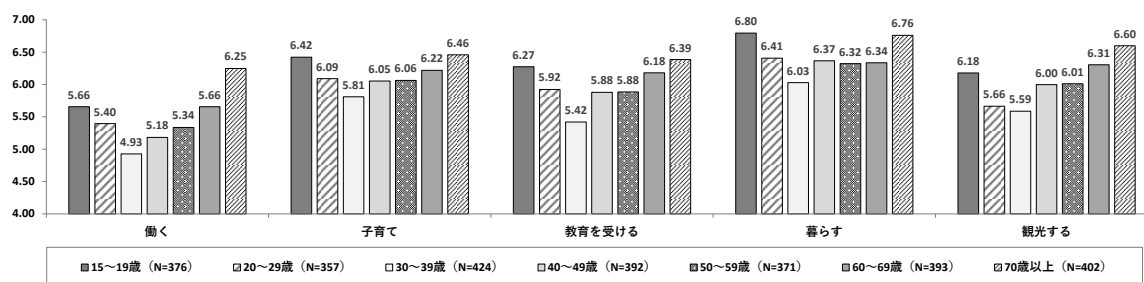


（２）年齢別

【平均】

「働く」「子育て」「観光する」では、「70 歳以上」が最も高い。「暮らす」では、すべての年代で平均が 6 を超えており、特に「15～19 歳」が 6.80 と他と比べて高い。一方、すべての設問項目において、「30～39 歳」が他の年代と比べて低くなっている。

図表 15-2-1 家族や親しい友人等への推薦度【平均】（年齢別）

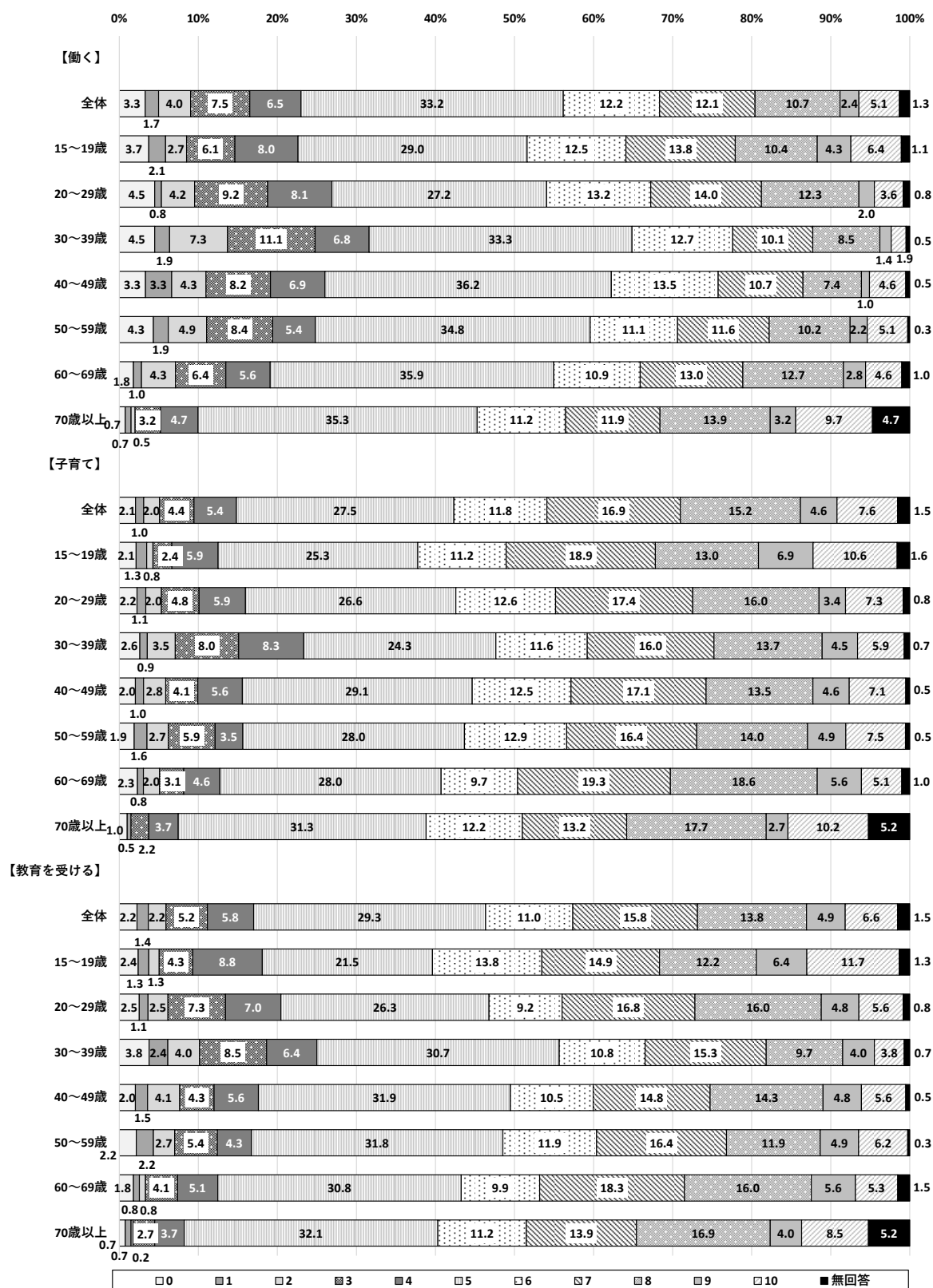


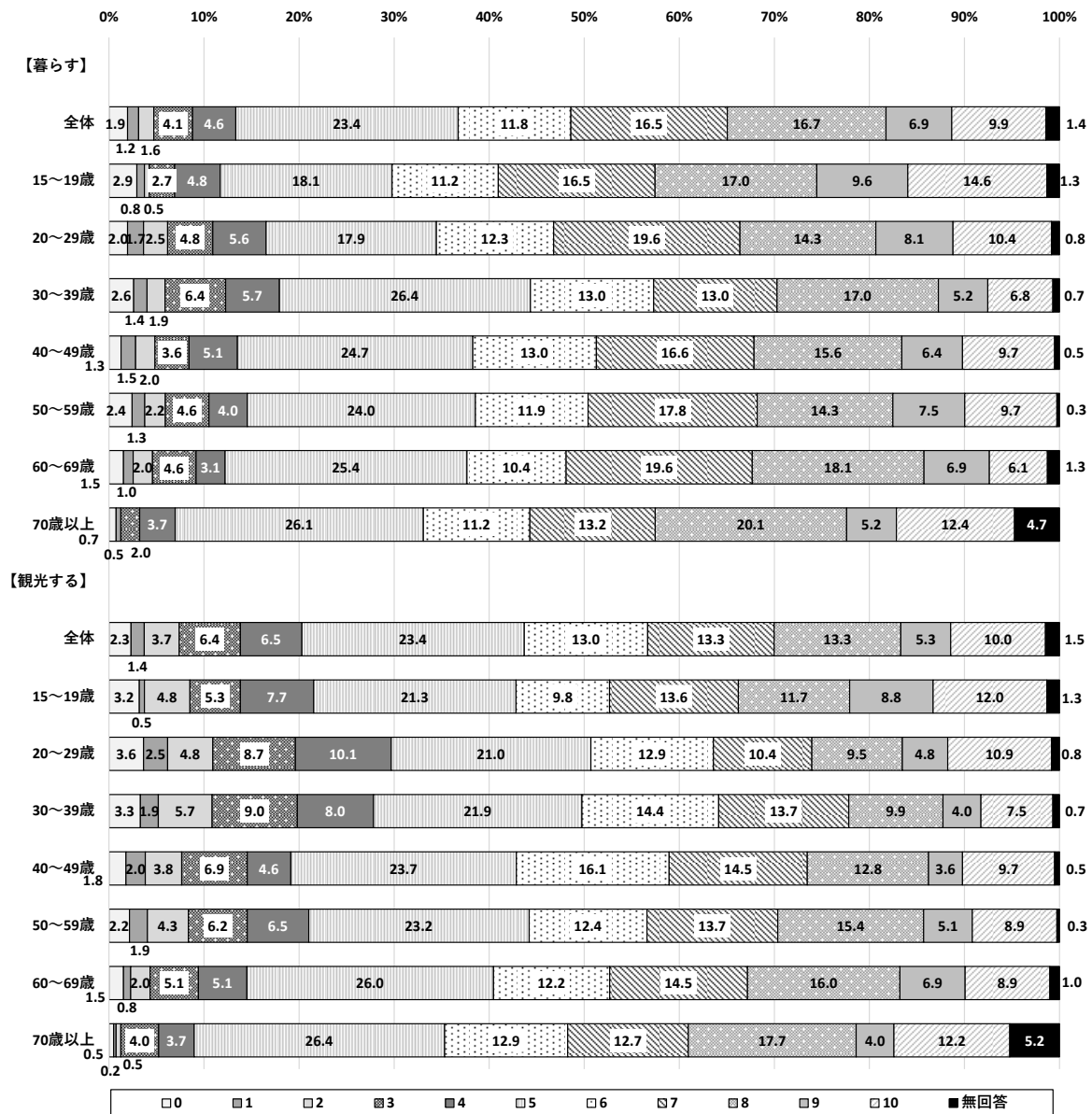
【割合】

すべての年代で、「働く」「子育て」「教育を受ける」「観光する」では「5」が最も高い。

「6 以上」を見ると、「働く」では「30～39 歳」「40～49 歳」が 3 割台と、他の年代と比べて低い。「子育て」「暮らす」では、すべての年代で 5 割を超えている。一方、「教育を受ける」では「30～39 歳」が 43.6%と、他の年代と比べて低く、「観光する」では「20～29 歳」が 48.5%と、他の年代と比べて低い。

図表 15-2-2 家族や親しい友人等への推薦度【割合】（年齢別）



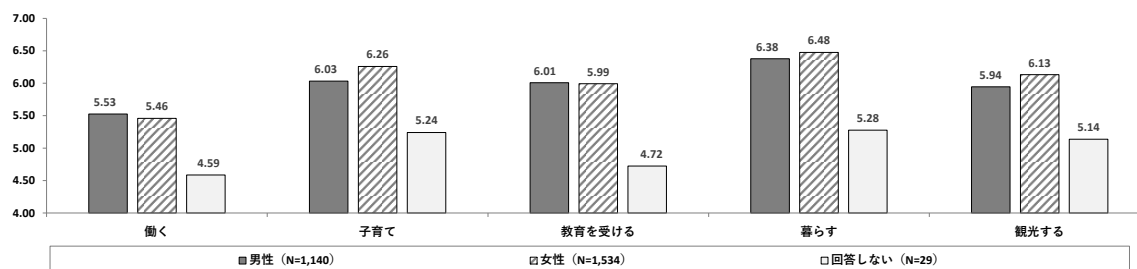


（３）性別

【平均】

「働く」「教育を受ける」では、「女性」よりも「男性」の方が若干高い。「暮らす」「子育て」では、男女ともに平均が６を超えている。

図表 15-3-1 家族や親しい友人等へのおすすめ度【平均】（性別）

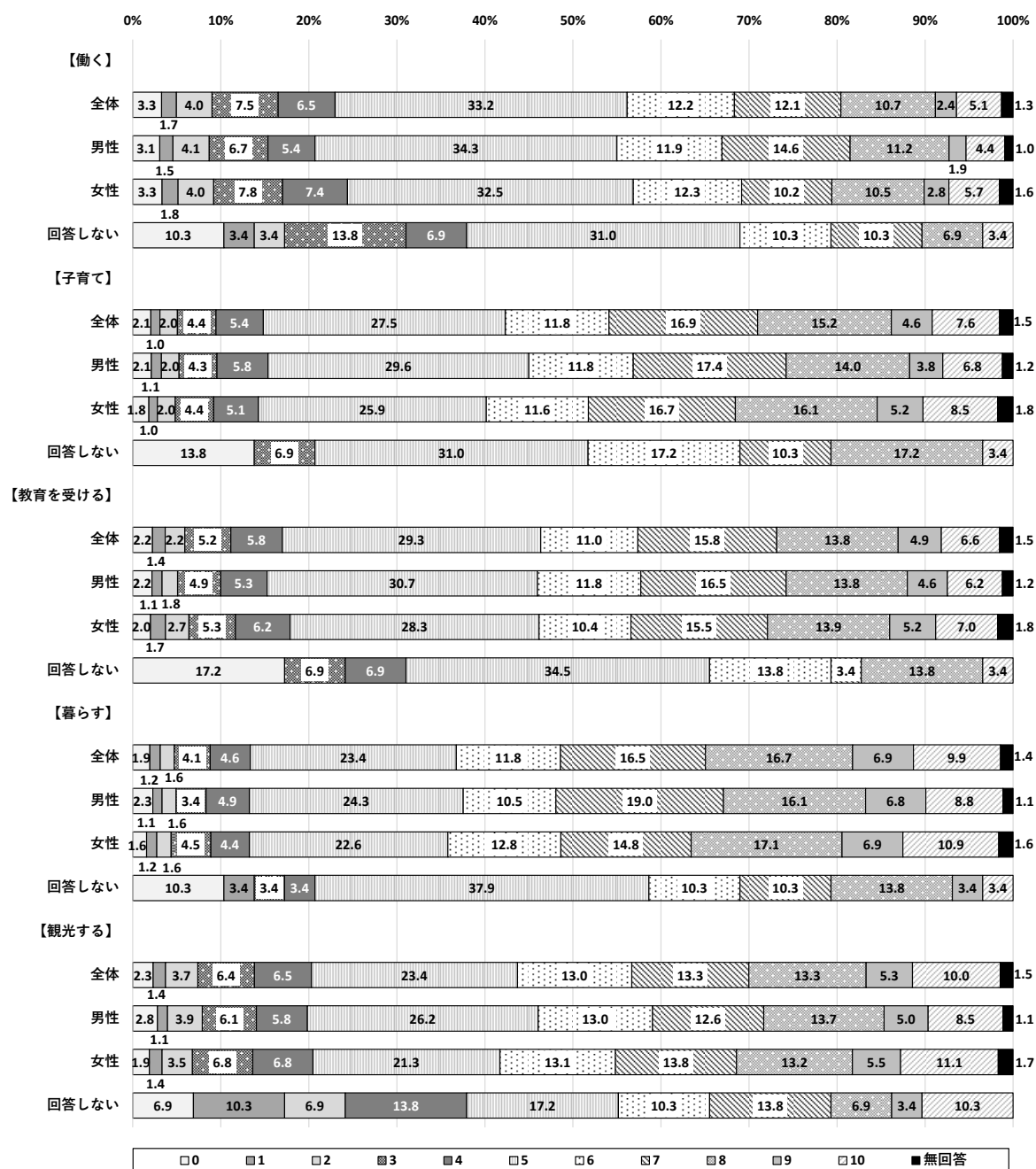


【割合】

男女ともに、「働く」「子育て」「教育を受ける」「暮らす」「観光する」のいずれも「５」が最も高い。

「６以上」を見ると、「子育て」「暮らす」「観光する」では、「男性」よりも「女性」の方が高くなっている。

図表 15-3-2 家族や親しい友人等への推薦度【割合】（性別）

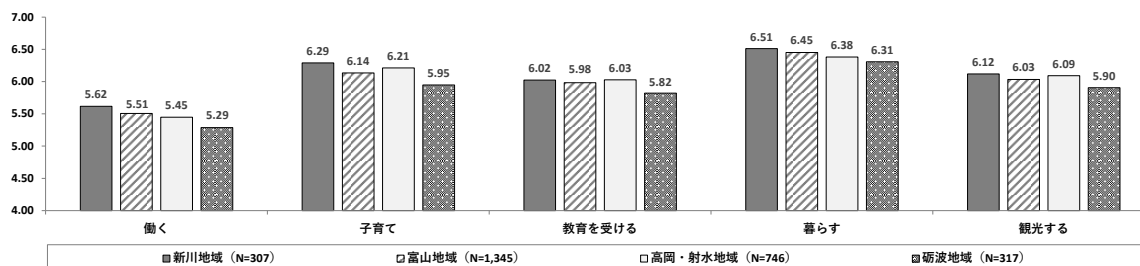


(4) - 1 地域別

【平均】

「暮らす」では、すべての地域で平均が6を超えている。

図表 15-4-1-1 家族や親しい友人等への推薦度【平均】(地域別)



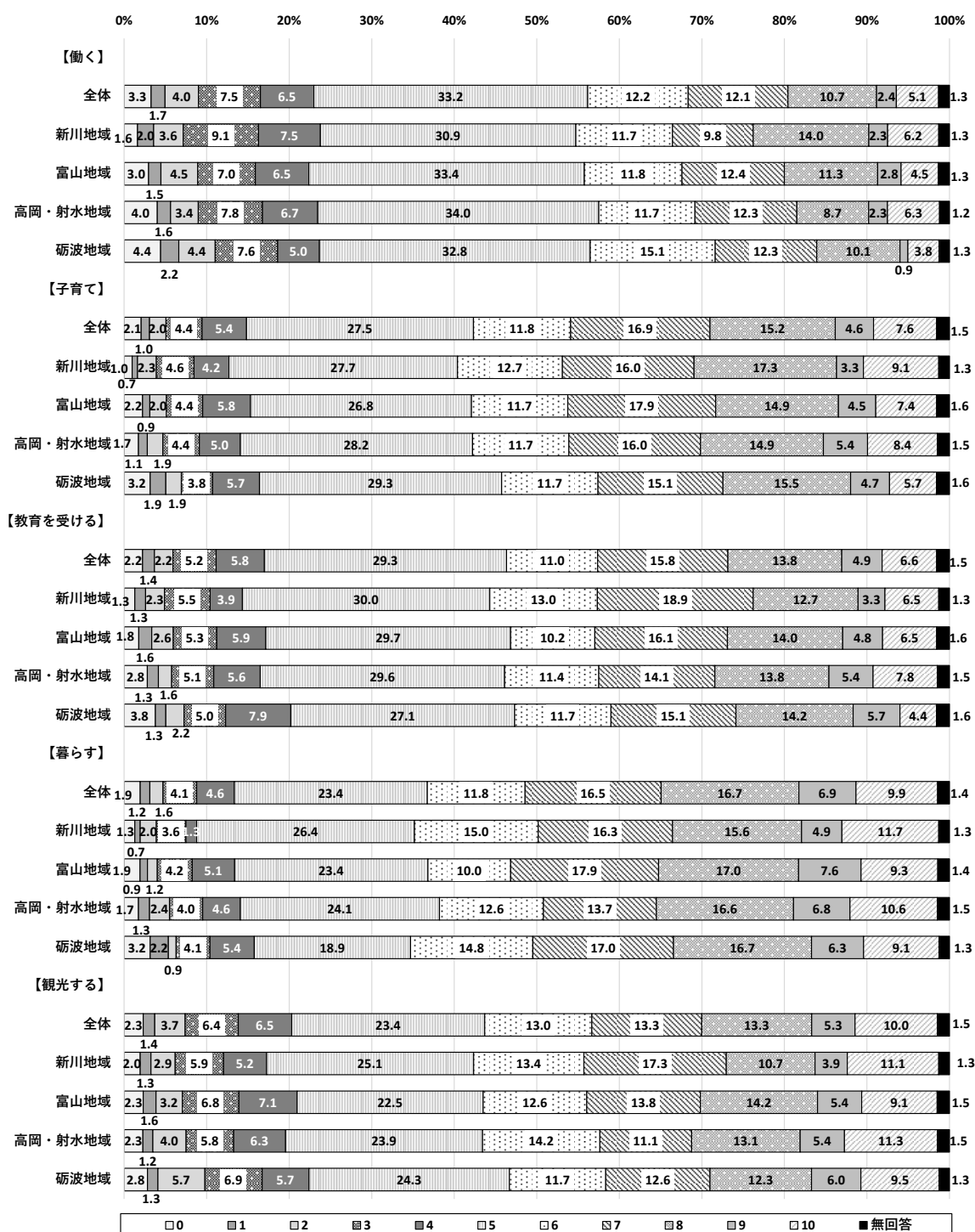
【割合】

すべての地域で、「働く」「子育て」「教育を受ける」「暮らす」「観光する」のいずれも「5」が最も高い。

「6以上」を見ると、「働く」「子育て」「教育を受ける」「観光する」では、「新川地域」が他の地域と比べて若干高い。すべての地域で、「暮らす」が6割を超えている。

一方、「4以下」を見ると、すべての地域で「働く」が2割台と、他の設問項目と比べて高い。

図表 15-5-1-2 家族や親しい友人等への推薦度【割合】（地域別）

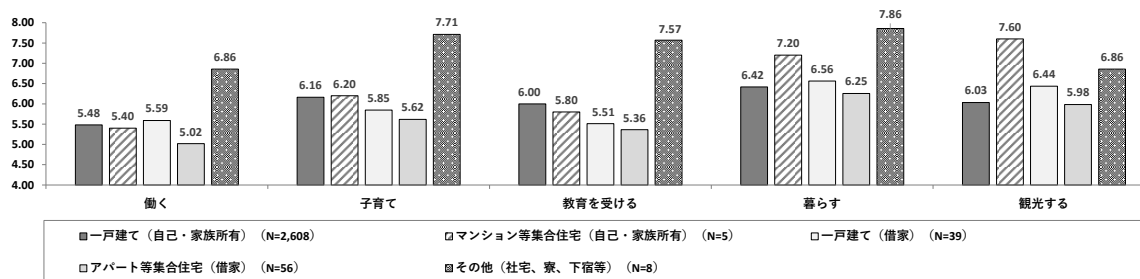


(4)－2 現在の住居状況別

【平均】

「暮らす」では、すべての居住状況で平均が6を超えている。

図表 15-4-2-1 家族や親しい友人等への推薦度【平均】（住居状況別）

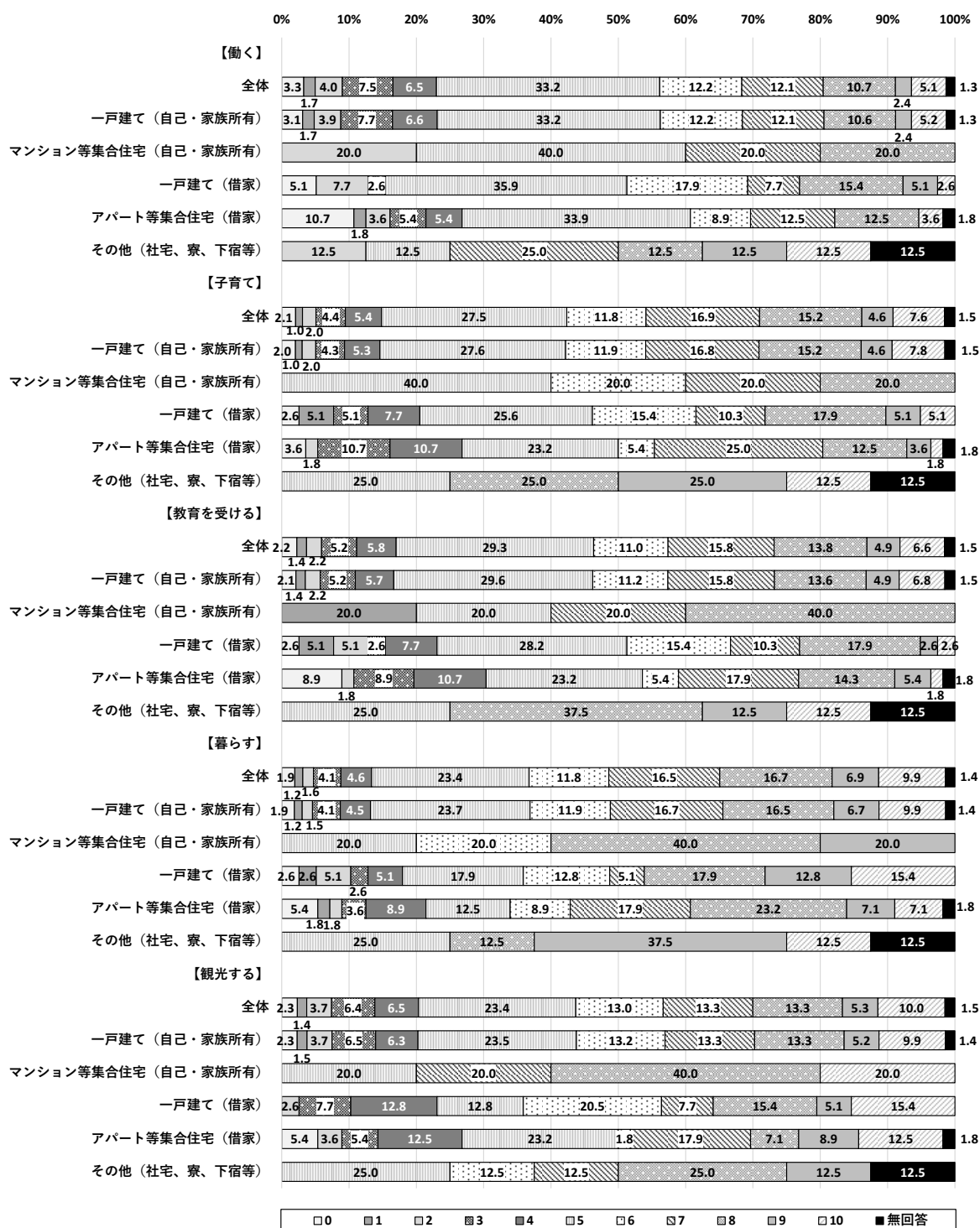


【割合】

すべての居住状況で、「働く」「教育を受ける」においていずれも「5」が最も高い。

「6以上」を見ると、「働く」「暮らす」「観光する」で「一戸建て（借家）」が他と比べて高くなっている。一方、「暮らす」を除くすべての設問項目で、「アパート等集合住宅（借家）」が他と比べて低くなっている。

図表 15-4-2-2 家族や親しい友人等への推薦度【割合】（住居状況別）

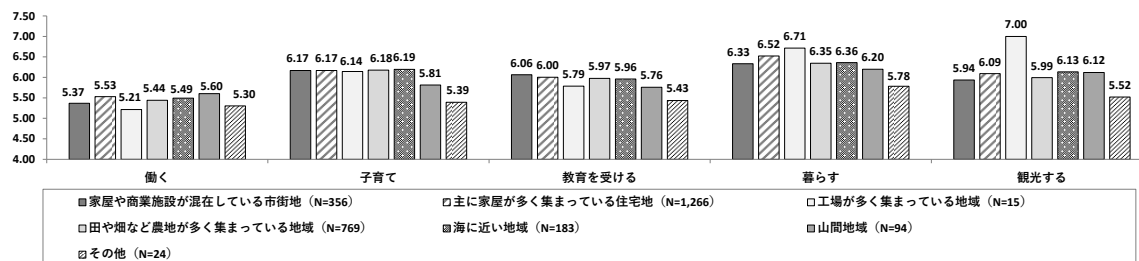


(4)－3 現在の居住地域環境別

【平均】

「暮らす」では、すべての居住地域環境で平均が6を超えている。

図表 15-4-3-1 家族や親しい友人等への推薦度【平均】（居住地域環境別）



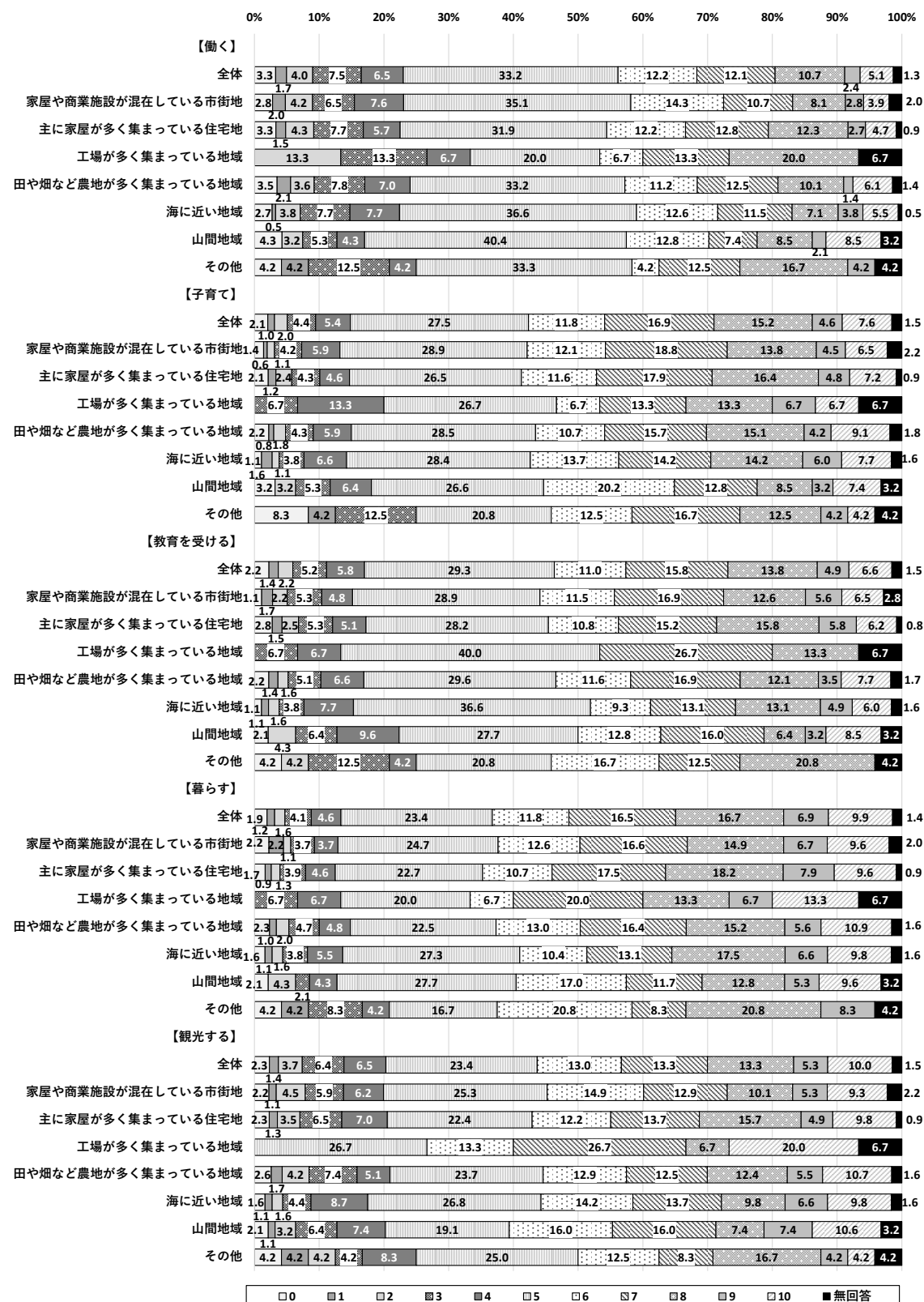
【割合】

すべての居住地域環境で、「働く」「子育て」「教育を受ける」「暮らす」「観光する」のいずれも「5」が最も高い。

「6以上」を見ると、「働く」「子育て」「教育を受ける」「暮らす」では、「主に家屋が多く集まっている住宅地」が、他の居住地域環境よりも高い。

「観光する」では、「山間地域」では「6以上」が他の居住地域環境よりも若干高い。

図表 15-4-3-2 家族や親しい友人等への推薦度【割合】（居住地域環境別）

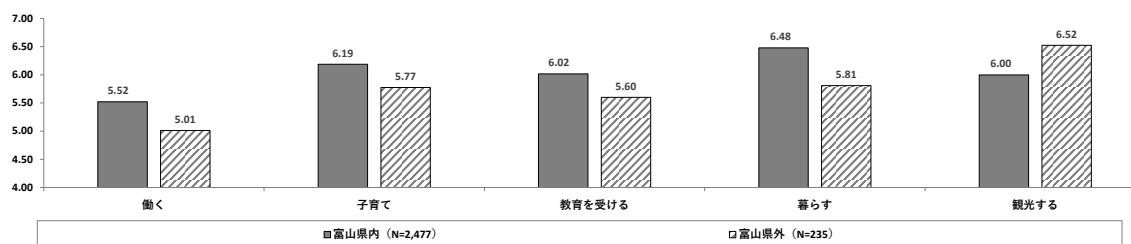


(4) - 4 出身地別

【平均】

「観光する」を除くすべての設問項目において、「富山県外」よりも「富山県内」の方が高くなっている。「富山県内」では「子育て」「教育を受ける」「暮らす」において6を超えている。

図表 15-4-4-1 家族や親しい友人等への推薦度【平均】(出身地別)

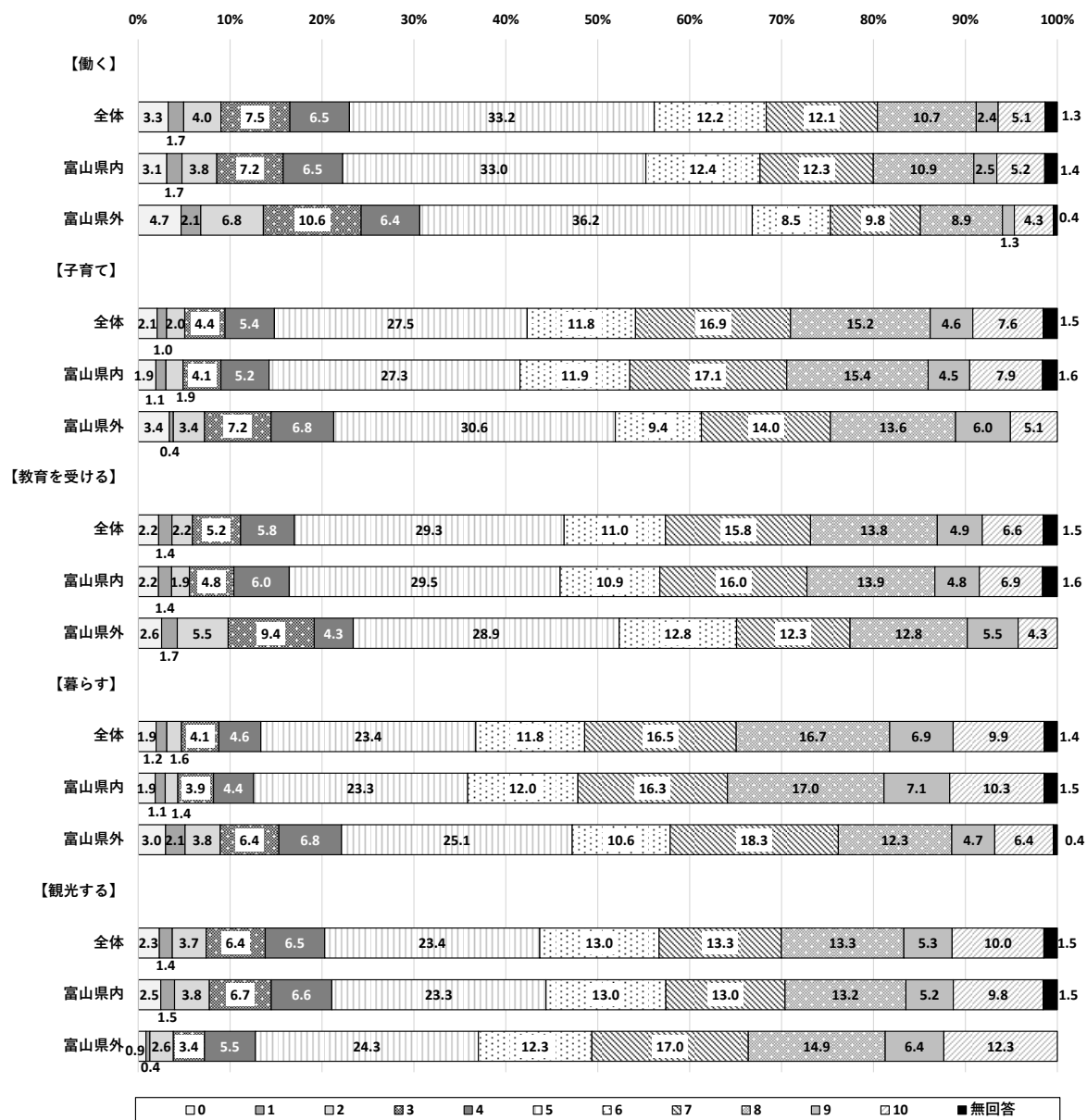


【割合】

「富山県内」「富山県外」とともに、「働く」「子育て」「教育を受ける」「暮らす」「観光する」のいずれも「5」が最も高い。

「6以上」を見ると、「観光する」を除くすべての設問において、「富山県外」よりも「富山県内」の方が高い。

図表 15-4-4-2 家族や親しい友人等への推薦度【割合】（出身地別）

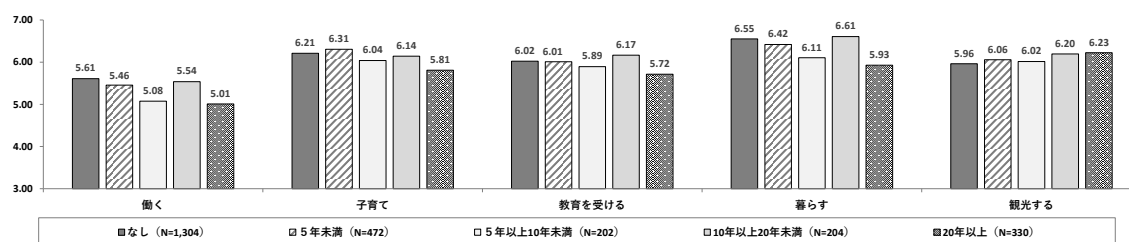


(4)－5 県外での居住年数別

【平均】

「教育を受ける」「暮らす」では、「10 年以上 20 年未満」が最も高い。「働く」では、県外居住年数に関わらず、平均が 5 と他と比べて低い。

図表 15-5-1-1 家族や親しい友人等への推薦度【平均】（県外居住年数別）



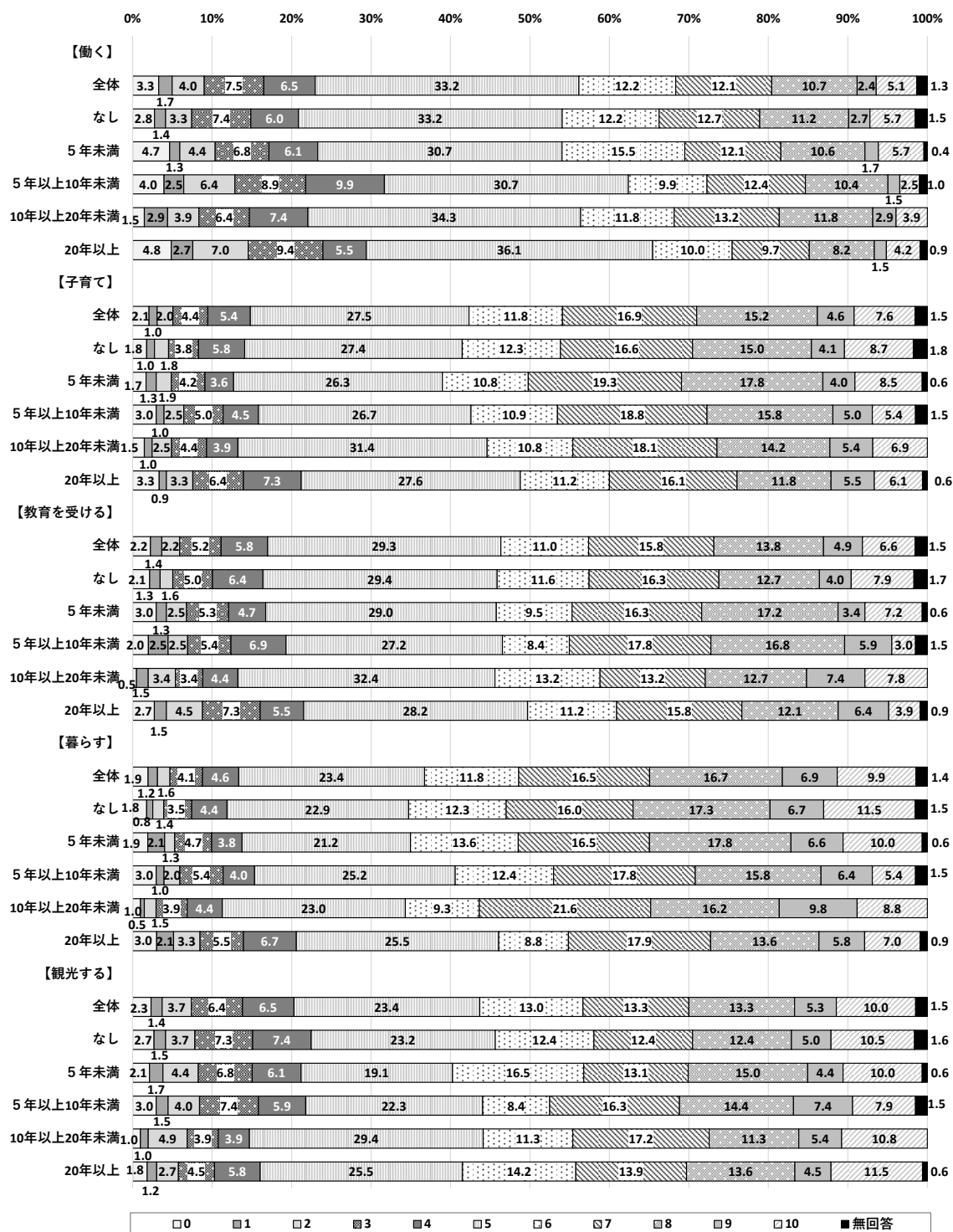
【割合】

すべての居住年数で、「働く」「子育て」「教育を受ける」「暮らす」「観光する」のいずれも「5」が最も高い。

「6 以上」を見ると、「働く」「子育て」「教育を受ける」「暮らす」では、「20 年以上」が他の居住年数よりも低い。

「観光する」では、県外での居住「なし」が他の居住年数と比べて低い。

図表 15-5-1-2 家族や親しい友人等への推薦度【割合】（県外居住年数別）

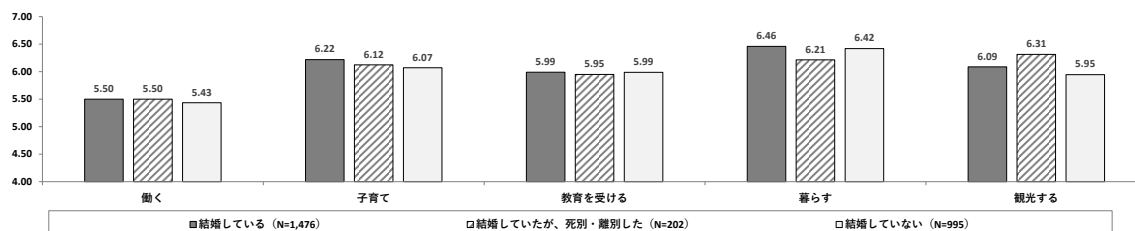


（５）－１ 結婚の有無別

【平均】

「子育て」では、すべての項目で６を超えており、「結婚している」が最も高くなっている。

図表 15-5-1-1 家族や親しい友人等への推薦度【平均】（結婚の有無別）

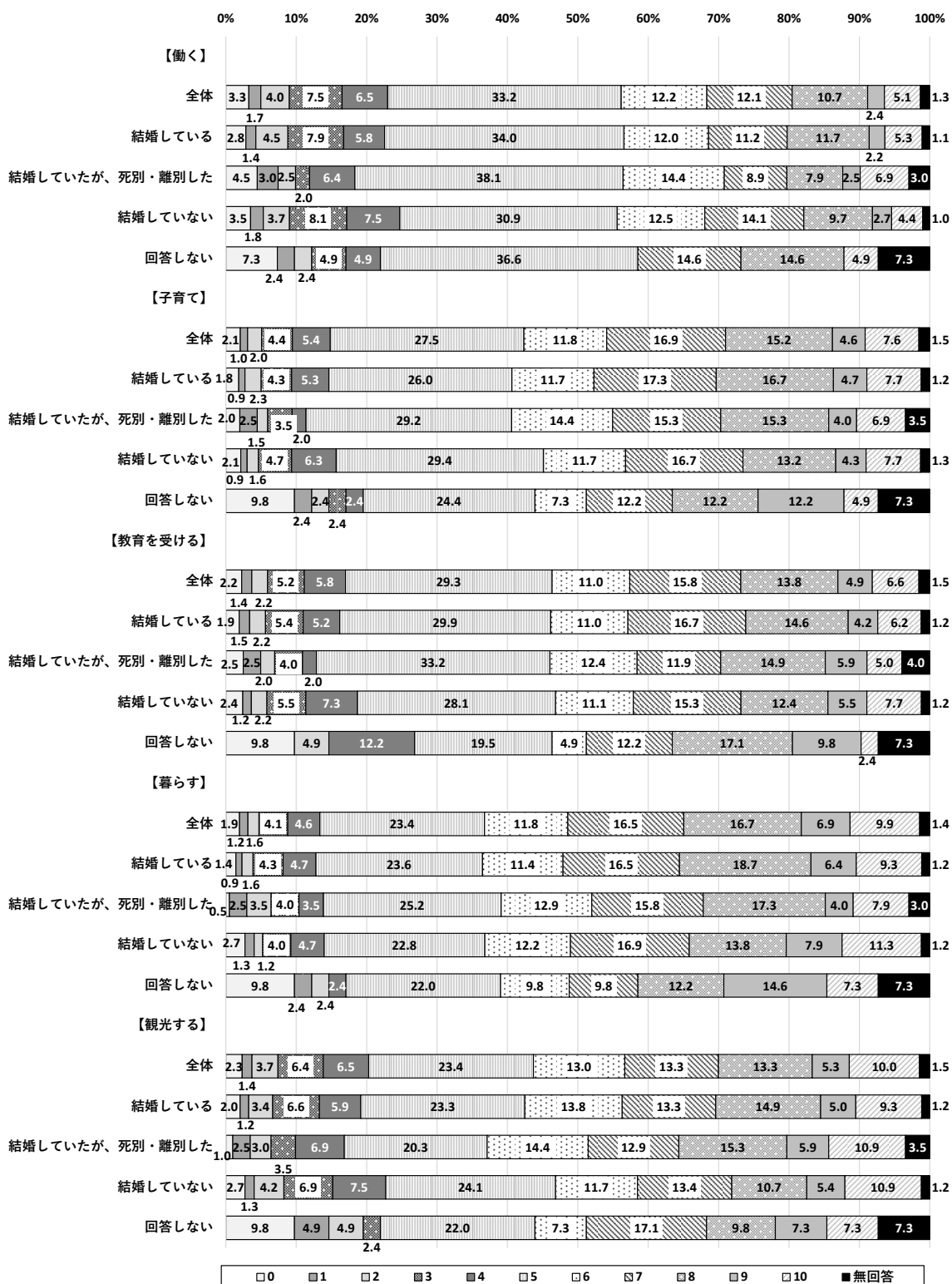


【割合】

結婚の有無に関わらず、「働く」「子育て」「教育を受ける」「暮らす」「観光する」のいずれも「５」が最も高い。

「６以上」を見ると、「働く」ではすべての項目で４割台と、他と比べて低い。「観光する」では、「結婚していたが、死別・離別した」が６割弱と、他と比べて高い。

図表 15-5-1-2 家族や親しい友人等への推薦度【割合】（結婚の有無別）

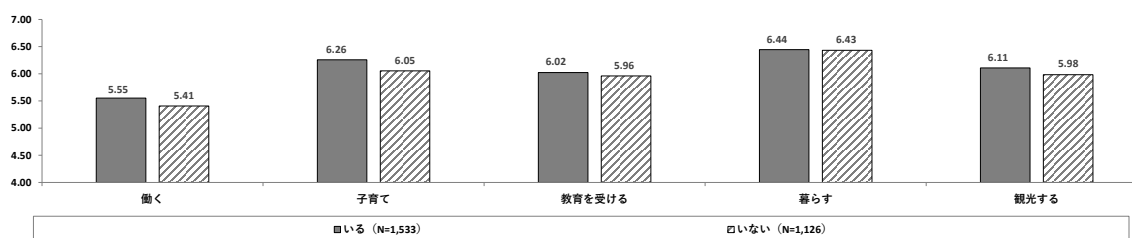


（５）－２ 子どもの有無別

【平均】

すべての設問項目において、子どもが「いない」よりも「いる」の方が高くなっている。子どもが「いる」では、「働く」を除くすべての設問項目において6を超えている。

図表 15-5-2-1 家族や親しい友人等への推薦度【平均】（子どもの有無別）

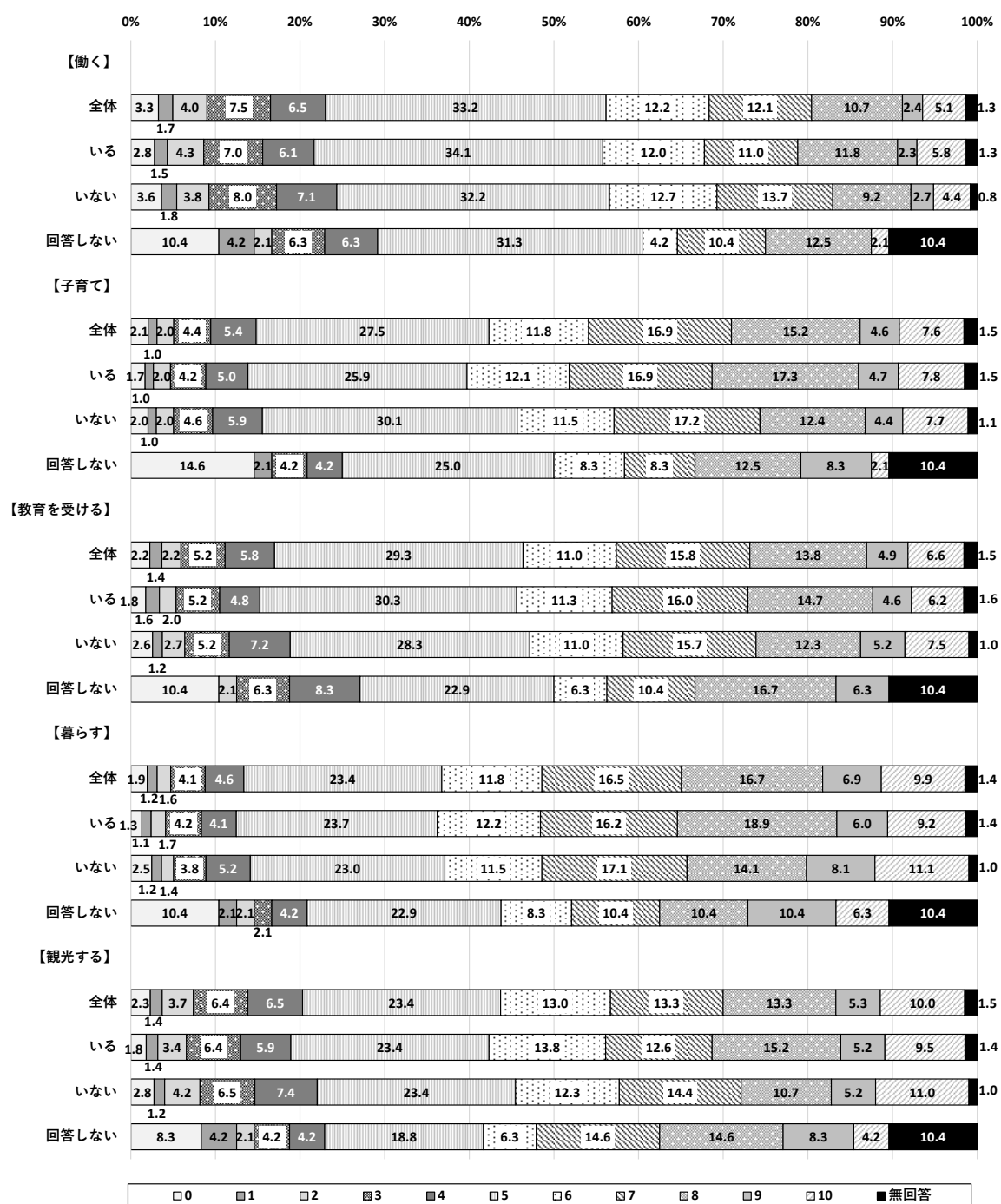


【割合】

子どもの有無に関わらず、「働く」「子育て」「教育を受ける」「暮らす」「観光する」のいずれも「5」が最も高い。

「6以上」を見ると、「働く」を除くすべての設問項目において、子どもが「いる」が「いない」よりも高くなっている。「子育て」では、「いる」が「いない」よりも5.6ポイント高い。

図表 15-5-2-2 家族や親しい友人等への推薦度（子どもの有無別）

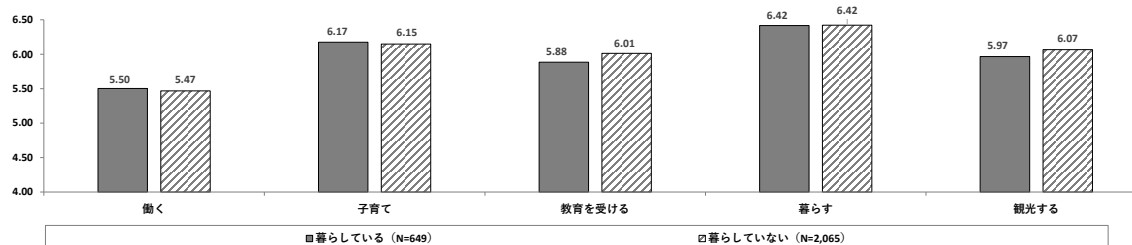


(5)－3 ペットの有無別

【平均】

すべての設問項目において、ペットの有無で大きな差は見られない。

図表 15-5-3-1 家族や親しい友人等への推薦度【平均】(ペットの有無別)

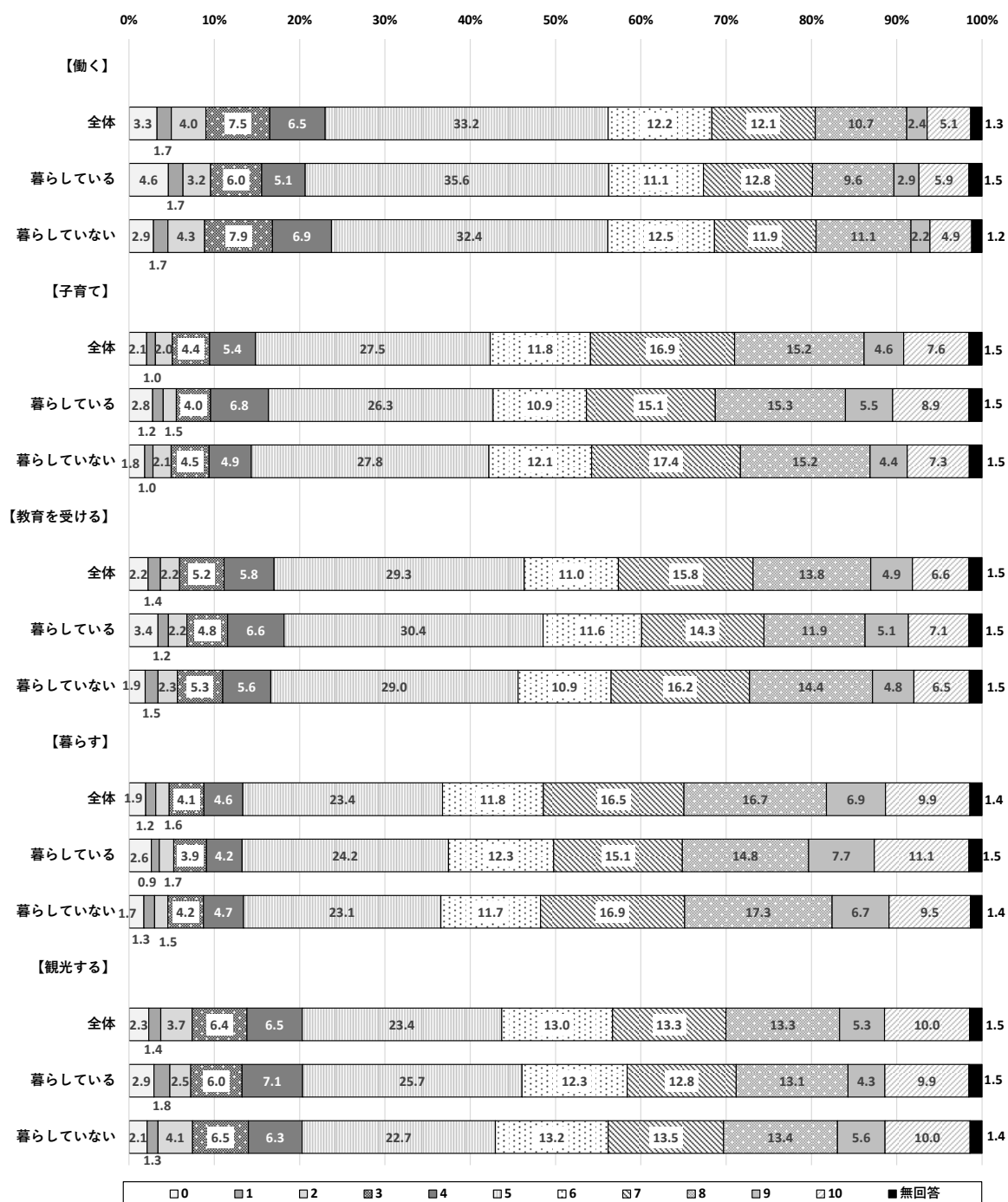


【割合】

ペットと「暮らしている」「暮らしていない」とともに、「働く」「子育て」「教育を受ける」「暮らす」「観光する」のいずれも「5」が最も高い。

「6以上」を見ると、すべての設問において、ペットと「暮らしていない」が「暮らしている」よりも高くなっている。

図表 15-5-3-2 家族や親しい友人等への推薦度【割合】（ペットの有無別）

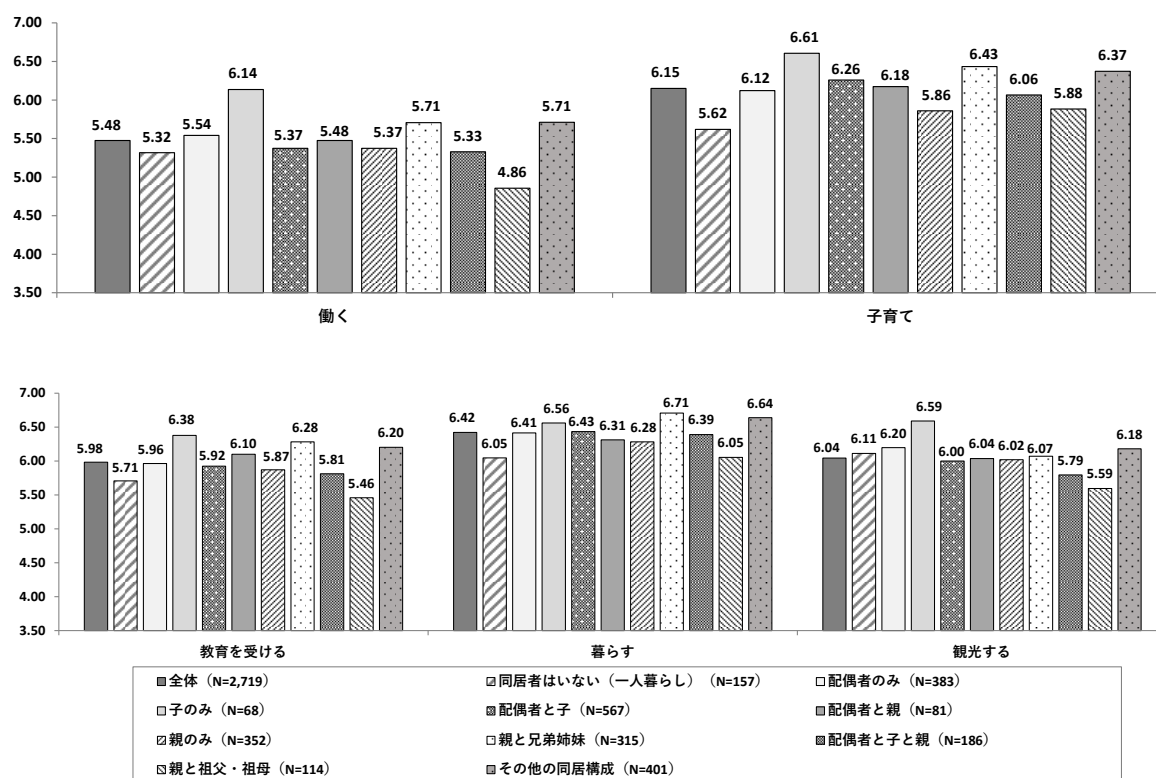


(5) - 4 同居家族の構成別

【平均】

「働く」では、「親と祖父・祖母」だけが5を下回っている。「子育て」では、「子のみ」が他と比べて高い。「教育を受ける」では、「親と祖父・祖母」が他と比べて低い。「暮らす」では、「親と兄弟姉妹」が他と比べて高い。「観光する」では、「子のみ」が他と比べて高い。

図表 15-5-4-1 家族や親しい友人等への推薦度【平均】（同居家族構成別）

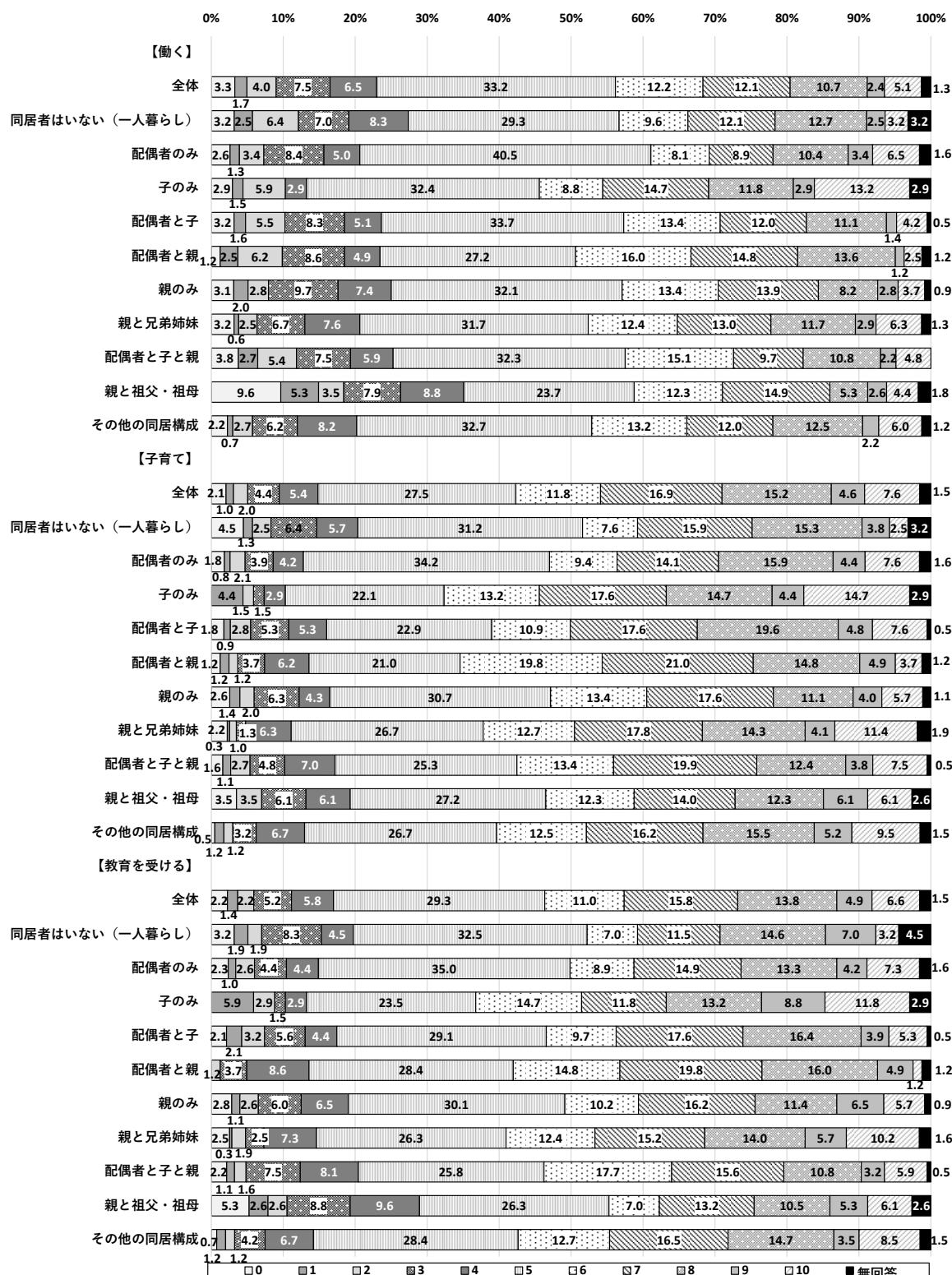


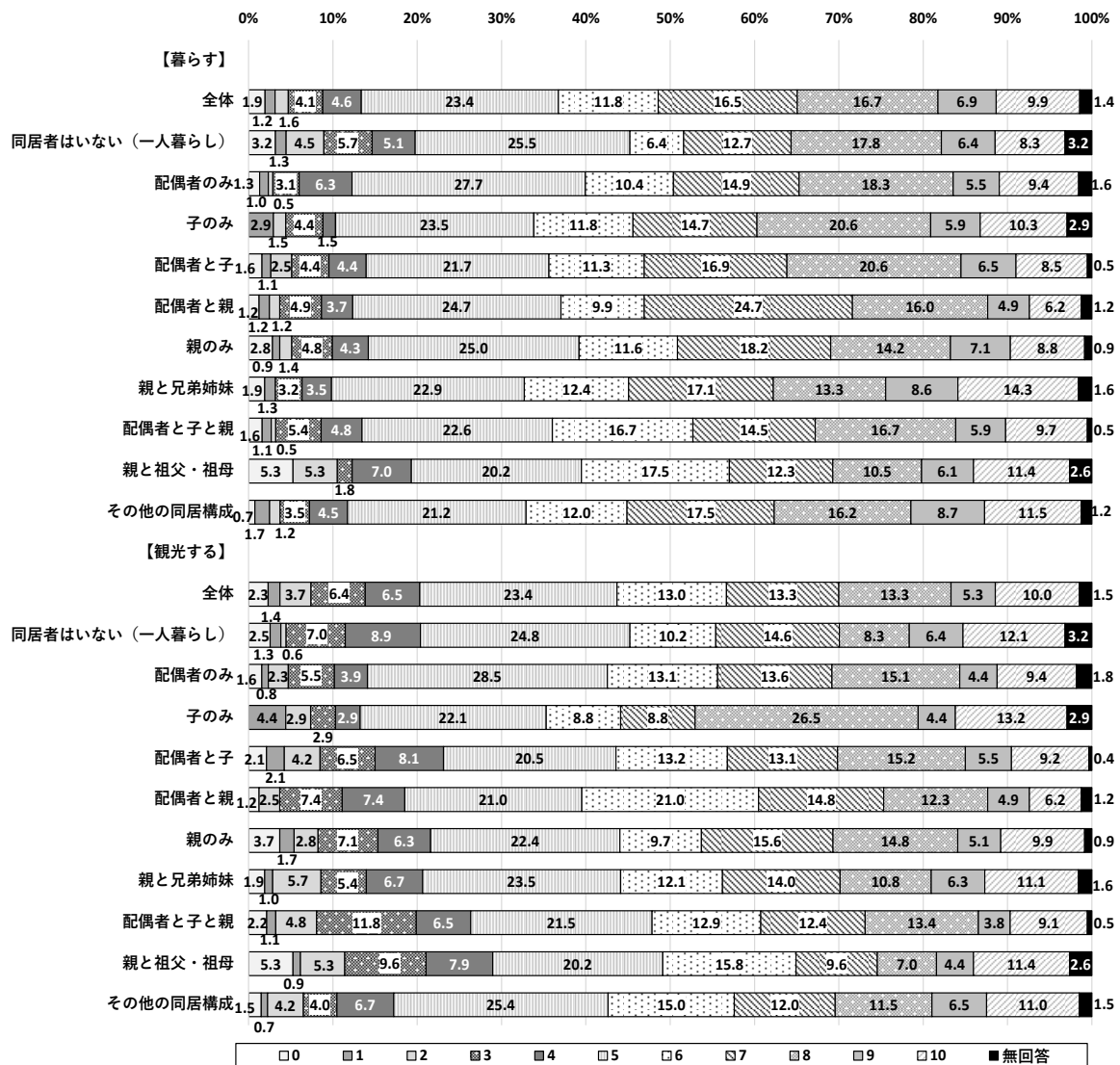
【割合】

「観光する」を除くすべての同居家族構成において、「働く」「子育て」「教育を受ける」「暮らす」のいずれも「5」が最も高い。

「6以上」を見ると、「暮らす」を除くすべての設問項目において、「子のみ」が他よりも高い。一方、「暮らす」では「親と兄弟姉妹」が他よりも高い。

図表 15-5-4-2 家族や親しい友人等への推薦度【割合】（同居家族構成別）



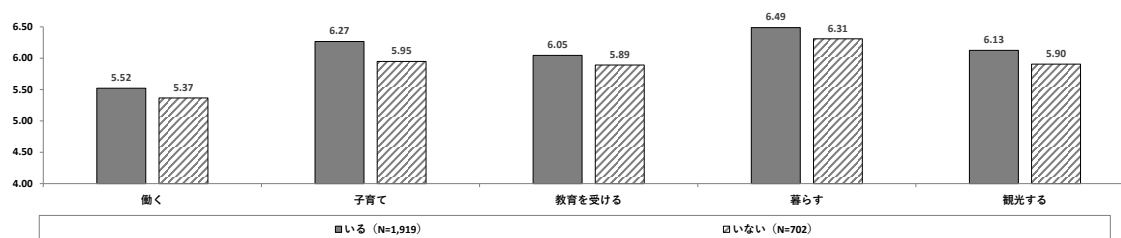


（５）－５ 別居親族の有無

【平均】

すべての設問項目において、別居親族が「いない」よりも「いる」の方が高くなっている。別居親族が「いる」では、「子育て」「教育を受ける」「暮らす」「観光する」において6を超えている。

図表 15-5-5-1 家族や親しい友人等への推薦度【平均】（別居親族の有無別）

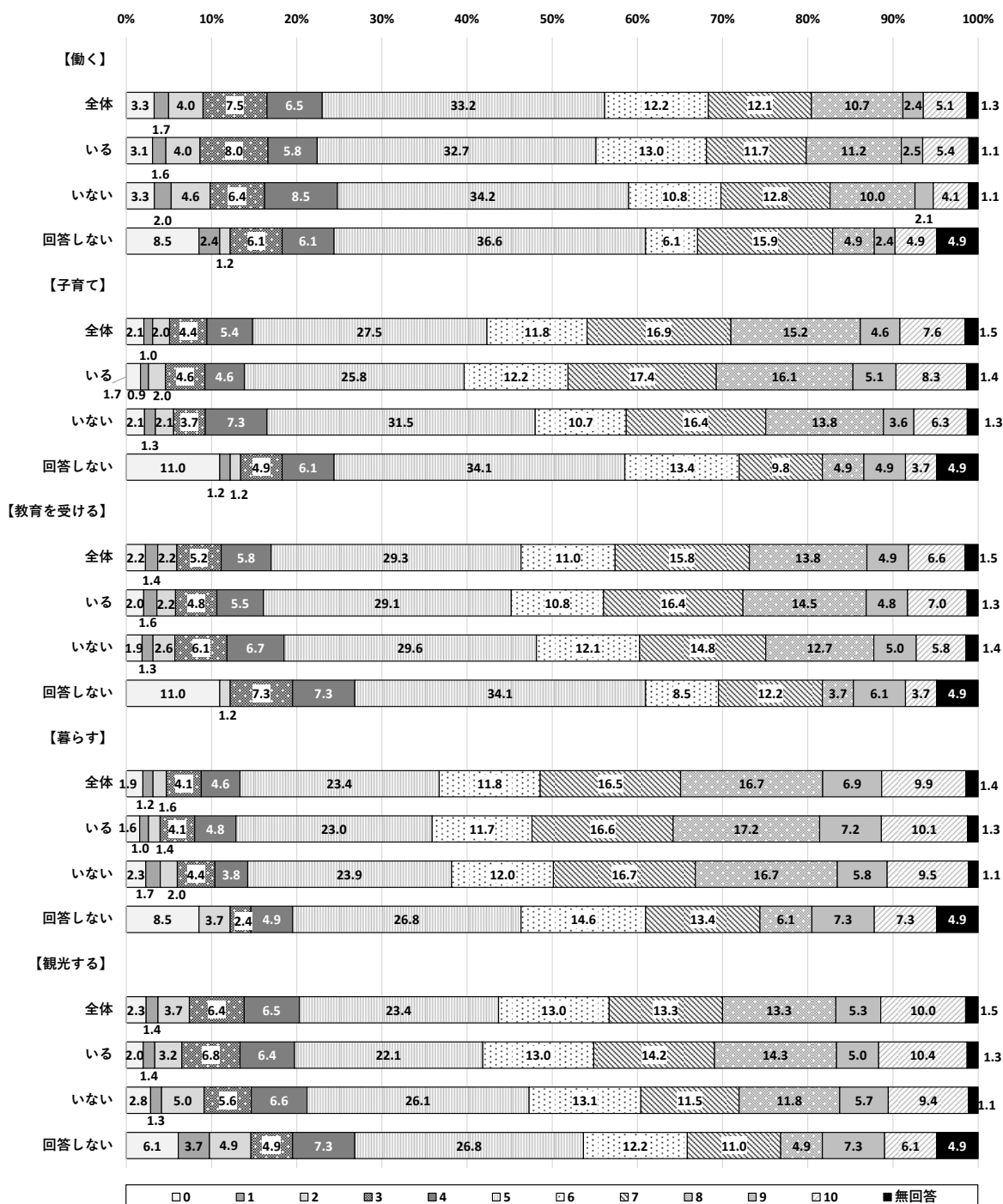


【割合】

別居の親族が「いる」「いない」ともに、「働く」「子育て」「教育を受ける」「暮らす」「観光する」のいずれも「5」が最も高い。

「6以上」を見ると、すべての設問において、別居の親族が「いる」の方が、「いない」よりも高くなっている。「子育て」では、別居の親族が「いる」が「いない」よりも8.3ポイント高い。「観光する」では、別居の親族が「いる」が「いない」よりも5.4ポイント高い。

図表 15-5-5-2 家族や親しい友人等への推薦度【割合】（別居親族の有無別）

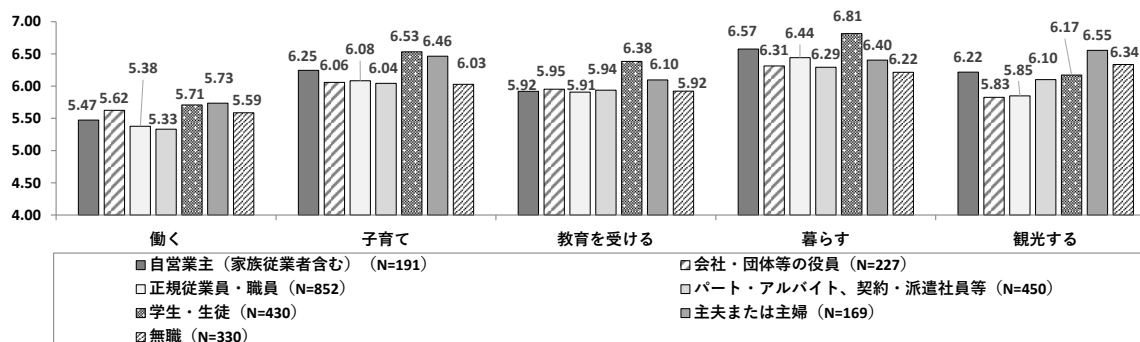


（６）－１ 職業別

【平均】

「働く」では、すべての職業において６を下回っている。「子育て」「教育を受ける」「暮らす」では、「学生・生徒」が最も高い。「働く」「観光する」では、「主夫または主婦」が最も高い。

図表 15-6-1-1 家族や親しい友人等への推薦度【平均】（職業別）



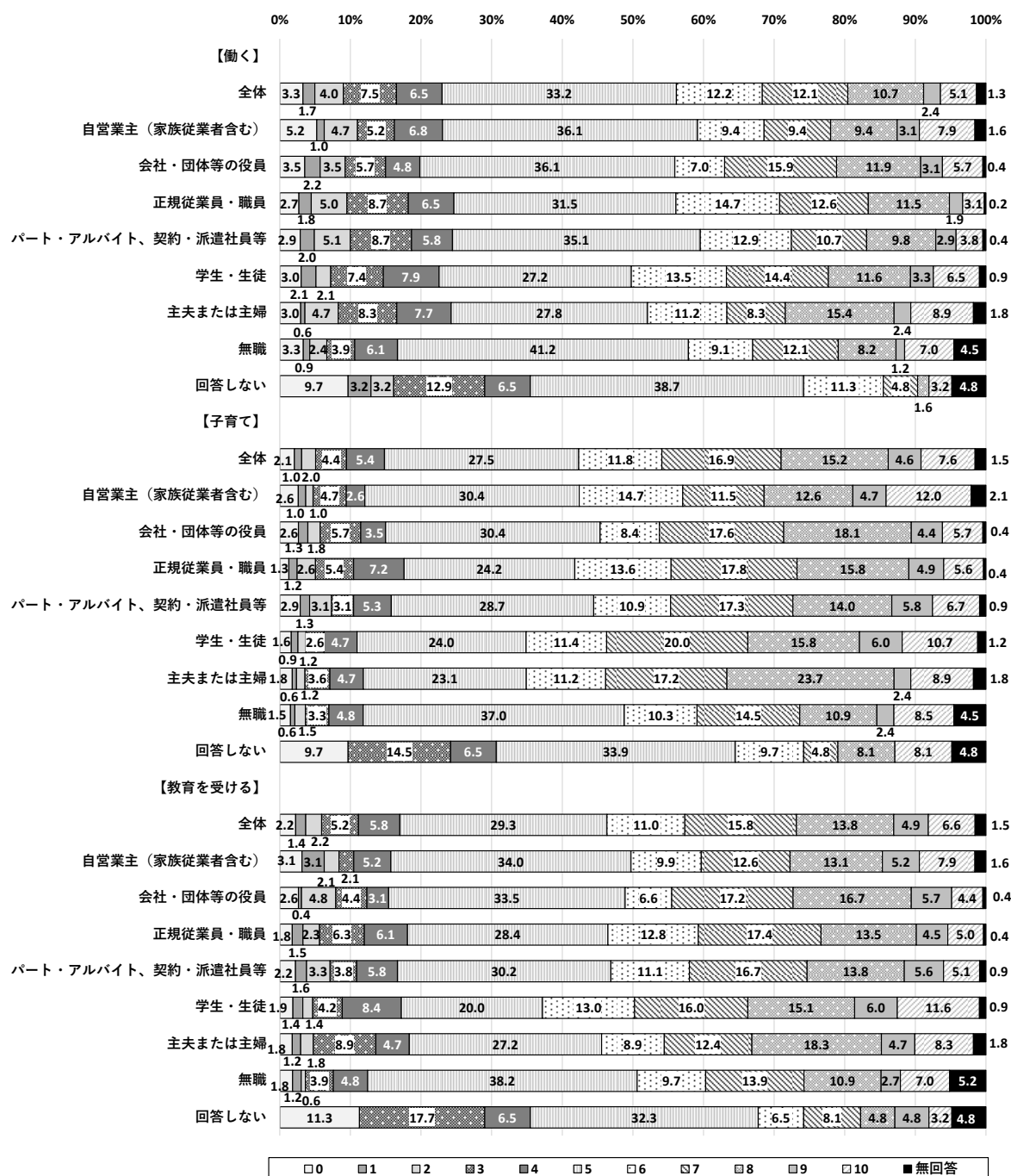
【割合】

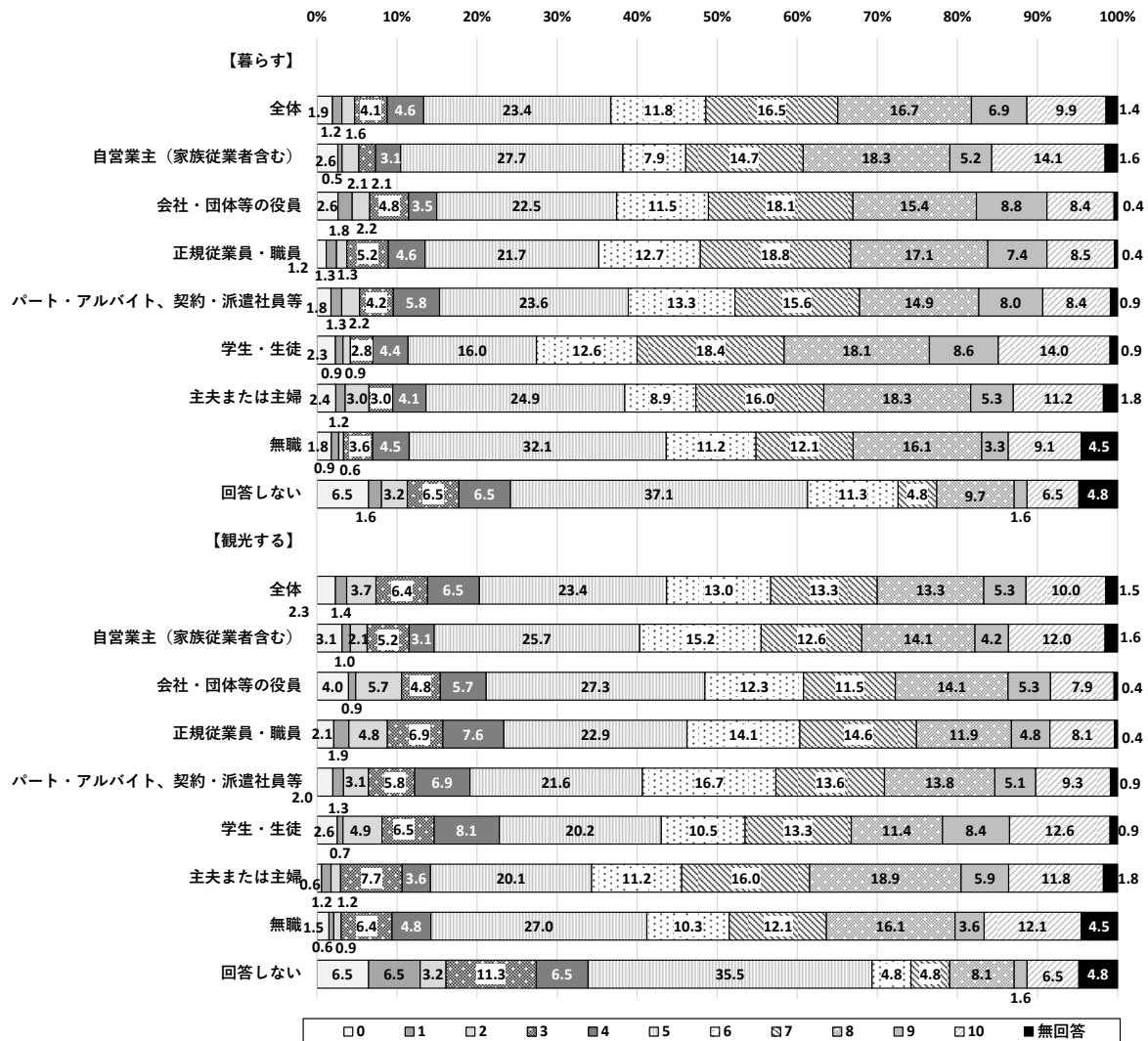
「働く」「教育を受ける」「観光する」では、すべての職業で「5」が最も高くなっている。

「子育て」では、「主夫または主婦」の「8」が23.7%と他の職業と比べて高い。

「6以上」を見ると、「観光する」を除くすべての設問項目で、「学生・生徒」が他と比べて高い。「観光する」では、「主夫または主婦」が63.8%と最も高くなっている。

図表 15-6-1-2 家族や親しい友人等への推薦度【割合】（職業別）



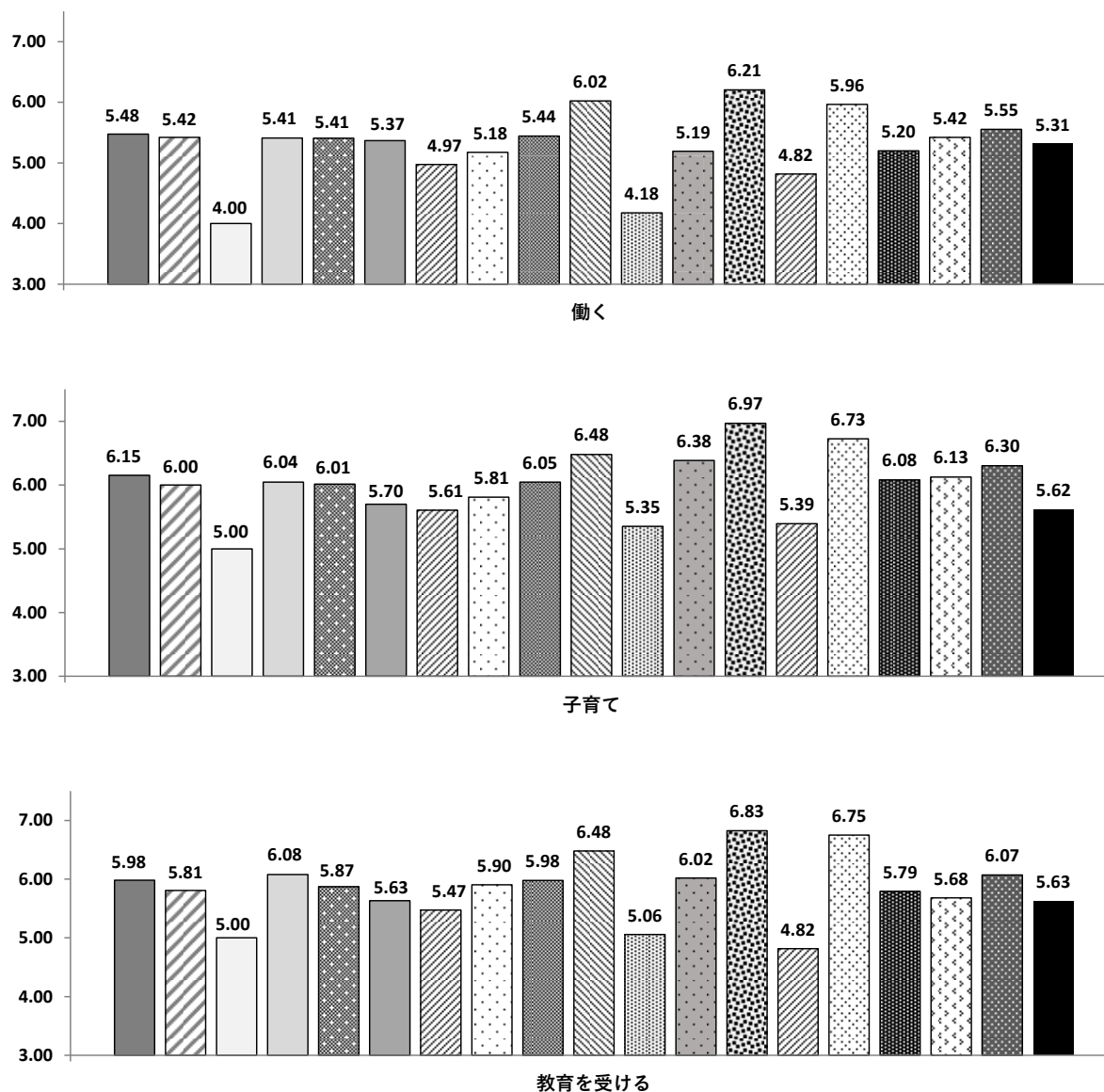


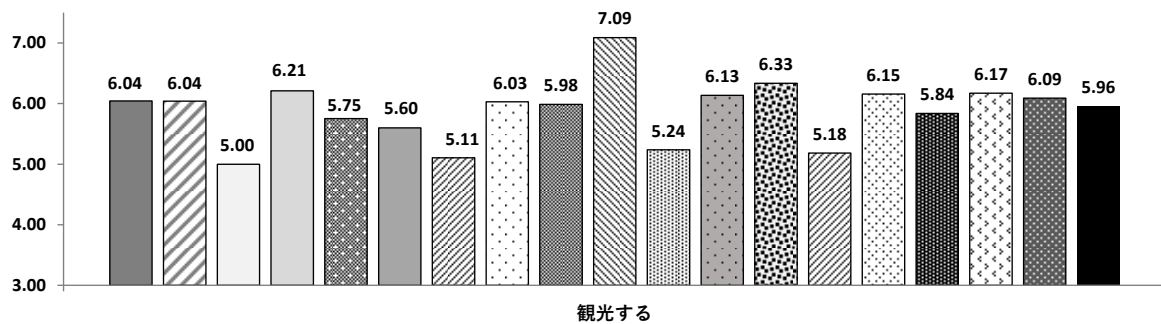
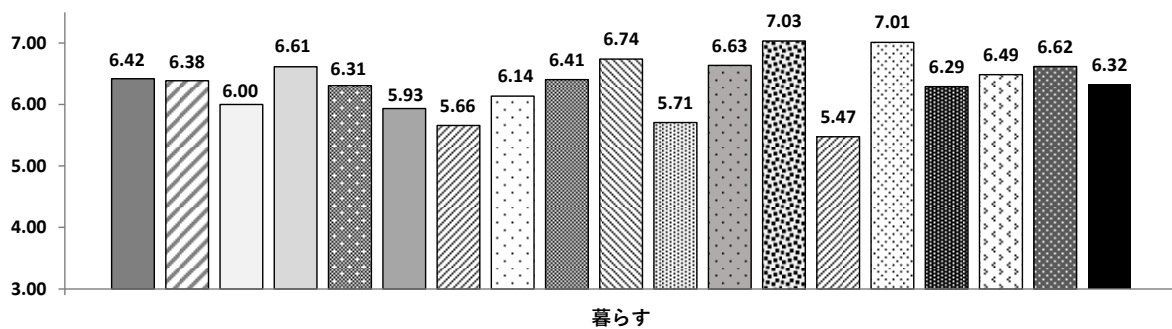
（６）－２ 職業分野別

【平均】

「観光する」を除くすべての設問項目で、「宿泊業・飲食サービス業」が、最も高い。特に、「暮らす」では7を超えている。一方、「観光する」では、「金融業・保険業」が7.09 と他と比べて高い。

図表 15-6-2-1 家族や親しい友人等への推薦度【平均】（職業分野別）





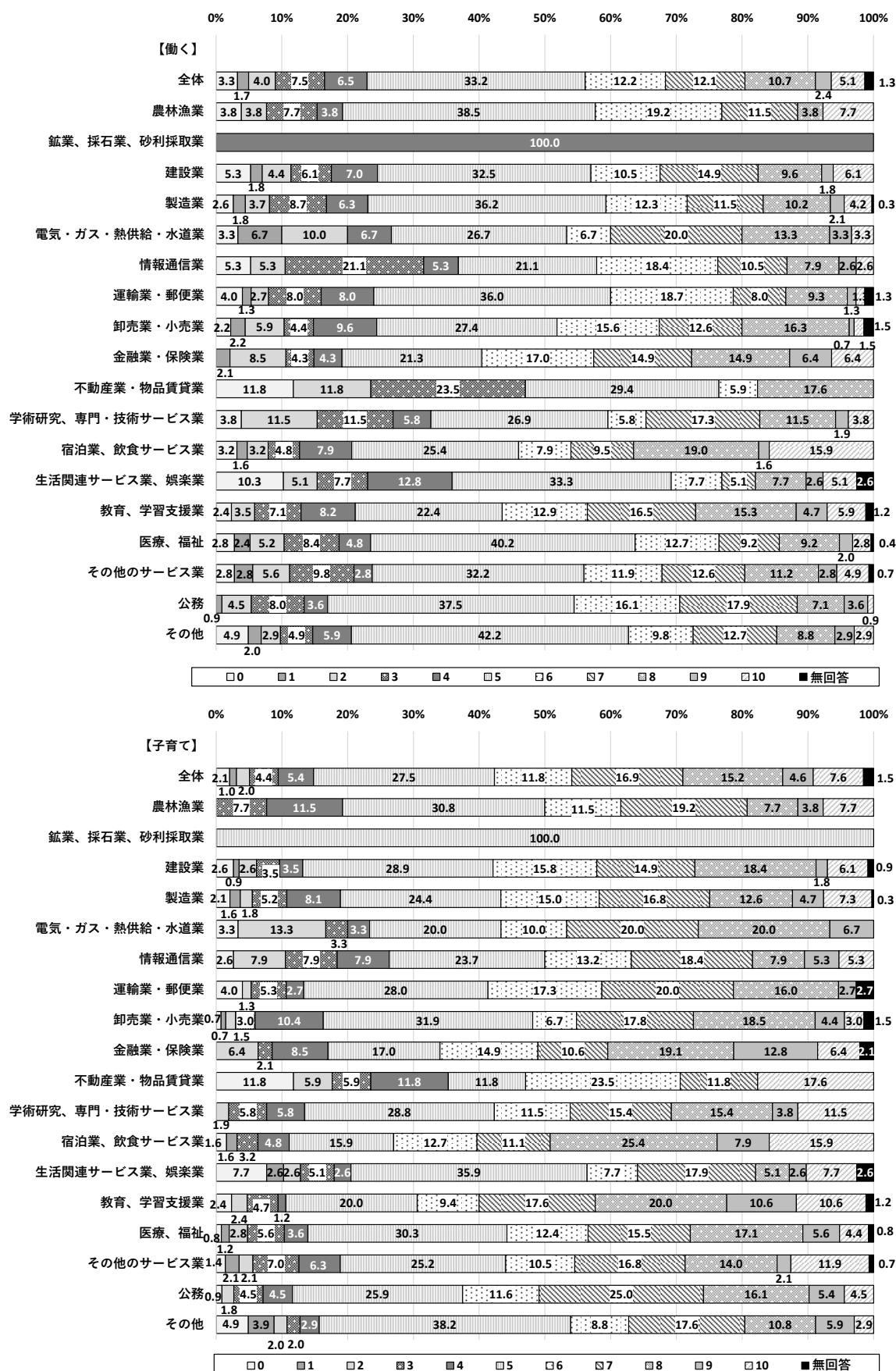
■ 全体 (N=2,719)	■ 農林漁業 (N=26)
□ 鉱業、採石業、砂利採取業 (N=1)	□ 建設業 (N=114)
■ 製造業 (N=381)	■ 電気・ガス・熱供給・水道業 (N=30)
■ 情報通信業 (N=38)	□ 運輸業・郵便業 (N=75)
■ 卸売業・小売業 (N=135)	■ 金融業・保険業 (N=47)
■ 不動産業・物品賃貸業 (N=17)	■ 学術研究、専門・技術サービス業 (N=52)
■ 宿泊業、飲食サービス業 (N=63)	■ 生活関連サービス業、娯楽業 (N=39)
□ 教育、学習支援業 (N=85)	■ 医療、福祉 (N=251)
□ その他のサービス業 (N=143)	■ 公務 (N=112)
■ その他 (N=102)	

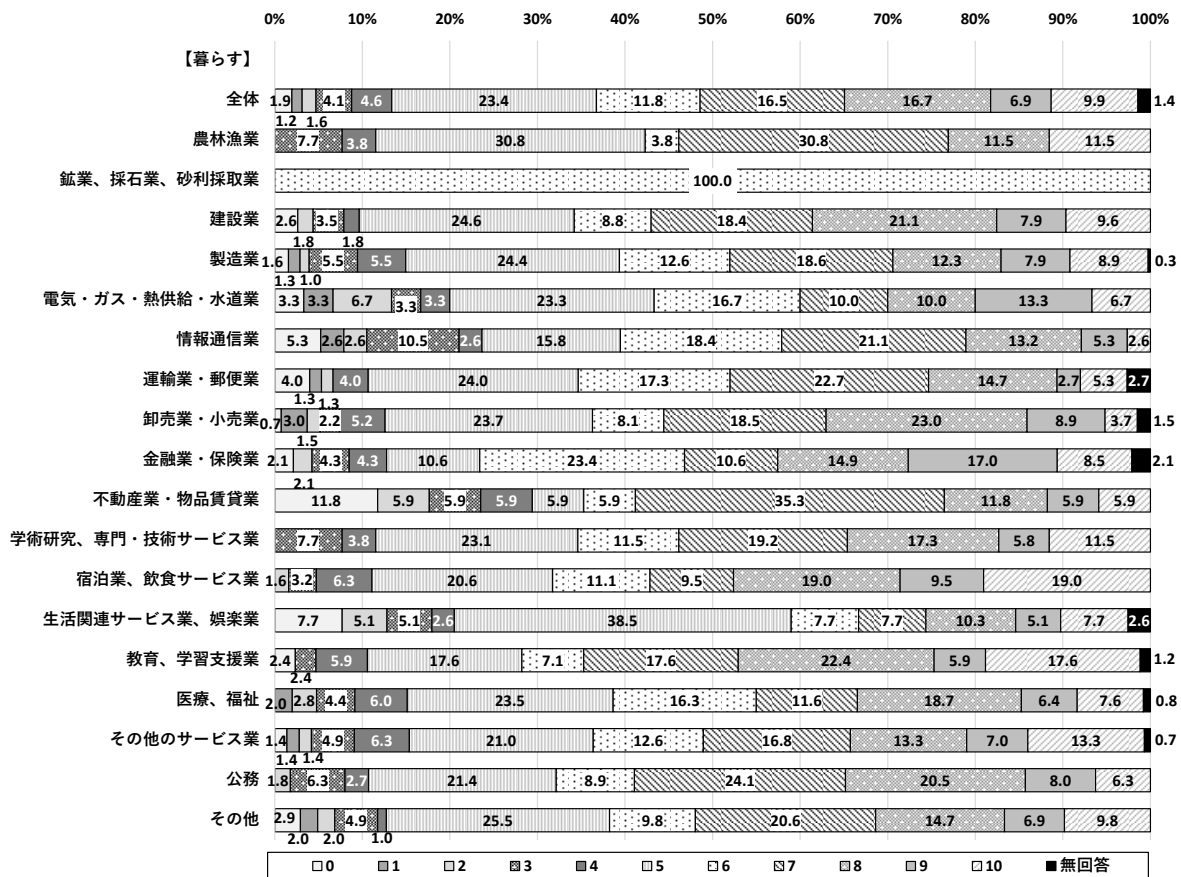
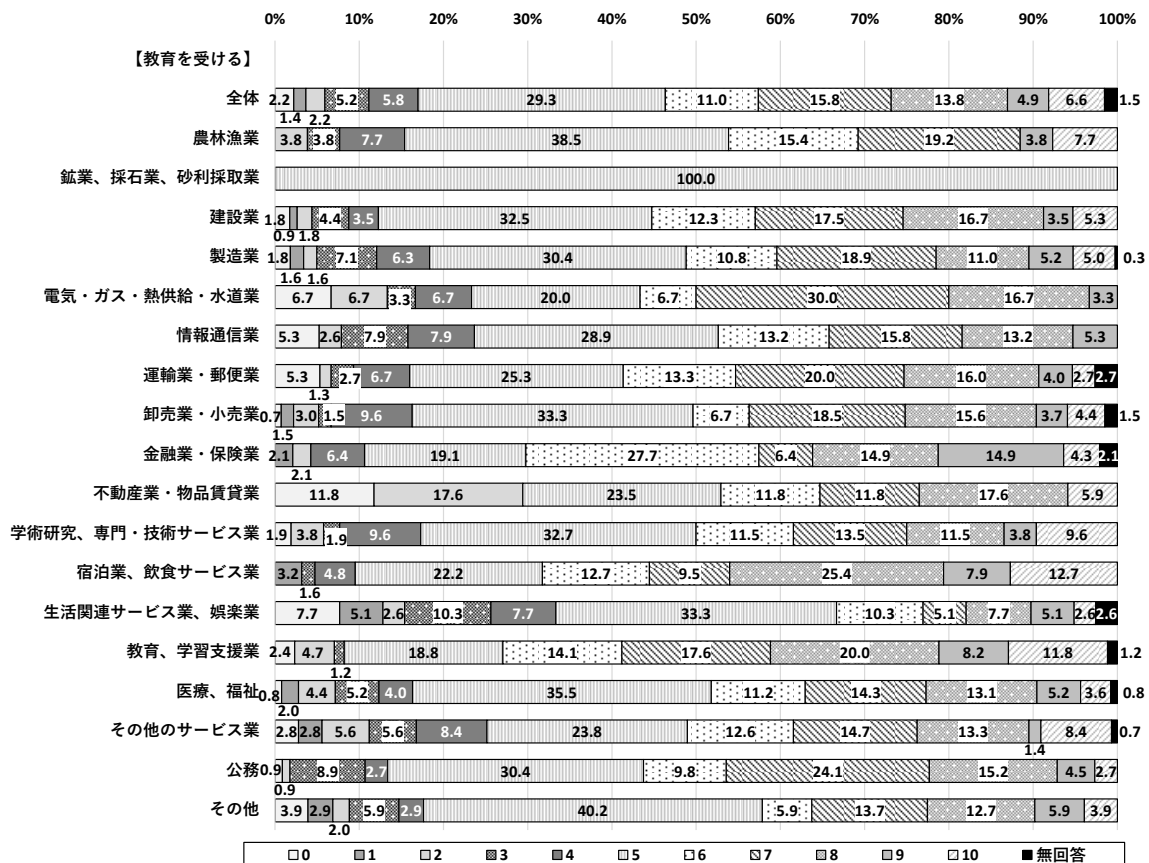
【割合】

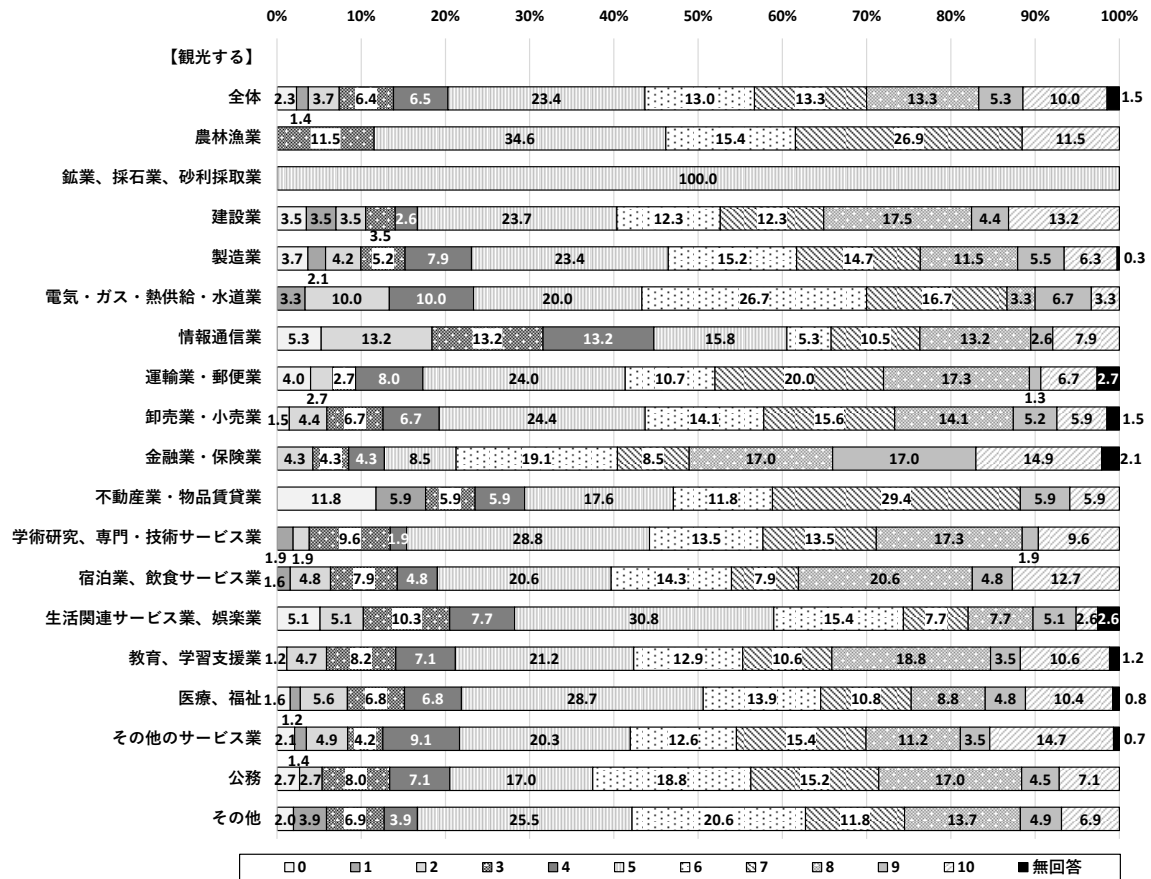
すべての職業分野で、「働く」では「5」が最も高い。

「6以上」を見ると、「働く」「暮らす」「観光する」では「金融業・保険業」が、他の職業分野よりも高い。「子育て」では、「宿泊業、飲食サービス業」が他の職業分野と比べて高い。「教育を受ける」では、「教育、学習支援業」が他の職業分野と比べて高い。

図表 15-6-2-2 家族や親しい友人等への推薦度【割合】（職業分野別）





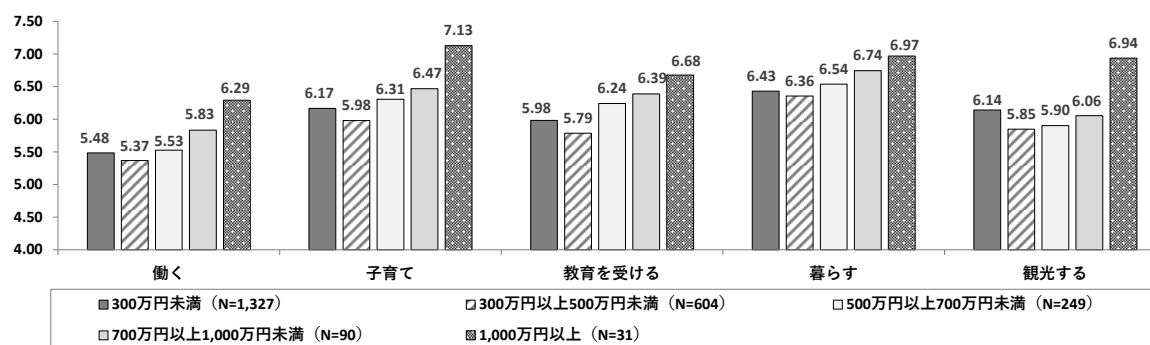


（６）－３ 年収別

【平均】

「暮らす」では、すべての年収で６を超えている。すべての設問項目で、「1,000 万円以上」が最も高い。特に、「教育を受ける」では「1,000 万円以上」が 7.13 と、他と比べて高い。

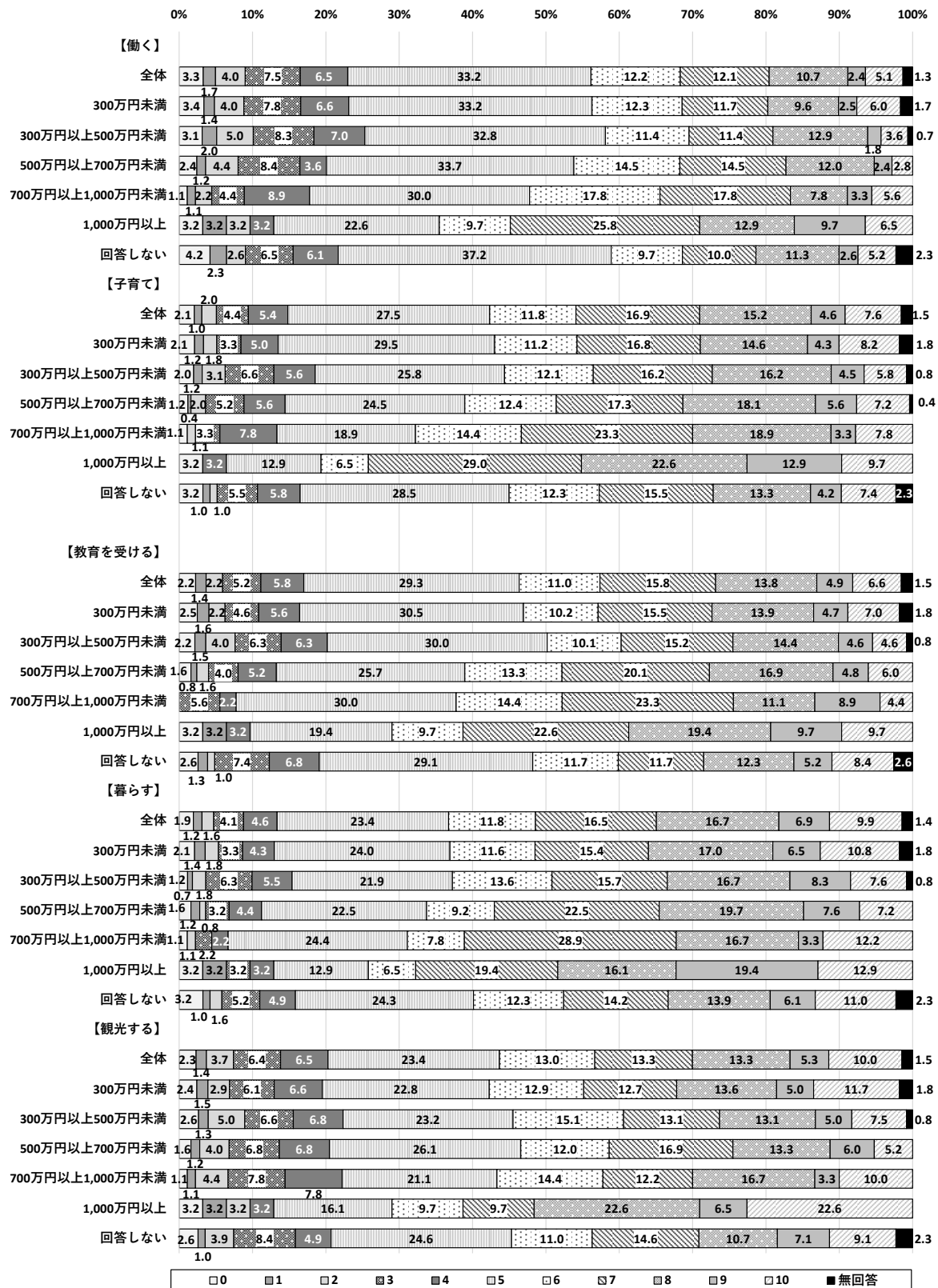
図表 15-6-3-1 家族や親しい友人等への推薦度【平均】（年収別）



【割合】

「６以上」を見ると、すべての設問項目で「1,000 万円以上」が最も高い。

図表 15-6-3-2 家族や親しい友人等への推薦度【割合】（年収別）

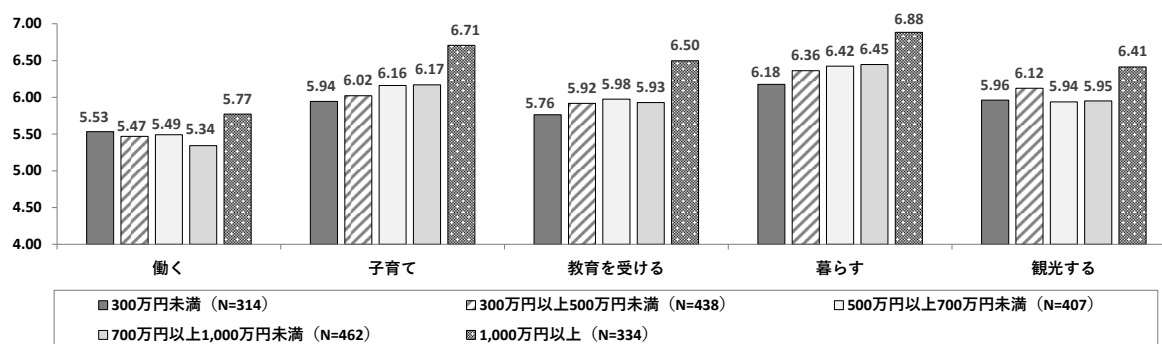


(6) - 4 世帯年収別

【平均】

「暮らす」では、すべての世帯年収で6を超えている。すべての設問項目において、「1,000万円以上」が最も高い。

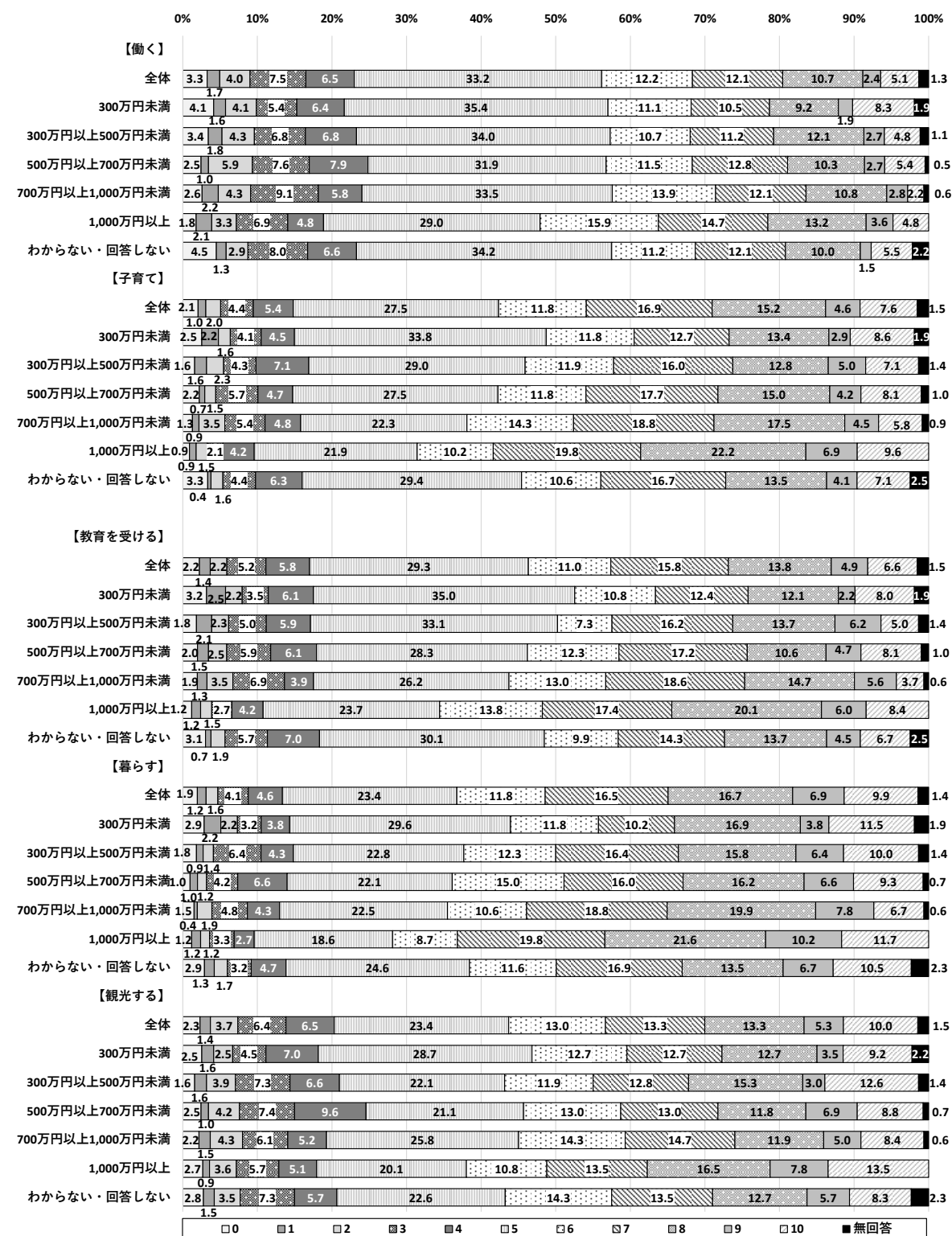
図表 15-6-4-1 家族や親しい友人等への推薦度【平均】(世帯年収別)



【割合】

「6以上」を見ると、すべての設問項目で「1,000万円以上」が他の世帯年収と比べて高い。

図表 15-6-4-2 家族や親しい友人等への推薦度【割合】（世帯年収別）



IV. 調査票

【1 あなたご自身やご家族のことについて】

問1から問5は、回答を統計的に分析するために、あなたご自身やご家族のことについてお聞きいたします。

問1. あなたの年齢（満年齢）をお答えください。（※記入日現在）

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 15～17歳 | 2. 18、19歳 | 3. 20～24歳 |
| 4. 25～29歳 | 5. 30～34歳 | 6. 35～39歳 |
| 7. 40～44歳 | 8. 45～49歳 | 9. 50～54歳 |
| 10. 55～59歳 | 11. 60～64歳 | 12. 65～69歳 |
| 13. 70～74歳 | 14. 75～79歳 | 15. 80歳以上 |

問2. あなたの性別をお答えください。（※記入は任意です）

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 回答しない |
|-------|-------|----------|

問3. お住まい等について

（1）現在お住まいの市町村は、どちらですか。

- | | | | | |
|---------|----------|---------|--------|--------|
| 1. 魚津市 | 2. 黒部市 | 3. 入善町 | 4. 朝日町 | |
| 5. 富山市 | 6. 滑川市 | 7. 舟橋村 | 8. 上市町 | 9. 立山町 |
| 10. 高岡市 | 11. 氷見市 | 12. 射水市 | | |
| 13. 砺波市 | 14. 小矢部市 | 15. 南砺市 | | |

（2）現在の住居の状況は、次のどれにあたりますか。

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1. 一戸建て（自己または家族所有） | 2. マンション等集合住宅（自己または家族所有） |
| 3. 一戸建て（借家） | 4. アパート等集合住宅（借家） |
| 5. その他（社宅、寮、下宿等） | |

（3）現在お住まいの地域の環境は、次のどれにあたりますか。

（ご自身の判断で、最もあてはまると思うものを1つ選択してください。）

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 家屋や商業施設が混在している市街地 | 2. 主に家屋が多く集まっている住宅地 |
| 3. 工場が多く集まっている地域 | 4. 田や畑など農地が多く集まっている地域 |
| 5. 海に近い地域 | 6. 山間地域 |
| 7. その他（いずれにもあてはまらない） | |

(4) あなたの出身地をお答えください。

※この設問では、出身地は「生まれてから18歳までの間で、最も長く暮らした地域」を目安としますが、ご自身の判断で構いません。あてはまると思うものをお選びください。

1. 富山県内 2. 富山県外

(5) 富山県外での居住年数（通算）について、1つ選んでください。

1. なし（生まれてからずっと富山県に住んでいる）
2. 5年未満
3. 5年以上10年未満
4. 10年以上20年未満
5. 20年以上

問4. ご家族等について

(1) あなたは、現在結婚していらっしゃいますか。（※事実婚を含みます。）

1. 結婚している
2. 結婚していたが、死別・離別した
3. 結婚していない
4. 回答しない

(2) あなたに、お子さんはいらっしゃいますか。

（※成人しているお子さんや別居しているお子さんも含めてお答えください。）

1. いる → 年齢ごとの人数もお答えください。

0歳～小学校入学前	人
小学生	人
中学生	人
15歳以上（中学生除く）～18歳未満	人
18歳以上	人

2. いない
3. 回答しない

(3) あなたは、ペットと一緒に暮らしていますか。

1. 暮らしている 2. 暮らしていない

(4) あなたには、同居されている方はいますか。また、「いる」の場合は、同居されている方の構成もお答えください。

1. いる

2. いない（一人暮らし）

3. 回答しない



あなたとの関係	同居の有無		
① 親 (配偶者の親を含む)	1. していない	2. している (両親)	3. している (父親または母親)
② 兄弟姉妹	1. していない	2. している	
③ 祖父母 (配偶者の祖父母を含む)	1. していない	2. している (祖父と祖母)	3. している (祖父または祖母)
④ 配偶者（事実婚含む）	1. していない	2. している	
⑤ 子	1. していない	2. している	
⑥ 孫	1. していない	2. している	
⑦ その他	1. していない	2. している	

(5) あなたが普段行き来する、別居の親族（※）はいますか。次の中からあてはまるものを1つお答えください。

〔 ※祖父母（配偶者の祖父母含む）、父母（配偶者の父母含む）、兄弟姉妹、子、孫など 〕

1. いる

2. いない

3. 回答しない

問5. ご職業・年収等について

(1) あなたの主なご職業等について、次の中から1つ選んでください。

1. 自営業主（自営業を手伝う家族従業者含む）
2. 会社・団体等の役員
3. 正規（雇用期間の定めなく雇われている）従業員・職員
4. パート・アルバイト、契約・派遣社員、家庭内での賃仕事（内職）
5. 学生・生徒
6. 主夫または主婦
7. 無職
8. 回答しない

(2) (1) で 1～4 に○をつけられた方のみお答えください。

該当する職業分野について、あてはまる番号を 1 つ選んでください。

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 農林漁業 | 2. 鉱業、採石業、砂利採取業 |
| 3. 建設業 | 4. 製造業 |
| 5. 電気・ガス・熱供給・水道業 | 6. 情報通信業 |
| 7. 運輸業・郵便業 | 8. 卸売業・小売業 |
| 9. 金融業・保険業 | 10. 不動産業・物品賃貸業 |
| 11. 学術研究、専門・技術サービス業 | 12. 宿泊業、飲食サービス業 |
| 13. 生活関連サービス業、娯楽業 | 14. 教育、学習支援業 |
| 15. 医療、福祉 | 16. その他のサービス業 |
| 17. 公務 | 18. その他 |

(3) あなた自身のおおよその年収（税・社会保険料込み）について、次の中から 1 つ選んでください。

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| 1. 100 万円未満 | 2. 100 万円以上 300 万円未満 |
| 3. 300 万円以上 500 万円未満 | 4. 500 万円以上 700 万円未満 |
| 5. 700 万円以上 1,000 万円未満 | 6. 1,000 万円以上 2,000 万円未満 |
| 7. 2,000 万円以上 | 8. 回答しない |

(4) あなたの世帯全体のおおよその年収（税・社会保険料込み）の合計額について、次の中から 1 つ選んでください。

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| 1. 100 万円未満 | 2. 100 万円以上 300 万円未満 |
| 3. 300 万円以上 500 万円未満 | 4. 500 万円以上 700 万円未満 |
| 5. 700 万円以上 1,000 万円未満 | 6. 1,000 万円以上 2,000 万円未満 |
| 7. 2,000 万円以上 | 8. わからない・回答しない |

【2 生活での実感について】

次に、問6から問12は、あなたの生活での実感や普段のお気持ちをお聞きします。

それぞれの設問について、あてはまる番号を1つ選んでください。

問6. 普段のあなた自身の実感について

		はい	どちらか 言えばはい	どちらか いいえ	いいえ	わからない
1	身体の状態は健康だと感じている。	4	3	2	1	0
2	心の状態は健康だと感じている。	4	3	2	1	0
3	生活に必要な所得や資産がある。	4	3	2	1	0
4	自分のしたいことをする、または欲しい物が買える経済的なゆとりがある。	4	3	2	1	0
5	住まいは快適・安全・安心であると感じている。	4	3	2	1	0
6	自分を受け入れてくれて、心から安らげる場所がある。	4	3	2	1	0
7	現在置かれている立場・地位に満足を感じている。	4	3	2	1	0
8	楽しい、嬉しい、面白いなど（ポジティブな）明るい気持ちになることが多い。	4	3	2	1	0
9	自分の選択や行動は、自らの意思で自由に決めている。	4	3	2	1	0
10	自分らしく、ありのままでいられている。	4	3	2	1	0
11	娯楽や趣味、学びを行うための、自分の自由な時間がある。	4	3	2	1	0
12	時間を忘れて夢中になることや没頭することがある。	4	3	2	1	0
13	自分が行っていることに、やりがい・生きがいを感じている。	4	3	2	1	0
14	様々な困難があっても、乗り越えていくことができると感じている。	4	3	2	1	0
15	夢や目標に向かって、チャレンジや努力をしている。	4	3	2	1	0
16	将来に、期待や楽しみ、ワクワクする気持ちを感じている。	4	3	2	1	0
17	他の人に対して感謝の心を持ち、「ありがとう」と言葉で伝えている。	4	3	2	1	0
18	他の人を喜ばせたい、楽しませたいという気持ちを持って行動している。	4	3	2	1	0
19	他の人のために、親切な対応や手助けをするよう心がけている。	4	3	2	1	0
20	他の人が自分と異なる価値観や意見を持っていたり、それを尊重している。	4	3	2	1	0

問 7. 家族との関係について

		はい	どちらか 言えばはい	どちらか いいえ	いいえ	わからない
1	家族との関係は良好である。	4	3	2	1	0
2	家族と一緒にいることで、嬉しい、楽しいなど（ポジティブな）明るい気持ちになることが多くある。	4	3	2	1	0
3	困った時や苦しい時に、家族は力になってくれると感じている。	4	3	2	1	0
4	家族は、あなたの意見や価値観を理解・尊重してくれている。	4	3	2	1	0
5	家族はあなたの夢や目標達成のため、応援・協力してくれている。（または、応援・協力してくれると感じている。）	4	3	2	1	0

問 8. 友人との関係について

		はい	どちらか 言えばはい	どちらか いいえ	いいえ	わからない
1	友人との関係は良好である。	4	3	2	1	0
2	友人と一緒にいることで、楽しい、嬉しいなど（ポジティブな）明るい気持ちになることが多くある。	4	3	2	1	0
3	困った時や苦しい時に、友人は力になってくれると感じている。	4	3	2	1	0
4	友人は、あなたの夢や目標達成のため、応援・協力してくれている。（または、応援・協力してくれると感じている。）	4	3	2	1	0

問 9. 在籍・参加している職場や学校、各種団体・グループ等（「職場・学校等」）について

		はい	どちらか 言えばはい	どちらか いいえ	いいえ	わからない
1	職場・学校等での人間関係は良好である。	4	3	2	1	0
2	職場・学校等で楽しい、嬉しいなど（ポジティブな）明るい気持ちになることが多くある。	4	3	2	1	0
3	職場・学校等に愛着や誇りがある。	4	3	2	1	0
4	職場・学校等は、自分の夢や目標を実現できる場である。	4	3	2	1	0

問 10. お住まいの場所の近所や町内（「地域」）について

		はい	どちらかと言え ばはい	どちらかと言え ばいいえ	いいえ	わからない
1	地域での人間関係は良好である。	4	3	2	1	0
2	困った時や苦しい時に、地域の人はお助けしてくれると感じている。	4	3	2	1	0
3	地域には、楽しい、嬉しいなど（ポジティブな）明るい気持ちになることができる場所や機会が多くある。	4	3	2	1	0
4	地域の方は、あなたの意見や価値観を理解・尊重してくれる。	4	3	2	1	0

問 11. 富山県での暮らしに対するあなたの実感について

			はい	どちらかと言え ばはい	どちらかと言え ばいいえ	いいえ	わからない
1	富山県での暮らしに不安は <u>ない</u> 。	ア) 防災・防犯 面	4	3	2	1	0
		イ) 医療・福祉 面	4	3	2	1	0
		ウ) 移動（交通）面	4	3	2	1	0
2	全体として、あなたの意見や価値観を理解・尊重してくれる環境がある。		4	3	2	1	0
3	全体として、あなたが成長するための学びや経験ができる環境がある。		4	3	2	1	0
4	全体として、あなたの夢や目標が実現できる環境がある。		4	3	2	1	0
5	富山県の未来に、期待や楽しみ、ワクワクする気持ちがある。		4	3	2	1	0
6	富山県ならではの自然や食、文化等に愛着や誇りがある。		4	3	2	1	0

問 12. あなたの生活全体に対する実感について

	はい	どちらかと言え ばはい	どちらかと言え ばいいえ	いいえ	わからない
総合的に、生活が整っている（仕事など社会活動や、余暇活動など、様々な面のバランスや調和がとれている）と感じている。	4	3	2	1	0

問 13. あなたにとって、最も理想的な生活であると思う状態を「10」、最悪であると思う状態を「0」として、「10」～「0」の11段階で表現すると、
①現在、あなた自身は、どの程度の状態であると感じていますか。
 また、②5年前は、どの程度の状態であったと思いますか。
 そして、あなたの想像では、③5年後どういう状態になっていると思いますか。
それぞれの設問につき1つ、あてはまる段階を選んで○をつけてください。

	← 最悪な状態						→ 最も理想的な状態					
(過去) ↑	② 5年前	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
(現在) ↓	① 現在	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
(未来) ↓	③ 5年後	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

【3 その他の事項】

問 14. 以下の各項目について、あなた自身の状況や意識、お考えをお聞きします。
それぞれの設問について、あてはまる番号を1つ選んでください。

		はい	どちらか 言えばはい	どちらか いいえ	いいえ	わからない
1	健康や趣味等のため、身体を動かす運動を十分に行っていると思う。	4	3	2	1	0
2	十分に睡眠をとれていると思う。	4	3	2	1	0
3	栄養バランスや量など健康面を考えて食事をしている。	4	3	2	1	0
4	自分の悩みや困りごとを相談できる人がいる、または相談できる環境がある。	4	3	2	1	0
5	自分らしく、居心地良くいられる場所（自宅、職場、学校、団体、各種コミュニティ（オンライン上のコミュニティ含む）など）が十分にある。	4	3	2	1	0
6	自分の考えや意見を伝えたり、自由に表現したりすることが出来る機会が十分にある。	4	3	2	1	0
7	ストレスや緊張、悩みや苦しさ、孤独などネガティブな気持ちを感じる事が多くある。	4	3	2	1	0
8	芸術・文化（美術、音楽、演劇・演芸、舞踊、生活文化、文芸、映画、メディア芸術、伝統芸能等）に関する活動（自ら取り組む、または鑑賞するなど）を積極的に行っている。	4	3	2	1	0

ここまでで、約7割終わりました。あと少し、よろしくお願いいたします。

		はい	どちらかといえばはい	どちらかといえばいいえ	いいえ	わからない
9	自分や家族のため、お金に関する知識（収入・支出の管理、貯蓄、投資等）を得ることに努めている。	4	3	2	1	0
10	自分は周りの人や社会の役に立っていると感じている。	4	3	2	1	0
11	お住まいの場所の近所や町内（「地域」）の人たちと共に協力し合い、支え合っている。	4	3	2	1	0
12	ボランティアや地域での活動に自ら進んで参加している。	4	3	2	1	0
13	地域行事・イベント等、地域の活性化につながる活動に積極的に関わりたい。	4	3	2	1	0
14	住まいの周辺で、犯罪や事故発生に対する不安がある。	4	3	2	1	0
15	自身の家庭において災害への備え（ハザードマップの確認、食品備蓄、非常用持出品の常備等）をしている。	4	3	2	1	0
16	デジタル化の進展により、自分の暮らしが便利で豊かになったと感じている。	4	3	2	1	0
17	富山県内における自家用車での移動に不安・不満がない。	4	3	2	1	0
18	富山県内における自家用車以外（公共交通機関など）での移動は快適・便利である。	4	3	2	1	0
19	趣味や娯楽、ファッション、学びなどに関する買い物（通信販売を含む）に不安や不便がない。	4	3	2	1	0
20	人口の減少により、県が提供する行政サービス（許認可、証明書等の発行手続や、公共施設・インフラの提供など）の質が低下したと感じている。	4	3	2	1	0
21	スポーツに親しんだり、楽しんだりすることができている。	4	3	2	1	0
22	富山県の自然や文化に触れ合う機会が多くある。	4	3	2	1	0
23	食材の購入または外食の際は、意識して富山県産のものを選んでいる。	4	3	2	1	0
24	富山県のお米やお酒、魚などの県産品は、県外に自慢できる魅力的なものだと思う。	4	3	2	1	0
25	富山県には、家族や友人等と楽しく過ごすことができる場所やイベントなどの機会が十分にある。	4	3	2	1	0
26	県内企業の活動や県内経済の発展に期待感を持っている。	4	3	2	1	0
27	住居を探すとき、新築一戸建てや賃貸アパート、分譲マンションだけでなく、中古住宅や空き家をフルリノベーションした住宅など、選択肢の拡がりを感じる。	4	3	2	1	0
28	農山漁村地域に行ってみたい、関わりを深めてみたいと思う	4	3	2	1	0

		はい	どちらか 言えばはい	どちらか 言えばいい	いいえ	わからない
29	富山県では、起業や新しい挑戦を支援する風土や環境が整っていると思う。	4	3	2	1	0
30	あなたのまわりでは、年齢・性別・国籍・障害などに関係なく誰もが活躍できていると思う。	4	3	2	1	0
31	あなたの住んでいるところでは、快適なまちづくりが進んでいると思う。	4	3	2	1	0
32	将来の世代のために、リサイクル、廃棄物削減、再生可能エネルギーの活用など環境に配慮した行動をとっている。	4	3	2	1	0
33	富山県は、環境保全に関する取組みが進み、自然環境や生活環境が守られていると思う。	4	3	2	1	0
34	※現在、仕事をされている方にお聞きします。 仕事をするうえで、働き方の選択肢、労働時間・休暇、福利厚生、職場の環境等の観点から「働きやすさ」を感じている。	4	3	2	1	0
35	※現在、仕事をされている方にお聞きします。 あなたを含め、あなたの職場で働く人は、「働きがい」を持って、自らの仕事にいきいきと積極的に取り組んでいると感じている。	4	3	2	1	0

問 15. 次のことについて、家族や親しい友人等にどの程度、おすすめしたいと思いますか。

	← 全く思わない						非常にそう思う →					
① 富山県で働くこと	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
② 富山県で子育てすること	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
③ 富山県で教育を受けること	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
④ 富山県で暮らすこと	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
⑤ 富山県で観光すること	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	

上記回答の理由があれば自由に記入してください。箇条書きでも構いません。

調査は以上で終了です。最後までご協力いただきありがとうございました。

ご回答いただいた内容は、個人の特定ができないよう統計的に処理した上で、集計・分析し、富山県のウェルビーイング向上のための貴重な資料として活用させていただきます。

令和7年度
ウェルビーイング県民意識調査
結果報告書

令和7年12月発行

富 山 県

富山市新総曲輪1番7号

TEL：076-431-4111

担当 知事政策局企画室ウェルビーイング推進課

TEL：076-444-8493

集計・分析 株式会社ジェック経営コンサルタント

富山市湊入船町3番30号

TEL：076-444-0035
